

宇宙意識に戻る旅  
地球の未来種族ライラさん  
メッセージ集





地球の未来種族ライラさん  
宇宙意識に戻る旅

高次元存在のチャネリングライブ  
メッセージ集

著者 Ellie & TAKESHI

瀬戸武志

表紙デザイン 瀬戸武志

出版 宇宙の光 出版局



# 「宇宙意識に戻る旅」について



今回ご紹介する「地球の未来種族ライラ」さんは、今私たちが生きている地球の未来に存在する地球人の一部が、地球から他の星に移られて、その星の種族と融合した結果生み出された種族の1人です。

ライラさんの遺伝子は半分が地球人で、残りの半分がその星の種族の遺伝子ということになります。

ライラさんの種族は、新たな星で進化して独自の生き方をするようになりました。

その生き方とは過度な科学技術に頼ることなく、自然を尊重して生きるという生き方です。

それは、地球人が過度な科学技術に頼ることで、人間だけでなく動物や植物たちも大きな被害を受けてしまったという反省のもとに生み出された考え方です。

しかしながら、この宇宙に生きる多くの種族がそのような考え方をしており、科学技術に頼った生き方をするのは3次元世界特有の考え方のようです。

ライラさんは、3次元世界に生きる私たちの状況も十分に理解しながら、私たちが5次元意識になってアセンションすることを手助けするメッセージを伝えてくれます。彼女のうちに、地球人として生きていた遺伝子の記憶があるからこそ、他の高次現存在よりも、地球人の心情に寄り添いながら私たちの成長を促すことができるのだと思います。

そのために、ライラさんが伝えるメッセージは、私たちの日常生活とも深く関わる具体的なお話がとても多く、ライラさんの言葉を聞くことで多くの方が目覚めていくのではないかと思います。

この本は、私たち地球人が宇宙意識に再び戻り、新たな体験をすることができるよう願って作られました。

ライラさんの言葉と瞑想ワークは、その「道しるべ」となることでしょう。

1人でも多くの方が、アセンションをする地球に向かうことができるよう、私たち  
がライラさんから教えていただいたことを分かち合っていきたいと思います。

Ellie さんのトランスチャネルによるライラさんのお話は、宇宙の光の YouTube チ  
ャンネルでも見ることができますので、ライラさんのとてもやさしいエネルギーを体  
験していただくことができるかと思います。

私のアーマー・ブログ「アセンション 光の世界へ」では、ライラさんをはじめ高次  
現存在たちのメッセージを読むことができますのでぜひご訪問ください。

尚、この本は素人編集による本ですので誤字脱字は御容赦ください。

この本はアセンションを志す方たちのために書かれた本ですので、一般の方全てに  
当てはまる内容ではありませんのでご了承ください。

1年間にわたって高次元存在たちのチャネリングを行い、私たちに貴重な情報とエ  
ネルギーをもたらしてくれた Ellie さんに深い感謝と敬意を送らせていただきます。  
また私たちを支えてくれた宇宙の光のメンバーたちにも感謝いたします。

お願い—この本には様々な情報が載せてありますがご自分が実践するときはよく  
考えて自己責任でお願いいたします。

TAKESHI(瀬戸 武志)

#### 【動画のご案内】

ライラさんの Vimeo 動画はこちらからご覧ください。

パソコンで検索される場合は

「Vimeo 瀬戸武志」でご検索ください。

ショーケースの中にライラさんのリストがあります。



# 「宇宙意識に戻る旅」目次



## 第1章 高次元存在のチャネリングライブ 2022年1月9日13時

PART1 地球の未来種族ライラさんについて	8
PART2 地球人の意識変化から未来種族が誕生	14
PART3 愛から生まれた存在	20
PART4 自然の摂理を大切にした生き方	24
PART5 ライラさんの星の祈り	32

## 第2章 高次元存在のチャネリングライブ 2022年2月5日13時

PART1 地球人の生き方に関して	34
PART2 宇宙種族の出産に関して	39
PART3 ライラさんの星の役割、植物について	45
PART4 私たちがアセンションするためのヒント	49
PART5 健康を保つ食物について	55
PART6 アセンション後の発電や科学技術について	58
PART7 制限を外す瞑想ワーク	62

## 第3章 高次元存在のチャネリングライブ 2022年2月5日 21時

PART1 ホログラムの世界の意味	65
PART2 4次元世界と5次元世界	71
PART3 5次元世界に適用する食物	76
PART4 エネルギーが低下した土地の活性化	80
PART5 半物質体の体について、教育について	85
PART6 植物を使用したヒーリングについて	89

第4章 高次元存在のチャネリングライブ 2022年3月5日13時	
PART1 日本人の特質について	93
PART2 言霊が持つ作用について	97
PART3 自分自身への愛について	100
PART4 科学技術と自分軸について	105
PART5 ライラさんの星での動物や暮らし	109
PART6 思考の現実化とシンクロについて	113
第5章 高次元存在のチャネリングライブ 2022年3月5日21時	
PART1 日本人を創った宇宙種族について	118
PART2 地球人の愛を発展させること	126
PART3 ウクライナ侵攻と核、宇宙連合	132
PART4 教育、龍神、神社の精霊などについて	136
PART5 地球の声を聴くためのワーク	145
第6章 高次元存在のチャネリングライブ 2022年4月2日13時	
PART1 ライラさんの先祖が移住した星の起源	147
PART2 エレメントや精霊・妖精について	157
PART3 エレメントに対する感謝の瞑想ワーク	166
第7章 高次元存在のチャネリングライブ 2022年4月2日21時	
PART1 ライラさんの地球人先祖が体験したアセンション	173
PART2 一瞬一瞬を大切にして生きる	181
PART3 波長について、共振の秘密	185
PART4 虫と共に生きること	190
PART5 ライラさんの星で育っている地球の植物	195
第8章 高次元存在のチャネリングライブ 2022年5月7日13時	

PART1	3次元意識と5次元意識の選択	200
PART2	宇宙の法則 地球の法則	205
PART3	5次元意識と地球環境について	209
PART4	地球は物理世界を楽しむテーマパーク	214
PART5	5次元意識になるための瞑想ワーク	218

## 第9章 高次元存在のチャネリングライブ 2022年5月7日21時

PART1	3次元意識、4次元意識、5次元意識	222
PART2	高次現存在から波動を落として地球に入る	228
PART3	3次元から元の世界に戻るアセンション	232
PART4	肉体のライトボディ化とチャakra	236
PART5	地球人が持つシンボル、神について	239

## 第10章 高次元存在のチャネリングライブ 2023年6月4日13時

PART1	4次元意識、5次元意識で見る世界	244
PART2	4次元世界に長くいてはいけない	251
PART3	4次元意識で生まれてくる子供たち	258
PART4	ウイルスによって人間の体が進化する	262
PART5	ポールシフトと肉体のボルテックスポイント	268
PART6	ワンネスのための瞑想ワーク	271

## 第11章 高次元存在のチャネリングライブ 2022年7月2日21時

PART1	人工的な地球のシステムとパラレルシフト	275
PART2	地球を動かしている原動力は天然石	282
PART3	地球の災害を穏やかにする方法	285
PART4	自由な肉体、関節痛、夏野菜について	290
PART5	動植物のワクチンとアレルギー	295
PART6	お家をニュートラルに保つワーク	299

## 第12章 フォトンベルトについて 2023年7月10日

PART1 フォトンベルトの特徴について	302
PART2 フォトンエネルギーによる肉体の変化	308
PART3 フォトンエネルギーと遺伝子	311
PART4 肉体のアップデート	316
PART5 フォトンエネルギーに関して	322
PART6 ファーストコンタクトに関して	327





## 第1章

# 地球の未来種族ライラさん 高次元存在のチャネリングライブ

2022年1月9日



### 第1章目次

- PART1 地球の未来種族ライラさんについて
- PART2 地球人の意識変化から未来種族が誕生
- PART3 愛から生まれた存在
- PART4 自然の摂理を大切にした生き方
- PART5 ライラさんの星の祈り

# PART1 地球の未来種族ライラさんについて

皆さま、初めまして、私は今皆さまがいらっしゃる地球のパラレル世界の約500年後に生まれる存在です。

私たちの種族は地球人の方とシリウス星系の方とオリオン座の方の遺伝子を基に作られたハイブリッドの存在です。

それでは私の星のことをお話したいと思います。

私の姿は地球人の方たちと同じように頭が有り、手も2本有り、足も2本有るヒューマノイド型です。

しかし肌の色は大変異なっております。

皆さまの世界で上映された「アバター」という映画を御存知でしょうか。

その「アバター」に出てこられる星の人の姿に大変よく似た姿とお伝えしたらイメージしやすいかと思います。

私たちの肌色は「アバター」に出てこられる方ほどにはブルーではないのですが、薄いブルーの肌色で目は皆さまよりも大変大きくなっております。

長い年月をかけてこのような姿に私たちはなったのです。

皆さまがいる今の地球から500年後の世界は、太陽系の方たちはとても愛で満たされ、そして平和な宇宙となっております。

もちろん地球も今の地球とは姿を大きく変え、皆さまは個々を大切にしながら愛でつながっております。

私も地球人の遺伝子を受け継いだものですから、たまに地球に訪れることが有るのですが、皆さまは大変愛にあふれております。

私は第2の故郷として地球をとても愛おしく思っております。

それでは次に今の地球からどのようなことを経て500年後の世界につながっていくのか、ということを差し支えのない程度にお話ししたいと思います。

今皆さまの星では、コロナウィルスというものに振り回されていると思いますが、こ

のコロナウイルスは世界同時多発的に起こっているかと思います。

そしてウイルスを撲滅しようとワクチンも出ているかと思います。

ただ全てのことは完璧ということはございません。

皆さんも御存知のように、体に一切害が無く、安全なものというものは存在しないように、このウイルスに対抗するために出てきたワクチンもまだ不完全であるということを理解されていると思います。

その不完全なワクチンが完璧ではない、ということを皆さん方はこの3年の間に気付かれることになるでしょう。

多くの方たちが既に気付いているとは思うのですが、はっきりと気付くのは、これから3年の間かと思います。

その間に多くの方たちが気付くのです。

本当に健康的な体を保ちそして精神も健康的に保つためには、この地球にある自然ともっと対話し「自分自身はあくまでも自然の一部なんだ」ということに気付く必要が有ると皆さん方は理解されたのです。

そして気付かれてから、皆さん方は体に害の有るもの、人間だけでなく動物や植物たちにも害が有るものを、皆さん方は手放し始めたのです。

自分たちにとって安全なもの、動物たちにも安全なもの、そして植物たちにも、この大自然や地球に対しても安全なものでなければ使用してはいけないと皆さん方は気付き、そのようなものだけを残すようになったのです。

そして安易な豊かさを手放すようになったのです。

無理のない範囲で、便利なものやテクノロジーというものを地球の皆さん方は手放していました。

「全ては大自然の中に存在していて新しく作るものは何一つ無い」と皆さん方は気付き、新たに何かを作ろう、生み出そうというの是最小限にとどめるようになったのです。

そして徐々に徐々にその動きが強まり、皆さん方の生活が大きく変わることで、みながらの体力と強い精神力を皆さん方は取り戻すことができました。

皆さん方は直感力に優れ、第6感も目覚めていき、宇宙とつながる感覚と言われてい

る第7感も開いてきたのです。

皆さまが今まで目に見えなかつたものが次々と見えるようになり、また感じられるようになることで、地球の地下で文明を築き上げてきた存在たち、皆さまが地底人と呼んでいる存在たちともコンタクトをとることができるようになりました。

そして地上と地底がついにひとつになり、皆さまはさらに自分自身をスピリチュアル的に豊かにしていったのです。

時は進み、地球の先祖たちは500年後の私たちにつながりましたが、今の私たちはあまりテクノロジーを重要とはしない生き方をしております。

自然も大変豊かで、自分たちの手で作れるものはなるべく自分たちで作っていくという生活を今も私たちはしております。

そうすることで精神性も失われることなく、体力も維持することができ、わずかに発展させているテクノロジーによって、自分の星以外の方たちとコンタクトをとることも可能になっております。

もちろん私たちは意識だけであらゆる星、あらゆる世界につながることができます。そして時間までも操ることができるのです。

皆さまは「もっと第6感を開かれて能力を得たい、もっと宇宙とつながりたい」と思われていると思います。

そのためには、ある意味豊かさを手放すことで、簡単に元の自分や宇宙とつながり、第6感を目覚めさせることができる自分になれるかと思います。

今日、初めて私は皆さまとこうしてつながることができましたので、皆さまとお話をしながら友好を深めていきたいと思っております。

もし皆さまがよろしければ、どうぞ私に質問してみてください。

○TAKESHI

ありがとうございます。

実を言いますと私も彼女のチャネリングを聞くのは初めてなのです。

まず、あなたのことを何という名前でお呼びしたらよろしいですか。

○ライラさん

はい、私たちの星には、地球の皆さんのように個人を表す名前が有りません。

エネルギーで見分けているために名前が無くてもお互い交流ができるのですが、今  
の皆さんは名前というものがないと私をしっかりと認識できないようすで、私  
も名前を付けようと思います。

そうですね。

私は地球にあるライラックという花が好きなのですが、ライラックという花にちなん  
だ名前でライラという名前にしたいと思います。

○TAKESHI

皆さんの星というのはこの地球の延長線上に存在しているのですか。

○ライラさん

いえ、地球から離れた方たち、新たな居住場所となる星を探すために地球から出た  
人たちが見つけられた星です。

その星に元からいらっしゃった方たちと結び付き、私たちが生まれました。

○TAKESHI

ということは、この地球の中でもっと自然と共に生きたいとか、テクノロジーに頼り  
たくないと考えている人たちが宇宙船か何かで、地球の外に出てたどり着いた場所  
ということでしょうか。

○ライラさん

そういう方もいらっしゃいますし、また生まれ変わりという形を選び、この星に生ま  
れてきた方たちもたくさんいらっしゃいます。

○TAKESHI

地球から宇宙船で外に出た人々は、宇宙連合のサポートがあって外に出ることが

できたのですか。

○ライラさん

はい、そうです。

これから皆さまは地球以外の種族の方たちとコンタクトを控えております。

そのコンタクトが始まってから、皆さまはもっと宇宙意識に目覚めていき、そして今では考えもつかないような思考になっていきます。

そうなりますと地球から出る選択をする地球人たちも出てきます。

○TAKESHI

皆さまはこの地球から出て、他の星の人たちと一緒に新しい星を作る、という選択をされた人たちの子孫ということになりますでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

そして元々その星に住んでいた星の人たちも地球人を受け入れ、地球人とともにその星を発展させていく、ということを選ばれたのです。

○TAKESHI

それは大まかなことをいうと、どの星座のあたりですか。

○ライラさん

地球からさほど距離は離れていない星ですが、地球の皆さまには知られておりません。

## PART2 地球人の意識変化から未来種族が誕生

○TAKESHI

ライラさんの星の暮らししぶりなど教えて頂けますか。

○ライラさん

はい、私たちはなるべく自分たちの手でいろんな物を作り出すようにしております。土で家を作ったり、竹やその星に有る植物を使って食器を作ったり、かごを編んだり、洋服を作ったり、また子供たちが遊ぶおもちゃも作ったりします。

地球の皆さんのように電気というのを私たちは使っておりません。

私たちの星は明るい時間が多く、暗くなる時間が本当に少なくて1日の中で1, 2時間程度しか暗い時間はありません。

そのために明りというものを日常生活の中ではあまり必要としないのです。

反対に暗い時間の方が大変貴重ですので、暗いうちにしかできないことを暗い時間の間に行うようにしております。

そして私たちは地球の皆さんのように睡眠というものをほとんど取りません。

1時間ほど静かに目を閉じて瞑想を行い、脳を休ませております。

そしてそれぞれのペースで目を開け、思い付いたことを行うようにしています。

私たちはほとんど疲れるという生活を日常的にしていないからです。

地球の皆さんを見ると、肉体的にも精神的にも大変負担のかかる生活をしているなど私は思います。

皆さまは日々の生活のことで気付いていないかもしれません、体に大きな負担を毎日かけているのです。

例えば体に何10キロという重い荷物を背負い、そして目にはいつでも強い光を当て歩き続けているようなものです。

皆さまは毎日自分の体に、そのような負担をかけているのです。

そのために皆さまは暗くなったら眠る必要が有ります。

そうすることでギリギリ肉体と精神を保っているのだろうと、私たちは皆さまを見ていて思います。

そしてこのことをあと数年で多くの方たちが気付き、豊かな文明が反対に自分たちをこのように苦しめているのだということを知るのです。

そして今の私につながる世界に向かっていくようです。

○OTAKESHI

それは今の生活に行き詰まることで多くの気付きを得て、地球人の生き方が変わるということですね。

○ライラさん

はい、そうです。

そしてまた豊かなテクノロジーや便利さが、人と人、動物と人、植物と人、自分と地球、そのようなお互いの絆を弱くしている、ということにも気付いていきます。

「不便だからこそ絆が強かった」と多くの地球人の方たちが気付かれます。

不便だからこそ人と人が直接話をし、不便だからこそ何かを感じようとして目に見えない力を頼りにするものなのです。

私たちがテクノロジーを最小限にとどめたのはそのためです。

大きな豊かさと高度な文明テクノロジーが自分たちを退化させているということに気付いたために、私たちはテクノロジーを最小限にとどめました。

多くの星の方たちもそうだと思います。

多くの星の方々は、実はあまりテクノロジーを発展させておりません。

テクノロジーの代わりに精神性を発展させているのです。

エネルギーを感じる力と言っても良いでしょう。

そこを強化することであらゆることが可能になります。

また今地球の皆さまが抱えている多くの問題も実は解決できるのです。

○TAKESHI

生活のスタイルとしては、やはり野菜や果物を作ったりされますか。

○ライラさん

はい、自分たちの体に必要なものを土に植えて大きくなったら収穫して食べます。

○TAKESHI

それは、皆さまはまだ肉体を持って存在しているということですか。

であれば食べるものが必要になりますが、特にどういったものを食べられますか。

○ライラさん

この星で育つ野菜や果物です。

そして山に自然になっているものを食べます。

動物性のものは一切食べません。

なぜなら動物は私たちの友人であり家族だからです。

一緒に植物や木の実などの自然なものを頂いております。

○TAKESHI

そういった野菜などを、火を使って調理して食べるのですか。

○ライラさん

調理をするものも有るのですが、ほとんどの場合、収穫した物を、火を通さずに頂きます。

そのほうが、その食物が持っているエネルギーを直接体に取り込めるからです。

○TAKESHI

果物などはそのほうが良いですね。

よく私たちが5次元世界のあり方で聞いているように、皆さまも共同で生活し、子

供たちも共同で育て、お互い必要なことを手助けし合い、必要な物は分け合って生きているような暮らし方をされていますか。

○ライラさん

はい、そうです。

○OTAKESHI

分かりました。

ライラさんのチャネリングをしている Ellie さんとあなたの関係を教えて頂けますか。

○ライラさん

私は Ellie さん自身のパラレル世界の存在です。

私につながるパラレル世界が生まれたのは、Ellie さんが私のような生活を送りたいと強く思われたからのようです。

もっと自然を大事にして自然と融合して生きる生活をしたいと思われた方たちが、私たちの世界につながっていくことでしょう。

そして全てのことを許し、自分自身を許し、自分自身を愛で満たして自分の中からまわりの方たちへ愛を広げたいという思いが、私のパラレル世界につながった理由のようです。

今日ご参加されている皆さまのパラレルワールドの中には、私の星で一緒に暮らしている方たちもいるかと思います。

○OTAKESHI

ライラさんがこの時期に私たちに関わってこられたことには目的が有りますか。

○ライラさん

はい、このタイミングで私が地球の皆さんにアクセスしたのには理由がございます。

今の皆さまの地球から約500年後の世界に存在している私たちなのですが、現在の地球の皆さまのエネルギーや心の状態などを見たときに、アセンションをすると決められた方たちであったとしても不安を抱え、いろいろと心を揺るがすようなエネルギーの中にいらっしゃるので、皆さまが安心して毎日を過ごされ、もっとワクワクした気持ちを持てるようにサポートできるのではないかと思い、皆さまにコメントを取りました。

今ここにご参加いただいている方たち以外にも、地球の方たちを見たとき、皆さまは「この先、私たちは大丈夫なのだろうか、自分たちは豊かな生活に戻れるのだろうか」という不安を抱えられておられます。

そのため「何を聞いて、何を実践したら良いのか」ということを迷われている方がたくさんいらっしゃると思います。

ただその迷いの中であったとしても、やがてしっかりと自分自身で真実を見つければ「自分はこうなんだ」という答えにたどり着けることを、私はお伝えしたいと思ったのです。

皆さまの今の迷いがあったからこそ、私たちがこうして存在することができます。

皆さまが迷い、たくさん考えられたことで私たちの世界は作られていったのです。

そしてつながりの大切さにも気付かれました。

人と人とはもちろんのこと、人と植物、人と動物、あらゆるものは全てエネルギーでそして心でつながっていることに皆さまは気付かれたのです。

今の皆さまはこのことに気付こうとしている最中なのです。

まさに今の時期が有ったからこそ、皆さまは全ての存在、全てのものと愛を中心にしてつながるという選択をしたということなのです。

## OTAKESHI

現在、ワクチン接種をしていない人たちはアセンションできる、ワクチン接種した人はアセンションできない、というような二元論の分け方が時々聞かれるのですが、ワクチン接種をした人であったとしても、そのことに気付き、そこからアセンションをする人たちも出てくるということでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

ワクチン接種をしたからこそ、自分の体は外側から何かを入れなくても、自分自身であらゆるウイルスやあらゆる物に対処できる能力を持っているのだということに皆さまは気付いていくのです。

そして気付いてから、体が元の状態になるためには何が必要で、どうしたら良いのか、ということを皆さま必死で探すことになるのです。

もちろんこのことに関わった全ての方たちは、人間の体は元々完璧で全てが備わっていたのだということに気付かれ、元の状態に戻るための研究が始まるのです。

また「些細なことで人と人を分かつのは無謀なこと、無意味なことだ」ということも皆さまは気付かれていくのです。

そして「人間はそのようなものでお互いの関係を絶たれるような小さな存在ではない」ということにも皆さまは気付いていきます。

人間の皆さまも地球自体も深い部分でつながっていて、そしてみんなで自分自身を作り上げていることに気付き、精神的なつながりがもっと強くなってきます。

ある意味、皆さまがもっともっと愛でつながり、深い部分でつながっているということを目に見えるように、感じるようになりたいと思われたことが具現化され、今このこのウイルスやウイルスに対するワクチンというものが生まれたかもしれません。

○TAKESHI

ありがとうございます。

## PART3 愛から生まれた存在

○TAKESHI

では参加者の方からの質問を行わせていただきます。

○質問者1

ライラさん初めまして、私は「アバター」の世界にとても興味が有りますので、お話を聞いていても綺麗で理想的な世界だなと思ってワクワクして聞いていました。500年後はみんなが名前も必要としないぐらいに愛でつながり、相手を自分のことのように愛している状態だということですが、それはどういう世界なのかな、ということをもう少し聞いてみたいと思いました。

○ライラさん

はい、とても良い質問だと思います。

私も含め多くの星の方たちは「個」を尊重するために、名前をつけておりません。なぜなら「個」を認めつつ、お互いを隔てなくともお互いが誰だか分かり、その上で皆が頭の中の意識でつながっているという感覚だからです。

名前というはある意味「個」を分けるものでも有るかと思います。

名前がいけないという意味ではありませんが、名前が有るからこそ自分というものを強く持ち、そして自分と自分以外の存在は違うという考え方方が自分の中で知らないうちに強くなってしまうのです。

またネガティブな面では「自分と目の前にいる方は違う存在だ」とはっきりと分けてしまうデメリットが有ります。

もちろん名前というものが有ることで「自分自身は自分なんだ」と認識することができ、自分を大切にしようという思いも生まれますので必要な場合もございます。

ただ皆が愛で、皆が信頼し合い、皆が安全な存在だと分かってからは「個」を自分自

身で意識しなくとも生活の面で不自由しないということになってくるのです。

○質問者1

「集合体の一部」として全体がすごくつながっている、あるいは自分という感覚がより強くなってくる、という感じですか。

○ライラさん

はい、そのような感じです。

私の世界では、隣にいる方は私に対して何の危害を与えることも有りませんので、隣にいたとしても私も構えることなくいつもどおりの私でいることができます。

また目の前で無防備な姿になったとしても、相手の方が私に危害を与えることは無いとはっきりと分かりますので私はどんな姿になることもできます。

それが更に深くなり、お互いの思考が混ざり合い、思いも混ざり合い、ひとつになつていくのです。

例えば、みんながお母さんと子供のような関係になっていくのです。

地球の皆さまは、我が子であればなんとなく何を考えているのか、あるいは体調の変化などもすぐ分かたりするかもしれません。

それは自分自身の体の中から生まれた自分の分身のような存在だから、ということもあるでしょう。

それが自分自身を生み出した存在、また目の前にいる方を生み出した存在が全て「愛」であるということに気付いたとき、皆が母親であり、皆が子供であり、皆が兄弟になっていくのです。

自分の親は「愛」などと気付いた瞬間にそうなれるのです。

○質問者1

ありがとうございます。

○質問者2

人よりも動物や植物の方が、第6感や第7感が優れているのでしょうか。

#### ○ライラさん

今地球は動物中心、植物中心ではなく、人間中心の世界です。

そのために中心ではない者たちが自分の感覚を頼りにどうやって生き抜こうかということを考えています。

全エネルギー、全精神を集中させております。

そのために自分の肉体がどの方向に向いたらリラックスできるのか、どの風に当たったら心地よいのか、というセンサーも優れているのです。

#### ○質問者2

これから地球が進化していく中で、私たち人も動物や植物たちと心を通わせる時代がやってくるという感じで捉えても良いのですか。

#### ○ライラさん

はい、これはあくまで私が見てきた世界のお話なのですが、これから皆さまの地球では、ますますウイルスはコントロールが効かないものであり、そして無くなるものではないということに振り回される毎日になるかと思います。

そしてどの方法が一番良くて、どうしたら私たちが安全に暮らせるのだろうか、ということに翻弄される日々になるでしょう。

これはあくまで可能性ですが、もしかしたら3年間続く可能性が有ります。

そしてその3年の時を経てとうとう皆さまは疲れ果て、どうしたら私たちは安全に暮らせるのか、私たちはどうしたら良いのか、ということをおもい悩み、そして必要なことに気付くのです。

地球の中でも安全に楽しく暮らし、変わらぬ毎日を過ごしている地域に目を向け、その地域の暮らし方を研究するようになります。

そしてその地域で行っている方法を徐々に徐々に皆さまが取り入れるようになっていくのです。

そしてそのような過程を経て過度な医療、過度な科学、過度な発展というものを手放していきます。

特に皆さまは医療というものに疑問を持たれるようになるでしょう。

そして「身近なもので全て事足りる」ということに気付き、自分自身でなんとかしようと皆さまおひとりおひとりが思われるようになるのです。

○質問者2

意識が変わっていくということですね。

○ライラさん

はいそうです。

○質問者2

分かりました。

## PART4 自然の摂理を大切にした生き方

### ○質問者3

今自然と一つになって生きていくことの大切さに、これから私たちは気付いていくという話を聞いて、とても嬉しいなあと思いました。

私が気になっていたことの一つに、この地球上に有ったいろんな植物の種が「F1種」という遺伝子操作をされて本来のものでは無くなってきてる状態なのですが、そのような野菜の種などを本来のものに戻すことができるようになるのでしょうか。

### ○ライラさん

はい、このことも地底で暮らしている方たちにヒントが有ります。

表面上の地球ではもしかしたら制限が厳しくなる可能性がございます。

ただ元来種のものが無くなり、遺伝子組み換えの物ばかりが地上ではやるということを止めようとする動きも起こってきますので安心されて良いかと思います。

### ○質問者3

私たちは自分の体に必要な物を安全な植物で取れるようになってくるということですね。

### ○ライラさん

はいそうです。

そこで憎しみを加えることなく、怒りを加えることなく、許しの心を持って自分自身の体に安全なものを取り入れようと思われれば全てはスムーズにいきます。

### ○質問者3

同じ汚染されたもの、有機でない野菜を取ったとしても、人によって体に対する症

状の出方が違うのですが、安全なものが手に入らなくても、いただくものに対して感謝をすることによって身体に対する影響は変わってきますか。

○ライラさん

もちろんです。

食べることに喜びを感じ、食べるひとときを思いっきり楽しみましたら、喜びのエネルギーが体を巡っていきますので、その喜びのエネルギーが栄養となります。

そうすることで、農薬がたくさん使われている野菜を食べたとしても、しっかりとデトックスをすることは可能です。

その喜びのエネルギーがデトックスを促すことになるのです。

やはり基本は楽しむこと、喜ぶことです。

そうすることで肉体の周波数が上がっていきますので、自然と健康になってきます。

もちろんそうだからと言って、農薬をたくさん使われた野菜や添加物をたくさん使われている食品を食べられることはあまりよろしくないでしょう。

どうしても食べなくてはいけない場面になったときに、嫌だと思わずにはその空間と食事に対して喜ぶ気持ちを持たれてください。

○質問者3

先ほど豊かさを手放すと言われたその豊かさというのは、便利さやテクノロジー的な問題なのでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

何でも椅子に座っているだけで全てが整う、全てが用意できるという環境を手放すという意味です。

○質問者3

例えば通信機器の携帯電話など便利になってきましたが、その代わり電磁波などと

いうものに私たちは害されるようになってきたのですが、このことも3年ぐらいで皆さま気付いていくのでしょうか。

○ライラさん

はい、気付いていきます。

文字上のやり取り、インターネット上のやり取りだけでは心が満たされないことに気付いていきます。

そして心が満たされなければ、皆さまはどんどん不健康になって活力が出てこなくなるのです。

○質問者3

それでは実際に会ってお互いの波動を受け取るというような感じでしょうか。

○ライラさん

実際に会うことで何かが生まれるということに、皆さまも気付いていきます。

会って話をするだけで体が軽くなり、また病気を持たれている方でしたら病気が軽減していくというようなことを、身をもって知ることになるでしょう。

○質問者3

ちなみに個人的なことなのですが、この秋から電子レンジを手放そうと思っているのですが、なかなか電子レンジを手放すということが難しいのです。

○ライラさん

はい、皆さまその認識が変わってきます。

最初は難しいかもしれません。

電子レンジが有る世界に慣れてはいますので、電子レンジを使わずに物を温めることに苦労されるかと思います。

ただその苦労が有るからこそ、できたての料理が温かくおいしいものだということ

に気付かれると思います。

それが一番大切なです。

食事ができたばかりのときが一番美味しく頂くことができ、そして皆が集い一緒に頂くことで、さらに喜びが生まれることを体感できると思います。

### ○質問者3

最近は夜遅くまで起きているのがダメになって、朝早く起きて朝日を見てワークをしたり、夕日を見てワークをすることが楽しみになってきたのですが、それは私の中に何か変化が起こってきたせいでしょうか。

### ○ライラさん

まず一つは本来備わっていた第6感をもっと目覚めさせ、宇宙意識の目覚めである第7感を開花させたいという強い思いがあったかと思います。

第6感をしっかりと開かせるためには、やはり電磁波を浴びない生活をすることが大切になってきます。

夜というのはとても静かで電磁波が少ない時間帯もあるかと思います。

この時間にしっかりと宇宙とつながり、あらゆる情報をスピリチュアル意識で受け取り、日常生活に生きようとするために、物理次元の意識を眠らせるために早く眠るという生活になられたようです。

そして眠っている間にしっかりと受け取った意識を朝覚めたとき、朝日とともに活用して一日をスタートさせるという日々を送られているようです。

### ○質問者3

太陽のサイクルとか、月のサイクルというものが私はとても気になるのですが、例えば旧暦のサイクルや新月や満月などのサイクルの中で生きたいと思っているのですが、これは何か意味が有りますか。

### ○ライラさん

これも本来の自分自身に戻るためにそうされているようです。

皆さまは地球に存在している存在です。

地球の意識と体のサイクルを合わせると自然と体も整っていくことを本能で知っています。

そのために今そんな生活を送られているようです。

○質問者3

私たちが地球を取り巻く天体である太陽や金星などの星々の影響をより良く受け取って生活するためには、どのようなことをしたら良いでしょうか

○ライラさん

人工的なエネルギーを極力少なくすることが良いでしょう。

それが皆さまの世界で言う電磁波、電気そのようなエネルギーかと思います。

そのようなものは、やはり本来備わっている感覚を鈍らせるものです。

○質問者3

電磁波の対策というものを結構しているのですが、そういう対策を超えてそういうものを使わないという所までいくのでしょうか。

○ライラさん

はい、もちろんです。

そのような対策の機器さえも手に入らない場所に住んでいる方たちもたくさんいらっしゃいます。

「全ての方たちにとって優しく安全な星にするためにはどうしたら良いか」ということを皆さまが話し合って決めていきます。

そして最終結論として過度なテクノロジー文明というものは必要ないのではないか、ということに行き着くようです。

もちろんこれは全て私が見てきた世界での話です。

○質問者3

地底の方たちと私たちが会えるのは、いつぐらいでしょうか。

○ライラさん

皆さまが自分の感覚を研ぎ澄ますことができ、誰に頼ることなく自分自身で情報をつかむことを行い、自分軸がしっかりと立ったときに交流が始まるでしょう。

○質問者3

それもファーストコンタクトと同じで個別に起こつてくるということでしょうか。

○ライラさん

ファーストコンタクト同じように地底の方たちとの交流も始まる人は始まつくると思います。

○質問者3

その時期はいつ頃になりますか。

○ライラさん

生活環境やその人たちの考え方によって大変差が有ります。

○質問者3

原住民族などのあまりテクノロジーを使用しない種族の人たちは、地球の進化に貢献しながら光の地球を作っていくことを先にやってくださる人たちなのでしょうか。

○ライラさん

全ての人たちというわけではないのですが、宇宙とつながり、私たちや他の星の方たちと話をしたり、交流したりしながら日々を過ごされている地球人の方たちは、この地球の発展やアセンション後の地球を支える中心的な存在になっていくでしょう。

○質問者3

はい分かりました。

ありがとうございます。

○ライラさん

いえ、こちらこそありがとうございます。

○OTAKESHI

皆さんの星で、手作りで物を作られるということに関してもう少し教えてください。

○ライラさん

手で作り出せるものになるべく手で作ろうということです。

自分たちの力だけで作り出せるものを作ろう、貰えるものは貰っていこう、ということですが、自分たちの力ではどうにもならないものだけをテクノロジーを使って作っております。

例えば星と星の間の計測をする計測機器は科学が必要になってきますので科学を用いて計算するようにしております。

そしてまた皆さまが待ち望んでいる宇宙船というのもテクノロジーを用いなければ作れないものですので宇宙船はテクノロジーによって生み出しております。

○OTAKESHI

その宇宙船の動力源というのはどういうものになりますか。

○ライラさん

この動力源については明かしていいものかどうか、私ははっきり分からぬのですが、ただ環境を汚すことなく安全に用いることができ、電磁波も一切出さないものと言つたらよいでしょう。

そしてどこの星にも必ず有るものを使っております。

○TAKESHI

宇宙船とか計測器とか、あとはどのような機械がライラさんの星では残っているのですか、冷蔵庫や電子レンジは無いですよね。

○ライラさん

はい、ありません。

私たちは火を使わずにあらゆる物を食べますので、調理というものは基本的にはいたしません。

○TAKESHI

車などの地上での移動手段はどうしているのですか。

○ライラさん

私たちの星ではそれを担うのが動物たちの仕事です。

○TAKESHI

もしかしたら、ひと昔前の地球みたいに馬に乗って移動しているのですか。

○ライラさん

はい、そうです。

彼らは愛を持って私たちに協力してくれています。

○TAKESHI

アバターの映画みたいに、鳥にまたがって飛んでいくこともありますか。

○ライラさん

はい、あります。

## PART5 ライラさんの星の祈り

○TAKESHI

ライラさんの星に伝わる瞑想や祈り方で私たちが一緒にできることはございますか。

○ライラさん

はい、有ります。

これは地球の皆さんも簡単にできることです。

私たちは瞑想や祈りを行うとき必ず声を出すようにしております。

声は遠くまでも伝わるとても便利なものです。

またエネルギーを伝えるためには一番良い方法です。

皆さん方が住んでいるこの地球に対しても、声を出して祈ることでさらに深い部分までいきわたり、その声の祈りが地球のエネルギーとなるでしょう。

私が初めに言葉を言いますので皆さんも後から続いて目をつぶり言うようにしてください。

それでは皆さん目をつぶられてください。

そして頭の中によても美しい地球を思い描いてください。

地球の中の大自然でも構いません。

自分自身が地球の中で好きだと思われる場所を頭でイメージしてください。

それではこれから言う私の言葉を続けて言ってください。

美しい地球、私はあなたのこと愛しています。

豊かな地球、私はあなたに育てられています。

親である地球は、私を生み出してくれました。

私は地球を愛しています。

私は地球にいることを喜びに感じています。

ありがとうございます、地球よ、愛しています。

地球よ、私の心は愛で満たされています。

地球の生み出すこの豊かな水のおかげで、私は今日も生きています。

多くの生命が支えられています。

地球は私です、私は地球です。

ここで地球の奥底から空気を頂くように深く深呼吸をしてください。

鼻から深く新鮮な空気を取り込み、おなかがパンパンに膨らむまで吸い込んでください。

そしてたくさん吸い込みましたら、口からゆっくりと息を吐かれてください。

この呼吸を2回繰り返されてください。

呼吸を整えながら地球の美しい自然を頭の中で思い描いてください。

そして自然の中に自分が立っているとイメージをされてみてください。

皆さまは制限がないこの大自然の中に存在する存在です。

そのことを感じてみてください。

この祈りの言葉は今私が言ったとおりに言わなくても構いません。

そのとき地球に対して言いたいと思った言葉を自由に言わせてください。

私の星でも自分自身の星に対して言う言葉はいつも変わります。

そのとき思ったことを自由に声に出して伝え、そして祈りを送るのです。

地球の大自然を頭の中にイメージすることができますでしょうか。

とてもすっきりとした気持ちになり、心に風が吹いたかのようにすがすがしい気持ちになられましたら、ゆっくりと目を開けられてください。

そして目を開けた後に目の前に広がっている世界を堪能してみてください。

今、皆さまが見ているこの風景もやはり地球が生み出した風景です。

がっかりすることはございません。

感謝の気持ちを持って造り変えるだけで良いのです。

以上が私の星で私たちがいつも行っている祈りです



## 第2章

# 地球の未来種族ライラさん 高次元存在のチャネリングライブ

2022年2月5日 13 時



### 第2章目次

- PART1 地球人の生き方について
- PART2 宇宙種族の出産について
- PART3 ライラさんの星の役割、植物について
- PART4 私たちがアセンションするためのヒント
- PART5 健康を保つ食物について
- PART6 アセンション後の発電や科学技術について
- PART7 制限を外す瞑想ワーク

# PART1 地球人の生き方に関する

皆さま、こんにちは。

今日もどうぞよろしくお願ひいたします。

それでは初めに、私が現在の地球、そして今皆さまがいらっしゃる日本を見て感じたことをお話したいと思います。

皆さまが今いらっしゃる地球は、たくさんのパラレル世界に住んでいらっしゃる皆さまが、それぞれの世界に別れていく道を歩み始められたようです。

それぞれの皆さまが自分の世界を持ち、歩み始められたことで、皆さまは他の方々が進むパラレル世界のエネルギーも感じているところだと思います。

それぞれの方々が進むパラレル世界の出来事やエネルギーを、今はまだ皆さまおひとりおひとりが感じることができます。

そのために混乱してしまう方もいらっしゃるかもしれません。

ただ感じることはできても、その方の世界に入ることはもうできません。

皆さまはそれぞれに行く世界が決まったからです。

エネルギーの影響や情報が入ってくることは有るのですが、皆さまが心から強く信じていることが皆さまおひとりおひとりの世界に反映されていきます。

このパラレル世界の仕組みを理解できるのは、まだまだ難しいかもしれません。

皆さまは3次元という世界に長い間いらっしゃいましたので、その習慣が根強く残り、その習慣を持ったまま生きているとお伝えしても良いでしょう。

その習慣が徐々に徐々に取れていき、懐かしく感じるようになった頃、はっきりと理解できるようになりますので、今は頭の片隅にパラレル世界の仕組みを置かれておいて構いません。

「パラレル世界というものが地球には有るのだ」ということを頭の片隅に置かれておいて頂ければそれで良いのです。

ただはっきりしていることは「今も、そしてこれからも、皆さまが心の中でこれが真

実だと強く思っていることが目の前に現れる」ということだけは、皆さまもしっかりと感じられると思います。

思考の現実化もどんどん速くなっています。

今日ここにご参加いただいている皆さまはそのことも充分に理解し、自分自身の今見ている世界を自由自在に操られていることと思われます。

外側に振り回されることは、すでに無くなっていますかと思います。

皆さまから今上がっている不安に思うことを読み取ったのですが、そのことも皆さまの世界では徐々に消えていきます。

そして2年後、3年後には不安を感じることはほとんど無くなっていくでしょう。

恐れも感じなくなっている自分に気付かれるでしょう。

皆さまが気にしていることがどんどん具現化され、現実になっていくのです。

「地球以外の種族の方たちと交流したい」と強く思われましたら、それも現実化するでしょう。

「あらゆるエネルギーを見ることができるようになりたい」と思われれば、オーラが見えるようになり、肉体を持たないエネルギー存在を地球上で見ることもできるようになってくることでしょう。

そのような今まで目に見えなかつたエネルギーも全て見えるようになりますら、皆さまが今いらっしゃる地球はどんなに美しい色であふれているかということに気付かれると思います。

美しい花が放つオーラ、木々が放つオーラ、動物たちがまとっているオーラ、全てはとても美しいのです。

そのオーラの色ももうすぐ皆さまが見えるようになる、と思うだけで私はワクワク致します。

皆さまが今いらっしゃるこの地球という星は、美しさであふれているのです。

あらゆるものエネルギーも、そして放つ色も分かるようになってきますので、皆さまの持ち物や生活スタイルもどんどん変わってくるでしょう。

皆さまが今使っている机やパソコン、全てのものにオーラのように色とエネルギーが有るので。

そのエネルギーを全て感じられるようになりますと、皆さま自然と持つ物も使う物もはっきりと決めることができるようになってくるでしょう。

食べても安全な物と安全でない物が、見るだけでまた手にとるだけで簡単に分かるようになります。

そうすることでみんなが大自然にとっても安全な方法で作物を育てたり、安全な方法で物を作り、使ったりします。

電気も安全な方法で作り出でましょう。

全てのことが変わっていきます。

今すぐ色が分かることは無いかもしれません、徐々に徐々に分かってくるのです。

今、私が地球に対して感じたことをお話致しました。

それでは皆さまとお話をしながら、さらにお話を進めていきたいと思います。

## ○TAKESHI

ライラさん、ありがとうございます。

ライラさんは今自由な生活をなさっていると思いますが、今の地球人はコロナや社会的な規制を受けてとても不自由な思いをしているのですが、ライラさんから見たらこの不自由な生き方をしている地球人というのはどのように感じられますか。

## ○ライラさん

周りの方たちを気にするのではなく、自分の体がどう感じているのか、ということを最も大切にしたら良いのではないかと思っております。

口をふさぎ、目だけを出して行動するというのは、動物にとって、また生き物にとってとても不自然なことです。

これは皆さまも分かっていることです。

くしゃみをしてしまうときはハンカチなどの布でとっさに口をおおえばいいだけなのです。

日常生活でマスクをするというのは、プラスの面よりもマイナスの面の方が多いということはもう皆さまも分かっていると思います。

気付いている方々がおひとりおひとりマスクをしないという行動をされれば自然と周りの方たちも気付かれていきます。

そしてマスクを真面目につけられている方々は、マスクをほとんどせずに生活されている方々と健康面で大きな差が出てくるようになってきます。

マスクを日常的にされている方は、慢性的な疲労感に襲われたり、頭痛が出てしまったり、持久力が失われていくかもしれません。

マスクをつけられていない方は、今までどおりの健康な肉体で自由に動くことができるでしょう。

慢性的にマスクをつけられている方は、呼吸器疾患など体の面で不具合が出てくると思います。

体が全てを知っています。

「マスクをつけなければ入れない場所であれば入らない」という選択をすることも大切な行動かと思います。

今皆さまは転換期に立っているのです。

転換期を迎えた皆さまは、今までのことを見直し、そして本当に必要なものは何か、やる必要があるものは何か、ということに重点を置かれたら良いと思います。

## PART2 宇宙種族の出産に関して

○TAKESHI

ありがとうございます。

ライラさんの先祖の地球人も、この時代には私たちと同じような状態であったのかと思いますが、そこからアセンションをした世界でどのように暮らしていったのか、そしてどのようにして地球を出て、ライラさんの住む今の星に行き、ライラさんの種族が生まれたのか、詳しく教えて頂けると嬉しく思います。

○ライラさん

はい、地球の皆さまが、私が今いる星に移住されたのは、皆さまの今の地球から約150年後から200年後の間と計算できるかと思います。

その間に、たくさんの地球外種族の方たちが地球にやってきて地球の皆さまと交流をしていきます。

中には地球に移住される地球以外の星の方々もいらっしゃると思います。

そして地球自体がさらに意識が大きく広がっていき、地球の方々も地球以外の星に遊びに行かれたり、また旅行に行かれたりしていくのです。

その中で、ある一定数の地球人の方が、私が今いる星に興味を抱き、気に入ってくださり「住む」という選択を致しました。

そしてすぐに地球人とこの星を創設した種族たちは交流を深め、家族になり、そして私たちが生まれたのです。

地球に住めなくなったから移住してきた、という訳でございません。

現在の地球でも「他の国が気に入ったからその国に住む」ということも有るかと思います。

その感覚と同じように、この星を地球人の方が気にいったから、その星に住むという選択をされたのです。

○TAKESHI

ライラさんの星に地球の人たちが行って、地球の人たちとその星の人たちが仲良くなり、そこからライラさんの種族が生まれるときにどのようなことが起こりましたか。

○ライラさん

はい、私たちが新たな進化を遂げるために、お互いの遺伝子を融合させ、新たな種族を作ったのです。

ただ地球人の方たちと同じような子孫の作り方でなく、少し科学的な操作が必要でした。

この星の創設者は、大変身長が高い種族たちです。

地球人の方々は背が高い方でも180cmぐらいですので大きな差が有ります。

地球人の皆さまが子孫を作っていた方法で子孫を作りますと、地球人の肉体は耐えられません。

そのために女性がおなかに遺伝子を宿し出産するという方法ではなく、科学的な方法を用いて遺伝子を融合させた存在を誕生させた、ということだけはお伝えいたしましょう。

○TAKESHI

ありがとうございます。

そのようにして誕生した地球人の遺伝子とその星の遺伝子を持っている種族の人たちは、肉体を持って地球人もしくはその星の種族の人たちと子供ができるようになつていったのでしょうか。

○ライラさん

いえ、自分の肉体から子供を産むということは行っておりません。

○TAKESHI

それと同じ時期、地球では出産のあり方は変わってきていますか。

地球の200年後、300年後の時期のころです。

○ライラさん

はい、変わってきています。

例えば男性の方で出産をしてみたいと思っている方は出産ということを選ぶことができるようになっております。

これは進歩した科学技術によって可能となったのです

○TAKESHI

それでは今の地球人が行っている出産という体験はライラさんにとってみれば大変珍しく興味深い体験だということになりますか。

○ライラさん

はい、話には聞いていたのですが、自分自身のおなかに命を宿すということに、私はとてもびっくりして驚いたのです。

そして、地球に私が来ることでその様子を見させていただいたのですが、おなかに子供を宿している間も、そして「産む」ということをされるときも、とても神秘的で温かいものだと感じました。

私たちの創設者である先祖は、最初は皆さまと同じように、おなかに命を宿し、出産することをされていたようですが、様々な種族が融合したことで、それが不可能となったようです。

その代わり、單一種族ではなく、たくさんの種族の方たちが命を共有し、実際に家族になることで生まれたメリットもたくさんございます。

○TAKESHI

それは自分と異なる種族と仲良くなり、親近感を持つこともメリットの一つですか。

○ライラさん

もちろんそのことも有るのですが、いろんな星に行ったときに、その星の遺伝子を持つていれば、その星に適応できるということです。

やはり星の中には遺伝子が受け付けない星というものがございます。

そのような場合には、皆さまが宇宙服と呼んでいるような特殊なスーツを着る必要が有ります。

直接自分の肌でその星の植物やその星の動物たち、その星に住んでいる方たちと触れ合うことはできないのですが、その星の遺伝子が自分自身の肉体に入っています、その星に適応しますので特殊なスーツを着ることもなく星に降り立つことができ、暮らすことができるのです。

それは大きなメリットだと思います。

○TAKESHI

地球人はよく「様々なスターピープルの遺伝子を用いて作られた種族だ」と言われていますが、その中にはシリウスやアンドロメダ座、オリオンなどの遺伝子が有るかと思いますが、その場合には地球人がシリウスやオリオン、アンドロメダ座の星々に行くということも可能になってくるのでしょうか。

○ライラさん

地球人の方たちの遺伝子は、あくまでもこの地球に合わせて作られており、他の星に行ったときに問題なく過ごせるか、ということは難しいかもしれません。

○TAKESHI

アセンションをしたずっと後のことになるかと思いますが、地球人とシリウスやアンドロメダの人たちの遺伝子を組み合わせて作ったハイブリッドチルドレンたちは、その星に行くこともできるのですか。

○ライラさん

はい、あらゆる星に行き来することを想定して生まれた存在たちですので可能かと

思います。

また中には肉体をほとんど持たない半物質体の存在もいますので、問題も無くなつてくると思います。

○OTAKESHI

ライラさんの元となった地球人の種族たちが、ライラさんの星に行かれたのは宇宙船を使っていかれましたか。

それは宇宙連合の所有している宇宙船などを借りて、あるいはご招待されてライラさんの星に行かれたということですか。

○ライラさん

はい、そうです。

○OTAKESHI

地球がアセンションをしてから150年ぐらいしたら、私たちにもそのようなことが起こることがありますか。

○ライラさん

はい、可能かと思います。

また半物質体となり自由にあらゆる星に行き来する方もいらっしゃいます。

○OTAKESHI

半物質体になったときには、宇宙船が必要になりますか。

○ライラさん

はい、なぜなら行ったことがない星はイメージできないからです。

半物質体になったとき、行ったことがある星であれば、宇宙船に乗らなくてもイメージで瞬時に行くことは可能です。

ただ少しエネルギーを使いますので、やはり宇宙船を皆さまは使われます。ただ宇宙船も物質的な宇宙船と違い、半物質体の宇宙船になりますので少し形が異なります。

○TAKESHI

半物質体になるためには何度かアセンション体験しなければなりませんか。どのタイミングで半物質体になることができるのでしょうか。

○ライラさん

皆さまが5次元の世界に入り、5次元意識になられましたら簡単に好きな次元に行くことが可能です。

3次元から5次元の世界に入るまでが、とても能力が必要で大変なプロセスなのですが、それ以降はとてもスムーズに進みますので3次元から5次元の世界に行かれ るよりも簡単に次元を上げることができます。

または自分の選択によって自由に好きな次元を選べるようになります。

○TAKESHI

3次元から5次元に行くのが一番大変だというのは、この物理的な世界から非物理的な世界に移行することが大変だということですか。

○ライラさん

はい、全く3次元の世界とは意識が違いますので、その意識を手放し、新たな5次元の意識に移行するということが一番苦しいことなのです。

○TAKESHI

ありがとうございます。

## PART3 ライラさんの星の役割、植物について

○TAKESHI

ライラさんの星の役目と言いますか、ライラさんの星はどのようなことをしていらっしゃるのですか。

○ライラさん

私が今いる星はたくさんの植物を育て、その植物の特性を調べる役割を宇宙から授けられております。

あらゆる星からたくさんの植物が持ち込まれ、育ててみて、その植物は何に効くのか、ということを調べているのです。

私たちの星は、植物を育てるのに最も適した環境であるのもその理由の一つです。

私たちは全員が植物博士のような存在と言ったら分かりやすいかもしれません。

それぞれがあらゆる方法でその植物はどのようなことに活用できるのか、ということを調べたり、実際に使ってみたりしております。

そして分かったことを必要な星の方々にお伝えしております。

○TAKESHI

地球に生えている植物でライラさんの星に持っていかれて何か役に立つような役割をしている植物は有りますか。

○ライラさん

はい、アロエのような肉厚の植物とサボテンという植物はあらゆる可能性を秘めていますので様々な星でも活用されております。

そして意外にも様々な星に適応できるということが分かっております。

○TAKESHI

確かにサボテンというのは暑い地方によく育っているようですが、それほど水分も必要とせずに育つということもいくつかの星に適応する理由になりますか。

○ライラさん

はい、お水があまりない乾いた土地という星も有るのですが、そのような星でもサボテンは非常に役に立っています。

そしてサボテンやそのような乾いた土地に生えている植物たちをさらに改良し作り出した植物たちが緑を増やすということをしております。

まだ物質的な形を持っている星がそれらの植物によって助かっているようです。

○TAKESHI

私たちはアロマテラピーと言って植物の精油や葉っぱ、あるいは幹から搾られた精油を使ってその匂いを嗅いだり体に塗ったりして治療効果をあげるのですが、そのようなやり方はライラさんの星ではされていませんか。

○ライラさん

はい地球のように物質的に活用するということはあまり有りません。

植物が持っているエネルギーを凝縮させ、そのエネルギーを活用させるということを行っております。

○TAKESHI

それらのものを体に塗ったり、飲んだりするということもありますか。

○ライラさん

はい、もちろんです。

○TAKESHI

災害で傷ついている方たちがたくさんいる星や戦争などによって傷ついた人たちがたくさんいるような星でそのような植物が活用されたりしますか。

○ライラさん

争いが頻繁に起こっている世界には私たちは入ることができませんので、そのような世界に関わることはありません。

このように皆さんとEllieさんを通じてお話しをするということは可能なのですが、私たちが直接その世界に入るということはできません。

全てその世界にいらっしゃる方に協力して頂き、その方を通じて情報を受け取ったり、その星の状況を知ったりすることは可能なのですが、周波数の違いがあるために、私たちが直接関わることはできないのです。

ただ争いも無く、お互いが愛の意識でつながられ調和がとれた状態になられましたら、私たちとも周波数が合いますので、直接その星に降り立つことも可能です。

○OTAKESHI

話の中ではそのような救援を専門としているような星の人たちが、よくライラさんの星にきて薬草などをもらって、傷ついた人たちがいる星に救援に行くということを聞きましたが、そういったことも起こっているのですか。

○ライラさん

それは戦争ではなく自然災害です。

予期せぬ隕石が落下し、大きな被害がもたらされたような星のことです。

それらの予期せぬことが起こったときには救援に行っております。

実際に戦争などが起こっている場所は、すでに私たちが関わらない周波数の世界なので他の星の人たちも関われませんし、仲裁に当たっている種族の方たちも関わることはできないでしょう。

○OTAKESHI

そうですね。

戦争が起こるというのは、3次元の世界のことですから、そうなるのでしょうか。

○ライラさん

はい、5次元以上の世界では争いは一切ありません。

全て話し合いで解決できるからです。

皆さまの地球もこれからは全て話し合いで解決できるようになります。

相手の方がどのようなことを思っているのか、どうする必要が有るのか、ということも全て感じられるようになるからです。

またあらゆる問題の理由もすぐ分かるようになり、その問題解決も皆さまで取り組むようになるからです。

## PART4 私たちがアセンションするためのヒント

○TAKESHI

それでは参加者からの質問に移りたいと思います。

○質問者1

最近耳に聞こえてくる周波数がとても高くとても大きく感じております。

その周波数の音の大きさで目が覚めて眠れないこともあります。

逆に昼間や午後2時から3時頃に眠くなります。

あと日常生活の中で急に体の芯の部分がざわざわとエネルギーが動き出している  
ように感じるときがありますが、これは体の中で何が起きているのでしょうか。

○ライラさん

はい、いよいよ5次元の世界に皆さまが近づいてきているために、自分自身の肉体  
が5次元の世界にチューニングを始めたのです。

そして体の奥底から沸き起こるエネルギーは、いよいよ待ちに待ったアセンションを  
実現することができる、自分自身がアセンションを体験することができる、というワ  
クワク感を感じられているのだと思います。

地球人の皆さまは何度も何度もこのアセンションということを実際に成功させようと  
挑んで来られました。

しかし直前になったとき「やっぱり止めよう」と皆さまは思われ、実現できなかつた  
のです。

今回は地球にとってラストチャンスであり、そして初めてのアセンションです。

今回は必ずアセンションを起こすと地球がもう決めておりますので、必ず成功する  
のですが、実際の肉体を持った皆さまがアセンションを成功させることができまし  
たら、これからアセンションしようと思われている地球人の方々が安心してアセンシ

ヨンされていくでしょう。

その待ちに待った第一歩がもうすぐ來るので、ワクワクで体が疼いているのです。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

アセンションを行うと、地球人本来のスピリット体に戻るということをお聞きましたが、地球人本来のスピリット体と私たちの今のスピリット体の違いが有ると思いますが、それについて教えてください。

○ライラさん

3次元という世界を体験するためには、あらゆる制限をかけなければ3次元の世界に止まることができませんでしたので、皆さまは長い年月をかけてその制限の仕方を身につけられました。

大変苦労されて制限ということを身につけられましたので、なかなか手放すことができないかもしれません、元々皆さまは制限のない無限の存在です。

制限をかけてきた時間よりも、制限をはずす時間の方が一瞬でしょう。

皆さまは何千年という時間をかけて、高次元の存在から徐々に徐々に周波数を下げて、完全に制限をかけるということに成功されましたが、長い長い努力の時間が必要だったのです。

その制限を皆さまは魂レベルで言いましても、比較的短い時間で取り外すことができるのです。

そして今その制限を完全に取り去ろうとしているところです。

また、スピリチュアル・ボディやスピリチャルな意識をよりクリアにするためには、やはり皆さまは物理的な肉体をまだ持っていますので、食生活に気を付けることが大切でしょう。

農薬を使っていない、そしてエネルギーが豊富に満ちあふれている土地で作られた作物を取られ、お水もなるべく自然な形を保ったお水を飲まれると良いでしょう。

実際にそのような土地に移住されても良いと思います。

宇宙と皆さまはすでにつながられておりますので、頭でその方法を考えるのではなく、宇宙からその方法をいただかれてください。

宇宙にはたくさんのアイデアと方法があふれています。

地球を超えた発想を受け取ることで、簡単に行いたいことが行えるようになります。

皆さまは「宇宙の創造の源」につながられていると思います。

私たちももちろんつながっております。

この「宇宙の創造の源」のエネルギーを活用し、私たちはあらゆるアイデアを受け取り、日々の生活や私たちの技術の進化に役立てています。

私たちがまったく考えもつかなかつた方法を受け取ることがあります。

やはり自分の星の中だけでの発想では限界が有ります。

その限界を宇宙とつながることで超えることができます。

超えることでさらなる発展ができるのです。

○TAKESHI

まさにそうだと私も思います。

○ライラさん

皆さまにとても大切なことをお伝えしたいと思います。

これから皆さまは、匂いというものがとても大切になってきます。

制限を外し自由な自分自身に戻っていくためにも、科学的な匂いではなく、元々地球にあった自然の香りを嗅ぐことで脳が活性化され、脳が生き返ってくるのです。

匂いを生活に活用されてみてください。

ただし科学的な匂いは避けられてください。

○TAKESHI

香りというのは自然に咲いている植物の香りだったり、あるいは山の中にある樹木の香りだったりということになりますか。

○ライラさん

はい、そうです。

○OTAKESHI

庭で栽培しているバラの花とかそのような植物の香りはどうでしょうか。

農薬を使っているものはよくないかもしれません、農薬を使わずに自分で栽培している花の香りはどうでしょうか。

○ライラさん

はい、もちろん実際に自分自身が作られた植物や花の香を嗅ぐことは、とても有効的です。

とても力になってくださります。

○OTAKESHI

前の質問に戻りますが、元々地球人が持っているスピリチュアル体に戻っていくと私たちの中でどのような変化が起こつてくるか教えてくださいますか。

○ライラさん

はい、今まであらゆる制限を自分にかけて閉ざしていた能力が徐々に発揮されるようになってきます。

これももちろん個人差がございます。

自分自身の生活の中で必要だと感じる能力が開いていきます。

そして徐々に徐々に開いていきますと新たな世界が見えてきますので、さらに能力が開いていきます。

そして完全な状態になっていくのです。

○OTAKESHI

例えば最初に開く能力としては直感力やテレパシー能力、動物や植物たちと気持ち

が通い合う能力というようなものですか。

○ライラさん

まずはオーラが感じられるようになるかと思います。

○TAKESHI

オーラが感じられるということは、その人をエネルギーとして見ることができると  
いうことになりますか。

○ライラさん

エネルギーを見ることで、たとえ心が読めなくてもその方が発するエネルギーや色  
によってその人のそのときの感情を読み取ることができるようになります。

もちろんこれは動物でも植物でも同じです。

おなかが空いているのか、おなかがいっぱいなのか、今機嫌が良いのか、悪いのか、  
ということが全て色で分かるようになります。

また健康であれば、健康であるのか、健康でないのか、ということも色で分かるよ  
うになるでしょう。

○TAKESHI

例えば健康なときは、そのオーラの色が鮮やかだけれど、不健康なときはそのオー  
ラの色が濁っているとか暗くなっているというふうに見えますか。

○ライラさん

はい、そのとおりです。

食べるものに対してもそのように見えるようになります。

とても栄養豊富で生き生きとしている食べ物はまるで虹色のように鮮やかに見  
えるでしょう。

反対にエネルギーが削ぎ落とされ、加工されているものであれば、あまり色を感じ

られず無機質に思えるでしょう。

○TAKESHI

最近水耕栽培とか土を使わないような植物の育て方、あるいは工場で太陽の光などを当てずに作られる野菜なども出ておりますが、そういうた植物や野菜の色やオーラはどうなっていますか。

○ライラさん

はい、土から作られたものと違い、また太陽の光を浴びて育つものと違い、弱々しい色としてオーラが見えると思います。

## PART5 健康を保つ食物について

### ○質問者2

2年ほど前からレタスを毎回食べたりなり毎回食べてますが、体のデトックスが起こっているのでしょうか、教えてください。

### ○ライラさん

はい、体の中にある不要な物を出したいと思っているためにレタスを食べられているのだと思います。

レタスや葉物野菜はデトックス効果が大変優れています。

また水分も多く含んでおりますので水分バランスも自然と取れるようになります。

そして体の水素イオンのバランスも整うようです。

そのために今レタスを食べることをされております。

### ○TAKESHI

ライラさんから見て私たちが食べた方が良いと思うような野菜や食物は有りますか。

### ○ライラさん

緑色の濃い野菜です。

そして元気が出ない、気力がないというときは赤色のお野菜を食べてみてください。

やはり色というのはエネルギーに反映致します。

赤い色はパワフルな色で力を引き出す色でも有りますので、その色を持つ食べ物を取ることで体も元気になり、気力もまた湧いてくるようになるでしょう。

### ○TAKESHI

赤色と言うと人参とかビーツとか赤いピーマンとかそういうものでしょうか。

○ライラさん

はい、トマトなどです。

そして多くは取る必要はないのですが、少し唐辛子も食べられたら良いと思います。

ただ量は控えられてください。

アクセント程度に取り入れる程度で構いません。

○TAKESHI

その他に栄養素として地球人が食べた方が良い食べ物や飲み物は有りますか。

○ライラさん

無農薬のキャベツと赤い蕪、人参と大根、そして完全に有機農法で作られたターメリック、クミン、松の実です。

またプロッコリーも取られると良いでしょう。

先ほどお伝えしたキャベツ、人参、赤い蕪、大根はたくさん入れてスープにされて凝縮して飲まれると良いと思います。

免疫力を回復致します。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

発酵食品であるお味噌や納豆はライラさんの星にも有りますか。

○ライラさん

お豆をつぶし発酵させたものは確かに有りますし、保存食にしております。

保存食は私たちが食べることはあまり無いのですが、他の星に行くときなど、携帯することが必要なときには持っていくようにしております。

○TAKESHI

ライラさんの星では果物がたくさんできると思いますが、地球に育っている果物の

中で私たちの健康にとても良いと思われる果物は有りますか。

○ライラさん

パッションフルーツです。

りんごやミカンよりもパッションフルーツの方が、ビタミンがたくさん入ってあります。

また様々な栄養素が入っておりますのでジュースなどにされると良いでしょう。

他の果物としましては、地球に存在している植物ではやはりココナツは良いと思います。

私たちの星ではココナツをさらに改良し、そしてほかの星の植物と掛け合わせて作ったものが有るのですが、ココナツはいろんなものに活用できます。

○TAKESHI

他にブルーベリーとかベリー類はどうでしょうか。

○ライラさん

ブルーベリーはそのままの状態では私たちの星では育てることはできませんでしたので、私たちの星でも育てられるように改良してなっているものがございます。

地球の皆さまが取られるようしたら、ラズベリーがおすすめです。

今の地球の状態にラズベリーは合っていると思います。

免疫力を高めビタミン C があり、そしてホルモンバランスが整うようです。

また金柑は日本人の皆さまの肉体にとても合います。

今の皆さまが地球全体で心配されているウイルスにも良く効く果物です。

## PART6 アセンション後の発電や科学技術について

○TAKESHI

話は変わりますが、すでにアセンションをした方とこれからアセンションをする人たちは、日常生活で会うことができますか。

○ライラさん

アセンションされていない方は、アセンションをされた方をもう物理世界や日常生活で見ることはできませんし、ほとんど会うこともなくなってくるでしょう。

また物質世界の中で生きている方々の中で、アセンションを望まれている方は2025年くらいからアセンションをされていくと思いますが、はじめの第一歩を進まれる方がその時期にアセンションをすることになります。

ただし、その時期を逃したら決してアセンションできないということではありません。第一陣の方たちが2025年から第一歩を踏み出される、アセンションの道を行くということなのです。

○TAKESHI

実際にそうやってアセンションをした人たちは、今の物理世界から姿が見えなくなるということになりますか。

○ライラさん

はい、認識できなくなってくるでしょう。

○TAKESHI

3次元バージョンのその人が残って、アセンションをするその人の別のバージョンがいなくなるということも有りますか。

○ライラさん

アセンションを選択された方は、3次元バージョンの自分自身が必要ではなくなっていますので、その方は消えていくかと思います。

○TAKESHI

ありがとうございます。

これから地球で残っていく職種や技術的なもの、これから残って進歩していくものと無くなっていくものを教えてください。

○ライラさん

はい、やはり原子力というものはあまり安全に使用できるものでございませんので、皆さまは何とかして使わないようになっていきます。

またファーストコンタクトが行われ、地球以外の種族の方たちが地球に直接関わるようになりますと、他の星の方たちも協力してこの原子力発電をとにかく無くす、また自然に返す、ということに取り組んでまいります。

今皆さま地球人の方々が使用されている電気というのも、そのエネルギーを生み出す発生源となっているものが変わってきます。

これから他の星の方たちがどんどん関わってくるようになると、地球の科学が大きく変化して、地球に残る科学技術のほとんどが、地球以外の星からもたらされた技術になります。

驚くほど変わっていくでしょう。

そしてとても安全なものになっていきます。

○TAKESHI

ライラさん、今の話では発電形態のことをおっしゃられましたが、太陽光、ソーラーエネルギー、水力発電、火力発電などがございますが、どの分野の発電がこれから重要になってきますか。

○ライラさん

ソーラー発電も使われなくなってしまいますし、風力発電も使われなくなります。

また水を用いての発電もされなくなります。

なぜなら全ては自然環境を壊してしまうからです。

一切自然を壊すことなく、エネルギーを生み出す第3の方法がすでに開発ができておりますので実用化まであと一步です。

○TAKESHI

ということは、アセンション後は今までのエネルギーの発生装置ではなく、新たな発生装置に変わってくるということですね。

○ライラさん

はい、そのエネルギーは無料で提供されます。

皆さまが使っております携帯電話というのも無料で使えるようになります。

○TAKESHI

このスマホというのは5次元世界に入ってもまだ使われますか。

○ライラさん

はい、しばらくの間は活用されます。

○TAKESHI

スマホに代わる通信機器というのはできますか。

○ライラさん

はい、出てくるようになります。

またこのようなスマホのような電子機器をあえて使わないという方たちも出てくるでしょう。

あえて使わないという選択の理由は、地球の皆さまが、自分の体に備わっている能力を開花させるため、ということのようです。

○TAKESHI

スマホを必要としないようなライフスタイルに変わっていくことになりますか。

○ライラさん

はい、例えばコミュニティの中で一個だけ使用するようにして、使用する必要が有るときにだけ使用する、ということになってくるでしょう。

おひとりおひとりが持つということは徐々に無くなっています。

○TAKESHI

そのスマホの話で思ったのですが、今子供たちの間でゲームというものがたくさん有って、バーチャルの世界でいろんなものを作っていくということに興味を持っている子供たちが増えているのですが、やはり現実の方が良いということに気付いてそこも手放していくことになりますか。

○ライラさん

はい、まず大人たちが気付いていきます。

大人たちがゲーム上でそんなことをしなくても、目の前に広がる世界で体験できることが有ると分かりますので、ゲームというものの自体をやらなくなります。

大人たちがやらなければ子供たちも自然とやらなくなります。

そしてゲームというものが無くなっていくでしょう。

○TAKESHI

ありがとうございます。

## PART7 制限を外す瞑想ワーク

○ライラさん

皆さまはいつも瞑想ワークに取り組んでいらっしゃるようですので、少し実験的なことをこれから致します。

それでは皆さま目をつぶられてください。

頭の中で大きく手を開いている自分自身をイメージしてください。

そして皆さま今とてもとても高い場所に立っています。

そして目の前からとても強い風が吹いています。

もちろん前だけでなく、横も後ろも強い風が体に吹き付けています。

しかし皆さまは倒れることなく自然とそこに何の抵抗も感じることなく立つことができています。

まずはその不思議な光景をイメージしましょう。

まるで体が風を通り抜けるように、一切風の抵抗を感じること無く、とてもとても高い山で、皆さまはロープも何も固定するものも一切つけておらず、立つことができてあります。

その様子をイメージしましょう。

両手を大きく広げて、物理的に言いますととても不安定な場所に関わらず、不思議と安定を保ち、まっすぐとそこに立つことができています。

その様子をイメージしてその感覚を感じてみましょう。

風とも融合し、山とも融合し、まるでひとつになったかのように一切抵抗を感じません。

そしてその場所に立っていることがとても心地よく感じられます。

その様子を感じることができましたら、思い切ってジャンプをしてみてください。

ジャンプをしました皆さまは、そのまま風に乗り、風が体を運ぶように好きな場所に

行くことができます。

その場に浮かぶことをしたいと思われる方は浮かぶイメージをされてみてください。

そのまま風に乗り、少し空の散歩をしたいと思われた方は散歩している様子をイメージされてください。

今皆さまがイメージされている皆さまは、自然の中で起きていることは全て抵抗というものを手放せば自然と融合し、そして一切抵抗感がなく、乗ることができ、自分自身でコントロールすることができるのです。

その様子をイメージしましょう。

とても体が軽やかで、風が自由にどこにでも好きな場所に運んでくれます。

風が吹く方向も自然と察知することができ、自由に自分自身でコントロールできるので、自分自身は制限が一切なく、このように風さえも自由に乗ることができることが理解できたと思います。

どんな現実も可能になります。

まずは風に乗っている自分自身をイメージし、制限を外すということを体験してみましょう。

風も全てエネルギーです。

「エネルギーを感じることができる」と皆さまが自分自身で信じることができましたら、このように風に乗ることも可能です。

まずはイメージの中でその制限の無い状態を体験してみましょう。

## 瞑想時間

とても軽やかで制限のない自由な状態を体験することができたと思われた方は元の山に戻り、山に立っている状態をイメージされてください。

そして山からすーっと降りて、地上に着地するとイメージをしてください。

風が皆さまの体を運び地上に降ろしてくれたとイメージをされてみてください。

そして足の裏から大地を感じ、大地のエネルギーを頂くように深く深呼吸を致しま

しょう。

足の裏から息を吸うごとにエネルギーが取り込まれ体の中に満たされていきます。

そして呼吸を整えましょう。

呼吸が整いましたらゆっくりと目を開けられてください。

皆さまは制限を外し、元の自由な状態を体験することができたと思います。

このワークは心が穏やかでニュートラルな状態で、あれをしたい、これをしてみたいという欲求が無い状態になっていることが条件です。

心が安定し穏やかな状態で行うことで、本来の自由な状態、制限が無い状態を体験することができです。

皆さまはふだんからラナさんと一緒にあらゆるワークに取り組まれてきた方とお聞きしましたので、このワークを行ってみました。

このワークを心が安定せず、欲求が多い状態で自由になりたいからするという思いで行われてしまった場合、現実世界とこのイメージの世界が結びつくことができず、ますます現実逃避につながってしまうのです。

そのために前提として、欲求があまりない状態、心が穏やかな状態で過ごすことができていることが前提となります。

そのような状態でしたらこのイメージの世界と現実世界を結びつけたとしても、皆さまは現実逃避をすることなく、今の現実を過ごしながら自由な感覚を取り戻すことができます。

とてもシンプルで簡単なワークのようで奥が深いワークとなります。

現実世界でもスピリチュアルな状態にたち、そして更なる枠を外したい、はずそうと思われている方はこのワークを実践されてみてください。

私からのワークは以上となります。

○TAKESHI

ライラさん本当にありがとうございました。



## 第3章

# 地球の未来種族ライラさん 高次元存在のチャネリングライブ

2022年2月5日 21 時



### 第3章目次

- PART1 ホログラムの世界の意味
- PART2 4次元世界と5次元世界
- PART3 5次元世界に適用する食物
- PART4 エネルギーが低下した土地の活性化
- PART5 半物質体の体について、教育について
- PART6 植物を使用したヒーリングについて

# PART1 ホログラムの世界の意味

それでは初めに、私が現在の地球や日本を見て感じたことをお話したいと思います。皆さまはこの2月という月に入られましてから、それぞれが持つエネルギーがさらに明確となり、進む道もはっきりと致しました。

皆さまはもう自分の世界を作り始められ、そして隣の世界の中には入ることができなくなってきたしました。

今はそのように感じられないかもしれません、他の方が作っている世界は、まるでテレビを見ているかのように、見ることしかできないという状況なのです。

今までの皆さまがいらっしゃった世界のように、バラバラの方たちが同じ世界を見、同じビジョンを見て日々を過ごすということがもう無いということなのです。

皆さまはそれぞれ自分の世界を持ち、自分の解釈をし、ほかの方の意見は聞いたとしても参考にする程度でどうするかは、全て皆さま自身で決めて作り上げていく世界なのです。

このようにお話すると「いえいえ、みんなここに一緒にいるじゃないか」と思われるかもしれません、それはとても似た世界が隣り合わせにあることで、同じ世界を生きているように見えているだけなのです。

このこともパラレル世界の概念が良く分かってくると理解できると思います。

今は全てを理解されなくともかまいません。

今は理解をしなければいけないことが目白押しですので、混乱しないためにも今理解できることは情報として頭の片隅に置かれておいてください。

そして皆さまは、それぞれの国や世界を持つようになりましたので、皆さまの主張も強くなっていると思います。

いろんな情報がとても強く聞こえてくるように感じられてくると思います。

ただそれらの情報やそれぞれの方たちが配信されていることは、全て参考程度にとどめるということをされてみたら良いかと思います。

そして思考の現実化も大変早くなっています。

この思考の現実化は日を追うごとに強くなっています。

せっかく現実化するようでしたら、現実化してほしいことだけを頭の中で考えられると良いと思います。

頭の中で、このような世界を作つてみようというシミュレーションをしてみても良いと思います。

またこんなことがかなつたということをイメージしてかなつた気持ちになられても良いと思います。

そのようにすることでさらに現実化が早まります。

「かなつてほしくないことは考えない」ということをするだけで皆さまの目の前にやって来なくなるのです。

ただし少し時間差が有りますので、瞬時に現実化することは無いかもしれません、昨日考えたことが今日現実化されることは起こつてくると思います。

今現在かなつてほしくないことが目の前に繰り広げられている場合ですと、それは以前持つていた古い思考が現実化され、目の前に現れているだけなのです。

今も皆さまの思考はどんどん新しく更新され、頭の中は皆さまの希望と夢であふれていると思います。

それで良いのです。

皆さまおひとりおひとりがそれぞれの世界を形成していくことで、目の前に現れる世界もより良いものになっていくでしょう。

教育制度を変える、または変わると思われている方は実際に変わつていくでしょう。

社会の仕組みが変わると考えられている方は社会の仕組みも変わつていくでしょう。

この世界はとてもとても柔軟なものです。

ホログラムのようなものなのです。

それもとてもリアルで感触もあり立体的でもあり、現実と思い込めるほど精巧に作られたホログラムです。

ただそのホログラムの中で経験したことは、全て事実で真実ですので、皆さまの中に残つていきます。

全て魂に記憶されていくのです。

皆さまはあらゆる経験をするために、今この瞬間、この場所にいらっしゃいます。

皆さまは経験したいことを目の前に具現化し、そしてとてもリアルなホログラムでリアルに体験することで、その体験を経験として魂に蓄積することができるのです。

魂が経験をたくさん積むことで、魂は大きく成長し、進化をし続け、もうこれ以上進化を望まないとなったときに、あらゆる宇宙の存在が生まれた場所であり、私たちの故郷である「宇宙の根源の愛」の世界へと帰っていくのです。

ただそれまでは、まだまだ長い時間を過ごすでしょう。

経験していないこともまだたくさんございますので「個」としての存在を続け、あらゆる経験をされると思います。

今地球はかつてない状況が目の前に現れ、皆さまが今までしたことがない経験ができるように作り上げられているのです。

その世界に没頭するのも良いでしょう。

ただ「この世界は経験を積むだけのホログラムだ」ということを理解した上で、皆さまの目の前のことを見られるとまた視点が変わってくると思います。

どっぷりと世界に浸かるのではなく「世界はホログラムだ」ということを頭の片隅に置かれた上で、目の前のホログラムを楽しむということに切り替えられるでしょう。それぞれの方がそれぞれの選択をすることで「その選択は違うのではないか」と思うかもしれません、そのことも尊重し、自分自身が今やる必要が有ると思うことを選択され、日々を過ごされることで皆さまはとてもシンプルでニュートラルになっていくことでしょう。

もう一つ大切なことをお伝えいたします。

大切な情報というのは皆さまもよく御存知であり、そして今この地球全体の話題になっているコロナワクチンの情報です。

このコロナワクチンというものは、大変未完成なものと今はなっております。

ただこのワクチンの技術はしっかりと確立されれば、皆さまの物理的な体の遺伝子の修復に役立ち、遺伝子の病気になられて体の不自由を味わっている方にとってはとても良い画期的な治療薬になっていくでしょう。

少し時間がかかると思いますが、そのような技術にするために今は臨床試験というものが行われております。

今は地球規模で治験を行っている最中なのでしょうか。

まだ実験段階ということです。

そのことを冷静に捉え、自分自身がその実験に参加するかしないかは、皆さんに託されておりますので、冷静な判断をされると良いと思います。

ただ完成すれば素晴らしい薬となるのです。

皆さんには今意外に思われていると思います。

今はまだ完全に出来上がっていない状態ですので、まだ改良しなければいけません。そしてこれからも皆さんのが願っていたことがどんどん具現化され、今まで未知の病気とされていたものの治療法や改善の方法が見つかり、健康な肉体を取り戻すということが可能になっていくでしょう。

もちろん中にはあえて健康な体を手に入れない、健康な状態に戻らない、という選択をする方もいらっしゃいます。

病気になり体が不自由になる、またケガをして体が不自由になる、また元々不自由な状態で生れてくる、その上で日々の生活を送るということを大切な経験として魂が望んでいる場合もございます。

人それぞれなのです。

一見苦しそうに見えることも、魂が望んでその貴重な経験をしたい、と思われて選択されている場合もありますので、そこはジャッジすることなく冷静に見ていただき客観的に考えられたら良いかと思います。

このことに関しても、皆さんがあらゆるエネルギーを見ることができ、そして少し思考も読み取れるようになりましたら、はっきりと判断できるようになります。

○TAKESHI

ライラさん、ありがとうございます。

今ワクチンの話が出ましたが、多くの人が「それじゃあワクチンというのは、本当は良い薬なの」と思っているかもしれません、現在このワクチンを使用している者達

の意志、あるいはこのワクチンがもたらす副作用に関しては、ライラさんはどのようにお考えですか。

○ライラさん

最終的には遺伝子を元の状態に戻し、そして体を健やかにするための技術ですが、まだまだ未完成のためにあらゆることが起こってしまいます。

これもこのワクチンが初めに出たときに注意書きで書かれていたことだと思います。「このワクチンは治験中であり、あらゆる副反応や副作用それらがまだ未知なもの」ということが初めに書かれていたはずです。

ただその部分をまるで隠すかのように説明しているために、またワクチンを進めている方たちが「このワクチンは良いものだ」ということを勘違いしてしまうような感覚でお伝えしていると思います。

ただこれから5次元の世界に入り、あらゆることに気付こうとしている皆さんであれば、すぐに分かることだと思います。

たとえ今の段階でワクチンを接種すると選択された方も、それはとても貴重な選択ですので尊重してあげることが大切です。

打った、打たないという議論は不要なのです。

これは選択ですので、ニュートラルに自由に捉えられてください。

このワクチン自体はコロナウイルスのためのワクチンではなく、遺伝子を修復するためのワクチンであり、またその技術なのです。

本来であればもっともっと研究しなければなりません。

このような実用化はまだまだ早いのではないかと私は思ったのですが、ただこのことも地球が選択したことですので私たちは静かに見守っております。

## PART2 4次元世界と5次元世界

○TAKESHI

ありがとうございます。

ライラさんは多くの高次元存在に比べて、この地球の物理世界が良く見える立場にいらっしゃると思うのですが、これから私たちは5次元世界に入るようになりますが、ひとりひとりの5次元世界が異なってくるというようなことおっしゃっていますが、多くの人に共通している5次元世界の特徴やひとりひとり異なる5次元世界の特徴などを教えてください。

○ライラさん

このことをお話ししてしまうと、私がお話しした5次元の世界にフォーカスを合わせてしまうかもしれません、どうかこれはあくまでも一例というだけで心の片隅に置いておいてください。

皆さまは自由に自分が思い描く5次元の世界を作り上げることができます。

それではその上で一例をお話しいたしましょう。

5次元の世界を目指されている多くの方が共通して思っていることをまず話しいたしましょう。

まず皆さまはそれぞれ平等でそして愛があって、争いも苦しみも悲しみも感じることがない世界を5次元で作りたいと思われていると思います。

このような世界を作りたい、どのような世界に身を置きたい、と強く思われている方々は実際にそのような世界を作られていくでしょう。

それぞれの方の思いが重なり、自分の世界ではあるけれど少し重なった状態で世界を作ることになっていくと思います。

皆さまは今、お金という紙幣制度を用いて生活をし、そのために生活の差というものが生まれております。

生活の差が無い平等の世界を作ることを望まれている方の世界は、その差が全く無くなり、それぞれの方の技術や知識を用いて、さらにいろんなことを作り上げることができる世界づくりが行われていくでしょう。

そしてそのような世界は、皆さまが仲良く平等に、愛を中心として暮らしている世界となるでしょう。

また他の5次元の世界では、徐々に5次元に移り変わっていくという世界も存在するでしょう。

始めは3次元の世界を抜けたのかどうなのか分からぬという曖昧な日々が続くかもしれません。

みんなと話し合いながら、また3次元の仕組みを初めは取り入れながら、やっぱりこれは違う、やっぱりこれは残そう、といいながら徐々に徐々に世界を作っていくという5次元も存在するでしょう。

その5次元はゆっくりと5次元になっていく世界だと思います。

すぐに変わるものではなく、まるでグラデーションのようにゆっくりゆっくり世界が変わっていくように見えると思います。

まだ「差」を感じてみたいと思っている方々は、そのような世界を作られるでしょう。

その「差」を感じてみたいと思われているのは、表面的な部分ではなく、潜在意識に近い場所で思われていることですのでそのような世界になるということです。

例えば、とても優雅でそしてまるで王様や王女様になったような贅沢な暮らしをしてみたいと思われている方は、初めはその生活をすることができるでしょう。

そして実際にその生活をした上で、それは必要なのか、必要でないのか、残すべきか、残さないべきか、ということを考えながら世界を作られていくでしょう。

また覚えておいていただきたいのは、そのような贅沢な生活、優雅な生活をするその裏には、その生活を支えるために働くなくてはいけない方たちが存在していることを頭に入れられたら良いと思います。

その上でその生き方が必要なのか、必要でないのか、ということを考えられていく日々になるでしょう。

今は大きく分けてこの2種類かと思います。

○TAKESHI

そうなってくるとこの4次元と5次元という区別が見えにくくなってくるところがあるのでですが、3次元、4次元、5次元の違いをもっと教えて頂けますか。

○ライラさん

5次元という世界は今まで目に見えなかつたことが目に見えてくるということがプラスされた世界です。

オーラの色が見えたり、また亡くなられて魂の姿になられた方、またスピリチュアル・ボディになられたばかりの方が肉体からスピリチュアル・ボディに切り替わっていく様子をまるで蝶が脱皮をするかのように見ることができるでしょう。

また亡くなつて肉体を離れるという選択をされた方は、今まで死というものをとても怖いものと捉え不安でたまらないと思われていたかもしれません、5次元の世界では死というものは本来存在せず、姿を変えるという解釈をいたします。

肉体からスピリチュアル体が離れ、スピリチュアル体の姿に戻るということなのです。そしてその瞬間もはっきりと自分の意識で感じることができ、まるで脱皮するかのように「よいしょ」と肉体から意識を持って離れられます。

そして皆さんも祝福されながら、その儀式を行うようになります。

皆さまがかつて経験した「お葬式」というものも無くなつていくでしょう。

まるでお誕生日であるかのようなお祝いの場でその儀式が行われるようになります。

スピリチュアル・ボディに戻る方もとてもワクワクして、自分の誕生日を指おり待つかのようにワクワクした気持ちでその日を迎えるのです。

そしてスピリチュアル・ボディとなり「次はどうするかな」と自分で自由に選ぶことができ、そして次になりたい姿になることができます。

もちろん、そのままアセンションされ、スピリチュアル・ボディあるいはエネルギー一体として存在するという選択も可能です。

色々と解釈が変わってきます。

○TAKESHI

4次元と5次元世界を区分けする基準は有りますか。

○ライラさん

4次元の世界は、本来は肉体を持たない世界です。

長居ができない世界なのです。

いわば肉体を持たないエネルギー一体たちの世界と思ったら良いでしよう。

皆さまはあくまで3次元から5次元という世界に行くための経由地として4次元という世界をほんの一瞬使っているだけです。

5次元という世界は高次の存在とも自由にコンタクトができる最初の世界となっております。

今まで皆さまが3次元にいる間は、高次の存在と交流するとき高次の存在の言葉を降ろす存在、例えばダリルアンカさんやEllieさんなどのチャネラーと呼ばれている方たちをとおして私たちの言葉を聞くことができたと思います。

5次元の世界では、チャネラーは必要ありません。

なぜなら皆さまおひとりおひとりが自由につながることができ、そして姿も見ることができ、お話することができるようになるからです。

それが4次元と5次元の大きな違いです。

4次元の世界では自分自身だけで高次の存在とつながり、直接会話をするということは難しい世界です。

肉体を持たない存在とは交流ができるかもしれません、ただあまり皆さまは交流を望みませんし、また肉体を持った方々はあまり交流すべきではありませんので、そこはただ経由地として見られてください。

4次元の世界で何かをしようということではなく、ただ通り過ぎるだけと思われてください。

○TAKESHI

では5次元の世界に入ると私たちの肉体というのはどのように変化していきますか。

○ライラさん

光輝いて見えるようになります。

それは自分自身も気付かれるとと思います。

まるで宝石のように体がキラキラと光っているように見えるでしょう。

それは肉体の周波数が5次元の世界に入り変わっていくからなのです。

皆さまは、そのようなお姿をよくライトボディ化と呼んでいるかと思います

中には肉体がどんどんと半物質化が起こり、半物質体となられる方もいらっしゃる

でしょう。

## PART3 5次元世界に適用する食物

○TAKESHI

5次意識になると私たちの生活も大きく変わってくると思いますが、特に食事に関してはどのような変化が起きますか。

○ライラさん

動物性のものは一切とらなくなるでしょう。

なぜならエネルギーを感じることやオーラを見ることもできるようになりますし、思考もなんとなく感じることができるようになるからです。

動物も意思を持った地球人の方々と何ら変わりのない生命体で同じ存在なのだ、ということをしっかりと皆さまが分かるようになってきます。

同じ命を持った存在、そして地球人と同じ存在を殺そうと思わなくなると思います。そのためには皆さまは動物たちともお互い尊重しないながら協力しあい、あらゆることを作っていくことになっていくと思います。

なかには農業を手伝える動物たちもいらっしゃいますので、手伝っていただきながらいろいろと作物を作ったりされていくでしょう。

○TAKESHI

5次元意識の人たちというのは主にどのようなものを食べていますか。

○ライラさん

お野菜と果物です。

体に害が有るものは一切取らなくなります。

エネルギーを感じることができるのでチョイスしなくなるのです。

また家具や使っている道具も全て自然で体にも優しく、そして自然に帰るものなど

を使うようになります。

自然に帰らないものは選択しなくなるのです。

○TAKESHI

今私たちが食べている野菜や果物、リンゴやみかん、梨などがありますが、そのような物の中で5次元世界の中でも食べられている物、ずっと残っている物はどのようなものがありますか。

○ライラさん

今 TAKESHI さんが挙げた果物全てです。

○TAKESHI

5次元世界になって新しい果物や新しい野菜が、5次元世界の地球人のために新しく生まれてくることはありますか。

○ライラさん

はい、それは有ります。

なぜなら地球以外の星で暮らされている地球外種族の方たちが地球にやってきて滞在するということが起こってくるからです。

肉体を持った方たちも地球にこられますので、その方たちが食べても安全なものというものを育てるようになってくるでしょう。

○TAKESHI

それは単に農薬を使わないというだけではなく、新しい品種として地球で育てられるということでしょうか。

○ライラさん

これから新しく地球に来られる方の星で栽培されていた植物が持ち込まれ、実験的

に育てられるということも起こつてくるかと思います。

○TAKESHI

ライラさんの星では、地球の食べ物や野菜をライラさんたちが住み始めた星に持ち込んで、品種改良をして育てていったとお聞きしましたが、そのことについて教えてください。

○ライラさん

はい、私たちはより少ないもの、また一つの果物、一つの野菜でしっかりと栄養が取れるように改良しております。

これは自分たちだけではなく、他の星の方々のために日々研究しているのです。

より栄養価が高く、その果物や野菜が持っている栄養をさらに高め、それを一つ食べるだけで完全にビタミンが摂取できるようになつたり、完全に鉄分が摂取できたり、十分な食物繊維をそれだけでとれるようになつたりするような作物を開発しています。

また栄養価が低い作物をいくつも組み合わせて、一日に必要な鉄分などの栄養素が満たされるということではなく、それ一個食べるだけで一日の栄養分が補えるというようなものができるかどうか研究しているのです。

○TAKESHI

例えば地球の中でできる果物や食物の中で、一つのもので色んな栄養素を持っているものはどのようなものが有るか教えて頂けますか。

○ライラさん

ブロッコリーもそうなのですが、最近では青汁よりも「モリンガ」という植物がとても栄養価が高いと思われます。

緑茶よりも高いかと思われます。

そのほかには、パッションフルーツやココナッツ、そして今のコロナウイルス或いは風

邪のウイルス全般にはキンカンがとても良いです。

あとはふだんから免疫力を高めることができる、そして体の熱を保つことができる  
お野菜としてキャベツ、人参、大根、赤い蕪、またその他の蕪やセロリもとても有効  
です。

そして香辛料と言われているもの、ターメリックや松の実、クミン、そしてクコの実も  
とても良いでしょう。

OTAKESHI

5次元世界の人たちは主にそのような物を食べられているということでしょうか。  
私たちも今からそのような食生活を取り入れることによって、5次元世界に適用す  
るような肉体に変わっていきますか。

○ライラさん

はい、そうです。

## PART4 エネルギーが低下した土地の活性化

### ○ライラさん

今あらゆる畑やあらゆる土地に農薬を使うことで土地が痩せ、土地のエネルギーが低下して日本全体のエネルギーがとても低い状態になっておりますので、再び土地のエネルギーを高めることを皆さまは行っていくようになると思います。

再び土地のエネルギーをよみがえらせる方法というのもたくさん出てくるようになるでしょう。

また皆さまがそのことに興味を示すようになりますので、情報も今よりももっとたくさん出るようになります。

そして土地を元のエネルギーの高い状態にされましたら、その土地でとれる野菜のエネルギーや栄養価もかなり違ってきます。

そのような野菜を食べられることで皆さまは「病気知らず」になっていくでしょう。

更に肉体の周波数も上がっていき、ライトボディ化が進み、半物質体になる方も出てくるようになります。

皆さまの精神も健やかになり、今まで感じたことがない感覚になられるでしょう。

### ○TAKESHI

今、土地のエネルギーの話が出たのですが、自分たちが住んでいる土地、耕作している畑や田んぼ、そのような場所のエネルギーを高める方法というものはどういったもののが有りますか。

### ○ライラさん

はい、これは場所や方角などが関係してきますので、私の方でははっきりと分からぬのですが、その計算ができる方に計算していただき、その計算で割り出された場所に土地を活性化するための良い菌や電磁波や磁場等の調整ができるものを取

り入れられると良いでしよう。

その情報もすでに出ておりますので調べられたらすぐ出てくると思います。

○OTAKESHI

それはEM菌とか、良い作物を育てるために有効な菌であつたりとかしますか。

私たちはフルボ酸というものを使っているのですが、そのようなものを効率的に使うことも土地のエネルギーを高めることになりますか。

○ライラさん

はい、そのような物が役に立つと思われます。

また電解質を正常な状態に戻す必要が有ります。

電解質を正常な状態に戻すための有効な菌や方法というものもございます。

○OTAKESHI

私たちはその計算方法が分からぬのですが、例えば家の周りの4方向にそのような菌や電解質を正常にするものを置いたり、畑にその菌やフルボ酸などを使うことである程度土地の活性化をすることはできますか。

○ライラさん

はい、完全ではないのですが効果はあると思います。

完全にするためにはやはり一度土を掘り起こし、土にまんべんなく良い菌をまく必要がございます。

その上で土地を整え、平地にして、その上に化学物質が使われていないもので家を立てられたり、昔ながらの製法を用いて家を作ったりとされると良いと思います。

○OTAKESHI

すでに家を持たれて家に住まれている方は、家を新しく作ることは不可能ですが、そのような方ができる方法で今よりも少しはエネルギーを高める方法は有りますか。

○ライラさん

はい、土地の四隅を少しだけ掘り起しそこにEM菌などをまかれてみてください。

また四隅だけでなく、四隅を囲む線も掘り起こすことができるようでしたら、菌を混ぜられてから土を戻されてください。

○TAKESHI

私たちが5次元意識になると皆さまの愛の波動が高まってきますので、土地そのものも人間の愛の波動や愛のエネルギーによって波長が高くなりますか。

○ライラさん

いいえ、そうはなりません。

なぜなら皆さまが愛に満ちて良いエネルギー状態を肉体が保ったとしても、その土地で化学物質がたくさん使われ、自然ではないものが入っている場合、さらにその土地の上に建っている建物がコンクリートや化学的な物で作られていたら、エネルギーが正常化するということは決してございません。

やはり物質的なものを見る必要がございます。

それらも全てエネルギーで分かるようになります。

5次元に存在している全ての方たちが例外なく、そのようなエネルギーが分かるようになりますので、気分が悪くなったり、夜は疲れなくなったりしますので、改善しようという取組みが起こってきます。

○TAKESHI

またそのためのシステムというのも新たに考案されることになりますか。

○ライラさん

はい、もちろんです。

○TAKESHI

ありがとうございます。

次に食べ物について質問があったのですが、ライラさんたちは火をとおして料理をすることがないと言われたのですが、5次元世界の地球では、まだ火を使って調理すると思いますが、そのときに野菜などの栄養価が落ちないやり方は有りますか。

○ライラさん

電気を使わぬことです。

直接火で調理することで電解質が壊れることなく、電磁波の影響を受けることもなく、栄養価をなるべく保ったままで調理をすることが可能です。

○TAKESHI

ということは、ガスの火はまだ良いということでしょうか。

電子レンジや電子調理器は使わぬ方が良いってことですね。

○ライラさん

はい、そうです。

○TAKESHI

調理の方法に関しては、5次元世界ではどのようにされていますか。

○ライラさん

直接焚火をして調理をするという方も出てくるでしょう。

まるでキャンプのよう料理をされるということです。

実際に調理したお野菜や作物とその場で取って直接いただいた作物の差がはっきりと分かるようになってきますので、徐々に皆さんも火を通さないで食べるということになってくると思います。

○TAKESHI

ある地球外種族の方が、そこに育っている野菜をそのまま食べるのが良いとおっしゃっていましたが、そういう感じですか。

○ライラさん

はい、そうです。

エネルギーが分かるようになってきますし、また味も敏感になってきますので違いがはっきりとわかるようになるのです。

完全にそうなるためには時間がかかるかもしれません。

しかし思いのほか早くそのような日が来ると思います。

今はまだ皆さまが口にしている作物自体のエネルギーが弱い状態ですので、エネルギーをプラスするために調理をするということを行っているのです。

火を通さなければエネルギーが高まらないのです。

ただ火を通さなくとも作物が充分なエネルギーを含み、口にするだけで生き返るということを経験されると、その方が良いと選択されるようになっていくでしょう。

## PART5 半物質体の体について、教育について

○TAKESHI

アセンションに関して幾つか質問が来ておりますのでよろしくお願ひします。

○質問者1

こんばんは、ライラさん。

先ほどライラさんの話で5次元世界に入ると半物質体になる人も現れるという話だったのですが、具体的に見た目だったりとか体感だったりとか、どのような感じになっていくのでしょうか。

○ライラさん

はい、体がとても光っているように見えて、そして透けて見えるようになります。

肉体の構造が変わっていくからです。

これは細胞部分で変わってくるという意味なのです。

とてもミクロの細胞の部分が半物質化していき、そして透明に近い形になっていくのでそれが体の中全体に広がり、臓器も全て半透明のような状態になり、皮膚も同じように強い光を放ち透明のような姿になっていくのです。

透明だからといっておなかの中がまるでレントゲンのようにはっきり見えるということはございません。

物質的な肉体を持っている方々が半物質体の地球人の方々を見たときに、少し透けて見えるように感じられるようになりますが、ただそうなったとしても皆さま一切不思議に思いません。

そのような姿を選択されたと受け取るからです。

またそのようなことが起こったときには、同じくお祝いをされると思います。

○質問者1

例えば半物質体になったときにどのような体感になるのでしょうか。

○ライラさん

とても体が軽くなり、食もとても細くなってきます。

あまりエネルギーを必要としないためです。

エネルギーは物質がしっかりとあればあるほど必要といたします。

その物質体の密度が軽くなることで必要なカロリーや消費するエネルギーも半分で済むようになるでしょう。

そしてあらゆる感覚が敏感になり、エネルギーもより感じられるようになりますので高次の存在たち、特に肉体を持っていないエネルギー体の方たちとしっかりと交流ができるようになります。

もちろん半物質体になりますと行ける範囲、行動範囲も大変広くなってきます。

○質問者1

半物質体が行ける範囲というのは肉体を持っている人とどのように違ってきますか。

○ライラさん

半物質体そしてエネルギー体だけの存在は、肉体を持たない存在たちがいる星にいくことが可能です。

この地球がある宇宙というのは、物質体を持っていること自体が大変少ないので。

半物質体として存在している星と物質体としてではなくエネルギー体として存在している星の方がたくさんございますので、半物質体になられると行ける星が断然多くなってきます。

物質体の状態であれば行ける星も大変限られてくるのです。

○質問者1

はい、ありがとうございます。

楽しみになってきました。

## ○質問者2

子供たちの小学校のことですが、5次元意識の世界になつたらどうなりますか。

今は3次元の方式で競争しあうような学校のやり方ですが、問題ないのでしょうか。

子どもたちは皆さんアセンションするのでしょうか、教えてください

## ○ライラさん

まずはお父さんとお母さんの意識が変わってきますので、お父さん、お母さんがシンクロに任せて子供たちとどう過ごすか、そして子供たちがどのようなものを身につけるのか、ということが選ばれるようになります。

また子どもたち自身がしっかりと自分たちの意志を持ち、これはやりたくない、これはやりたい、ということを自分自身でもはっきりと分かるようになりますので、何を学ぶべきか、何を身につけるべきか、ということを自然と分かるようになります。

無理に強制してやらせるのではなく、自分自身が率先してやるということに取り組むようになるので毎日学校に行く必要もない、と子供たちが感じるのならば、毎日学校に行かないことを選択する事も可能でしょう。

本来の教育、学びというのは押し付けるものではございません。

そのときにしか経験できないことを経験していくということが、学びであり教育なのです。

また学校という場所もシステムも大きく変わり、内容も大幅に変わっていきます。

命を最も大切にした教育に変わっていくでしょう。

また命がどこからやってくるのか、目に見えない世界とはどういうものなのか、ということも学校で語られるようになっていくでしょう。

また音楽と算数が組み合わされて歌いながら数字を学んでいくということも行われていくようになるでしょう。

机がないという教室も有るでしょう。

また教室を持たないクラスも有るでしょう。

先生がシンクロで「今日はお庭でいろんな自然を観察してみた方が良い」と思われたらそのようにするでしょう。

そして「今日は世の中の仕組みを見てみよう」と思われたら、街中にみんなで出向き、街を見学するということをするでしょう。

そして子供たちが自由に「今見る必要が有るもの」をしっかり見て、そして身に着けるものは自分で身に着けていくということをしていくことになるのです。

今のように皆が同じことを同じようにする、同じ宿題をするということは無くなってしまいます。

大きく変わってくるでしょう。

また人と人がそこで集まらなければ語り合うことができないことが学校という場所で頻繁に語られるようになるのです。

○質問者2

ありがとうございます。

## PART6 植物を使用したヒーリングについて

### ○質問者3

最近よく目が痛くなるのですが、その理由は何でしょうか。

### ○ライラさん

物理世界の地球では最近空からミスト状の重金属がまかれているようです。

それは大変細かいものですので、皆さまは空気と一緒に体の中に取り込んでしまいます。

もちろん目の中に入ってしまう方もいらっしゃいます。

急に何かが目の中に入ったように痛くなるのはそのためです。

空からまかれた重金属が降ってくることで目に入ってしまい、痛みを感じられたのです。

そのようになってしまったときには薄めたホウ酸とまたほんの少しだけお塩を入れて目を洗われてみてください。

そしてその後その重金属を体から排出するためにデトックスに有効な飲物を飲まれてください。

まだまだそのような被害が物理世界では有ると思いますが、それらも全てなくなつてきますのでご安心ください。

### ○質問者3

何か意外な結果でびっくりしておりますが、その飲み物というのは、この前フルボ酸を紹介してもらったのですが他に松葉茶も有効ですか。

### ○ライラさん

松葉茶は血液の流れを良くしたり、脳の血栓を防ぐものですので、日常的に脂っこ

いものを食べられたり、血管が詰まるということを実際に指摘されている方は飲まれるといいでしょう。

また予防のために飲まれても良いでしょう。

ただ重金属を排出するためにはフルボ酸と良質な菌を取り込むと良いと思います。

納豆菌でも良いですし、お味噌汁でも良いです。

またEM菌を飲まれても良いと思います。

また塩分を少し多めにしてください。

塩分は科学的な塩ではなく、しっかりと海水から作られた天然のお塩から取られてください。

少し大目の塩分をスープやお味噌汁などに入れられても良いです。

飲まれたあとはお水を少し大目に飲まれてください。

そしてその後おなかが落ち着きましたら、たっぷりの汗をかかれてください。

サウナに入られてもよいと思います。

汗を出し重金属を体から排出されてください。

そうすることで体がスッキリとなりそして軽くなっていくでしょう

#### ○質問者4

前回、ライラさんたちからヒーリングを受けたのですが、そのときミスト状のエネルギーを感じたのですが、それはいったい何だったのですか。

#### ○ライラさん

前回行われたスピリチュアル・ボディのヒーリングについては、地球の皆さんに合う方法を用いて行わせていただきました。

地球の皆さんにはやはり地球に有る植物を用いて癒すことが一番なのです。

ミスト状のエネルギーを作り出すときに用いたのは、ヒノキと竹です。

そして最後にエネルギーの活性化をするために桜を使用しました。

その三つの植物のエネルギーをミックスしミスト状にして皆さまのスピリチュアル・ボディに噴射致しました。

この三つの植物のエネルギーを凝縮したミスト状のシャワーを皆さんに浴びていただくことで、皆さまのスピリチュアル・ボディが本来の姿を取り戻し、そして桜のポジティブなエネルギーが本来の皆さまの活力を引き出し健やかにすることができたのです。

これが私たちの星に有る作物やほかの星に有るもので作りますと地球の皆さまと反発するエネルギーを持つていますのでヒーリングになりません。

やはりヒーリングにはふだん皆さまが住んでいる星に有る植物が一番良いのです。  
特別なものは必要ございません。

○TAKESHI

これらの植物の液体やエネルギーによって地球人のスピリチュアル体が活性化する仕組みというはどういったものでしょうか。

○ライラさん

どちらかと言いますと縄文時代やさらに昔の原初の状態に皆さまを戻すということになります。

科学的な物質でスピリチュアル・ボディが傷ついていないまっさらな状態に戻すために、この三つの植物が必要だったのです。

○TAKESHI

そのような植物が生えている場所で、その植物のエネルギーをもらったり、香りを嗅いだり、木に触ったりすることも私たちのスピリット体を活性化する効果は有りますか。

○ライラさん

修復したスピリチュアル・ボディを守ることに有効です。

特に竹の香りは殺菌にもなりますし、エネルギーを正常化するのに役に立ちます。  
もちろん檜も役に立ちます。

特に竹の場合は、生えている竹を切ったその瞬間が、一番効果が有ります。  
竹が持っている樹液が噴出されることで浄化になるのです。  
また竹が持っている成分が体内に入ることによって、体も健やかな状態になってい  
きます。

○TAKESHI

竹を半分に割って、その香りや樹液を体につけたり匂いを嗅いだりするということ  
が有効だということですね。

○ライラさん

はい、そうです。

竹を部屋に置いておくと良いでしょう。

お部屋の四隅や枕元に置かれることも良いかと思います。

あるいは綺麗に洗ってお風呂に入れられてもよいと思います。

私たちの星でも、竹を加工して椅子や家具を作ったり、ベッドを作ったり、あらゆる  
ものを作ったりしています。

竹はいろんなものに活用できます。



## 第4章

# 地球の未来種族ライラさん 高次元存在のチャネリングライブ

2022年3月5日13時



### 第4章目次

- PART1 日本人の特質について
- PART2 言霊が持つ作用について
- PART3 自分自身への愛について
- PART4 科学技術と自分軸について
- PART5 ライラさんの星での動物や暮らし
- PART6 思考の現実化とシンクロについて

# PART1 日本人の特質について

皆さまこんにちは、ライラです。

今日の日本は、とても暖かく春を感じさせる日ですね。

私の星はこのような陽気ではなく、もっと暖かくお祭りのような感覚になる陽気と言ったら皆さまはイメージできますでしょうか。

私たちの星はとても暑く、毎日がとても賑やかな感じなのです。

この日本の春という季節を、私は初めて感じているのですが、とても優しくて温かくて心地よい感じなのです。

皆さまが今いらっしゃる日本という国は季節というものがあり、そして春、夏、秋、冬という4つの違いが有ります。

私は Ellie さんを通じて初めて冬という季節を知り、そして今はじめて春という季節を感じることができました。

この4つの季節の違いが有るからこそ皆さまはより豊かな心や精神性を育むことができるのだと思います。

これは私たちの星には無いことです。

とても素晴らしい季節を日本という国はお持ちですので、皆さまどうかこの季節を大事にされてください。

地球の中には様々な気候が有るようですね。

そのことも、私は初めて地球に関わったことで知ることができました。

同じ星の中で、全く違う気候が、それぞれ違う場所に有るということに私は大変驚いたのです。

そのことも他の星ではあまり無いことですのでとても貴重なことなのです。

まだ地球の他の場所に行ったことがない方は、行かれる機会がありましたら行かれたら良いと思います。

まず他の星を知る前に、皆さまの星である地球のことをたくさん知る必要があるか

と思います。

皆さま自身の星のことを知ることで、大きな発見もあるかと思います。

これから皆さまは、他の星の存在とも関わっていきます。

まだ地球のことを知らない星の方たちと関わることもあるでしょう。

そのとき地球の皆さまが他の星の方たちから「あなたの星はどんな星ですか」と聞かれたとき、あらゆることを答えられるように意識されたら良いかと思います。

それでは、再び皆さまがいらっしゃる日本という国に話を戻しましょう。

日本は大変珍しく4つの季節が有る土地です。

4つの季節が有るからこそ、日本人の皆さまはいろんなことに対してとても柔軟に対処することができ、そして皆さま日本人以外の方たちのことも比較的柔軟に受け入れることができます。

これはやはり4つの季節があり、その4つの違う季節を皆さまが経験してきたからなのです。

単一の季節の場所ですと、どうしても皆さまは同じ考え方になり、そして同じような顔立ち、同じような体つきの方たちばかりになります。

そのために違う姿をしている人を見ますと、やはり警戒心を持たれ、どうしても受け入れられないということが起きているようです。

私たちの星はほとんどの場所が同じ温度、同じ気候で保たれており、見た目の違いというものは遺伝子の違いが有るからこそ出ているのであって、元からこの星に住まれていた方はほとんど変わりがありません。

ただこの星の方たちは、昔から違う星の方たちと交流をしてきたので、自分と違う外見の人たちを見たとしても、一切驚かないようになっているのです。

私も半分は地球人の血が流れていますので、見た目はやはりその星に元から住んでいた方たちと違うのですが、皆さまは家族のようにひとつになりとても仲良く協力し合って暮らしております。

日本人の皆さまは、この地球にとって希望の星のような存在でしょう。

ここまで広い心を持ち、あらゆる存在を柔軟に受け入れ、愛することができる種族はあまりいらっしゃらないのです。

この地球の中で見ても日本人だけと言ってもよいでしょう。

これから地球をひとつにしていくには日本人の皆さまがそのキーを握っているのです。

簡単に今私が感じていること、そして日本人の皆さまにお話ししたいことをお話ししました。

それでは皆さまからの質問を受け付けながらさらにお話を広げていきたいと思います。

## PART2 言霊が持つ作用について

○TAKESHI

日本語には言霊が入っているとよく言われますが、そのことについても教えて頂けますか。

○ライラさん

先ほど日本人の皆さまは自分自身の中にある愛を伝える力が他の国の方々よりも強い、という話をしたと思います。

そのことが言霊となっているのです。

○TAKESHI

言霊というのはこの物質的な世界とスピリチュアルの世界の両方に影響を与えると思いますが、そのことについても教えてください。

○ライラさん

皆さまが言葉を発するとき、同時に思いを持ってその言葉を伝えていると思います。まず言葉で発せられたことは音として物理次元に反映されます。

そして思いが同時に乗っかり、その思いがスピリチュアル世界である、目に見えない世界、4次元の世界に影響するのです。

音の周波数は4次元の世界に影響致しますが、3次元にも影響致しますので皆さまが言葉を発するだけで、3次元と4次元に絶えず影響を与えるのです。

○TAKESHI

例えば「ありがとう」と言う言葉の中に込められたエネルギーと「馬鹿野郎」と言う言葉に込められたエネルギーは全然違うと思いますが、そのようなエネルギーの違い

はどのような仕組みで生まれてきますか。

○ライラさん

はい、空气中には目に見えない水分の粒がたくさん浮かんでおります。

物理世界においては、皆さまが言葉を発することにより、その見えない空気中の水分の粒が音の周波数を吸収し、そしてあらゆる場所に運んでいくのです。

そしてまるで伝言ゲームのように遠い先まで波紋のように広がっていくのです。

4次元世界では、言葉は周波数として伝わりますので、その音の波が4次元の世界に伝わっていき「ありがとう」という言葉であれば感謝と愛が伝わり、ばかやろうという言葉であれば引き離す気持ちと否定する気持ちが伝わっていくのです。

○TAKESHI

「ありがとう」という喜びと愛の言葉をかけられた生命体や植物たち、そして人間に  
はどのような作用が起きますか。

○ライラさん

はい、植物も動物も地球人の皆さまも、体のほとんどが水分でできておりますので  
体の中にたくさんの液体の粒が集まっているのです。

水を張った場所に「あー」という言葉や音をその上で鳴らしたとき、ざわざわと波紋  
が広がると思います。

発する言葉によってその波紋が違うのです。

「ありがとう」という言葉には、感謝の気持ちと愛する気持ちの両方が含まれており  
ますので、その思いと音が重なり、細胞が音に乗ったその思いを受け取るのです。

また広がっている波紋もとても優しい波紋として広がっていきます。

反対に「馬鹿野郎」というネガティブで攻撃的な言葉を発したときは、波紋もとても  
荒々しく波打ち、そしてその音を受け取った細胞も、水の液体の細胞たちもとても  
激しく揺れてしまうので、とてもミクロな単位なのですが、細胞を壊すことが可能な  
のです。

そのためにネガティブな言葉ばかりをかけて育てられた植物は枯れてしまうという現象が起きるのです。

実際に「言葉で存在を殺すことができる」ということは本当のことなのです。

反対に「言葉だけで元気にすることができる」ということも本当なのです。

○TAKESHI

話をしている言葉ではなく、その人が話をしている声を聞くととても気持ちが良くなることがあるのですが、それも言霊から伝わる波動に反応しているのでしょうか。

○ライラさん

はい、もちろんです。

声にはその方の思いとエネルギーが込められるのです。

○TAKESHI

ありがとうございます。

言葉の大切さに関して私もよく理解できました。

## PART3 自分自身への愛について

○TAKESHI

話は変わりますが、アセンションをするためには、私たちの中の「愛」がキーポイントになると思いますが、ライラさんから見て地球人の愛、これからアセンションしていく私たちの愛がどのように変化していくのか教えてください。

○ライラさん

皆さんも、私たち宇宙に存在する者たちが感じている愛を少しづつ感じられているかと思います。

私たちは自分以外の存在に対して強い期待をいたしませんし、求めるということも致しません。

「必要であれば関わることもありますし、必要でなければ関わらない」ということを私たちはあらゆる存在に対して思っておりますし、またあらゆる存在を信頼しているからこそニュートラルに気持ちを保つことができるのです。

地球の皆さんもだんだんとその感覚を得られております。

過度に求めることをしなくとも、必要であれば必要な方々が助けてくださります。

必要であれば何かを一緒に取り組むということもできますし、必要であれば一緒に楽しむことができる、ということをだんだん分かってきているかと思います。

求めなくても必要なことは全て必要なときに起こる、ということなのです。

それが宇宙の法則であり、これからは地球の法則にもなるでしょう。

○TAKESHI

ライラさんの世界では愛というものはどういうものなのですか。

○ライラさん

誰もが持っていて欠けることが無いものと思っております。

そして私たちの内側からあふれ出てくるものとして見ております。

○TAKESHI

私たちはこの愛というものをなかなか実感できないのですが、これを本当に実感するための方法は有りますか。

○ライラさん

まずは自分自身に対して言葉だけでもいいですので、愛が有る言葉をかけてあげることが良いかと思います。

鏡を見ながら自分の目を見つめて、初めは感情を入れなくてもかまいませんので、まるで単語を言うように、また呪文を唱えるかのように「ありがとう、愛しています」という言葉を何度も言われると良いでしょう。

そのことを繰り返し行うことで自然と自分自身を愛することが起こってきます。

「愛するためにはどうしたらよいか」「愛するためには何が必要か」ということが自然と自分の中で分かるようになってくるのです。

そして自分についてよく考えるようになるでしょう。

「私は何が好きなんだろう」「私はどんなことをしたら喜ぶんだろう」そのように興味がどんどんと自分に向けられていくでしょう。

これは自分自身を愛する大切な第一歩です。

まずは自分自身に興味を持つ必要がございます。

○TAKESHI

それでは私たちの愛をどのように発展させていけば良いのでしょうか。

○ライラさん

特にトレーニングや強く意識することはないかと思うのですが、あえて言うとしましたら、まず自分自身をしっかりと見てあげること、自分に興味を抱くようにしていく

ことです。

そして自分の良い所や自分自身を愛しいと感じられるようになりますと、自然と周りの方の良い所や周りの方を愛したいという気持ちが浮かび上がります。

愛することは無理にできることではありません。

自然と行うことありますし、また自然と起こってくることです。

力を入れる必要はございません。

力を抜いてゆったりとされ、まずは自分自身に興味を向けてみましょう。

そうすることで「愛とはなんだろう」「愛するってどういうことだろう」ということが分かるようになります。

### ○TAKESHI

サファイアさんは地球人の結婚制度について、相手を束縛するための仕組みであるのでそれはあまりよろしくないとおっしゃいますが、ライラさんたちも同じような考え方ですか。

### ○ライラさん

ほとんどの地球以外の星では結婚という制度は存在していません。

なぜなら、他の星ではそのような儀式をしなくても、お互いが愛し合っていますし信頼し合っているからです。

また多くの方々を愛するためにそのような制度は必要ないです。

この制度が有ることで、自分たちが作った家族というグループだけが信じられて、他のグループは信じられない、ということが実際地球上では起こっています。

これは少し悲しいことです。

皆さまは、同じ地球人として同じ思いを持ち、そしてもっともっとお互いがつながることができるのですが、この制度がそれを制限しているように思うのです。

ただこの制度に対して疑問を抱く地球人の方々も出てきておりますので、この制度自体も皆さまは使われなくなり、そしていつしか無くなっていくと思います。

また結婚という制度が有ることで、パートナー同士がお互いを物のように見ている

こと、お互いを所有物のように考えていることも私は気になりました。

本来、宇宙に生きる存在たちは、所有するという気持ちを持たず、またそのような概念もないのです。

皆さまひとりひとりは、しっかりとした意識を持つ独立した存在です。

そして尊敬すべき存在です。

けつして自分自身が所有している存在というものは無いのです。

○OTAKESHI

ライラさんの星では子育てや家族というのはどのような形になっていますか。

○ライラさん

地球人の皆さまは小さなグループを作り、そのグループだけで生活をしたり子育てをしたりということをしているかと思いますが、私たちは星全体が、皆さまが言う家族というグループのような感じです。

例えば私たちは地球人のように出産ということをしないのですが、子供が生まれるときはみんなで祝福し、みんなで育てるのです。

そのとき、手が空いている者が赤ちゃんを抱っこし、あやしたりするのです。

全てそのとき行うことができる方が行っているのです。

地球の中では想像しにくいかもしれないのですが、私たちは星にいる全ての方たちと意識でつながっておりますので、何か助けてほしいことが有るときはすぐにみんなに伝わり、そして一番近くにいる存在がすぐに助けに来て、お手伝いをしてくださります。

○OTAKESHI

ライラさんが食べる食事というのはどうしていますか。

○ライラさん

私たちは木になっている果実を収穫し、また土になっているものを取って、ほとん

ど火をとおさずにそのままいただきます。

調理をしなくても直接食べられるものを植えているからです。

○TAKESHI

ライナさんの星ではそのようになっていますけど、地球においてはこれからどのようにになっていきますか。

○ライラさん

はい、私たちの星と同じような生き方をする方たちも地域によってはあるでしょう。

それは、私たちの星の気候と似た気候を持っている地球の場所の方たちです。

その方たちはだんだんと木になっている果実だけを食べ、あまり調理をすることなく生活できるようになっていけると思います。

ただ地球には様々な気候が有りますので、地域によって食生活も変わってくるでしょう。

日本のように四季というものがあり、季節が移り変わる地域の場合には、作物が一年中ずっと取れる訳ではないので、やはり加工したものが食料となるかと思います。もちろん木になっているものを直接食べ、栄養に変えることが出来る季節はなっているものを調理せずにいただくという食事になるでしょう。

ただあまり作物が取れない冬などは保存食を作り、その保存した食べ物を食べたり、また冬でも取れる野菜を食べられたりすると思います。

冬という季節はとても寒いので、調理もやはりするでしょう。

そうしなければ体を温めることができないからだと思います。

## PART4 科学技術と自分軸について

○TAKESHI

アセンションをした地球の中で、今と同じように科学技術を発展させていく地球や地域は有りますか。

○ライラさん

アセンションした地球からは、科学技術はほとんど無くなっていくでしょう。代わりに月やいくつかの星などで科学技術だけを集約した星というものが有りますので、そこで他の星の方たちと共同で科学技術を発展させていくということをされると思います。

ただ地球という星の中では、科学技術をあまり用いることなく、自然を育み、この美しい自然を保つということをするでしょう。

そして科学技術は外から用いられるようになります。

なぜなら地球も宇宙評議会に加わりましたら、豊かな最新の技術を得ることができますからです。

地球の中で独自に開発し発展する必要はなくなっていくでしょう。

○TAKESHI

地球人が科学技術というものを手放すきっかけや手放さざるを得なくなるような事件というものがこの地球のアセンションに伴って起こりますか。

○ライラさん

多くをお話しできないのですが、やはり過度な科学技術を持っていると科学技術を持っている場所に偏りが出来てしまいアンバランスになってしまうようです。

地球人全員がひとつになるためには過度の科学技術を持つことなく、最低限の科

学技術を用いて、なるべく地球人の皆さまが体を動かして生活を維持することが大切だと気付かれるようです。

そのために皆さまは科学技術を用いた便利な暮らしというものを徐々に手放していくと思います。

○TAKESHI

私たちはいろんな情報に振り回されるのではなく「自分軸で生きる」ということを決めておりますが、ライラさんにとってこの自分軸で生きるということはどのような意味を持つか教えてもらっていいですか。

○ライラさん

それは宇宙のスタンダードです。

宇宙に存在する者たちは、この自分軸をまず基本として動いております。

自分軸を持つことをまずは身につけるのです。

幼い子供たちも、誕生して間もなくした頃、自分軸というものをまずはしっかりと身につけるように致します。

そしてしっかりとした自分軸が身についた後、あらゆることを考えるようになるのです。

例えば「やじろべえ」を思い浮かべるとよく分かると思います。

右に傾き過ぎても、左に傾き過ぎてもしっかりと立つことができないのです。

両方が50と50の重りでバランスが取れたとき、しっかりと真ん中で立つことができるのです。

その状態が自分軸で立つという状態なのです。

○TAKESHI

地球人はその「やじろべえ」が右に向いたり左に向いたりしてなかなか自分軸が定まらないのですが、それは今まで地球人が制限を受けてきたせいでしょうか。

## ○ライラさん

やはり皆さまは長年自分軸を手放し、他人軸で生きるという選択をされ、長い間生きて来られました。

また過去性と呼ばれているパラレル世界の中でも、他人軸で生きた経験をたくさん積んで来られましたので、久しぶりに自分軸に戻り生きていこうと思われても、今はまだその感覚を掴み切れずにふらふらと傾いてしまうのだと思います。

まるで長い間自転車に乗っていなかったのに、大変久しぶりに自転車に乗ったらフラフラするのと同じなのです。

ただ自分軸でいることを忘れてしまっているだけなので思い出すことができます。

## ○TAKESHI

やはりこの地球の3次元世界で長く生きてきたことが原因なのですね。

## ○ライラさん

3次元という宇宙意識から完全に断たれた世界で暮らしてきたからだと思います。その日々もとても貴重な日々だったと思います。

地球以外の星に存在している者たちはほとんど宇宙意識で生きていますので、宇宙意識から切り離されるということを経験したことはありません。

宇宙意識から完全に切り離され、また宇宙意識を完全に断ち、その上で生きるという選択をされた地球人の皆さまは、とても勇敢な魂でまた大変に貴重な経験をされた方たちだと思います。

また遠い遠い昔になるかもしれません、地球に来られる前の皆さまは宇宙に存在し、そして宇宙意識そのもので生きてきた存在ですので、宇宙意識で生きるという記憶もしっかりと持っております。

今皆さまはその感覚を一生懸命思い出そうとされている最中なのです。

## ○TAKESHI

今私たちがアセンションをすることはこの宇宙意識で生きるということを思

い出すということなのですね。

○ライラさん

はい、宇宙意識で生きる第一歩になるのです。

○TAKESHI

自分軸をしっかりと定めて宇宙意識に入っていくということは、私たちにとって一番大きな課題なのですが、このことをサポートするメッセージはございますか。

○ライラさん

先ほどもお話しましたように、まずは自分自身に興味を抱き、そして自分自身の良いところをたくさん見つけ、また頑張ってきたこともたくさん見つけ、自分を愛おしいと思う気持ちがこみ上げてくることを行われた方が良いかと思います。

そうすることで、地球人の皆さまがどれほど大変な道のりを乗り越え、今に至ったのか分かると思います。

そうすると自分自身への愛おしさがこみ上げてくると思います。

自分自身のことが愛おしく感じられるようになってくると、他の方たちも愛おしく思えるようになるのです。

みんなもあらゆることに迷いながら、そして乗り越えながら、今に至ったのだと思うと簡単に自分のことが嫌いだとか否定する気持ちが生まれなくなってきます。

そのことに至ったのは「きっと理由が有るはずだ」「原因が有るはずだ」とニュートラルにとらえられるようになってくると思います。

ニュートラルな意識になるためには、やはり自分自身を認めて愛してあげることが初めの一歩となります。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

## PART5 ライラさんの星での動物や暮らし

○TAKESHI

それではいくつか質問が来ておりますので質問の方に移ります。

○質問者1

ライラさんの星には猫のような生物はいますか。

○ライラさん

地球ほど多くはないのですが、あまり毛のない大きな動物たちがいます。

ただ猫と違ってライオンぐらいの大きさですが、とても温厚で優しく知的です。

○TAKESHI

地球では猫は高次元の世界とつながり、多くのゲートを開くと言われていますが、ライラさんの星ではいかがですか。

○ライラさん

はい、そのとおりです。

彼らから多くのことを学ぶことがあります。

そして彼らは私たちとまったく対等に一緒に暮らしております。

たとえば、エネルギーの交流について彼らはとても詳しいので私たちも時々教わりました。

○TAKESHI

確かにペットとしてその人を癒やしたり元気付けたりするような役目が有りますから、そのようなエネルギーの交流が起こるのででしょうね。

○ライラさん

はい、そうです。

ただ地球に存在している猫たちと違い、私たちと対等に話し、私たちと同じように物を伝えますので、私たちとまったく対等です。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

○質問者1

蟻がたくさん家の中に入ってくるのですが、殺虫剤などを使わずに、蟻を追い払う何か良い方法はありますか。

○ライラさん

はい、まず蟻たちが入ってくる経路が有ると思いますが、まずその経路と思われる場所を全てふさぐようにされてみてください。

そして全てふさぐことができましたら、地球で対応できるものとしましたらやはり植物の精油を使われると良いでしょう。

蟻たちは大変嗅覚が優れていますので、かすかな食べ物の匂いをたどり、その食べ物を獲得するためにあらゆる隙間から入り、その食べ物のもとにたどり着きますのでまず経路をふさぐということがとても大切です。

そしてその後、食べ物の匂いとなるべく消されると良いでしょう。

ただそれは大変むずかしいことですので、先ほどもお伝えしました殺菌作用が強い精油とミントのような精油が良いかと思います。

それらを組み合わせて掃除されると良いと思います。

○TAKESHI

逆に蟻によって、お家がお掃除されていると考えた方が良いかもしれませんね。

○ライラさん

はいそのような考え方もできるでしょう。

質問者2

冒頭の話を伺いまして地球はそう簡単には温暖化にはならないんだなと感じたのですが、アセンションをしていくと地球の気温が温暖になってきますでしょうか。

○ライラさん

アセンション後の日本は過度な科学技術を使わないようになりますので、気候が穏やかになってくるでしょう。

今皆さまの地球の温暖化は、皆さまの意識の上昇に伴い基礎体温が上がることで、また周波数が上がることで、気温が一時的に上がるということが起こっていますが、もうひとつ気温が上がる原因是過度な科学技術の発展、電気の使いすぎなどがございます。

5次元の世界に皆さまが入られましたら、それらを改善する方向に向かい、そして自然と共に存できる社会づくりというものが各地で起こって来るようになるでしょう。

そうすることでまた自然環境も穏やかになって、温暖化も落ち着いてくるかと思います。

質問者2

今後地球の寒冷地は寒いままでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

ただ地球の軸自体がどんどんと移動していますので、それも変わってくる可能性があります。

質問者2

もう一点伺いたいのですが、ライラさんの星では、夜の間にできる作業をされるとお伺いしたのですが、そのときの明かりはろうそくなどのようなものをお使いになっていらっしゃるのですか。

○ライラさん

星の明かりです。

私たちはとても目が発達していますので、明かりを多く取り入れることができます。小さな光であってもその光を利用し、周りをしっかりと見ることができます。

質問者2

衣服について教えてください。

前回自然素材の衣服というふうにお聞きしたかと思うのですが、全身を覆うものですか、もう少し肌が露出するようなものですか、素材は何ですか。

○ライラさん

私たちの星はとても温かい星ですので、さほど衣服は必要ないのですが、ただやはり怪我をしてしまう場所やデリケートな場所は覆う必要が有りますので、デリケートな場所がサポートされるように衣服というものを着ます。

地球の洋服で言いますと女性はノースリーブで膝よりも少し上のあたりまで来る布で体を覆うという形を致します。

素材は植物を線維化し糸に紡ぎ、そして織り上げたものです。

そしてそれらを組み合わせて洋服にしております。

質問者2

分かりました、たくさんありがとうございます。

## PART6 思考の現実化とシンクロについて

○TAKESHI

アセンションの第5の扉が去年開いてエネルギーも変わってきましたが、これから春分の日などきっかけとして、この地球のエネルギーが大きく変わってくる変化というものは有りますか。

○ライラさん

すでに皆さまはおひとりおひとりが進むパラレル世界が違っていますので、体感はおひとりおひとり違うかもしれません。

また同じ活動をして、同じグループにいらっしゃる方たちは、そのグループで同じような感覚を得られるかもしれません。

皆さまの日本の時間で言いますと3月20日あたり春分の日と言われる日に大きな変化が起きるとおっしゃっておりますが、これは確かに変化が起きる星の並びや地球の流れでもあるのですが、皆さまは絶えず変化の中にいらっしゃいます。

その変化がとても小さく変わりが無いように見えるために、変化が無いと感じられているだけなのです。

皆さまはどんどん変化しております。

ただし、地球の皆さまが次に大きな変化を迎えるとしたら第5ゲート多くぐられた後かと思います。

今皆さまは第5ゲートを目指し進まれているところのようです。

○TAKESHI

第5ゲートを通過ということが次の新しい道を開くことになりますので、それをくぐるか、くぐらないかによって変化というのも大きく変わってくるということですね。

○ライラさん

はい、そうです。

○質問者3

ワークなどでいろんなことを教えてもらっていますが、イメージをすることが現実化する仕組みを教えて頂けたらと思います。

○ライラさん

今まで皆さまはイメージを具現化してきたのです。

ただそれを意識せずにやってきたということなのです。

頭の中でなんとなく思い浮かべたこと、また映像を見てこれはいいなと思ったことを全て具現化してきたのです。

そして高次的存在が地球の皆さまと関わることで、今度は無意識ではなく意識的に行なうことで目の前の現実を自分が思い描いたとおりにすることができますとレクチャーしているのです。

私たちもこのイメージを具現化するということを日々行なっています。

頭の中でイメージすることは自分がそうしたい世界をどのように描き、どのような感じにすることかという設計図を描くことと同じことなのです。

イメージをするからこそ、目の前の現実が決まってくるのです。

○質問者3

そうしますと、引き寄せの法則とかいろいろ有るのですが、自分たちの周波数を上げることとライラさんがおっしゃったことは別のものになりますか。

○ライラさん

全く違うということではないのですが、全く同じという訳ではございません。

頭の中でイメージしたことをしっかりと具現化することで、自分自身を満たすことができ、そして自分自身を満たすことで自分自身を愛することにつながるのです。

そして自分自身を愛することができましたら、自分自身を見て認めることもできますので、どんどんいろんなことを理解し、周波数が上がっていくことになるのです。

○質問者3

はい、よく分かりました。

○OTAKESHI

頭の中でビジョンを作っているだけだと動いてこない部分も有るので、思考の現実化のためにどう動いていくのかということを、もっとしっかりと考えて行動してくださいというメッセージを受け取ったのですが、いかがでしょうか。

○ライラさん

地球の皆さまはまだしっかりとした物質的な肉体を持っていますので、物質世界を変えるためには、皆さまの体を使って、足を動かして行動する必要がございます。また「私はこう思う」ということを過激ではない方法で、ニュートラルな気持ちで示す必要が有るでしょう。

頭で考えているだけで物理世界のことを疎かにしてしまうと、やはり流されてしまい、気付いた頃には自分の思考ではない現実が目の前に現れるということになりますので、思考を現実化するためにはまずイメージをし、そしてイメージをしっかりと感じて、そして感じたことを行動に表す、ということが必要でしょう。

この3つのステップが物理世界での具現化ではとても大切になっていきます。

例えばどこかに旅行に行きたいと思われましたら、イメージの中で旅行に行かれるイメージをされたとしましょう。

イメージの中で完了するのであれば旅行に行ったイメージをし、それをあたかも旅行に行ったかのごとく感じることで終わってもいいはずです。

ただ皆さまはそれでは満足しないはずです。

イメージしたのなら実際にそのとおりに体験したいと思われるはずですでの、皆さまは実際にその行きたい場所に出向くということをされると思います。

それと同じなのです。

○TAKESHI

そのことと「シンクロを待つ」ということは少し矛盾するような気もするのですが、それをどのように考えたら良いでしょうか。

○ライラさん

シンクロというのは、皆さまが今まで一切経験したことがない、また見たことがない、考えたこともない方向のことです。

そしてそれらが実は皆さまに合っているということであれば、宇宙がそれを知らせてくれるのです。

宇宙と言いましても、宇宙とつながるハイヤーセルフが皆さまにお伝えしてくれるのですが、ハイヤーセルフは皆さまがどんなことに向いていて、どこに行く必要があるのか、ということを全て知っています。

上の視点で見ているからこそ知っているのです。

例えばこの職業に就きたいと思っても、本当はその職業には向いてない可能性もあります。

ただこの職業あるいはその職業に就くための情報しか得ていない場合には、その職業以外の職業が頭に浮かんでこないと思います。

例えば今まで川ばかりを見ていた人が「海があるよ」と聞いても海を想像することができないのと同じように見たことがない、感じたことがないことは、皆さまは想像することができないのです。

そのとき「見たことが無いことが実は向いている」ということが有るときは、ハイヤーセルフが教えてくれるのです。

それがシンクロというものなのです。

○TAKESHI

このシンクロが起きたらシンクロに従って躊躇することなく行動すると考えた方

が良いですね

○ライラさん

はい、そうです。

一見自分の幸せとは結び付かないようなシンクロであったとしても、パズルのピースと同じで、そのピースをはめることで大きな絵が浮かび上がってくるということになっているのです。

初めは「何でこんなことをするんだろう」「なんでこんな場所に行くんだろう」と思われたとしてもシンクロでそのことが起こる必要が有るならば、起こったとおりにされてみてください。



## 第5章

# 地球の未来種族ライラさん 高次元存在のチャネリングライブ

2022年3月5日 21時



### 第5章目次

- PART1 日本人を創った宇宙種族について
- PART2 地球人の愛を発展させること
- PART3 ウクライナ侵攻と核、宇宙連合
- PART4 教育、龍神、神社の精霊などについて
- PART5 地球の声を聴くためのワーク

# PART1 日本人を創った宇宙種族について

今地球では他の国同士が争うということが起こっています。

皆さまは新たなウイルスによって地球規模でとても大変な日々を過ごされている中、新たな問題が浮かび上がり、さらに地球の中が混乱のエネルギーで満たされている状態だと思います。

その状態でも日本人の皆さまであれば、愛を持って良き方向へ導くことができます。それはなぜならば、日本人の皆さまは遺伝子的にもそして精神的にも、あらゆる種族や自分自身以外の存在を寛容な心で受け止め、認めることができるからです。

その心がお互いに害を与えない方法でこの争いを収めることができるのです。

日本人の皆さまがそう願い、そう祈りを向けることで穏やかになっていくでしょう。どちらに偏ることなく中心に気持ちを向けることができ、どちらも認めることができ、穏やかさを伝えられるのは日本人の皆さまだけです。

日本人の皆さまが地球に存在している限り、地球が滅亡に向かうほどの争いは起こらないでしょう。

皆さまおひとりおひとりがみんなにとって良き方法でそして良き解決ができるように祈られれば本当にそのようになると思います。

日本人の皆さまは愛を伝えることにも大変すぐれた遺伝子を持っているのです。

愛を忘れていた人たちにも愛を思い出させることができ、そして思い出した愛をさらに広げていくことができるのです。

日本人の皆さまが自分自身を認め愛したとき、そして自分の中を充分に愛で満たしたとき、その祈りも更に強くなります。

OTAKESHI

日本人の話が出ましたが、私たち日本人は自分たちのことをよく理解していないのですが、ライラさんから見た日本人について教えてください。

時々日本人がアセンションのキーポイントで有るということお聞きしますが、日本人のどのようなところがキーポイントとして映っているのか教えてください。

○ライラさん

はい、今私がお話ししましたように、日本人の皆さまはこの地球の中であらゆる異なる人種の方を寛容に受け止め、そして自分たちの中に受け入れる、という広い心を持っているのです。

その心は日本人の皆さまが唯一と言ってもよいと思います。

他の国の方たちは自分の国以外の方たちに対して警戒心を抱いております。

それは同じ地球人であったとしても、やはり警戒心を抱いているのです。

表面上は友好的にされていてもやはり同じ国の同じ人たちだけが信頼できると思われている方がほとんどです。

他の国の方たちでも日本という国に訪れ、過ごされた方は日本の4つの季節の素晴らしさと美しさ、そして街並みの美しさに感動され、この国にずっと住んでいたいと思われる方もいるようです。

また日本人の皆さまは、他の人種の方たちであったとしても、その方たちを知ろうとする心と打ち解けようとする心を持って接することで、その心が相手の方に伝わり、日本人の方ともっと仲良くなりたいと思われるようです。

実はこれは見えないエネルギーの話をしますと、日本人の皆さまは伝えるというエネルギー自身の心の中に有る愛を伝えるという力にとても長けております。

これは元々備わっている日本人の皆さまの能力かと思います。

その愛を伝えるという気持ちとまた能力によって他の国の方たちに皆さまの愛が伝わり、そして皆さまは日本人の方たちと共に過ごすことをとても心地よいと感じられるようです。

そして皆さまの愛有る心が日本という大地にもしっかりと伝わっているのです。

もちろんこの日本という国を作った初めの存在たちの影響が有ると思います。

その存在たちはとても自分たちの土地を愛しており、大事に思っておりました。

その方たちの遺伝子を皆さま日本人は受け継いでおり、同じようにこの日本という

土地を愛し大事にするという気持ちが備わっているのです。

皆さまが元々持っている遺伝子と深い愛がこの地球を包み込み、どんな存在に対してもありのまま認め愛するということを日本人の皆さまがなさることで、その愛を受け取った他の国の方たちが「自分はこれでいいのだ」と安心され、そのままの状態で皆さまが存在することに自信を持ち、そして自分自身の愛を目覚めさせていくということにつながっていくのです。

皆さまはそれらを全て意識して行うことができます。

それはあまり無いことなのです

○TAKESHI

日本人がそのような特性を持ったのは日本という環境、そして日本人に特有の遺伝子の影響でしょうか。

○ライラさん

はい、そのとおりです。

○TAKESHI

先ほど日本を初めに作られた人たちとおっしゃられましたが、その人たちは元々地球人以外の種族ということになりますか。

○ライラさん

はい、もちろんです。

○TAKESHI

それは日本の神々の元となったベガ星の人たちでしょうか。

○ライラさん

ベガ星の方たちも関わっておりますが、ベガ星の方たちが関わる遙か前に、初めに

日本の民族を作られた方たちがいらっしゃるのです。

○TAKESHI

そのことを差し障りのない範囲で結構ですので教えて頂けますか。

○ライラさん

今はこの種族の方たちは、単一の種族としてはもう存在していないのですが、その後いくつかの星の方たちと交わりハイブリッドとなり、今はエネルギー存在になっているようです。

○TAKESHI

その種族の方たちは、地球人が作られたときは、この地球上にまだ肉体を持てるような存在だったということでしょうか。

○ライラさん

はい、そのとおりです。

○TAKESHI

そして、その方たちは地球の元々の民族やあるいは他の星の民族と融合しながら地球人を作り上げたということですか。

○ライラさん

日本人の皆さまを一から作られたようです。

どのように日本人の皆さまを作られたのかという話はまだ伏せておいてほしいということですので、お話しできる時が来ましたら皆さまの総祖先の存在に当たる初めの存在からお話が有ると思います。

○TAKESHI

日本人が作られた目的というのはなんだったのでしょうか。

○ライラさん

この地球がいつまでも自分自身と他者を愛する気持ちを忘れないために作られたとおっしゃっております。

○TAKESHI

彼らは、今何次元の世界にいますか。

○ライラさん

私たちもこの存在とはエネルギー・テレパシーのようなもので更新しております。

もう姿形を持っていらっしゃらないのでエネルギーで感じます。

次元は11次元あたりだと思います。

○TAKESHI

分かりましたありがとうございます。

この存在が自分たちの遺伝子をもとに日本人を作られたのですが、日本以外の国や土地にはこの遺伝子が広がっていかなかったのですか。

○ライラさん

はい、広がることを許されなかつたと聞いております。

それは地球の中でも担当しても良いと許可された地域が有ります。

もちろん地球人の皆さまが自分たちの力で他の国々の方々と交わりどんどん自分たちの子孫を残していくことは許可されております。

なぜなら日本人の皆さまは地球人だからです。

自分の星の中でどのように行動されても許可されているのです。

ただ地球以外で生まれた存在、地球以外の存在たちは自由に行動することや範囲を広げることは許されていなかつたので、この存在は日本という地域また当時日本

とつながりの有る場所まで担当され、自分たちの子孫を作られたのです。

○TAKESHI

それはおよそ何万年ぐらい前の話ですか。

○ライラさん

1万年以上前です。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

では次にこの遺伝子というのは日本人が持っている寛容性や愛の意識そういうものの以外にどのような働きを日本人にもたらしているか教えてください

○ライラさん

思いを伝達する能力に長けております。

同じ日本人同士であれば、また日本人の血を受け継ぐ者同士であれば「伝える」という力は更に強くなり「阿吽の呼吸」と言われているものができるのです。

これはテレパシーの1種なのです。

伝えるという能力が長けていたからこそ、お互い言葉を交わさなくともエネルギーで感じ取ることができ、伝わっていくのです。

他の国の方たちであっても日本人同士で言われている「阿吽の呼吸」とまではいかないのですが、日本人の皆さまが感じている愛を伝えることができます。

そして他の国々の方々であったとしても受け取ることが可能なのです。

○TAKESHI

この言葉によらないコミュニケーションをどんどん伸ばしていくときに、テレパシー能力というものが身につくことになりますか。

○ライラさん

はい、その遺伝子の部分が伸ばされれば後々はそうなるでしょう。

テレパシー能力を開花させるためには、また伸ばすためには、あらゆることに偏ることなくニュートラルな気持ちを保ち、どんな存在でも対等に見て認めるということから始まります。

○OTAKESHI

なかなかニュートラルになって相手を見つめるということが私たちは非常に苦手なのですが、それをどうやって克服すれば良いのか教えてください。

○ライラさん

まず自分自身の中で一切欠けているところがなく、心が充分に満たされた状態になる必要がございます。

やはり偏りが出てしまうというのは、自分の中で満たされていない部分が有るということなのです。

満たされていないからこそバランスをとることができない、どちらかに偏ってしまって自分以外の人たちを見る目が偏ってしまうのです。

○OTAKESHI

自分の心を満たす良い方法は有りますか。

○ライラさん

皆さまはラナさんからたくさんのワークを受けられたと思います。

そしてツインライトの光も伝えられたと思います。

まずは自分自身にツインライトの光を送ってあげて、そして心にもたくさんの「ありがとう、愛しています」の言葉をおくられると良いと思います。

## PART2 地球人の愛を発展させること

○TAKESHI

ありがとうございます。

次に「愛」についてなのですが。

私たち3次元の世界の中では愛と言いますと、どうしても家族を愛する、恋人を愛する、そのようなことが関の山なのですが、そこからどのようにして人類愛や地球に生きる生命に愛を向けていくのか、教えてください

○ライラさん

はい、植物はたくさんの栄養を大地から受け取ります。

そして太陽の光も受け取ってぐんぐんと成長し、実を実らせて種を作り、再び命を生み出します。

それらは無償で行っていると思います。

その大切な実が他の存在に食べられたとしても一切文句は言いません。

もちろん作物を育てるのは地球人の皆さまであっても、植物は自分の実を食べられたくないということはなく、皆さまにその実を提供すると思います。

それらもやはり愛です。

そして地球も、地球に存在しているあらゆる存在たちを育み、命を繋げてあります。

それらもやはり愛であり、当たり前ではないのです。

小さなことでも敏感に見ていくことで、皆さまは多くの愛から生まれたものによって育まれ、そして守られていることを感じるでしょう。

また地球が皆さま地球人や地球に存在している全ての存在たちが存在することを認めているのは愛だと思います。

今、私がこの説明をしたとしても理解してない方も多いいらっしゃるかと思いますが、よく周りを見られてください。

○TAKESHI

私が今生活している場所は狸が多いのですが、狸が交通事故で死んでいることがよく有ります。

それで狸が交通事故に遭わないように、サツマイモを家の近くに置いたりしているのですが、私たちが狸にお芋をあげることで彼らの生態系を壊すことにならないのかなと思っているのですが、人間がよかれと思って動物たちに餌をあげたり動物たちの世話をすることは、動物たちにとってあるいは生態系にとって良いことなのでしょうか。

○ライラさん

これは「助け合い」だと思います。

TAKESHI さんが今住んでいる土地は、元々狸たちや鹿やうさぎ、鳥たちの住む場所だったと思います。

そこを地球人の皆さまが住むために切り開き、彼らの土地を分け与えてもらったと思います。

そのお詫びとそしてまたお互い協力してその土地で生きていくために、お芋をあげると思われたら良いと思います。

地球人の皆さまが住むために、彼らの住む土地が少なくなっているですから、そこはお互い協力し合ってできることは行ったら良いと思います。

彼らは自然の中にいたとしてもお芋や木の根っこをかじって生きてきました。

もちろん果物をとったり木の実をとったりして山の中で暮らしていたのです。

ただその山が切り開かれ道路というものになり、地球人の方たちが住む家が建てられてしまったために、彼らの住処は少なくなっているのです。

そのお詫びとして地球人の方々も狸に農作物をお裾分けしていると思うのです。

そんな気持ちで引き続き狸たちにお芋あげたら良いと思います。

○TAKESHI

地球人の愛というのは家族を愛する、パートナーを愛する、ということに重点を置

きがちですが、そのような行為をライラさんたちは見てどう思われますか。

○ライラさん

もちろん今は地球人の皆さまは、家族という小規模のグループを作り、そのグループで団結を作りそれぞれ生きております。

今は段々とそうではないグループを作ろうという動きが地球の各地で起こってきていますが、それでもまだ家族という小規模グループで強く団結しております。

今までの3次元の地球ではそれらが必要だったでしょう。

ただそこからどんどんとゆるめ、そしてグループを広げていったら良いかと思います。

その動きを今皆さまは、できる範囲で行われていると思いますので、それで良いと思います。

そして後々は結婚という制度がなくなり、みんなで家族を作っていくようになるでしょう。

私たちの星の種族たちは、みんなが結婚してみんなが家族のような状態です。

お互い心から信頼しそして愛でつながっております。

○TAKESHI

これから私たちはアセンションをして新しい世界に入りますが、当然愛の形、家族の形も変わるとと思いますが、ライラさんから見てどのような過程で変わっていくと思われますか。

○ライラさん

皆さまはもう予想ができると思うのですが、やはり家族という小さなグループの中で子育てをして生きていくことに限界を感じられていると思います。

このグループを広げ、お互い協力し合って生きていかなければ、世界を存続させることができないともっと多くの人が気付いていくでしょう。

これから今の出来事を元に、これから起こってくるであろうことを少しだけですか

お話ししたいと思います。

もうすでにあらゆるパラレル世界が出来上がり、あらゆるバージョンの世界が広がっています。

私が今伝えたとおりの世界に皆さまが行くとは限らないのですが、ひとつの可能性が高い世界のことをお話ししたいと思います。

皆さまの世界でコロナウイルスを収束するためのワクチンとして出回っている不安定な遺伝子治療薬に関わる話です。

あの薬は、本当は遺伝子治療薬なのですが、まだまだ研究途中で不安定なのです。どんなことが起こるか分かりません。

そして研究の途中の中である特性を見つけたために、今その特性を活用し利用されているのです。

このことに関して今はあえて多くはお話できませんが、この薬を取り入れることでやはり健康面で不安を訴える方が多くでてくるでしょう。

自由に動けなくなる方も出てくるかと思います。

そのために、これから社会はこの薬を取り入れていない健康な肉体を持っている方が活動の中心になり、そしてその周りにこの薬を取り入れた方々がいらっしゃる、支えていくという形になっていくでしょう。

そして家族の中で自由に子供たちや家族をお世話することができなくなった方たちも出てくるために、やはり他の手を借りることになっていくのです。

そうしていくうちに家族というグループではなく、もっと範囲を広げたグループになる必要が有ると皆さまも思ってくるのです。

そして一緒に力を合わせて暮らしていくという生活スタイルに徐々に徐々になっていき、ますますお互いの大切さ、人と人がつながり支え合う大切さに気付き、絆も深まっていくのです。

そのうちにどんどんと自分たちの体にとって良いものは何か、悪いものは何か、ということが話し合われ、より健康を維持するための生活に変わっていきます。

皆さまはそれらを考えているうちに今度は動物を大切にしよう、自然を大切にしようというところまで広がって、なるべく地球環境や自然環境を壊さない生活スタイル

ルに移行していくのです。

さらに皆さまは「過度の科学技術が人々の差を生みだし人々を不平等にする」ということに気付かれ、自分たちが体を動かしてできることは自分たちで行い、自分たちで作り出せるものは自分たちで作り出して健康を維持しようと考えられて科学技術も手放していくのです。

そして皆さまは「科学技術は地球以外の場所で発展させていたら良い」と考えられるようになり、月にそのような科学の研究施設を設け、他の星の方たちとも協力し合い研究するということが行われていくでしょう。

地球ではそこで生まれた技術を少しだけ活用し、地球の自然環境を壊さない程度に利用していくということになっていくのです。

そして自然の生活に地球人の皆さまは帰っていき、本来の遺伝子や能力もどんどん取り戻され、意識も上昇し、地球全体が変わっていくという流れになっていきます。皆さまが健康的な食事と生活することで「争う」という気持ちもどんどん無くなつていくのです。

そして命が最も大切で、みんなで力を合わせてどんなことでも協力していこうとなつていくのです。

そしてどんどんつながっていくうちに国というのもも無くなつていき、地球全体が地球というひとつのまとまった星になります。

その過程で皆さまの人種の違いも無くなり、地球人という單一種族になっていきます。

そしてその先に私たちにつながる未来が有るのです。

とてもざっくりでしたが、今お話できることはこの範囲の話になります。

OTAKESHI

つまりコロナワクチンというものが人間の体にとって有害な被害をもたらす可能性も有るけれど、それをきっかけとして地球人が体に良いもの、自然に適応する生き方を見つけ出し、その見つけ出す過程の中でアセンションをしていくということになるわけですね。

○ライラさん

はい、そうです。

そして後々はこの遺伝子治療薬は完全に完成し、遺伝子疾患を治療するということに活用されていくことでしょう。

ただ、それはもう少し先になるかもしれません。

○TAKESHI

それを成功させるためには、科学者たちが本当にニュートラルな気持ちになって、「誰かの利益のためにこの薬を使おう」とか「地球人を支配するために使おう」という意図が無いところでないとこの遺伝子治療薬は成功しないような気もしますが、いかがでしょうか。

○ライラさん

はい、そのとおりです。

地球の皆さまは愛の意識でひとつになり、もっとも命を大切にする、ということになつたときこの治療薬は完成致します。

## PART3 ウクライナ侵攻と核、宇宙連合

○TAKESHI

今ロシアがウクライナ侵攻を行っておりますが、原発への攻撃や核兵器の問題が取りざたされていますが、このロシアによるウクライナ侵攻これがアセンションにとって重要な意味を持つこととなりますか。

○ライラさん

大きな分岐点になるでしょう。

この争いを目撃され、皆さまおひとりひとりがどのように感じ、そしてどのような気付きを得たかによって、それぞれのパラレル世界が分かれてくると思います。

○TAKESHI

パラレルワールドのことですが、いくつかのパラレルワールドの中ではこのウクライナ侵攻がもっと最悪になった場合も有るし、わりと軽い被害ですむ場合も有ると思いますが、このことに関してライラさんたちはどのように見られていますか。

○ライラさん

はい、この新しく生まれた争いをどのような目で見るかということにかかっているかと思います。

いつの時代にも戦争というものは、どちらかが悪でどちらかが正義ということで起こるのではありません。

逆にお互い正義の気持ちを持っているからこそ、自分が正しいとお互いが主張し合いまだ複雑な理由で起きるのです。

そこを先ほど申しましたように日本人の皆さまは伝えるという能力に大変長けている種族ですので、ニュートラルな気持ちを保ち、今この争いに関わっている存在た

ち全てが穏やかになり、そして怒りが静まり、ニュートラルな気持ちで話し合いや危害を加えない状態で収まっていくように祈られたら良いと思います。

○TAKESHI

このウクライナ戦争をきっかけとして地球人の意識が大きく変わり、アセンションが飛躍的に向上するというようなパラレルワールドは有りますか。

○ライラさん

もちろんございます。

まずは「この争いに関わる方たちが穏やかな気持ちを取り戻し、愛有る思考に戻られる」ことになるべく多くの方たちが祈られると良いでしよう。

○TAKESHI

スターピープルたちはこの戦争で核兵器の使用や原子力発電所の破壊をとても恐れているようですが、そのような話は御存知ですか。

○ライラさん

はい、知っております。

今回の争いで再び核を用いないよう、あらゆる地球以外の存在たちが見守り、もし核が使われようとすると直接介入するとおっしゃっております。

もう核を使うことは許されませんし、絶対に回避されるでしよう。

なぜならこの核のエネルギーは地球だけでなく次元をも歪めてしまうからです。

もちろん私たちの場所にも影響が来てしまします。

再び核が使われてしまったら、高次の存在が関わるゲートが閉じられ、再び地球は隔離された状態になってしまいます。

それは避けなければいけないと思っております。

○TAKESHI

ということは核戦争が起こってしまうと、私たちもアセンションができなくなる可能性も大きいということですね。

○ライラさん

ただ、もう核戦争は起こさせないと第一評議会が決めているようですのでそれはまづないでしょう。

○TAKESHI

良かったです。

本当にスターピープルたちがウクライナの上空にたくさん集まっているということを聞いて、おそらく核戦争まではいかないだろうなと思っておりました。

私たちはウクライナとロシアに対して「ホ・オポノポノ」の言葉を送ることでよろしいでしょうか。

○ライラさん

はい、今皆さまの目の前に現れていることは全て皆さま自身の中にあったエネルギーが具現化されているだけなのです。

自分の中にもそのような争いの種となる思考やエネルギーがあったと言うことをまずは認めてあげて、その部分に「ありがとう、愛しています、ごめんなさい、許してください」という言葉を送られてみてください。

そうすることで穏やかになってくると思います。

また実際に争いを起こしている存在たちに向けても、この4つの言葉を送られると良いと思います。

そうすることで穏やかになっていきます。

○TAKESHI

私たちが祈りを捧げ、純粋な愛に意識を向けることによって、例えば戦争や自然災害が起こったとしてもそれは軽微な被害で済むと、私は思っていますが、そのとお

りでしょうか。

○ライラさん

はい、祈りの力というものはとても強い影響を与えます。

この戦争というものはとても複雑な理由が重なり起こっていることです。

単純ではないようですので表面上の事だけを理解され、表面上の感覚で捉えるのではなく、深い意味を読み取りこの戦争の意味を感じる必要が有るでしょう。

ただ強くフォーカスしすぎることもないと思います。

やはりアセションや時代が大きく移り変わるときはあらゆることが起きます。

戦争もやはり起こりやすいのです。

避けては通れないことと言えるでしょう。

そのために、どちらが良い、どちらが悪い、という風に見るのではなく、全ての存在にとって良い結果がもたらされる、良い答えがもたらされますよう祈られたらいいと思います。

## PART4 教育、龍神、神社の精霊などについて

### ○TAKESHI

今までの古い時代は子供たちをしかって育てるということが当たり前の時代でした。これからの中の子供たちは褒めて育てることが大事だと思いますが、今までこの地球の中で起こってきた「しかって育てる」ということによって私たち地球人がどのようになってきたのか教えて頂けますか。

### ○ライラさん

これは地球人を育て見守る種族が変わった時代に切り替わったことです。初めに地球人の皆さまを生み出した存在たちは、心に愛を持ち、地球人の皆さまを心から信頼し、静かに見守りながら必要なことを伝え、一緒に地球を作っていくということをされておられました。

その時代は、地球人の皆さまも「叱られる」ということは一切経験したことがなかつたのです。

ただ途中で地球人の皆さまを導く存在が変わったことで状況は変わってきたようです。

地球人の皆さまを自分たちよりも劣った存在と見た者たちは、自分たちの意見に歯向かう地球人がいらっしゃったときに、叩いたりまた恐怖を植え付けるような言葉を投げかけたりされ、管理というものをしていました。

そしてそれらを続けたことで、地球人の皆さまは自分自身の子孫や子供たちに対して「しかる」ということを行ってしまうようになったようです。

そしてそれがどんどん当たり前となり、今の地球人の皆さまは自分たちよりも若い存在を「しかる」ということを行うようになったようです。

またそれらの記憶は DNA レベルに刻まれたことで、DNA に心の傷のようなものが蓄積されてしまったのです。

子供たちをしからずに優しく見守りながら、一緒に成長していく、またこの地球を育んでいくということをしていくためには、まずは皆さま自身を癒す必要が有るでしょう。

皆さまの遺伝子レベルで刻まれたその傷を優しく優しく癒やし、健やかな状態に戻す必要がございます。

そうしましたら古い時代に行われた「見守りながらあらゆることを教えていく」という時代へと戻すことができるでしょう。

#### ○TAKESHI

大切なことを教えていただき、ありがとうございます。

#### ○質問者1

私は龍神様のことを聞きたいのですが、龍神様の働きというか龍神様の種類、地球人や天候などとの関りを教えてください。

#### ○ライラさん

私たちの目からは、皆さまが龍神と呼んでいる存在たちは少し違った姿で見えるのですが、この存在たちはエネルギー一体でいくつもの種類がございます。

土地を守る役割を持っている龍神と少し次元が上がりエネルギーを正常な状態にするために働く龍神、そして宇宙からのエネルギーを物理次元のエネルギーと繋げてバランスを保つ龍神もいらっしゃいます。

とても小さな地域を守っている龍神もいらっしゃるので、たくさんの数の龍神がいらっしゃいます。

日本という国では龍神と呼んでいるようなのですが、他の国を守っている龍神は呼び名が違うようです。

ドラゴンと呼ばれたり、また鳥のような名前で呼ばれている存在もいるようです。

ただ今は日本人の皆さまが参加されておりますので龍神というふうにこの存在を呼びましょう。

そして次元によっても受け持つ龍神が違うのです。

雷の龍神や風の龍神というのは宇宙のエネルギーと物理次元のエネルギーをつなげてバランスをとるために存在をしている龍神です。

それが光なのか風なのかの違いです。

#### ○質問者1

龍神さんたちは全ての地球人と関わりが有るのですか。

#### ○ライラさん

龍神がついている方もいらっしゃいますが、ついてない地球人もいらっしゃいます。それはやはり龍神と関わって生きてきたか、生きてないかの違いのような感じがします。

日本人の皆さまは大変昔から龍神を感じることができ、そしてある時代でははっきりと見ることができた種族のようです。

そのために龍神と話をしたり、交流したりすることで絆が生まれ、深い関わりを持つことができたようです。

そのために日本人の皆さまは、多くの方が今でも龍神を感じられたり、龍神がそばにいるような気がすると思われたりしているようです。

それは遺伝子で受け継がれた記憶と言っても良いでしょう。

#### ○質問者1

私自身はあまり感じないのですが、龍神雲というのは龍神さんが自分の顔を見せてくださっているのですか。

#### ○ライラさん

龍神という存在は肉体を持たないエネルギー存在ですので、見ることができたときは雲のように見えるのです。

龍神が自分の姿を見せるために雲に描いたのではなく、龍神の姿をまるで雲のよ

うに見ることができたと言った方が正しいでしょう。

それは皆さまの周波数が、龍神が見える状態にまで上がり重なった瞬間なのです。

○質問者1

西洋のドラゴンというのは形が違う感じがしますが、そのようなドラゴンも実際存在しているのですか。

○ライラさん

はい、存在します。

ただそれはどちらかと言いますと、その地域の方たちの怒りのエネルギーが集まり具現化された姿と言った方が良いでしょう。

○質問者1

分かりました、ありがとうございます。

○質問者2

いつもありがとうございます。

ライラさんのエネルギーを感じていると、自然のエネルギーや動物さんとか鳥さんのエネルギーをすごく感じて、話を聞いているだけでもとても癒されます。

今日「日本にはたくさんの神社が有るけれど、神社のエネルギーがとても弱っているところがたくさんあるから、神社に行ってツインライトのエネルギーを送ったらどうか」というようイメージが降りてきたので、早速近くの神社にいってツインライトのエネルギーを送らせていただいたら神社や神社にいる精霊さんが喜んでいるエネルギーをすごく感じました。

エネルギーを送っていたら私自身も涙が出てきてビジョンみたいなも見えたのですが、自分と何かご縁があったために、ビジョンが見えて涙があふれたのでしょうか。

○ライラさん

この日本の神社と呼ばれている場所は、今の時代においても日本人にとって心の「よりどころ」となる場所です。

この場所に行くだけで、心を落ち着かせ、日本人のルーツを思い出せる場所だと思います。

質問者の方が感じたとおり、確かに日本人のルーツを守る神社が今とても弱々しくなっている場所も有ります。

注目されて有名な場所はエネルギーを保つことができているのですが、有名ではなくなっている場所は人が来なくなり、そしてエネルギーも弱くなっています。

そこにもう一度人々が出向くことで、生きたエネルギーを繋げることができ、そして再び精霊たちも元気を取り戻すのです。

もちろん無理されることはありません、行けると思われた神社、そして実際に神社の前に行き、入ることができると思われた神社にはツインライトの光をしっかりとその場所で送られ、再び精霊たちの力を取り戻して頂けるようお願いすると良いでしょう。

またこのメッセージは質問者の方が精霊とのつながりが強いために送られたようです。

精霊たちからの SOS と思われたらよろしいかと思います。

やはり神社という場所は生きている地球人の皆さん、日本人の皆さんが絶えず出入りすることで、そのエネルギーを保つことができるのです。

もう一度、日本人がこの場所に集うことでパワーを取り戻すことができますので、気付かれましたら、その神社に無理なく入ることができると思われましたら、その神社にお参りされると良いと思います。

## ○質問者2

分かりました。

ありがとうございます。

もう一つお聞きしたいのですが、最近私は生活がとても面倒くさくて体が重くてだるい感じがするのですがこれも地球のエネルギーと関係が有りますか。

○ライラさん

これも今地球全体で使用されている未完成の治療薬の影響が有るのかもしれません。

この治療薬は中に人間の体に適さない科学的な物質も入っているために、このワクチンを受けていない方にも影響が出てしまう可能性が有るようです。

そしてワクチンを受けた方から発せられたその物質を少しだけ取り込むことによって集中力が欠けたり、今やる必要が有ることを忘れさせたり、ということもあるようです。

そのように感じられたときは汗をたくさん出してデトックスをされてみてください。

○質問者2

そうですね私も汗をかくことが一番大事だと考えて運動しているのですが、冬場になると汗がなかなか出づらくてお風呂の中で汗をかくように努力しているのです。

○ライラさん

はい、そうです。

汗をかくことが大事です。

いつもよりも少し長くお風呂に入られるとよいと思います。

○質問者2

先ほど自分軸についてお話しされていたのですが、私の父はすごく自分軸で生きている人で、私が何か他人任せみたいなことを話すと「お前は、他人から死ねって言われたら死ぬのか」っていうふうによく言われていて、小さいときからそのような教育をされていたので、私は逆に自分にしか興味がなくて他人のことはあまり興味がないなかったんです。

ライラさんの話を聞いていると今の時代に向けて教育されてきたんだと感じるのですけどいかがでしょうか。

○ライラさん

はい、やはり地球人の皆さまの多くが他人軸で生き、自分自身をおろそかにして生きてきました。

自分軸で生きる方法を知ることなく、他人軸で生きることが長い間続いてきたのです。

ただアセンションということを今迎えておりますので、そのような教育を受けたのもやはり自分軸で生き始める魂が必要だったからです。

世界各地で、自分軸で生きる方が生きてきて、自分軸で生きることでほかの魂たちに自分軸を思い出してもらおうと働きかける必要があったのです。

そのために自分軸で生きる人たちが世界中でたくさん生きてきましたのです。

そして自分軸で生きられることで、他の方たちに自分軸で生きることを思い出させる役割を果たされてきましたのです。

○質問者2

すごくよく分かりました。

ありがとうございます。

○質問者3

私はいつも何を書いているか分からないのですが、楽しくてひたすら流れるように線を描いているのです。

それはどのような理由が有りますか

○ライラさん

本当の自分を思い出すために質問者さん自身が行っているようです。

その描いたものの中に自分を思い出す秘密のようなものが有るようです。

そしてもっと思い出され、そしてもっとはっきりとしてくるでしょう。

○質問者3

今太陽見ているとその光の中に大きなたくさんの二重丸が見えてくるのですが、これは一体何でしょうか。

○ライラさん

太陽にはあらゆるものを活性化する力が込められています。

ポジティブな活性化です。

その二重丸は活性化するエネルギーを可視化したのです。

その光の粒がたくさん皆さまや地上に降り注ぐことで命が育まれるのです。

また太陽の光が一切遮られることなく純真な状態で送られてくると遺伝子の修復も可能なのですが、今は少し遮られた状態で太陽も光を送っているので、太陽のエネルギーが少し半減された状態で地球に降りそがれております。

そのうちそのフィルターもどれ100%の光が地球に届くようになるでしょう。

## PART5 地球の声を聴くためのワーク

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

ライラさん、このメンバーの中で必要なワークや必要なことでできることがあつたら宜しくお願ひします。

○ライラさん

はい、それでは今皆さまがいらっしゃる星である地球とひとつになり、地球の声を聞いた方が良いと感じましたので地球とひとつになるためのワークを行いたいと思います。

それは皆さまお庭でも構いませんので土をイメージされてみてください。

お庭の土でも公園の土でも構いません。

皆さまが身近に感じている土や大地を思い浮かべてください。

今皆さまは両足と両手をぴったりと大地にくっつけているとイメージをされてください。

その体勢が苦しいなと思われる方は、大地の上でぴったりとお尻をくっつけて座っている状態をイメージされても良いと思います。

なるべく体を大地に密着させている様子をイメージされてみてください。

大地にぴったりとお尻をくっつけているイメージをされた方、また手のひらや足の裏をしっかりと地面と密着させているイメージをされた方は、その密着されている部分からずっと下の地面をたどり、そしてマグマが燃え盛って活動的になっている地球のコアまで到着したとイメージをしてください。

自身の意識が肌を密着させている場所から下にグッと伸びて行き、地球の大地の奥底まで伸びてそしてマグマが燃え盛る地球の中心部に到着したとイメージされてみてください。

この中心部が地球の心臓にあたる部分です。

地球が生きている証となる場所です。

その場所に注目しましょう。

そしてその場所に直接「いつもありがとうございます。愛しています」という言葉と  
思いを送ってみてください。

地球に感謝の気持ちをお伝えしますと、地球からの声が地球の中心部から皆さまに  
向かって伝えられます。

地球の活動的なエネルギーからも皆さまに答えが返ってきます。

地球からのエネルギーがどんどん上がって来て、そして皆さまの胸の真ん中に到達  
致します。

そして皆さまの胸の真ん中で地球のエネルギーと思いがどんどん広がっていきます。

皆さまも繰り返し「いつもありがとうございます。愛しています」と送られてみてください。

### 瞑想時間

○ライラさん

このワークは地面に座りながら行なうことが可能です。

お時間が有るときに行なわれてみてください。

そうすることで地球の声が聞こえるようになってきます。

○OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

今私たちは少し混乱気味なところが有ります。

いろんなエネルギーを受け取って不安定な状態でも有りますが、ライラさんから見  
て今の私たちはどのように見えますか。

○ライラさん

今地球全体でいろんなエネルギーがあふれ、皆さまの心も大変揺れ動いております

ので、地球全体の規模で不安定な状態になられているかもしれません。

○TAKESHI

そういうことを通り越して私たちはアセンションをしていくことになるわけですね。自分の中のいろんな感情や思いがどんどん増えてきますが、それを消化しクリアリングしていこうと思っております。

○ライラさん

はい、意識を自分自身に向け、そして自分自身のいいところ、頑張ってきたことを探して自分自身を愛してあげるということをされてみてください。

自分自身のことが嫌いで自分自身のことを否定してしまったまらないと思う心が地球に伝わり、地球も荒々しい状態にしていくのです。

地球が安定しているのも皆さま自身が自分自身を愛することから始まるのです。

今とっさに私たちの星に伝わる歌を地球人の皆さまにお伝えしたいと思ったのですがいかがでしょうか。

【YouTube 動画ライラさんの癒やしの歌】

このワークの後に、ライラさんが自分たちの星の歌をうたってくださいました。

YouTube の動画で聞くことができます。





## 第6章

# 地球の未来種族ライラさん 高次元存在のチャネリングライブ

2022年4月2日 13 時



### 第6章目次

- PART1 ライラさんの先祖が移住した星の起源
- PART2 エレメントや精霊・妖精について
- PART3 エレメントに対する感謝の瞑想ワーク

# PART1 ライラさんの先祖が移住した星の起源

皆さまこんにちは、大変お待たせいたしました。

今地球にいらっしゃる多くの皆さまは、様々な感情が浮かび上がっており、今感情の花が咲くように色とりどりの状態になっていらっしゃるかと思います。

感情の花が咲いたと言いましたら、皆さまは不思議に感じられるかと思いますが、私たちから見ましたら、皆さまが抱えている感情も花のように見えるのです。

とても様々な感情の色がハートに浮かび上がって、まるで花のように見えるのです。

皆さまからすると「そんな花は美しくない」と言うかもしれないのですが、私たちが見ている視点からはとても愛おしくそして美しく見えます。

今皆さまがいらっしゃる日本は桜というお花が咲いているかと思います。

いろんな場所で薄いピンク色の花が咲き、甘い香りが漂っているかと思います。

とても美しい光景だと思います。

その桜と同じように皆さまの心には大きな花が様々な色で咲き誇っているのです。

今まで皆さまは心の中にその花を咲かせることなく、一生懸命花が咲かないように蕾のままで押しとどめていました。

本当はパッと明るく咲いた方が良いのですが、そうすると世の中は大変な状況になってしまふと皆さまが思い、花を咲かせることなく、蕾のままで抑えていたのです。

ただその蕾も、長い間蕾でいることはできません。

花はやはり咲かなくてはなりません。

皆さまの心の花を咲かせるために今起こっている出来事が起こってきたのです。

そして皆さまはもう抑えることができず、心の花を大きく咲かせたのです。

それで良いのです。

花は咲かせなければ意味がありません。

そして咲いたら次に実をつけるのです。

今度は、皆さまは色とりどりの様々な種類の実になっていくでしょう。

そしてその実は種となり、さらに皆さまを本当の姿に導いていくでしょう。  
実をつけ、種が生まれ、そして種がまた芽を開くのを私はとても楽しみにしています。  
皆さまがどのような新しい芽をハートから生み出すのか楽しみでなりません。  
今は皆さまにとって大変な時期かもしれません、それは実をつけ、種を生み出し、  
また種から新しい芽を出すための過程であると思われたら良いと思います。  
今日は初めにとても簡単ですが、今皆さまがどのような状況でそして私たちがどのように皆さまの状況を捉えているかという話をいたしました。

#### ○TAKESHI

最近、日本のエネルギー状態というのが非常に良くない状態に有るようですが、  
そのことについてライラさんの立場からお話して頂けますか。

#### ○ライラさん

今皆さまがいらっしゃる日本という国は四つの季節がございます。  
季節が移り変わることで様々な変化が生まれたり、新たな命が生まれたりしております。  
そのことと同じく地球も生きた惑星ですのでやはり変化はつきものです。  
その変化は生きている限り避けることはできません。  
これは季節の移り変わりであると思われ、冷静に対処されたら良いかと思います。  
皆さまがふだんから季節を楽しむように、気持ちを落ち着かせ、ニュートラルに保つことで、今何が必要でどう動くべきか、ということを自然に感じ取ることができます。  
そしてそのように行動できるでしょう。  
慌てることなく備えることで、ふだんから落ち着いていろんなことを判断したり、また動かなければいけないときは瞬時に動ける状態になると思います

#### ○TAKESHI

これからアセンションをする地球が物理的な世界でどのように変化していくのか、  
私たちは知りたいと思うのですが、ライラさんたちの星がどのように変わっていっ

たのか教えてください。

○ライラさん

はい、今私が住んでいるこの星の歴史から少しお話したいと思います。

この星は元々人工的な星なのですが、その理由は私の総祖先にあたる、この星の創始の存在たちの話からしなければ理解はできないかと思いますので「なぜ私たちの星は生まれたのか」というお話を簡単にお話したいと思います。

私たちの総祖先はかつて同じ種族同士の中で意見が対立し2つに分断されてしまった時代が有りました。

その対立はとても激しく、お互いを大きく傷つけるものでした。

いつまでたっても分かり合うことができず、お互い傷つけ合うことが永遠に続きそうだったので、この対立をストップさせるために新たな星を作り、住む所を分けるということから始めました。

住む場所を分けるために新たな星を作り、住む場所を分けた後は、決してお互いが関わらない、干渉しないというルールを作ったのです。

お互いがどんなことをしたとしても口を出さない、関係をしない、絶対に関わらないというルールを決めたのです。

それから私たちは自分たちが目指す世界で必要な物を揃えていき、そして今の星を作り上げました。

私たちは過度な科学技術や過度な医学をあえて必要とせず、自然体でそしてどんな場所に対しても、どんな存在にたいしても害となることなく、全ての存在にとって自然体となるような場所を作り上げたのです。

それが、今私が住んでいるこの星です。

元々有ったもの、どこかに存在していたものを活用し、それらを集めるという星にしたのです。

それが「宇宙の薬草の星」と言われている私たちの星なのです。

物理的に存在しているものも有りますし、エネルギー的な形で存在している植物も有ります。

様々な種類の植物が育てられるように星を作り、そして管理をしております。

私たちの星の者は、今まで対立していた同じ種族の者たちがいる場所には一切近寄ることをせず、関わることを避けてきました。

それはお互いが決めたルールであったからです。

そのルールを私たちはかたくなに守り、そして貫いてきたのです。

そのルールを緩和することになったことで、今こうして私たちは地球と関わっているのです。

なぜ関わることになったのかという理由は、あえて今はお話しできないのですが、そのルールが緩められることになったために、私たちは今皆さまと関わることができるようになったのです。

まだ完全にその全ての情報を明かすことはできないのですが、許可されている範囲においてお伝えできることもありますので、その範囲内で皆さまにお伝えできる情報をお伝えしております。

### ○TAKESHI

そうなりますと、この地球も今意見が異なる2つのグループに分かれるようになると思いますが、私たちもこの地球を統治している者達と異なる考え方を持っていまので、皆さまと同じように住む場所を分けるということになってくるのでしょうか。

### ○ライラさん

はい、自然とそうなっていくかと思います。

それはお互いを尊重し、お互いの気持ちや考え方をお互いが守るためでもあると思います。

### ○TAKESHI

私は以前から「光の地球」というものを夢見ていたのですが、今のこの物理的な世界とは別の次元で、新しい地球が生まれ、そしてそこに自然を愛する人たち、平和を愛する人たちが、スピリチュアル・レベルにおいて、あるいは肉体のレベルにおいて

集まってきて、今の3次元世界と袂を分かってくるようになるのではないかと思っているのですが、それはライラさんの住んでいた星で起こっていた出来事と同じですか。

○ライラさん

はい、全て同じではないのですが、やはり初めは同じような感じで今の形になりました。

地球の皆さんもお互いの気持ちを尊重し、尊重した上でそれぞれが望んでいる世界、そして存在したい世界を作り上げ、またその世界で存在するために、その世界を自らの手で作ろうとしていると思います。

おひとりおひとりが思い描いた世界を作り上げるために、同じような世界を思い描いている方たちが集まって、異なった世界を攻撃するのではなく、あくまでも自分たちが作りたい世界、そして存在したい世界を、お互いを尊重するために作り上げようとしていると思います。

○TAKESHI

その世界というのはこの地球の物理世界の上で、例えば都会と田舎とか、そのように場所を決めて物理的な区分が行われるのか、それともパラレルワールドに自然を愛する人たち平和を愛する人たちが移り住んでいくのか、あるいはこのアセンションをきっかけとして別の次元に私たちが入っていくのか、これはどういうことになりますでしょうか。

○ライラさん

今 TAKESHI さんがおっしゃったこと全てが起こっておりまます。

皆さまがこのような世界に自分自身の身を置きたいと考えたとき、その世界に身を置くためにはどうしたらしいのだろうと考え、情報収集を行われ、また行動に移されていくのかと思います。

そのように情報を収集したり、その情報を元に行動されたりしたときにパラレルシ

フトが起こります。

皆さまは、そのような世界が作り上げられようとしているパラレルワールドに瞬時に移動されたり、さらにパラレルシフトが起こって、自分自身が存在したい世界が目の前に現れたりするように感じます。

やはり行動をして、理想とする世界に意識を向けなければ、パラレルシフトをすることは難しいでしょう。

ただぼんやり「この世界がこうだったらいいのにな」と思っているだけでは、パラレルシフトは難しいのです。

なぜなら思っている間は、今フォーカスしている世界に意識が強く向いているからです。

まずパラレルシフトをされるためには、自分の意識を自分自身が身を置きたい理想的の世界に向ける必要があります。

「意識を向ける」というのはどういうことかと言いますと、皆さまはふだん生活をしていて今の自分自身の生活をとてもリアルに感じていると思います。

なぜリアルに感じるかと言いますと、それは今見ている世界、感じている世界にフォーカスしそして意識を向けています。

「それらを感じよう、感じよう」と強く思っているからです。

言葉でお伝えしますと分かりにくいかと思うのですが、例えば皆さまが今テーブルに座り、目の前にとても美味しいそうな料理が置かれているとしましょう。

料理が置かれていて匂いを嗅いだり、眺めていたりするだけではおなかがいっぱいにならないと思います。

目の前に料理があって、それに強く意識を向け、そして実際に料理を口に運ぶということをしなければ味わうことはできませんし、おなかいっぱいにもならないかと思います。

それと同じように、理想とする世界を想像して眺めているだけでは、パラレルシフトは難しいということなのです。

それらを実際に行動し体感として得なければシフトするというのは難しいのです。

体感するというのは、注意を向けて、その注意を実際に行動に変えるということです。

もあります。

そうすることで初めて皆さまの中で理想とする世界が実際にリアルに目の前にやってきて、そしてその世界が今度は自分の現実だと認識できるのです。

そして認識して初めてパラレルシフトは完了致します。

○TAKESHI

その後、ライラさんの先祖の世界では、この物理世界をどのように変容させていったのでしょうか。

○ライラさん

先ほどもお話ししましたように、これ以上同じ場所で対立しているばかりでは、お互いに幸せになりませんし、お互いの心を傷つけ合うだけなので、新たな場所で新しく星を作り、そこに移住するということを創始者である者たちは行動に移していったのです。

私たちの総祖先は、それができる科学技術を持っていたために、そのような方法をとったのですが、地球人の皆さまは同じ星の中でありながら、お互いが接触しないように場所を分けて、そしてお互い関わらないようにまず小さな世界を作っていくことなると思います。

お互いがお互いに対して怒りの気持ちを持つことなく、また批判することなく、それぞれが存在したい世界を思い描き、それらを具現化して行動していくことで世界が分かたれていくかと思います。

感情もやはり干渉することになりますので、感情もニュートラルにする必要が有るでしょう。

○TAKESHI

新しい世界を作るということは、今地球は物理的に国ごとに統治されておりますので、その統治を出でいかなければならないと思いますが、それは今の物理世界の中で可能なことなのか、それとも次元が異なる場所に私たちが新たな地球を作るとい

うことになるのでしょうか。

○ライラさん

次元を変える場合には、やはり存在の仕方を変えなければならぬと思います。

まずは今皆さまが存在している存在の仕方で必要なことをしていくと思います。

○TAKESHI

私たちが肉体を持ちながらアセンションをすることで私たちの意識を拡張していく。あるいは4次元世界、3次元世界だけにとどまらないような意識状態になっていくということが必要ではないかな、と私は最近思うのですが、この点に関してライラさんはどのように思われますか。

○ライラさん

私たちの本体であり本当の姿は「意識」ですので、皆さまは初めから多次元の存在であるといえるでしょう。

ただその多次元に存在している私たちがどこに強くフォーカスしているのか、ということによって見ている世界が違うということなのです。

アセンションに関しては多くをお話しすることはできないのですが、お話しできる範囲でお話するとしましょう。

皆さまの本当の姿は意識なのですが、今強くフォーカスしているのが物理世界で、物理的な肉体を持った自分ということなのです。

○TAKESHI

ということは、私たちの意識が変わることによって、私たちが存在する様式も変わってくる可能性が有るということですね。

○ライラさん

はい、そうかと思います。

またそれは個人個人違うでしょう。

○TAKESHI

今回は、私たちは肉体を持ってアセンションをするということを決めておりますが  
それは本当に可能なのでしょうか。

○ライラさん

今回、アセンションをすると決められた多くの地球人の皆さまが、肉体を持ってアセ  
ンションしたいと思われているからこそ、そのようなアセンションの形をとられてい  
るというだけにすぎません。

中には肉体にこだわらず元の意識体に戻られ、アセンションされていく地球人の方  
たちもいらっしゃいます。

○TAKESHI

その方たちは肉体をこの地球上の物理世界で失うことによって、5次元意識世界に  
入ることになると思いますか。

○ライラさん

もうすでにそのような方法をとられアセンションされていった方たちもいらっしゃ  
います。

それは自由意思が尊重され、自由に選択することができます。

## PART2 エレメントや精霊・妖精について

○TAKESHI

5次元存在以上の人たちは半物質体で生存しているということを言われますが、この半物質の肉体というのはどういうことなのでしょうか、教えてください。

○ライラさん

肉体の意識を持たれたままエネルギー体として存在しているということなのです。

○TAKESHI

それは私たちの肉体と違って食事を取ったり、飲物を取ったり、睡眠を取ったりする必要のない体になりますか。

○ライラさん

例えば皆さまが幽霊と呼んでいる存在がいると思います。

その存在は皆さまと同じように地球人の姿をしていると思います。

ただ違う点はとても透き通っていて物理的には感じられない肉体という点だと思います。

半物質体の肉体という状態はそのような状態になることです。

○TAKESHI

精霊やフェアリー、天使というのもそのような存在ですか。

○ライラさん

はい、そうです。

○TAKESHI

そのような存在は、3次元の世界で考えると存在していないということになりますが、4次元世界になると一定の人たちが、それらを感じられる。5次元世界になるとそれがスタンダードになるということでしょうか。

○ライラさん

そのような存在の仕方をしている存在を認識できるということです。

3次元の肉体を持たれて生きている方の中にも、4次元、5次元、6次元を感じることができる方はもうすでに見たり感じたりできていると思います。

それは自分自身がどのような世界を見て、どのように感じたいかと思われた選択によってそのようになっているのです。

それは皆さまのハイヤーセルフと呼ばれている意識が決めております。

○TAKESHI

そのことも全て私たちの選択で選ぶことができるということですね。

○ライラさん

はい、自由に選んでおります。

○TAKESHI

私たちはこの半物質的な存在の生活の仕方というものがよく分からないのですが、どのような生存の仕方あるいは生活の仕方をしているのですか。

○ライラさん

はい、肉体の意識を持たれたまま、肉体を持たずにエネルギー一体として存在しているということです。

これはどのような姿かと言いますと、肉体を持っていたときの姿や意識をそのまま持つていながら、肉体を持たずエネルギーの状態としてその場に存在しているとい

う存在の仕方です。

○TAKESHI

分かりました。

次にエレメンタルのことについて質問が来ております。

○質問者1

エレメンタルの働きのことを考えたのですが、自然靈と呼ばれる妖精や精靈さんは、この地球に対してどのような働きをするために存在しているのでしょうか。

○ライラさん

はい、精靈と呼ばれる存在は科学的にも説明できるのですが、科学的に説明しますと少々難しくなってしまうので今日は簡単に御説明したいと思います。

例えば水がどうして生まれるのか、また植物はどうやって育つか、土はどうやってできていくのか、という説明からすると分かりやすいかと思います。

水が生まれるのは上空に気体が有り、その気体が冷やされ大地に降り注ぐことで水となっていくのかと思います。

その水はさらにも小さな状態でエネルギーが含まれているのです。

水がただの液体で、何も持たないものでしたら命を育むことはできないのです。

そこにエネルギーが入っていなければ、水は完成致しません。

そのエネルギーを作り出す存在が、水の精靈と呼ばれる存在です。

この存在は水にエネルギーを吹き込み、そしてさらにそのエネルギーが大きくなり、感情を持つようにしているのです。

そして火も同じように、何もない、何も入ってない状態ですと、ただものが丸焦げになり、何もない状態になってしまうのですが、火を使って何かを焼いてみたり、火をつけることで暖かく感じたりということは、そこに火の精靈のエネルギーが入るからなのです。

命を吹き込んでいるということです。

精霊はそれぞれの水、大地、火、風それに命を吹き込む存在です。

それぞれのエネルギーを持った存在と言つたらよいでしょうか。

また精霊たちがどこからやってきたのかという説明をしますとさらに長くなってしまいりますので、その説明はあえて省かせていただきます。

3次元の物理世界の中では、この説明はしきれませんので皆さまが高次元を感じられるようになりますと、もっと細かくお話ができると思います。

○質問者1

精霊と妖精さんの違いは何ですか。

○ライラさん

はい、妖精は植物のエネルギーと言つたら良いかもしれません。

植物から生まれる存在たちです。

○質問者1

植物を助けているということですか。

○ライラさん

植物から生まれた存在たちですので、植物のことをよく知つており、植物たちが何を求めているのか、どのように育ててもらいたいのか、ということを人間に伝える役目をします。

○質問者1

妖精は植物と人をつなぐ働きを持っているのですか。

○ライラさん

はい、そうです。

植物が地球人の皆さんや植物以外の存在たちとコミュニケーションを取るためには、

植物が植物の状態のままで存在しているだけでは伝わりませんので、植物は自分自身のエネルギーを具現化し妖精という姿を作り上げるのです。  
妖精は植物そのものなのです。

○質問者1

では人間の思考や感情といったものはエレメンタルに影響を与えることは有るのでしょうか。

○ライラさん

反対にエレメンタルが地球人の皆さまの思考や精神に影響を与えております。

また各エレメントはその土地のエネルギーにも影響されていきます。

また宇宙から受けるエネルギーにも影響されていきます。

○質問者1

私たちがそういう存在たちに感謝を捧げると、エレメントが土地に与える影響が強くなったりしますか。

○ライラさん

はい、皆さまが感謝するときというのは土地や大地、水などを尊重しそして認めるという意味をまず込められていると思います。

彼らを尊敬し、認めることでエネルギーの交流が行われてくるのです。

そうすることでお互いの心が通いあい、お互いどうしたらいいか、ということが自然と分かり合えるようになるのです。

水や土や風、火もそのように感情を持っております。

自分自身がどのような思いで「今そこに存在しているのか」ということが地球人の皆さまに伝わったら、やはりとても嬉しく思うのです。

そして同時に地球人の皆さまが日々どのようなことを考えているのか、ということを受け取ることで、地球人の皆さまに必要なことを提供したいとエレメントたちは

思うのです。

そしてお互い支え合う形になり、お互いにとって良い関係が作られ、祈りというものがお互い分かりあうための橋渡し役になるのです。

○質問者1

エレメントは人間に個人的に働きかけるということはありませんか。

○ライラさん

祈りを捧げた個人個人につながっていきます。

○質問者1

そしたら目に見えない世界のことを全然信じない人でも、例えば日本人だと4月に桜が咲くとうれしくなり、感激して自然に感謝すると思うのですが、エレメンタルのエネルギーを信じていない人でも、エレメンタルにつながっていくのでしょうか。

○ライラさん

例えば桜という花は、また桜に限らず花は物理的に存在し、そして咲くことでいい香りがして、色も美しく見えるかと思います。

エネルギーを感じられない方は、やはり目で見て、香りを嗅ぐことができて、確かめることができるものに対して反応すると思います。

エネルギー的に感じて喜ばれ、感謝しているのではなく、その花や目の前にあるものが美しいことに対して感謝しているのです。

また良い香りを嗅ぐことで自分自身の感情が穏やかになることに対して感謝していると思います。

それらの感謝の気持ちを目の前に咲いている花自身が受け取ります。

○質問者1

先ほど精霊たちは感情も持っているとおっしゃったのですが、精霊たちの感情とい

うのはどういったものですか。

人間と同じような憎しみや怒りなどの感情を持つこともありますか。

○ライラさん

精霊たちもまた妖精たちも3次元に存在しているものから生まれている存在ですので、やはり3次元的な感情を持っております

また水や風、火、大地も3次元的な感情を持っておりますので「大事にされない」と分かったときは悲しみが多くなり、その悲しみがいつしか怒りや憎しみとなるときがございます。

それらが蓄積されてしまいとその爆発が起きてしまうのです。

皆さんもそれらを経験したことが有るかと思います。

それらを経験したことがなくても目の当たりにしたことが有るかと思います。

何もない平穏だった場所が、突然火の海で覆われているのを見たことが有るかと思います。

なぜ発生したのか原因が分からない、ということも有るかと思います。

それらはやはり「大事にされなかった」ということが悲しくて、その悲しみが大きくなり、いつしか憎しみや怒りに変わってしまった状態だと思います。

そして怒りを持っている、また怒りを表現していると地球人の皆さんには本能的に理解され、それを鎮めようと祈りを捧げるのだと思います。

○質問者1

台風とか、突風とか、原因の分からない山火事とか、そういうものが精霊さんたちの作用ということですか。

○ライラさん

エレメントの悲しみによる怒りだと思います。

○質問者1

それでは地球に住む私たちが、自然に対しての感謝をもっともっと深めていくことによって、そのような自然現象もあまり無くなり穏やかになるということですか。

○ライラさん

はい、そうです。

精霊たちは、自然の物に命を吹き込み、そのエネルギーで水や大地、風、火を発生させておりまますので、それらに目を向けて「そのようなエネルギーを地球人の皆さまは使わせていただいている」という意識を持つことで、生み出したエレメントたちは自分たちの行いが報われ、役に立っていると思うことができて喜びにあふれるのです。

そうすると、もっともっと豊かにしたいと思うものなのです。

地球人の皆さまもそれは同じかと思います。

○質問者1

よく、分かりました。

水晶やクリスタルなどの鉱物にも精霊たちはいますか。

○ライラさん

はい、鉱物と呼ばれているものは意志を持っております。

また鉱物はとても特殊なものですので、植物たちとはまた違ったものとなります。

○質問者1

妖精や精霊とも違うのでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

意識を持ち感情も持っております。

また、この説明は地球の秘密にも関わってきますので、多くは話せないのですが、

ただあらゆる記憶を持ち、そして生きている存在だということはお伝えしておきましょう。

○質問者1

はい、よく分かりました。

ありがとうございます。

○OTAKESHI

私は以前から妖精というのは地球以外の星、例えば白鳥座のデネブ星から来て地球の自然生態系を豊かにするために働いてくれているんだと考えていたのですが、それは違いますか。

○ライラさん

それはエレメントのことでしょう。

エレメントはやはり地球を作り出すときに、地球以外の場所から持ち込まれ、そして地球に放たれたのです。

そしてエレメントによって自然が育まれ、花や植物からそのエネルギー一体が放たれ、その姿を妖精として皆さまは見ているのです。

これは植物が、長い間地球人の皆さまと共に生きてきたことで生み出された方法といったらしいでしょう。

人間と植物がコミュニケーションをとるために貴重な方法としてフェアリーという姿を持ったのです。

## PART3 エレメントに対する感謝の瞑想ワーク

### ○TAKESHI

ではライラさん、今までのお話をもう一度まとめてお話ししていただいた後に、自然界のエレメントに対する瞑想ワークなどを行っていただいてもよろしいでしょうか。

### ○ライラさん

妖精という存在は皆さまいろいろと想像されているかと思うのですが、妖精という存在は、たとえばお花が咲いたとき、お花のエネルギーがたくさん放たれるのですが、そのときお花のエネルギーが形となって見えることがあります。

その形となった様子が、皆さまが目にしたことがある妖精という存在です。

妖精はお花や植物から生まれております。

お花や植物のエネルギーを具現化して形を持たせたらどのように見えるかという存在なのです。

人によっては、妖精は別の世界や別の星から地球にやってきて、妖精がお花や植物を生み出しているのではないかと思われている方もいらっしゃるようですが、もちろんそのような世界も有るかもしれません、皆さまが今感じていたり接したりしている妖精と呼ばれる存在は、植物とお花たちが生み出しているのです。

そして精霊という存在なのですが、精霊も同じように土のエネルギーや木のエネルギー、水のエネルギーが具現化したものとなります。

そのようなエネルギーがどこから来るのかというお話をさらにしていきましょう。

それが5大エレメントです。

大地のエネルギー、水のエネルギー、火のエネルギー、風のエネルギー、空のエネルギー、それらが有ることで大地が生命を育むことができる栄養豊富な大地になり、水はただの液体から水のエレメントというものが入ることで、命を大地に与えることができる液体になるのです。

もちろん様々な生命を維持できる液体となるのです。

火もただの光でなく、熱を持ち、焼いたり、温かさを感じられたりまた場のエネルギーをニュートラルに戻したりという作用ができます。

火のエレメントが火の中に入ることで、命が吹き込まれたように様々なことに活用できるようになるのです。

そして風にも風のエレメントというエネルギーが入ってあります。

このエネルギーが入っていなければ、風は心地よいものではなく、何も感じないものになるでしょう。

力の強弱もなく一定のリズムで吹くということにもなるかと思います。

皆さまが風にあたることで心地よさを感じたり、風によって種が運ばれたり、新たな生命が生み出されたり、風によって濡れていた物が乾かされたりします。

風にエネルギーが入っているからこそ、そのようなことが起こるのです。

そして空にも空のエレメントというエネルギーが入ることで、宇宙からやってくるエネルギーを調整することができます。

空に空のエレメントというエネルギーが入っていなければ、全てをコントロールすることなく、どんな光もどんなものも地球の中に受け入れてしまい、地球の皆さまは生きていられなくなるでしょう。

皆さまはそのようにあらゆるエネルギーやエレメントと呼ばれている存在に育まれ守られているのです。

また物理世界に存在しているこの5大エレメントたちは、感情を持っています。

皆さまがそれぞれのエレメントに感謝を捧げたり、また「存在していることが当たり前ではない」と気付かれたりしたとき、その思いがエレメントに届き、エレメントはその感情を受け取ったらしっかりとお返しをされます。

エレメントとの交流が生まれることで、さらに皆さまをサポートしたい、皆さまを守りたいと思うようです。

そのような交流がなければ、エレメントたちは悲しみを抱いてしまったり、怒りを覚えてしまったりするのです。

エレメントたちもやはり物理世界に存在している存在ですので、そのような豊かな

感情を持っています。

エレメントが悲しみや怒りを持ってしまったときは、それぞれが大変荒々しい状態になってしまうのです。

それは皆さんも経験していると思います。

大嵐や洪水が起きてしまい、全てが流されてしまったり、何もないところなのにいきなり火が出て大きく燃え広がり、なかなか消えないという状態になってしまったことがあります。

また風が必要以上に吹いて全てを吹き飛ばしたり、大地が固くなつて何も育てることができなくなつたり、そしてそのうち大きく揺れだして地震となつてしまつたりすることもあります。

そして空からは何のコントロールもできていない光が降り注がれ、とても暑く感じられたり、または一切光が届かない状態になつてしまつたりするのです。

エレメントと心を通わせ交流していくことで、そのような荒々しい状態になることなく、健やかな状態を保つことができるでしょう。

それだけではなく、皆さんをサポートするエネルギーとなってくださいます。

それではエレメントがどのような存在かということをご理解頂けた上で、5大エレメントに感謝の気持ちを送るワークを行っていきたいと思います。

それでは皆さん目を閉じられてください。

初めに水のエレメントに注目しましょう。

空から水蒸気が液体となり降ってきます。

そしてその液体を地球の山々が受け取り、そこに水のエレメントが入り、命を吹き込んでいきます。

そして山からどんどん下っていくうちに、水がたくさん増えて川となり、川が海に流れ込んで皆さんのもとへと届けられたとイメージをされてみてください。

水のエレメントと地球の自然が育んだお水が皆さんのもとに届き、お水を飲むこと

で皆さまの体にお水が入っていき、皆さまの健康が維持できている、そのようにイメージをされながら、この言葉を送られてください。

「水のエレメントよ、私にこのおいしい水を届けてください、水の豊かさを授けてください、ありがとうございます」

言葉に出して言うことで声が言霊となり、その思いが水のエレメントに届きます。

皆さまの思いを受け取った水のエレメントは喜びを感じ、さらに皆さまをサポートしようと思ってくださるでしょう。

そうすることで心も荒ぶることなく、水のエレメントは穏やかになり、ますます豊かなお水を皆さまに届けてくださることでしょう。

それでは次に大地のエレメントに注目をしましよう。

土や大地に意識を向けさせてください。

固かった土に大地のエレメントが入ることで、土が柔らかく豊かになり、様々な実りをつけたり、美しい花々を咲かせたりしていきます。

それらの様子を思い浮かべながら、この言葉を大地のエレメントに送られてみてください。

「大地のエレメントよ、あなたが大地に命を吹き込んでくださったおかげで、私は栄養豊富なお野菜を口にすることができる、そして美しい花々を見ることができます。たくさんの恵みをありがとうございます」

声に出して言うことでその思いが大地のエレメントに伝わり、しっかりと皆さまの感謝の想いを受け取り、喜びを感じるでしょう。

そして皆さまにもっともっと喜んでもらいたいと更なる実りを、美しい花々を、植物を皆さまに届けてくださることでしょう。

それでは次に火に注目されてみてください。

火は様々なことに活用できます。

火が有ることで体を温め、また何かを焼いて調理することや物を加工することもできます。

またエネルギーを生み出すこともできます。

火が場を清めてくださることも有りますし、火を見るだけで皆さまを癒やしてくださいときも有るかと思います。

それでは火のそれらの様子を思い浮かべられてください。

思い浮かべることができましたらこの言葉を送られてみてください。

「火のエレメントよ、あなたが火というものにエネルギーを入れて、暖かさを出したり、ものを加工したり、場を清めたり、癒やしてくださいおかげで私たちは寒さで凍えることもなく、孤独になることもなく、冷たいものをいただくことなく、体も心も温めることができます。ありがとうございます」

この言葉を火のエレメントが受け取ることで、皆さまの感謝の気持ちを受け取り、喜びを感じ、もっと皆さまを癒やしたい、皆さまを守りたいと思ってくださいることでしょう。

そして次に風に注目されてください。

暑くてたまらないとき、風が吹くことで涼むことができたり、また濡れていて使えないものを風が吹くことで乾かして使えるようにしてくださったり、風が起こることで花粉や種が飛ばされていき、必要な場所に届けられ、新たな命が生まれたりします。その様子を思い浮かべられてください。

その様子を思い浮かべながらこの言葉を風のエレメントにお伝えしてみましょう。

「風のエレメントよ、あなたが風というものに命を吹き込んでくださるおかげで、新たな命が生み出されたり、濡れた物が乾かされ活用できるようになったり、暑くてたまらないときは涼しさを得ることができます、また風にあたることで心地よさを感じることができます。」

皆さまの言葉と共にその感謝の思いが風のエレメントに伝わり、風のエレメントは心

が喜びで満ちていきます。

そして皆さんにさらに喜んでいただこうと皆さんに必要な風を起こしてくださることでしょう。

最後に空をイメージしてください。

空の中にある空のエレメントに感謝の気持ちをお伝えしていきましょう。

空が美しい光で満たされ必要な天気になっていくのも、空のエレメントがコントロールしているおかげで、そのような状態を保っております。

美しい空を思い浮かべてこの言葉をお伝えしてみましょう。

「空のエレメントよ、あなたが空という場所に命とエネルギーを吹き込んでくださることで、私たちは綺麗な星が輝いている夜空を見上げることができたり、生命を育む太陽を感じられたり、またあらゆる光を空で見ることができます。空のエレメントよ、ありがとうございます」

この言葉を皆さんがあのエレメントに送ることで、皆さんの感謝の気持ちが空のエレメントに伝わっていきます。

そしていつも皆さんが喜びを感じたり、元気になったり、生き生きとした姿になられるような空の状態にしようと思ってくださいことでしょう。

次に全てのエレメント思い浮かべられてください。

大地のエレメント、水のエレメント、火のエレメント、風のエレメント、空のエレメント、5つのエレメントがそれぞれ光を放ち5色の色で輝いています。

5色の色で輝いた5つのエレメントが丸い輪となり、皆さんを囲んでいきます。

そして光の輪が、皆さんの頭上からゆっくりと皆さんの体を通っていきます。

5つの光を受け取った皆さんたは、体の奥底まで5つの光を受け取り、そして満たされてきます。

5つのエレメントの光の輪っかが、皆さんの足の先まで到達しましたら、一つと5つの光が大地に吸収されていきます。

体全身で5つのエレメントの光を受け取られた皆さまは細胞も喜びそして生き生きとしてくるでしょう。

その様子を感じながら深い深呼吸を致しましょう。

鼻から深く息を吸って、5つの光を感じながら、口からゆっくりと息を吐かれてみてください。

そしてゆっくりとした呼吸に戻されてみてください。

ゆったりとした呼吸を繰り返しながら、皆さまのエネルギーが整いましたら、ゆっくりと目を開けられてみてください。

皆さまが今5大エレメントに感謝を伝えるワークしたことで、5大エレメントと心の交流が生まれ、エネルギーが通った状態となっております。

皆さまが呼吸をするたびに、この5大エレメントの光を皆さまの中で感じられることでしょう。

皆さま自身もこの5大エレメントの光で作り上げられているといつてもいいかもしれません。

皆さまがいつでも5大エレメントの光を感じ、そして5大エレメントに感謝の気持ちを伝え続けることで、5大エレメントは穏やかさを保つことができ、そしていつまでも皆さまと共にありたいと思ってくださるのです。

お時間が有るときにこのワークをされるといいと思います。

○OTAKESHI

ライラさんの星ではこの5大エレメントに対する感謝の歌という的是ござりますか。

○ライラさん

歌はないのですが、音で表現する場合はございます。

それぞれのエレメントの音を出すことによって、周波数を合わせ、そのエレメントと一つになるということはございます。

そうすることで自分自身の体の巡りを整えることを私たちはいたします。



## 第7章

# 地球の未来種族ライラさん 高次元存在のチャネリングライブ

2022年4月2日 21時



### 第7章目次

- PART1 ライラさんの地球人先祖が体験したアセンション
- PART2 一瞬一瞬を大切にして生きる
- PART3 波長について、共振の秘密
- PART4 虫と共に生きること
- PART5 ライラさんの星で育っている地球の植物

# PART1 ライラさんの地球人先祖が体験したアセンション

それでは初めに、私が今の地球を見て思うことをお話しします。

今地球を見ていますと、皆さまが今まで心の中ですっと秘めていた思い、また思いとどまっていた思いが、もうこれ以上抑えられない状態となり、まるでつぼみが大きく花を開くように、心の花がぱっと咲いているように見えます。

心に秘めていた思いやすっと皆さまが表に出さずに抑えていた思いがとうとう抑えることができず、つぼみも淡々と膨らみもう開花したいと思われたことで鮮やかに咲いているように見られるのです。

皆さまの心の花が咲くことで、この地球が様々な色で鮮やかに埋まっているように見えるのです。

皆さま自身はあらゆる情報を受取り、またあらゆる出来事が次々と起こることで混乱している方も多いいらっしゃるかと思いますが、それらはもう皆さまが抑えられなくなつた感情が表に出て具現化したに過ぎないです。

その具現化した出来事は、私たちから見ますと、皆さまの心に色とりどりの花が咲いているように見えるのです。

激しく怒っている花もあればとても深く悲しんでいる花もあります。

また混乱していることを存分に表現している花もございます。

皆さまは、いろいろな思いをいろいろな色で咲かせているのです。

そしてこの地球を様々な色で埋め尽くしているのです。

これは決して悪いことではありません。

あらゆることが起こって、地球は良くない状態のように感じられますが、ただ心にため込んだ思いを表に出すためには必要なことなのかと思います。

そして皆さまの感情や心の中に秘めた思いが花となり、美しくまた力強く咲いてい

る状態になりましたら、次はその花が大きな実をつけ、そしてその実が種となり、新しい芽を出します。

新しい芽は今までとはまったく異なる新しい世界を作っていくかと思います。

今、皆さまは素晴らしい実をつけるために、感情の花を大きく開かせていると思われたらよいかと思います。

そして思いをしっかりと表現できるようになったら、次はその思いが実となり、種となりこの地球という新しい芽を芽吹かせるのです。

そのためには、心で思っていることをしっかりと表現し、無理のない形で現実化する必要があるかと思います。

他の方と伝え合う必要が有るときは伝え合い、地上で反映させる必要が有るときは反映させることで、コントロールもスムーズにできるようになるでしょう。

そしてその思いが大きな実となり、実が種となり、種が大地にしっかりと埋められることで「素晴らしい世界」という名の芽が出てくることでしょう。

皆さまが本当に心で思っていた世界を具現化していくことになるかと思います。

皆さまの種が新しい芽を出し、その芽がすくすくと育ち、しっかりと世界を作っていくことでしょう。

今皆さまはとても大変な状況にある方もいるかと思います。

ただそのような大変な状況も、地球の人々が心に大きな花をつけて、その花が地球の至る所で咲くことでそのような状況になっているのです。

花によっては好みではない花も有るかと思います。

好みではない匂いを放っている花も有るかと思います。

ただ皆さまおひとりおひとりが好みでない花であっても花には変わりありません。

それぞれが違う色、違う香りで咲かせている花を、皆さまが認め合い、尊重し合うことで、それぞれどこで花を咲かせたら良いかしっかりと分かるようになり、それぞれの花の香りや花の色を邪魔することなく好きな場所で咲かせるようになってくるでしょう。

はじめに今地球で起こっている状況を私たちがどのように見ているかというご説明をいたしました。

## OTAKESHI

最初にライラさんから現在の状況を花に例えてお話をありました。

これもアセンションに向かうための道筋であると思われますが、このアセンションをもっと具体的にイメージすることができれば、私たちのアセンションももっと加速してくるのではないかと思います。

ライラさんのご先祖様たちが、この地球の中で実際にアセンションしていったわけですが、そのことについて教えていただけませんか。

### ○ライラさん

アセンションという言葉は日本語にいたしますと「次元上昇」という意味です。

自分たちの次元を上昇させていく、また次元を上昇させた世界を感じられるようになっていくことであると言えるでしょう。

皆さまは今まで3次元という世界で暮らし、そして3次元という次元の枠組みの中だけであらゆることを感じそして過ごしてきました。

そしてアセンションがスタートする時期が始まってからは、徐々に感じられる世界が増えているかと思います。

アセンションとはどういうものか、ということは皆さまそれぞれ捉え方が違うと思いますが、皆さまの世界の視点でご説明致しますと、感じられる次元が徐々に増えていくこともあります。

私の方から多くを語ることはできないのですが、皆さまがアセンションという言葉を知ってから、アセンションという言葉を知る前に比べて、随分と自分自身の意識が広がってきたと皆さま感じられていると思います。

アセンションという言葉を知る前は、今の意識や心の状態ではなかったのではないかと思います。

皆さまの意識は今拡大し続けているのです。

閉ざされた世界から、どんどんと広い場所に移り、様々な世界を見ているような感覚でしょう。

## ○TAKESHI

今この地球では、人々の考え方が2つに分かれていると思うのですが、例えばコロナワクチンのことだけでなく、自然を愛するのか、経済的な原理を優先するのか、などそれぞれの方の考えが有ると思います。

5次元世界に行くとき、あるいはアセンションをするときというのは、そのような波動の違う人たちとは分かれしていく可能性が大きいと思うのですが、その別れ方というのは地球の物理世界の中で住む場所が変わっていくのか、あるいはそれぞれの人たちが住む地球という次元が変わるのであるのか、あるいは光の地球という新しい星が生まれるのであるのか、どうしてもその辺りが気になるのですが。

そのことに関して教えてください。

## ○ライラさん

意識がどんどん拡張していきますと「自分と同じでなければいけない」という考え方もどんどん柔軟になっていき、自分と違う考え方を持った方たちであったとしても、尊重し合うという気持ちが生まれるのであります。

その気持ちが生まれると、違う意見を持った方たちに対して「どうしても分かり合って一つの意見にしたい」と、かたくなになることが無くなり、お互いが違う意見でも良いということを認めるようになります。

そのことを認めた上で「私は、私自身を尊重します」という意識になりますので、自然と意見が合わない方たち、違う意見を持たれている方たちとこれ以上関わることがなくなります。

そして自分自身を尊重して相手の方も尊重するために、それぞれが好む場所で生きるようになり、それぞれの考えに近い方たちと集い、その方たちで同じ世界を作るようになっていくのです。

物理世界においても、これからは意見が違う方たちを無理に同じような考え方を持っていこうとするのではなく、違う考え方を持っていることを尊重し、愛にもとづいて同じような考え方を持っている方たちと集い、そして作りたい世界を協力して作っていくことになるのです。

お互いが反発して、会わないように、話さないように、近づかないようにするのではなく、とても自然な形でお互いが徐々に離れていくようです。

これは愛が有ることなのです。

今皆さまは物理的な肉体を持っていますので、物理世界の地球という星にお互い暮らしながら、今後接することが無くなってくるのです。

現在もやはり全く異なる考え方を持ち、全く違うことに興味を持ち、違うことをされている方たちとは関わっていないかと思います。

今皆さまが仲良くされている方や関わっている方たちをよく見ますと、違っているようで似たような考えを持っていたり、似たようなことをされたりしている方が多いと思います。

そのように無理のない形で、とても自然な形で、お互い会わないようになり、接することが無くなってくるのです。

物理世界の中にいたとしても、お互いをほとんど感じられなくなるでしょう。

#### ○TAKESHI

ライラさんの先祖は元々地球でのアセンションを体験されたと思うのですが、地球でのアセンションを体験することによって肉体を持ちながら、どのように意識が変化し自分たちの生活や生き方を変えていったのか教えてください。

#### ○ライラさん

私の御先祖様である地球人の方たちは、物理世界の地球にいながら誰かに頼ることなく、自分自身が作りたい仕組みや作りたいもの、作りたい世界を、それぞれ同じ思いを抱いた方たちと集って作っていかれたようです。

それは恐怖心や怒りなどではなく、純粋にそうしたいと思って作られたようです。

#### ○TAKESHI

そのときというのは同じ地球上の物理次元で別れていったのですか。

それとも次元が変わるということが起こったのですか。

○ライラさん

物理的な肉体を持たれたまま別の世界を作っていくことをされた方たちや肉体を離れられ5次元、6次元と次元が違う場所に行かれた方もいらっしゃいます。

またそのような存在の仕方も自由に自分自身が選択され、どのように存在したいのかを決められてそのようにされたようです。

○TAKESHI

肉体を持ちながらアセンションをするということは、パラレルシフトをして自分が望む現実世界に乗っかっていくということでしょうか。

○ライラさん

やはりそのような世界を作ると思われたら、そのような世界を作るためにはどうしたら良いかということを考えられ、また情報収集された上で実際に行動に移すことをされなくては、パラレルシフトは難しいのです。

頭の中で「こうだったらいいなあー」と想像しているだけでは、まず根底に「今の自分はそうではない」という気持ちが有るためと、実際に行動していないということが重なり、頭で思い描くだけになってしまふでしょう。

パラレルシフトをするためには想像した後「想像に基づいてどのような行動をしたら良いか」ということを考え、実際にできることから行動されることがポイントです。できることから行動に移されることで思いもどんとん変化していきます。

そして理想とする世界、パラレルシフトしたい世界が自分自身の中で現実と感じられるようになってくるのでパラレルシフトをすることが可能なのです。

「この世界は嫌だから、ほかの世界に行きたい」という気持ちが有るときは、パラレルシフトは難しいかもしれません。

なぜならパラレルシフトをするためには、そのパラレルシフトする先の世界をとてもリアルに感じる必要が有るからです。

「この世界が嫌だ」と思っているときは、皆さまはその嫌だと思っている世界を充分に感じ、そしてその世界こそが自分の現実だと思っているからです。

その状態ではパラレルシフトは難しいのです。

なぜなら気持ち 자체がその世界にとどまっているままの状態だからです。

皆さんも実際に場所を移動されるとき「この場所は嫌だ」と思って足が一切動いてないときは、決してその場から動くことはないかと思います。

その場所が嫌だと思うだけでなく「よしこの場所から移動しよう」と思ったとき、足が動くと思います。

パラレルシフトも同じような仕組みなのです。

今いる世界が嫌だと思っていたとき、隣の世界が見えて、隣の世界の方が良さそうだと思ったから、隣の世界に行ってみよう、ということだけではパラレルシフトは成立しません。

隣の世界をしっかりと見なければ、その世界に移動することはできないのです。

そのようにパラレルシフトをされるときは、パラレルシフトをする先の世界をしっかりと見つめ、その世界に一步踏み出す必要が有ります。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

私たちがアセンションをする方法には、いくつか有ると思われますが、一つは肉体を持って3次元に生きながら5次元世界、6次元世界を見ながら生きていくやり方、それから5次元世界はもう既に肉体を持っている世界ではないので半物理的な肉体に変わって生きるやり方、あるいはこの3次元世界で肉体を失って5次元世界にスピリチュアル・レベルで入っていく生き方などが有ると思いますが、そのことについて私たちが知るべきことを教えてもらってもよろしいでしょうか。

○ライラさん

これは、皆さんおひとりおひとりが、どのような姿でアセンションしていきたいのかということによります。

すべて皆さまの選択ということになります。

## PART2 一瞬一瞬を大切にして生きる

○OTAKESHI

では次にアセンションとファーストコンタクトというのは切っても切れない縁があると思いますが、私たちがファーストコンタクトを行う地球外種族たちとこの地球の物理次元で暮らすことによって、どのような変化が起きてくると思われますか、教えてください。

○ライラさん

はい、皆さまがこれからファーストコンタクトを行う相手の存在たちは、肉体を持ちながら意識が拡張した存在たちです。

そして宇宙のこともよく知っている存在たちでもあります。

皆さまが知りたいと思っていることを教えてくれる存在となるでしょう。

またこの存在たちが知りたいと思っていることは、地球人の皆さまもしっかりと持っております。

お互い知りたいことを教え合い、そして新たな世界を知ることで、さらなる世界を協力して作っていくのです。

○OTAKESHI

私たちがファーストコンタクトを行う相手の種族の方たちというのは、とても豊かな愛というものを持っていらっしゃると思います。

私たちの愛はまだ非常に限定的な愛なのですが、その愛が地球外種族の人たちと接することによって大きく変化していくという可能性も有りますか。

○ライラさん

はい、勿論有ります。

細かいことはお伝えできないのですが、愛についてもたくさんの気付きが有るでしょう。

○TAKESHI

ライラさんの先祖の方たちはファーストコンタクトを行ってどのような変化を体験されたのか教えて頂けますか。

○ライラさん

新しい世界を知ったと言っておりました。

今まで感じたことがない、まったく新しいこと教えてください、そして気付くことができたとおっしゃっていました。

○TAKESHI

ありがとうございます。

アセンションをすることと自分の意識を統合するということはどのような関係が有りますか、教えてください。

○ライラさん

はい、皆さまよく「統合と手放し」という言葉を使い、それらに強くフォーカスしている方が多く見られるのですが、その部分はあまり深く考えられなくても良いと思います。

皆さまの執着や思考を手放すことが起こる必要が有るときは、そのときにシンクロで手放しが行われます。

そして統合する必要が有るときは、統合するというシンクロが起き、統合していくのです。

そのようなシンクロを起こすためには、やはりしっかりと今を見つめ、今を感じ、今を生きる必要が有るのです。

ちょっと先のことやアセンションをしたらどうなるのだろう、ということを考えすぎ

るのではなく、今というこの瞬間の積み重ねが少し先の未来やアセンション後の世界を作り上げるのです。

この一瞬一瞬をどのように感じ、どう自分の体験にしていくかが大切です。

そのために皆さまは、物理的な肉体を持ち、物理世界を今体験しているのです。

肉体を持って生きていかなければ感じられること、体験できることというはたくさんございます。

先を見過ぎてしまっては、その一瞬の瞬間を取り逃がしてしまう大変もったいない事が起こるでしょう。

今この瞬間は今しかありません。

今を大事にして思いっきり感じようと思われることで、たくさんの気付きやたくさんの経験を体験することができるのです。

そして気付いた頃には、アセンション後の世界に身を置いているでしょう。

言葉にとらわれることなく、ハートがどのように感じているかを一瞬一瞬大切にされたら良いと思います。

#### ○TAKESHI

あえて統合のワークとか、統合のためのメソッドをやりすぎずに、自然のままに今を大切にしていけば良いということですね。

#### ○ライラさん

はい、肉体を持ってではないと体験できないことを、今思う存分体験される方が良いかと思います。

そこにたくさんの情報とたくさんの気付きが待っています。

#### ○TAKESHI

ありがとうございます。

今のライラさんから見て私たち地球人に対して気になる点とか、ここはこういう風にした方が良いなという点はございますか。

○ライラさん

このようにしたらいいということはないのですが、皆さまが今それぞれ体験したいことをしっかりと体験され、感じたい感情もしっかりと感じられていると思います。

ただそれらを意識的に行うか、無意識で行うかが少し違うかもしれません。

あえてお伝えするとしましたら、全てを意識的にされると良いかと思います。

無意識ではなく意識的に感じるということで、フォーカスを置くということです。

手で木を触れたときどのように感じるか、ということを意識して行うのか、無意識で行うのかでは、体感が違うと思います。

そうように全てのことを意識してみると、今まで気付かなかつた発見が有るかもしれません。

食べることも強く意識し、集中して行うことで新たな発見が有るかと思います。

匂いを嗅ぐこともとても強く意識し、匂いに注目することで、新たな香りを感じられるようになるかもしれません。

そのように、ふだん皆さまが無意識にされていることを全て意識して行うことで、とても面白い発見が有るかと思います。

私たちも毎日が新しい発見だらけです。

いつも通っている道、いつも見ている空、いつも触れているものであつたとしても強く意識して触れたり、見たり、感じることで新たなものが有ります。

存在することはとても楽しいことで素晴らしいことなんだ、と毎回毎回感じております。

## PART3 波長について、共振の秘密

○TAKESHI

私たちはよく波動が良い場所、周波数が高い音楽、などと波長とか波動という言葉を使いますが、周波数や波長、波動などについて分かりやすく教えてください。

○ライラさん

はい、私たちが波動や周波数と言っているものを、どのように捉えているのかというお話をしたいと思います。

例えばお花を見て「良いエネルギーをしている、波動が高い」と思ったとき、どうしてそのように感じるのかご説明いたします。

お花を「ありがとう」という気持ちを込めて育て、そしてすくすくと成長して花を開かせてくれたとき、その花も私たちの思いをしっかりと受け取り「ありがとう」という気持ちを受け取ったお返しとして喜びを持って花を咲かせてくれます。

そのときの喜びのエネルギーと喜びの気持ちが、花からたくさん放たれることで、それがエネルギーとなり周りに広がっていくのです。

そうすると私たちはその状態を波動が高い、周波数が高い、と感じるので。

人であっても、動物であっても、また大地であっても「土を使わせてくれてありがとう、大地よ、ありがとう」と言いながら土づくりをしたり、土と触れ合っていると、大地が私たちの「ありがとう」という気持ちを受け取ったよ、という御返事が来て、その返事が喜びのエネルギーとなり、大地から放たれるのです。

そうすると大地の波長が高くなり、私たちが心地良いと感じるので。

喜びと感謝と愛の気持ちを数字で表しているというのが周波数です。

それがまた波動というものかもしれません。

○TAKESHI

アセンションを前に、私たち自身の波動や波長を高めていかなければならないというふうに思いますが、波長を高めるためにはどうしたら良いのか教えてください。

○ライラさん

はい、今まで無意識でやっていたことを全て意識して行い、感じようとして、自然と自分自身の心が高まり、喜びであふれ、感謝の気持ちであふれ、愛であふれしていくと思います。

そうすると自然と周波数が上がっていくのです。

食べ物が有ることは大地からの贈物で、そして大地から植物がすくすくと育つことでお野菜ができたり果物ができたりしていくのです。

そしてそれらをいただくことで体が元気になっていき、そして維持できるようになるのです。

それらを全て何も考えずに食べる、消費するのではなく、土が栄養をお野菜や樹木に与えることで、野菜が成長し、果実をつける樹木もすくすくと育ち、果実をつけ食べられるようになった、ということを理解し感謝することが必要です。

また野菜が育ち、木が成長し果物の実をつけたときも、土を作ったエレメントや生物たちが、その土を育んだからこそ野菜が取れる土になり果物の木が大きく育つ状態になったと思われることで、感謝の気持ちが生まれてくると思います。

その大地をどのような存在が作ったのか、その大地は豊かな水や豊かな微生物があらゆるものを分解して作り上げたものなのです。

そうすると全ての存在が愛おしく思えてくると思います。

全てのものも当たり前ではなく、それぞれがそれぞれの役割を果たしてくれて、そして大地を作ったことで豊かな実りを頂くことができたということなのです。

全ては当たり前ではなく、そのように育んだ存在たちやエネルギーが有るからこそ頂けているのだ、と注目することでたくさんの気付きを得られることでしょう。

○TAKESHI

私も野菜や花を作るときにいつも「ありがとう」と言い続けているのですが、そういう

ったことで土地の波動が高まり、作物のエネルギーも高まって美味しく食べられるようになるということでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

○OTAKESHI

また似たような言葉ですが「共振」「宇宙や地球と共振する」「意識を共振させる」という言葉が有りますが、このことについてお話を聞いてもよろしいでしょうか。

○ライラさん

共振というと難しく捉えてしまうかもしれません、共振ということはあらゆる場所で起こっておりまし、皆さまの日常でも当たり前に起こっておられます。

例えば皆さまの声です。

皆さまの声にはあらゆる情報が詰まっています。

何も考えないで声を発していると思われても、その声の出し方で心がどう思っているのか、全て現れているのです。

例えばとてもおいしいものを食べて幸せだと感じているときに「おいしい」という言葉を言ったとしましょう。

その「おいしい」という言葉には喜びが込められていて、そして喜びのエネルギーが同時に声に込められているのです。

その「おいしい」という言葉を発した声が、空気を振動させ、喜びのエネルギーが辺り一面に波紋のように広がっていくので、そのエネルギーを近くで受け取られた方は、急に同じようなおいしいものが食べたくなるかもしれません。

そのエネルギーを自分でも感じてみたいと思うのです。

そのように皆さまはふだんから声による空気の振動で影響し合うのです。

○OTAKESHI

一緒に働いている仲間や気の合う仲間たちとテレパシーのような形で意識が共振し合うことも有るのでないかと思いますが、いかがでしょうか。

○ライラさん

はい、そのときたとえ声を発していなくても、同じ空間にいる方たちは影響し合っているのです。

それは皆さまの行動からまずは影響しあっているのです。

皆さまが声を発していなくても、手を動かしたり、足をかすかに動かしたりするときも音がやはり影響しています。

必ず皆さまは存在するだけで何かしらの音を発しているので、その音の発し方で空気が揺れる振動の仕方が変わってくるのです。

この仕事は嫌だなと思って『ドン』(鈍い音をライラさんが出す)このように手を動かしたとしましょう。

そうしましたら手を動かしたときにテーブルや床に当たったり、壁に当たったときに『ドン』(鈍い音をライラさんが出す)このような音がすると思います。

こういうときの音は、その音を出した人のエネルギーを含んでいます。

『コンコロコロ』(ライラさんがリズミカルな音を出す)このように楽しい気持ちで鳴らした音は、そこに楽しいエネルギーが含まれているために、この音を聞くだけで空気が楽しい振動に変わります。

そしてこの音を聞いた方たちが楽しいと感じなのです。

反対に『ドン』(ライラさんが重たい音を出す)このように嫌な気持ちを込めて音が鳴ってしまったときは、その音を聞くだけで嫌な気持ちになってしまうのです。

それはこの音とともに「嫌だ」というエネルギーが振動となり空気を揺らすからです。

皆さまの思いは必ず何かしらの方法で振動に表現されてしまうのです。

隠すことはできません。

それが共振のメカニズムといいますか、共振が起こる秘密です。

OTAKESHI

それでは一緒に理想とする世界を作ろう、という同じ気持ちを持っている者たちが集まることによって、お互いの意識が共振し合い、それがさらに現実化していくパワーになることもありますか。

○ライラさん

はい、そうです。

皆さまは不快に感じる音が近くに聞こえている場合、聞きたくないと思うものです。

聞きたくないと思うので自然と聞きたくない場所に移動されるのです。

それと同じようにやはり心地よい音が鳴っている場所に行きたいと思うのです。

皆さまは存在しているだけで必ず音を発します。

足音や体が動いて洋服が擦れる音も、実は皆さまは空気中で拾っているのです。

それらを心地いいと感じるか、心地よくないと感じるかで一緒にいたい人、一緒にいたくない人をちゃんと判別しているのです。

一緒にいて心地よい方は、心地よい音を放っているのです。

そのために一緒にいても負担に感じることはなく反対に心地よい音楽のように聞こえているのです。

そしてもっと一緒にいたいと思われるでしょう。

○TAKESHI

5次元世界というのは共振共鳴の世界であると聞いたのですが、私たちが同じ気の合う仲間たちと一緒に居るということは、お互いが共振共鳴しあえる関係だということですね。

○ライラさん

はい、同じような音を発している人たちと言ってもいいでしょう。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます

## PART4 虫と共に生きること

### ○質問者1

こんばんはライラさん、よろしくお願ひします。

現在小さな畑を借りて野菜などを育てているのですが、土の中から幼虫などが出でくると、指導員の方から、その幼虫などが出でた場合には潰してくださいと言われています。

実際そのようなことはできないのですが、野菜や花の種類によってはたくさんの虫が付くものもありますが、そういったのを育てていくのに虫との共存といいますか、どのように扱っていけばいいのかお伺いしたいのです。

### ○ライラさん

まず質問者の方が育てているお野菜や花などは、今の状態ですと、誰のものでもなく、誰が食べてもよい、どのタイミングで食べても良いものとして捉えられています。もちろん質問者さんとしては「それは私が植えて育てている野菜だから、私のものです」と思っているかもしれません。

ただ動物や虫たちは、その野菜には何も「匂い」がついておらず、誰のものであるのか示すものはありませんので、誰のものでもないと感じていますので、確実に動物たちや虫たちに「これは私の野菜なので食べないでください」と伝えるためには、野菜を作っている方の匂いをつける必要があります。

動物や昆虫やそれぞれの存在たちは、それぞれ自分のものと示したいときには自分の色や匂いをつけております。

そうすることで「これは誰のものだから食べてはいけないのだ」と思っております。地球人の皆さまはそのようにしていないので、動物や虫たちは「誰のものでもないから食べていいんだ」と思ってしまうのです。

「誰のものでもないものを食べたにも関わらず、なぜか怒られた、なぜか殺されてし

また」と思っているのです。

質問者さん自身も匂いをお花や野菜たちにつけられるといいと思います。

○質問者1

匂いをつけるというのは、具体的にはどうしたらいいのですか。

○ライラさん

動物たちもよく行っていると思うのですが、自分自身の尿をかけるといいでしよう。

動物や虫たちは自分自身の唾液や尿をつけることで、自分の匂いを付けております。

そうすることでここは私の場所なのですよ、ということを示しているのです。

○質問者1

匂いは分かりましたが、色の場合にはどうしたらいいのですか。

○ライラさん

はい、尿をかけることで虫たちは色を感じることができます。

尿からは質問者さんの持っている独特の色を感じることができます。

何度もかける必要はありません。

定期的にまた月に 1、2 回ほどかけることで、ちゃんと質問者さんのものだと示すことができます。

皆さまは匂いをあまり感じられないかと思いますが、動物たちは尿の匂いに敏感でするので月に1回か2回撒かることで、その匂いをしっかりと嗅ぐことができます。

○TAKESHI

野菜を無農薬で作るときに虫の問題、病気の問題が難しいと思いますが、地球には、虫の嫌う匂いなどを持っている植物を野菜の近くに植えて、虫や病気を防ぐコンパニオン・プランツというやり方が有るのですが、どう思われますか。

○ライラさん

私たちの星はいつでも暑いので、やはり暑い地域で育ててできるものが多く育っております。

私たちは虫たちとも交流できますので、虫たちが食べるお野菜や果物は話し合いで決めておりますし、また虫たちと一緒に野菜や果物、植物、花々を育てるということもしております。

私たちはどんな存在でも協力し合うことができております。

○TAKESHI

ライラさんの星では、虫やウイルスとも意識を通わせることができますので、話し合いで物事が全て解決しているのだと思います。

これは5次元意識的なやり方かと思いますが、私たちもそのような方向に向かっていきたいと思っております。

○ライラさん

はい、虫たちや動物たちと心を通わせ交流するためには、まずは同じ地球人の皆さん同士が、お互いの違いを認め尊重し合うことを、当たり前のようにできるようにならるるといいかと思います。

そのような状態になられましたら、自然と自分と違う存在を認めることができ、自分と違う存在の声も聞くことができるようになってくるでしょう。

○TAKESHI

ただ、そこに行くまでの過程として殺虫剤をやめる、虫さんたちに被害を与えないような形で作物を守る、ということを考えなければいけないと思うのですが。

○ライラさん

虫たちが、皆さまが作った野菜を食べてしまうのはもう一つ理由が有ります。

虫たちが食べるのは「これは誰のものでもないから食べてもいい」と思って食べる

場合も有るのですが、今地球の大地が、虫たちが存在することができる土地と存在することができない土地に分かれてきているようです。

本来全ての土地が、虫たちが健やかに育ち食べ物も自由に食べられる環境であつたなら、虫たちはあえて人間が作っているお野菜を食べるということはないのですが、今土地の中でも食べられる植物が生えていない土地というものが存在しているために、食べられるものが生えている場所に虫たちも移動してしまうのです。

そしてそのときに誰の匂いもしなくて、誰のものでもないと感じたお野菜を食べてしまうということが起こっているのです。

全ての土地が虫たちも動物たちも健やかに存在できる土地であれば、そのような一つのものを、また少ないものを地球人や動物や虫たちで取り合うということはなくなってくるのです。

科学的な物質を大地から取り除き、本来の姿に戻していくことで、お互い協力し合って生きていくということが可能になってくるのです。

虫たちも意識を持っています。

自分たちのことを思って大事にしてもらえたなら、しっかりと恩返しをしようと思っているのです。

また皆さんもそうかと思うのですが、排除しよう、排除しようと思われると、虫たちも危機感を覚えもっと立ち向かおうと思ってしまいます。

虫たちが安全で健やかに過ごすことができる土地をもう一度作ろうと思われたら、虫たちも皆さんに感謝の気持ちを示し、お野菜作りを手伝ったりすることでしょう。

○TAKESHI

ありがとうございます。

○質問者2

日本の水道の水は体に良くない物質が含まれていますので、現在浄水器を使用していますが、これから私たちの地球では、浄水器を使わなくても安全な水道水などが普及するのか教えてください。

○ライラさん

このことも今話しましたことと通じております。

皆さまがお野菜を作られるときに、農薬や化学物質を使われることで、大地が安全ではない状態になるでしょう。

ただお水は山から流れていき、そして大地に到達し、皆さまが今飲んでいる水となっていくと思います。

その過程で大地が農薬を多く使われていると、その農薬が水に混ざってしまうのも当然のことです。

農薬を使わないという選択をされることで、また過度な物質を使わない農業や植物を作る方法を探ることで大地が元の姿を取り戻し、水も安全なものとなるのです。全てはつながっております。

一つを元に戻すことで全てが元に戻るような状態になっていくのです。

また皆さまが農薬や化学物質を使っていないお野菜や食べ物を取ろうと考えられることで、お野菜を作っている方たちも農薬を入れると皆さまが欲しいと思わないから、頑張って農薬を使用しないお野菜を作ろうと思うようになります。

そのような野菜を作られる方、果物を作られる方が増えることで、大地が元に戻っていきます。

そうすると空気も綺麗になり、お水もきれいになり、全てが元の状態に戻るのです。

○質問者2

はいありがとうございます。

○TAKESHI

このことは私たちが5次元世界にアセンションしていくうえでは避けては通れないことだと思うのです。

野菜を無農薬で作るということは、自分たちが健康で有るだけでなく、自然環境を大切にする、地球を大切にするという重大なテーマになっていくと思いますのでぜひ実践して頂ければと思っております。

## PART5 ライラさんの星で育っている地球の植物

### ○質問者3

ライラさん今晚は、よろしくお願ひします。

私の質問は地球に有る植物でライラさんとの星に有る植物は有りますか。

### ○ライラさん

私の星で今の地球に有るものは竹です。

竹は食器に使ったりまた装飾品の飾りのような物を作ったり、家具にしたり、また洋服にすることもできますし、あらゆることに竹を私たちは活用しております。

もちろん竹を炭にして燃料として使用することもしております。

### ○質問者3

竹は何か体に良い効果が有りますか。

### ○ライラさん

竹は暑さをしのぐこともできますし、湿気を吸收したり、健やかに保つためのことがたくさん有ります。

生えている竹を切るときにでるエキスが有るのですが、そのエキスにはとても良い菌が含まれており、空気を清浄化する作用や良い土を作る菌が含まれております。

私たちは竹を切って加工する際に、そのエキスを活用しております。

### ○TAKESHI

元々地球にあった植物をいくつか持つて行ってそれを進化させて、ライラさんの星に合った植物というものは結構有るみたいです。

○ライラさん

そうですが、ただ少し遺伝子操作をしております。

○OTAKESHI

特に日本や地球に育っていた薬草や体にいいような野菜などをいくつか持ち込んだのではないかなと思いますが教えてください。

○ライラさん

ただ環境が地球と異なりますので少し操作が必要でした。

全く同じという形では存在しておりません。

○OTAKESHI

熱帯の果樹に近いものがいくつかあったのではないか。

○ライラさん

地球の中でも暑い地域で育てられている植物は比較的そこまで手を加えることなく存在しています。

パパイヤの木やバナナの木、パイナップルやサボテンなど、それらの物は少しばかり手を加えてはいるのですが、大きく手は加えなくても育つことができました。

ただバナナに関しては、私たちは主食のようなもと考え、手軽に取れる栄養として重宝しておりますので、さらに栄養価が高く、あまり量を食べなくても色々な栄養素をしっかりと貰えるように操作を致しました。

○質問者3

ありがとうございます。

○質問者4

生まれたときからずっとアトピーでなかなか治らないのですが、アトピーに効くよう

な食べ物や治療法があればお聞きしたいのですがお願ひします。

○ライラさん

まずは調理器具ですが、使っている道具を全て自然由来のものに変えられたら良いかと思います。

皆さまはふだんから体にとって有害な物質となるものを少量であったとしても、それらを毎日いろんなものを介して取り入れておられます。

それは今だけでなく、お母さんのおなかの中にいるときから、またお母さん自身も毎日そのような物質を取り続けたことで、それらが子供を宿したとき、子供に伝わっていき、子供が生まれた後もさらに取り続けることでアレルギーと呼ばれる症状が出てしまうのです。

重金属を取らない生活をまずされてみたら良いかと思います。

プラスチックのものではなく木のものに変えられ、また調理器具、フライパンと言わ  
れているものも重金属を取り込むようなフライパンではなく重金属を体に取り入れ  
ないようにつくられたフライパンというのも有るようですのでそれらに変えてみ  
た方が良いかと思います。

その上で農薬を使われていないお野菜や化学物質を使っていない調味料などを使  
われると良いでしょう。

大きな改善が必要かと思うのですが、一旦そのような生活をしてみて体がどんどん  
健やかになり、そして意識状態もとても健やかになり、すっきりとしたお体の状態に  
なっていくかと思います。

○質問者4

調理器具なのですが、鉄のフライパンというのは重金属になるんでしょうか。

○ライラさん

鉄は良いようです

○質問者4

お皿も陶器のものが良いですか。

○ライラさん

はい、昔からの製法で作られた陶器と木から作られた食器も良いようです。

○質問者4

宇宙から来た食べ物などで体に良いものがあれば何種類か教えてください。

○ライラさん

遺伝子組み換えをされていない、そして農薬も使われていないとうもろこしとケールのような葉物野菜かと思います。

またほうれん草も地球外から持ち込まれたお野菜だと今情報が入ってきました。

そのような野菜を、元々その野菜に合った状態で育てている方が作られたものを探して、食べられることで健やかになっていくかと思います。

また小麦粉も遺伝子組み換えや改良されていない、元々あった状態のものを選ばれることで症状が改善するかと思われます。

あとお米も地球外から持ち込まれた植物だとおっしゃっています。



## 第8章

# 地球の未来種族ライラさん 高次元存在のチャネリングライブ

## 2022年5月7日 13時



### 第1章目次

- PART1 3次元意識と5次元意識の選択
- PART2 宇宙の法則 地球の法則
- PART3 5次元意識と地球環境について
- PART4 地球は物理世界を楽しむテーマパーク
- PART5 5次元意識になるための瞑想ワーク

## PART1 3次元意識と5次元意識の選択

皆さまはこれから5次元世界を見ることができる意識状態になることを目指されていると思います。

皆さまの意識が5次元意識に近づいてくると、どのようなものの見方で、どのような感覚になっていくのかということをお話してきたいと思います。

宇宙を感じることができる初めの意識として5次元意識がございます。

皆さまは今3次元の世界で物質的な世界を感じていると思います。

手に触ってそして感覚をつかむことがはっきりとできる世界が3次元の世界、そして3次元意識になります。

肌でしっかりと触れることができ、確かにそこに存在すると目をつぶってでも感じることができる物質的な世界です。

そして非物質界の入り口である4次元世界、そして宇宙とつながる初めの感覚を持つ5次元意識と進んでいきますが、今皆さまは3次元意識と4次元意識を行ったり来たりしているところだと思います。

手で触って確かにそこに存在する、そこに有ると確かめられるはっきりとした世界から、形はないけれど確かにそこに存在すると感じられる4次元世界を今皆さまは体験し始めております。

そこに存在するものに対して、目に見えないけれど確かにそこに存在するものがある、またそこに存在するエネルギーが有る、と感じられている状態だと思います。

そして4次元世界を皆さまの中でしっかりとつかむことができ、感覚を理解するといよいよ5次元世界に入っていきます。

5次元世界を見て感じられるようになりましたら、初めに驚かれることは多くの存在がこの世界に存在しているということに皆さまが気付かれることです。

そして自分自身の体調以外にも、ほかの人の体調もエネルギーとして感じられるようになるのです。

体の調子が悪い部分のオーラの色がくすんで見えたり、黒い色で覆われているように見えたりするでしょう。

また体がとても健やかで元気な状態では、体がまるで七色に光っているように見えるようにもなってくるでしょう。

また体調だけでなく、その方が今何を感じ、何を考えているのかということも、5次元意識でははっきりと分かることです。

ハートから発せられる光で、その方は楽しいのか、悲しいのか、怒っているのか、悩んでいるのか、全て分かることになります。

そして頭の中もまるで透明になっているかのように、どのようなことを考え、どのようにものを見ているのかということも手に取るように、はっきりと分かることです。言わば5次元世界は隠し事ができない世界といって良いでしょう。

全てが透明で全てが明るみになる世界でもあります。

5次元世界に向かうためには、やはり自分自身が戸惑うことなく、また強い不安を抱くことなく、絶えず心が穏やかさに満たされて安定している状態が必要でしょう。

5次元意識、5次元世界というのは周波数もより宇宙に近くなっていますので、周波数も一定の基準に達していなければなることは難しいでしょう。

もちろん無理に5次元意識になる必要はございません。

5次元意識になるから偉い、素晴らしい、ということも全くございません。

ただこれは好奇心によるものだと思います。

物質的な3次元の世界だけではなく、もっといろんな世界を見てみたいと思う好奇心から4次元意識、5次元意識へと広がっていくだけなのです。

もう少し3次元意識で3次元の世界を楽しみたいと思われれば、それもまた素晴らしいことなのです。

これはただの選択です。

どれが素晴らしいとどれが駄目ということは一切ございませんので、アセンションをすることが素晴らしい、アセンションが一番だ、と思う必要も無いのです。

もちろん地球人の皆さんの中には、心の中と頭の中を覗かれては困るという方もいらっしゃるでしょう。

そのような方は全てが明るみになる5次元意識にはなりませんので御安心ください。  
いろいろ分からぬからこそ楽しめることもございます。

全ては選択です。

「どちらの意識が自分にとって楽しめるのか」という基準でどちらを選択するかが  
決まつてくるだけです。

もちろん5次元意識になることを決められ、5次元意識に進まれ、5次元意識の状態  
になられた方は、残念ながらもう2度と3次元意識に戻ることはできないのです。

なぜなら全てが分かる世界に一度来てしまつたら、全ての答えが隠された世界が、  
全ての答えが分かつた状態で見えててしまうために、3次元意識の世界が心から楽し  
いと思えなくなつてしまふからです。

もっと3次元意識、3次元世界を楽しみたいと思う方は、5次元意識になることはい  
つでもできるのでもう少し後にしようと思われるのです。

そのこともとても素晴らしい選択です。

なぜなら3次元世界を3次元意識で思いっきり楽しむということは、3次元意識で  
なければできないことだからです。

私たちの星にも時々「3次元世界に行きたい、3次元世界を体験してみたい」と思う  
者もいます。

そのような者たちは3次元世界に行くための準備を始めるのです。

長い年月をかけて、徐々に徐々に自分自身が持つてゐるものを持ち去り、自分自身を  
宇宙から切り離し、目隠しをした状態になるまでそれらを続け、そしてやつとあらゆ  
ることが分からなくなつたとき、3次元世界に降り立つことができるのです。

とてもとても長い年月をかけて、3次元の世界に降り立つのですが、ただそのよう  
な苦労と大変な作業をしてでも、3次元世界に行きたい魅力が有るのであります。

あらゆる感覚を閉ざし、3次元世界を体験して、あらゆる経験を体験した知識はと  
ても素晴らしい知識となるのです。

長い年月をかけて3次元世界に降り立つ価値が有るのであります。

そして思う存分3次元世界を体験したら、今度は元の世界に戻るための作業に入る  
のです。

元に戻る作業の方がとても早くスピードーです。

皆さまは元々、あらゆることを感じることができ、全てが分かっている状態でしたので、戻るのは簡単なのです。

現在、皆さま地球人は3次元意識にもう少しいるのか、それとも3次元意識を卒業して5次元意識に戻ろうと思われるのか、分かれていると思います。

ただどちらの選択をしても、皆さまはいつでも対等です。

いつでも仲間であり、いつでも家族です。

「どちらかが素晴らしい、どちらかが劣っている」という考えにだけはならないで欲しいなあと個人的に思います。

皆さまはお互い対等な存在で、どちらも素晴らしいのです。

選択の違いによって、行く道が分かれているということだけなのです。

ただ今は、行く道が分かれてそれぞれ別の道に進みますが、皆さまのゴールである「宇宙の根源の愛」の世界は、皆さまの故郷であり、皆さまが帰るべき場所です。

皆さまは「宇宙の根源の愛」から生まれた家族であり、兄弟なのです。

それぞれ違う選択をしたからといって、相手を拒否することはしないでいただきたい、と私は思います。

全ては選択ですので、そこに責める気持ちやネガティブな気持ちを持ち込む必要はございません。

もちろん反省して気付くということは必要でしょう。

あらゆる経験をするために、他の方に迷惑や嫌な思いをさせてしまうことも有るでしょう。

ただそれらも全て必要で素晴らしい体験です。

お互い迷惑をかけ合い、嫌なことをし合い、それらが「愛と離れていることなんだ」と気付くことがとても素晴らしいことなのです。

皆さまが今まで経験してきたことは全て素晴らしい体験です。

どれも欠けることなく、魂の経験を得るための必要な経験だったのです。

魂の知識のデータバンクに情報をそろえるための経験といったらいいでしょう。

皆さまが今までいろんな姿になり、いろんな体験をするのは、皆さまの魂のデータ

バンクを豊富にするためなのです。

そして一つ一つの魂が、あらゆる経験を積むことで、宇宙はさらに拡大するのです。

皆さまは宇宙に貢献しているのです。

宇宙をより大きくバラエティーに富んだ世界にするために、皆さまはあらゆる人になり、あらゆる存在になり、あらゆる経験をし、魂の知識を増やし、そしてこの宇宙を豊かにしているのです。

皆さまがあらゆる経験をしてくださることで、宇宙はとても素晴らしい様々な経験ができるとても楽しい場所になるのです。

そして新たな星の誕生や新たな生命の誕生にも貢献することができるのです。

どうか皆さま、心おきなくあらゆる体験をされてみてください。

間違いを犯したとしても、そこから学ぶこと、身につけること、経験することはたくさんございます。

その経験がさらに宇宙を拡大させていくのです。

とても話が大きく広がってしまいましたが、今皆さまがこの地球に存在し、そして今あらゆる経験をしているということは宇宙にとってとてもとても素晴らしい効果が有るということなのです。

そして皆さまは今3次元意識から5次元意識に戻っていくというとても貴重な経験をされています。

この経験は「宇宙広し」といえども、なかなか無い経験なのです。

皆さまが今何を思い、どのようなことを考え、どのように行動されたかということ一つ一つが宇宙にとってとても素晴らしい経験と知識になるのです。

そしてこれから3次元から5次元意識になろうとしている存在、またそのような機会を得ようとしている存在たちにとっても、とてもいい情報になるでしょう。

今あらゆる事を皆さまは感じていると思いますが、また今が一番苦しいときかもしれないのですが、5次元意識に完全になられたとき、今のこの時期がとても懐かしく思えるようになるでしょう。

今この瞬間でさえもどうかできるだけ楽しんでください。

## PART2 宇宙の法則 地球の法則

○TAKESHI

最初から素晴らしいお話をありがとうございます。

以前「3次元世界は宇宙の法則から切り離されている特別な場所だ」というふうにお伺いしたことが有りますが、宇宙の法則とは一体どのようなものなのか、地球のどのような点が宇宙の法則から大きく外れているのか教えてください。

○ライラさん

まず5次元意識の宇宙とつながった状態からお話ししたいと思います。

宇宙としっかりとつながっていることを自分自身でしっかり認識し、感じながら生きることがまず5次元意識となります。

自分自身は宇宙の存在のひとりであり、絶えずあらゆる宇宙に存在する者たちともつながっており、あらゆる情報はそのような宇宙の仲間たちからもたらされるということを知っている状態です。

とても穏やかで安定している状態とも言えるでしょう。

孤独ということとも無縁な意識になります。

なぜなら絶えず頭の中であらゆる仲間の声が響くからです。

勿論必要としたときに響くのですが、皆さんにとって必要な情報が有るときに、まるで電話をしているかのように、何か知りたいことや疑問に思ったこと、そのような情報が全て宇宙に届き、そして宇宙に存在する全ての存在に届くのです。

そして答えられる存在が答えてくださるので。

宇宙の星の並びやエネルギーともリンクしていますので、一切迷うことなく事前に計画を立てることもなく、全ては宇宙からもたらされるのです。

また自分自身はどんな存在かということも深く理解していますので、自分のやるべきことに迷いもありません。

そして5次元意識になられている方は全てが同じような状態ですので、お互いぶつかり合うことも無く、衝突することも無く、皆さまがまるでパズルのピースをお互いはめ合うように、異なったことをしていたとしても調和が取れるのです。

それが宇宙とつながり、宇宙とシンクロをして生きるということです。

それでは今度は3次元意識についてご説明しましょう。

3次元意識のことについては皆さま地球人の方がよく御存知だと思うのですが、宇宙とつながっているという感覚をまず一切持ちませんので、宇宙と自分は別の場所と別の存在であると考えています。

自分自身が行うべきことは、知識と経験をもとに全て頭の中でしっかりとと考え、何をするべきか決めていきます。

絶えずテレビやインターネットなどの情報を見て、必要なことを一生懸命探し「これが良いのでは」と自分の考えまとめて、その考えをもとに行動していくという世界だと思います。

そしてお互いの心を感じることも見ることもできませんので、絶えず相手の方が何を考え、どう思っているのかを自分の経験をもとに予想を立てて行動している、という世界だと思います。

そしてときにはその予測が外れる場合もあるでしょう。

そのようなときはお互い衝突してしまうことも起きると思います。

そしてそのような衝突を繰り返す中で皆さまは学び、一つ知識を得ていくのです。

皆さまは「このような場合はこのようにするべきではない」「このようなときはこのように言うべきではない」という経験をさらに身につけ、次の行動や次に出会う方に生かしていくということになります。

3次元意識の世界は、宇宙に存在する友たちに助けを求める事なく、全て自分自身の考えと知識のみで毎日を過ごすという世界だと思います。

自分の感覚、自分の知識だけが頼りに生活していく日々ですので、魂の経験とそして鍛錬にはなるかもしれません。

とても勇敢な世界だと思います。

このように3次元意識の世界と5次元意識の世界の違いを客観的に聞くことで、ど

ちらが良い世界か、悪い世界かという判断をされるのではなく、どちらでも素晴らしいし、どちらでも良いのではないかと理解されるのではないかと思います。

○TAKESHI

ライラさん、ありがとうございます。

私たちはこの地球で行われているいろんな支配や戦争、争い、そういうものが無い世界に行きたい、と考えてアセンションというものを望んでいるのですが、そういう私たちの考えはライラさんからするとどのように思われますか。

○ライラさん

客観的に見ますと、もう手探りで相手の方が何を考えているのか、どうしたらしいのか、ということを考えることに疲れてしまったのか、またそのような経験はもう充分に経験したから、今度は心を通わせ、全てをオープンにした状態に戻って、お互が一緒にいることで何が起きるのかという体験をしたいと思われた方たちなのだと思います。

戦争ということもお互いが理解できないために起こることなのです。

お互いの心がオープンで、全てが分かる状態であれば、そもそも争いも戦争も起きないからです。

「違う」ということが理解できず、また自分の考えていることも伝わることが無いために、戦争というものが起きるのだろうなと私は思っております

○TAKESHI

皆さまが3次元意識に降りてくるために何100年何千年という期間をかけられることから考えると、多分私たちが今回一回の人生で3次元から5次元意識に変わっていくというのはとても簡単なように思えるようですが、そのような意味でライラさん3次元から5次元に上るのは簡単だということを言ってらっしゃるのでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

またスピードが違うからです。

何千年とかけて周波数を徐々に落とし、完全に3次元意識になられて、やっとのことで3次元を皆さまは体験していますが、その到達するまでの長い期間を考えると、3次元意識を体験できるのは、ほんの一瞬なのです。

そして皆さまがもとの軽い周波数の存在に上がっていく方がとても早いのです。

100分の1以下ほど、いやもっとかもしれません。

3次元意識になるための長い年月のほんの短い一部分だけの時間を使って、皆さまは元の5次元意識に戻るのです。

○TAKESHI

物理世界で肉体を持つという経験をしたい人たちには、非常に珍しくて意味の有る経験になるということですか。

○ライラさん

はい、そのとおりです。

○TAKESHI

そこで起きているいろんな感情の問題や戦争、私たちにとってみれば嫌だなと思うことも有るのですが、それもやはり皆さまにとって経験すべき楽しいことになるということですね。

○ライラさん

楽しいということではないのですが、魂がさらに知識を豊富にさせるための貴重な経験と言ったらよいでしょう。

またその経験が宇宙を発展させる要素になるのです。

## PART3 5次元意識と地球環境について

○TAKESHI

今まで地球は何度もアセンションを試みたのですが、地球がアセンションをするときというのはどういったことが起こるのですか。

○ライラさん

そうですね、5次元意識になるのか、3次元意識に止まるのかという出来事がやはり節目節目で起こってきます。

○TAKESHI

アセンションが完了するということは非常に個人的なことだと思いますが、私たちが5次元意識に到達したときに私たち個人のアセンションは完了したということになりますか

○ライラさん

はい、そうです。

宇宙をはっきりと感じることができ、一切不安が無く、自分自身の中で全てがひとつにつながった感覚になられるでしょう。

○TAKESHI

例えばこれは日本の民族レベルでのアセンションとか、地球レベルでのアセンションといった場合にはそのときはどのようなことが起こりますか。

○ライラさん

はい、例えば5次元意識になられた方たち、なろうと思っている方たち全員が無事

5次元意識になられたとしましょう。

そうしますとやはり5次元意識で満たされている地球では、今まで無かったことが起こってきます。

5次元意識に戻られた方たちは、とても感覚が研ぎ澄まされておりますので、自分の体にとってまた他の動物や植物、生き物にとって害となるものに対して敏感に反応いたしますので、それらが有ったとしたら自分の健康が維持できないほど受け付けなくなるのです。

そのために全てのものが安全なものに変わっていくでしょう。

○TAKESHI

5次元意識で作られていく地球の物理世界は、そのように農薬や化学肥料や食品添加物あるいは環境を害するものが無いような世界になっているかと思いますが、3次元の物理世界は3次元意識の人たちとつながっていると思うのですが、そこがしっかりと分離されなければ、地球の環境レベルでいうと安全なものだけで地球が満たされているということにはならないかと思うのですが、どうでしょうか。

○ライラさん

はい、その部分は分離を生み出してしまう考え方の一つでも有りますので、そのような考え方は、今はされない方が良いでしょう。

○TAKESHI

そうですね、分かりました。

環境の話が出たのですが、環境のことについてお聞きしたいことがあります。

地球の環境の中に排出された科学物質や有害なガスなどによって地球が汚染されていますが、皆さまから見たらこの地球というのはどのように見えていますか。

○ライラさん

地球の全ての場所が汚染されているという訳ではなく、やはり経済活動が活発なと

ころが汚染されているように見えています。

○TAKESHI

ただ海洋汚染というのは、都會で生み出されたごみが南の島に流れ着いたりすることが起こっているので、地球の環境の中にごみや有毒なものが拡散されているのではないか、と私は考えるのですが、いかがでしょうか。

○ライラさん

はい、やはり経済活動が活発な場所から廃棄されたごみや有害物質が、環境があまり汚染されていない場所に流れ込むということがございますが、そのような場所では少しのごみでも敏感に皆さまは気付き、そのごみをしっかりと処理するということをされていますので、綺麗な状態または有毒な物質があまり無い状態を保つことが可能なのです。

そしてそのような土地には良い菌やいい物質が満たされており、汚染物質を無毒化するものも存在するのです。

○TAKESHI

例えば土壌菌などによって放射能汚染などの汚染物質が浄化され、また再生されて新しい土に変わるということが研究されているようですが、そのようなことでどうか。

○ライラさん

はい、そのとおりです。

○TAKESHI

私たちが5次元意識になることによって、現在汚染されている場所に対する修復やそのような場所を汚染されていない状態に戻していくという作業も始まるのではないかと思いますが、それはどのように考えられますか。

○ライラさん

はい、5次元意識になられた方たちがまず取り組むことはそのようなことでしょう。

地球の中に有る有毒な物質を無害化する研究も進んでいくでしょう。

○TAKESHI

それは土壌菌以外にも、地球の環境を修復するものが有りますか。

○ライラさん

はい、今はまだ表には出てきてないのですが、これから出てきます。

○TAKESHI

現在環境の中に放出された化学物質や有毒なガスなどをこの宇宙からもたらされるエネルギーによって無害化していくこともできるようになるでしょうか。

○ライラさん

物質世界で生まれた物質的な有害物質は、やはり物質的な方法でないと排除する、または無害化することはできませんので、そのようなものを無害化する技術がこれから出てきます。

そしてそのような技術を用いてその技術の上から「宇宙の根源の愛の光」や「宇宙の創造のエネルギー」を与えるということをしていくでしょう。

○TAKESHI

今、この世界で生きている私たちは、当然のごとく農薬や排気ガスなどに触れて、そのようなものを少なからず体の中に取り入れていると思います。

またワクチンのようなものも体の中に取り入れているわけですが、そのような物のデトックス方法に関してはいかがでしょうか。

最近私は EM 菌をお風呂に入れたりしているのですが、そのような菌によって体のデトックスをするようなこともできますでしょうか。

○ライラさん

もちろんです。

あらゆる体にとっていい菌やこの日本にしかない良い菌がございます。

お味噌や麹、糠などに含まれている菌です。

そのような菌を体に取り込むことによって、皆さまは体の中で有害な物質を無毒化し排出することが可能となるでしょう。

OTAKESHI

5次元意識に戻るときには、体の中に食品添加物や薬、アルコール、タバコなどの体にあまり良くない有害物質が無い方が5次元意識になりやすいのでしょうか。

あるいは、5次元意識になるにあたって、このような有害物質の影響というものは何か有りますか。

○ライラさん

体にとって本当に必要なものと必要ではないものがしっかりと見分けられるようになりますので、自然と体に良い食事をすることができ、体にとって良い環境の場所に移り住むこともできます。

そうなりますと「これは嫌だ、あれは嫌だ」という意識になることなく、ただ自分にとって必要なものを選択するということを繰り返し、皆さまの体がより健やかになっていくでしょう。

OTAKESHI

それは私たちが生きてく中で自分の体や意識にとって良いものを選択し、その道に入っていくということですね。

○ライラさん

はい自分の体にとって良いものというのは自分自身が一番よく知っているからです。

## PART4 地球は物理世界を楽しむテーマパーク

### ○質問者1

ライラさんのお話の中で私たちが体験していることが宇宙の拡大や発展に貢献しているというお話でしたが、その意味がよく分からぬのですが教えてください。

### ○ライラさん

では地球の方が分かりやすい説明をいたしましよう。

皆さまは遊園地やテーマパークに行ったことが有るかと思います。

そのテーマパークは、オープンしたばかりのときはとてもシンプルだと思います。

そこにたくさんの方がやってきて、たくさんの方に遊んでいただき、そのテーマパークを体験していただくことで、どの乗り物に乗ったときに、どのような表情をするのか、どのような場所の施設に行ったときに、どのように皆さまが過ごされるのか、という様子を、パークを運営している存在は見ているのです。

そしてこここの場所はとても楽しんでいるけれど、こここのアトラクションはあまり人がやってこない、そのようにどこで皆さまが楽しんでいて、どこがつまらないと思っているか、というデータを皆さまが遊んでいる様子を見ながら集めるのです。

そして集めた結果、新たなアトラクションや新たなコーナーを作ったりするのです。

宇宙も同じなのです。

地球という星のテーマパークを作り、この地球という星に物理世界を作り、物理世界の地球でどのようなことを皆さまが体験し、どのように楽しんで、どのような場所がつまらないかということを全てデータとして集めているのです。

宇宙はそのデータをもとにどのような星を作ろう、どのような場所に星を作ろうという参考にするのです。

そして宇宙はあらゆる星の方たち、あらゆる存在からそのようなあらゆるデータを収集して新たな場所を作るときの参考にするのです。

○質問者1

お話を聞いて理解はできたのですが、宇宙が新たな星を作っていくことについて、どういう仕組みで作られているのか教えてください。

○ライラさん

はい、宇宙はテーマパークのオーナーだと思って頂ければ良いのです。

どの存在が宇宙を作り、どのようにしているかということは、とても難しい説明になってくると思うのですが、ざっくり簡単に説明しますと、宇宙に存在している全ての存在たちは宇宙の創造のエネルギーとつながっています。

宇宙の創造のエネルギーが宇宙のデータバンクとも言えるのです。

そして宇宙の創造のエネルギーから宇宙のデータを収集した宇宙の開発部門の場所のようなものが新たな世界を作るための設計図や構組みを作っていくのです。

そして新たな星が生まれたり新たな存在が生まれたりするのです。

地球人の皆さまは5次元意識になりましたら、とても速いスピードで7次元意識、8次元意識と進んでいくでしょう。

そうしましたら宇宙のあらゆる存在とリアルタイムに交流することになりますので、地球人の中にはすぐに宇宙の運営や宇宙の開発に携わる方が出てくると思います。

○質問者1

先ほど言われた開発部門も、そういう意識存在たちが作っていて、宇宙としていくつもの惑星を作っているということになるのでしょうか。

○ライラさん

ざっくりですが、説明するとそうなります。

○TAKESHI

地球というのは物理次元において、いろんな出来事を体験するためのテーマパークと考えるといろんなことが理解できるような気がします。

○ライラさん

理解していただき、ありがとうございます。

○質問者2

5次元意識と3次元意識についてお聞きしたいです。

これは私の考えなのですが、5次元意識というのは愛の意識だと思っております。

そして3次元意識というのは、その愛の光と闇を両方持っている意識なのかなと思っています。

3次元から5次元に行ったり来たりしているこの今の状態というのは、自分の中のネガティブな感情や闇のようなものを受入れて、それを光に変えていくという作業を今一生懸命やっているのではないかという感覚で生きています。

そして完全に5次元意識になるということは、もうそれをとことんやり尽くして、自分を深く受け入れて、受入れ切った後に5次元意識というものが有るのかなと思っているのですが、その考えは間違いないでしょうか。

○ライラさん

はい、そのことも一つの考え方でしょう。

またもっともっとシンプルに言いますと、自分自身がやりたいと思うことを全否定することなく受入れ、どうしたら良いのか、ということが瞬時に分かる状態に戻る、ということも5次元意識です。

宇宙とつながっていることを信頼し、そして自分自身も宇宙の存在のひとりとして理解し、宇宙の存在のひとりとして自分自身が今何をするべきか、ということが瞬時に分かるという状態が5次元意識なのです。

自分自身にブレーキをかけることなく、全てが見えて、この選択をするとどのような結果になるのか、ということまでがはっきり見える意識状態です。

3次元意識というのは、今行った選択がどのような結果につながるのか、ということが全て見えていない世界なのです。

そのために皆さまはあらゆるプランを何通りも作り、そしてそのパターンを行うと

どのような結果になるかという予測をひとつひとつ自分の頭の中や自分の意識の中だけで組み立てます。

そして、その中で一番無難だったり、これは良いと思う選択をするかと思います。

それらは360度壁に囲まれて、まるで自分自身が箱の中に閉じ込められているような状態で、小さく開けられた隙間から外の世界を見るのと同じなのです。

今その箱の壁をひとつひとつ壊している作業をしていると思われたら良いでしょう。

箱がひとつひとつ分解され、隙間が大きく開き、見える角度も広がっていき、世界も広がっていっている状態に今質問者の方は有ると思います。

全ての箱が壊され、壁も箱の中も存在しないような状態になられたときに、5次元意識になられていると思います。

箱の中で閉じ込められているときは、光は入ってこないのです。

真っ暗闇の中で小さく開けられた隙間から差し込む光を見ている状態だと思います。

そのために皆さまは闇の中に居るという表現をされるのです。

そして今その箱の壁がひとつひとつ崩され、光が入ってくる量が多くなってきましたので、光が多くなったという表現をされているのです。

とてもシンプルに考えられるといいと思います。

自分自身は闇を多く抱えているから光に統合しなければいけないと思うことなく、今箱から自分自身も出ている最中だとそれだけを考えられたらいいと思います。

そうすることで自分自身を否定することもなくなると思います。

質問者2

ありがとうございます。

箱を壊して光が入る作業はとても面白いので楽しみながらやっていこうと思います。

## PART5 5次元意識になるための瞑想ワーク

○ライラさん

ここにお集まりいただいている皆さまは5次元意識を目指されている皆さまですの  
で、5次元意識になるためのサポートになる瞑想を行っていきたいと思います。

では皆さま目を閉じられてください。

目を閉じられ深い深呼吸をしましょう。

鼻から深く息を吸ってゆっくりと口から吸われてください。

そして胸を大きく開くように、肩を動かさずにおなかを大きく膨らませて息を吸わ  
れてみてください。

そしてこれ以上吸えないと思いましたら、ゆっくりと口から息を吐かれてください。

最後にもう一度鼻から深く息を吸い、おなかを大きく膨らませて口からゆっくりと  
おなかを引っ込めながら息を吐かれてください。

そしてゆっくりとした呼吸を繰り返しましょう。

皆さまがとてもリラックスできる場所を思い描いてください。

そしてその場所にいるとイメージをしながら、とても気持ちの良い空気を吸い込ん  
でいると想像され、呼吸を繰り返されてください。

体を完全にリラックスさせましょう。

とてもリラックスできて癒やされる場所をイメージしながら、呼吸を繰り返されてく  
ださい。

はい、体が充分リラックスしたようです。

それでは瞑想ワークに入りたいと思います。

そのまま目を閉じられたままで体もゆっくりとされながら、椅子に座られたり、また  
横になられても構いませんのでゆっくりとした姿勢になられてください。

胸の真ん中にご注目ください。

皆さま自身の胸の真ん中です。

胸の真ん中からお花のつぼみが出てきたとイメージをされてみてください。

バラのつぼみでもいいですし、チューリップでもいいですし、お好きなお花で構いません。

イメージの中で出てきたお花のつぼみをしっかりと感じられてください。

そして胸の真ん中に浮かび上がってきたつぼみの上から手のひらをあてられてください。

つぼみを優しく包むように両手の手のひらを置かれてみてください。

胸の真ん中に出てきました皆さまのつぼみに向かって「愛しています、愛しています、愛しています」と言ってみてください。

皆さまの「愛しています」の声に反応して、つぼみがどんどん膨らんでいく様子をイメージしましょう。

そして、つぼみが大きくなつてもうお花が開きそうになっていると思われましたら、手のひらを外し、胸を開放するようなイメージでオープンにされてみてください。

そして引き続き「愛しています」の声かけをしてあげてください。

「愛しています、愛しています、愛しています、愛しています」

皆さまの「愛しています」の声をつぼみが受け取り、どんどん大きくなりゆっくりとお花が開いてきます。

そのお花が開いていく感覚がとても気持ちよく感じられるでしょう。

とても美しく花びらが開いていきます。

「ありがとう、愛しています、ありがとう、愛しています」と言ってもよいでしょう。

皆さまの声かけに応じてどんどん花びらが開いてゆき、そしてとても美しく素晴らしいお花が咲いたとイメージをされましょう。

ハートのつぼみが大きく膨らみ、そして皆さまの愛の声かけによって、お花が大きく開きました。

お花はとても美しく咲きほこり、今日から枯れることは一切ありません。  
閉じることはあっても、花びらが落ちて枯れることはないお花なのです。  
お花がまた再び閉じて、つぼみになってしまふことは有るのですが、そのようなとき  
も再び愛の声かけをすることで大きく花を咲かせるのです。  
今胸に咲いた皆さまのお花は、皆さま自身のお花です。  
皆さまのハートをイメージしたお花です。  
永遠に枯れることなく咲き誇るお花です。  
いつも皆さまは宇宙からの愛、自分自身からの愛を受け取ることで、この花はつぼ  
みに戻ることなく咲きほこるでしょう。  
また皆さま自身が、愛を感じられなくなったとき、不安が大きくなってしまうとお花  
は閉じてしまい、つぼみに戻ってしまいます。  
ただ、つぼみに戻ったと感じられてもまた再び愛の声かけをすることで大きく開い  
ていくのです。  
そして一切枯れることはございませんので御安心ください。

ハートの花が綺麗に咲き誇り、そしてさらにたくさん愛を吸収して、放出すること  
を繰り返します。  
このハートの花にたくさんの光とたくさんの愛を注いであげてください。  
そうすることでいつまでも美しく咲き続けるでしょう。  
それではゆっくりと目を開けられてください。  
今とても体が軽く、とてもハートが気持ち良い状態にならでていると思います。  
このハートの花が咲きほこった状態が皆さまの本当の姿です。  
皆さま自身が美しい存在なのだと理解できたと思います。

以上がハートをオープンにするための瞑想になります。

○TAKESHI

ライラさん本当にありがとうございます。

皆さんに対してライラさんからメッセージをございませんか。

○ライラさん

はい、皆さまは3次元意識から5次元意識に戻るということをとても難しく捉えられているようですが、本来はそんなに難しいことではありません。

元々皆さまは5次元意識以上の存在です。

元々皆さまは知っているのです。

元の自分自身の状態に戻られるだけですので、そこは宇宙に身を任せて深く考えることなく、今日の前でやってきたことに集中してそして体験されれば良いのです。

そのことを過度に考えたり、過度に思いつめたりする必要はありません。

リラックスして宇宙に身を任せて、本来の皆さま自身に戻られると思われればそれだけでよいのです。

本日の私のお話会は以上ですありがとうございます。



## 第9章

# 地球の未来種族ライラさん 高次元存在のチャネリングライブ

2022年5月7日 21時



### 第9章目次

- PART1 3次元意識、4次元意識、5次元意識
- PART2 高次現存在から波動を落として地球に入る
- PART3 3次元から元の世界に戻るアセンション
- PART4 肉体のライトボディ化とチャクラ
- PART5 地球人が持つシンボル、神について

# PART1 3次元意識、4次元意識、5次元意識

今皆さまは3次元意識から5次元意識へと進まれているところだと思います。

実際のところは3次元意識と4次元意識を行ったり来たりしている状態でしょう。

今までの物質的なものが確かなものとして感じられた世界から、物体のないエネルギー存在、いわゆるエネルギーを感じることができる4次元世界を今皆さまは完全に見るというほどではないと思いますが、そのような状態を見たり聞いたりしている状態だと思います。

4次元意識というのは目に見えないものを感じられる最初の意識となります。

物質的な存在から非物質的な存在に入れ替わった方たちやもともと肉体を持っていない非物質存在がいる世界もあります。

今皆さまは3次元の世界とその4次元の世界を交互に見ているような状態かと思います。

そしてさらに意識が拡張されていきますと、5次元意識にならしていくのです。

5次元意識になりましたら、さらに感じられる範囲が広がり、あらゆる存在を感じることができますようになります。

宇宙に存在する肉体を持っていないエネルギー存在たちとも交流ができるようになります。

姿を見ることができたり、また会話をしたりすることも可能になってくるでしょう。

皆さまは今そのような状態を目指されているところだと思います。

皆さまのペースで慌てることなくしっかりとその足並みを進められているところだと思います。

それでは3次元意識と4次元意識、5次元意識の説明を少ししたいと思います。

3次元意識は皆さまも充分に御存知のように、目に見えないものは存在しないものと扱い、手で触ってそしてしっかりと形を感じるものだけが存在すると認識している世界です。

もちろん地球人の皆さま同士も心で何を思っているのか、頭で何を考えているのか、お互い全く分からぬ状態です。

声に出して言葉にしたことだけが感じができる、聞くことができるという状態です。

そのためにある意味お互いのプライバシーはしっかりと守られる状態でもあるのです。

そのような世界が3次元意識の世界です。

4次元意識の世界は物体を持たない意識存在がいる世界です。

もともと物質的な肉体を持たない存在たちも存在しています。

この4次元世界の存在たちを、皆さまは今感じられていることだと思います。

物体を持っていない存在たちであったとしても確かにそこに存在し、交流することができる世界になります。

もちろん皆さまの地球の世界で肉体から意識が離れ、非物质体になった方たちは、その4次元世界で感じることが可能です。

3次元意識の世界の見方と感じ方はやはり4次元意識の世界では違うのですが、なんとなく頭の中にその姿が浮かんできたり、声が聞こえてきたりという状態かと思います。

もちろん地球人の皆さまの中には目ではっきりと見えるという方もいらっしゃるでしょう。

そのような感覚が4次元意識の感覚です。

そして4次元意識からさらに意識が広がっていきますと5次元意識になっていくのです。

5次元意識の世界では、肉体を持っていない存在たちも感じることもできるのですが、さらに肉体を持っている方たちであっても、心で何を思っているのか、頭で何を考えているのか、まるで肉体が透明で全てを見るができるような状態であるかのように感じることができます。

ハートから発するエネルギーでその方が今楽しいのか、悲しいのか、怒っているのか、ということもすべて感じられるようになります。

頭の中の思考もまるで筒抜けのように伝わってくるのです。

そして言葉を交わさなくても伝えたいと思っていることが相手の方にすぐに伝わり、言葉もとても簡単になってくるでしょう。

そして自分の体もそうですが、他の方の体調が悪い部分もオーラの色で感じることができるようになるでしょう。

体調が悪い部分は色がくすんで見え、黒く見えることもあるかと思います。

自分の体調もそのように見えるようになりますので、事前に自分の体調を把握することができるようになります。

また、ハートが今どのように感じているのか、ということもオーラの色で判断できるようになります。

遠く離れている方でも、オーラの色が鮮やかに輝いて見えることで、その方が今どのような気持ちで、どのような状態であるのか、ということがオーラの色で判断できるようになります。

もちろん5次元意識になりましたら、宇宙に存在している肉体を持たない存在たちとも自由に交流することが可能になってきます。

そうしますと宇宙を絶えず感じられるようになります、皆さまが頭の中でいろいろと考えることもなくなるでしょう。

必要な情報も必要なタイミングで宇宙から素早くやってくるからです。

「このようなことをしたいけれど、どうしたらいいだろう」と思った瞬間、宇宙とつながり、その方法が宇宙からやってくるのです。

皆さまは自由に宇宙の情報のデータバンクにアクセスすることができるのです。

また5次元意識は宇宙とつながる初めの意識、入り口の意識もあります。

5次元意識になることで宇宙と確かにつながっており「皆さま自身も宇宙に存在する一人なのだ」ということがはっきりと分かるようになるでしょう。

そうすることで孤独感を感じることなく、不安も感じることなく、恐れも抱かなくなるでしょう。

地球人の皆さま同士だけでなく宇宙に存在するたくさんの存在たちともつながつており、まるで家族のように思えるのです。

そのように3次元意識、4次元意識、5次元意識と広がっていくことで見えてくる世界もどんどん広くなっていくのです。

ただ一つ注意しなければいけない点がございます。

それは何かと言いますと、5次元意識になつたら長い年月をかけなければ再び3次元意識に戻ることはできないということなのです。

5次元意識はあらゆる世界を感じることができ、そして3次元の仕組みもすべて理解できる意識状態となりますので、今までたくさん悩んでいたこともすぐに答えを見つけることができるようになります。

皆さまは3次元世界の仕組みが手に取るように分かってしまうので、今までのようにな3次元の世界を思いっきり楽しむことが難しくなってくるでしょう。

今回3次元意識から5次元意識に戻るという選択をされた方はたくさんいらっしゃるわけではございません。

地球人の皆さま全員が5次元意識に戻るという選択をしていないのはそのためなのです。

長い年月をかけて、苦労して宇宙とのつながりを絶ち、そして自分自身とのつながりも立ち、周波数を落として物理世界にやってきたのです。

5次元意識の宇宙の意識に戻るのはとても速く、まるで一瞬のように感じられるので地球人の皆さまの多くはもつたないのでもう少し3次元の意識で3次元の世界を楽しもうという方がいらっしゃるのです。

宇宙は大変広いのですが、物質的な世界を持っていて3次元意識で存在している星というのは大変少なく、そしてとても貴重です。

この物理世界を体験したいと思っている存在たちは多くいるのですが、全ての存在たちが3次元の物理世界、3次元意識を体験するということができないのです。

物質的な世界で3次元意識を体験されている皆さまはとてもラッキーな皆さまと言っても良いでしょう。

そのため多くの方がもう少し3次元意識で3次元の世界を体験しようと思われているのです。

もちろんアセンションの時期は一切ございませんので、皆さま個人個人のペースで

好きなときに元の意識に戻ることができます。

焦る必要もないのです。

今回3次元の意識から5次元の意識に戻ろうと思われた方たちは、3次元意識での生活や体験をもう充分にしてきたので、そろそろ元に戻ろうかなと思われた方たちだと思います。

それも選択です。

3次元意識で3次元の世界を思いっきり楽しもうと思われている方たちがいけないということでは決してございません。

どちらの世界もとても尊い世界ですし、どちらもそれでいいのです。

それはただの選択ですので「この人は3次元意識だからダメな人だ、私は5次元意識になるので周波数が高い」ということも考えなくて良いのです。

皆さまはもともと「宇宙の根源の愛」の世界から生まれた存在です。

完全なる「愛の存在」なのです。

その「愛の存在」から周波数を落として、自分自身を分からなくし、一生懸命3次元の世界に向かい、3次元の意識で必要な体験をしているに過ぎないです。

皆さまはそれぞれの選択を尊重され、自分自身がなりたい姿やなりたい意識に集中されたら良いと思います。

はじめにとても簡単ですが3次元意識、4次元意識、5次元意識についてのお話を致しました

## PART2 高次現存在から波動を落として地球に入る

○TAKESHI

ライラさんありがとうございます。

高次元の存在がこの地球に降りてくるのには大変長い時間がかかるということをおっしゃいましたが、いったいどのくらいの時間かかるのですか。

○ライラさん

宇宙には時間と概念というものが無いのですが、1000年2000年ではきかないかもしれません。

○TAKESHI

その間に自分の波動を落とすということですが、実際はどのようにして落とされるのですか。

○ライラさん

まずは3次元意識に近い世界と周波数を合わせ、チューニングを致します。

そして自分自身を宇宙からどんどんと切り離していく作業に入るのです。

○TAKESHI

そして自分が一体誰なのか忘れてしまって地球に入るということになるのですか。

○ライラさん

そうですね、3次元意識に近い状態になりますとそのようになります。

○TAKESHI

自分が宇宙で行ったことやいろんな星の人たちと交流したことも忘れてしまうわけですね。

○ライラさん

はい、完全な物質世界で3次元意識の世界に入られるときはそうです。

現在の地球はとても周波数が軽くなり、さほど自分を切り離さなくても地球に降り立つことができるような状態にありますので、今地球に存在している若い方や子供たちの中には、宇宙の記憶を持っている方たちが多くいらっしゃると思います。

100年前、200年前の地球では、そのようなことはなかったのですが、地球も周波数が上がってきたことで、そのような方たちが地球に降り立つことが可能になってきたのです。

○TAKESHI

よく YouTube で小学生の子供が宇宙の話をしたり、自分がどの星から来たのかっていうことを覚えていたりする子供たちがいるのですが、これは地球の周波数が高くなつたために、そこまで深く自分自身と宇宙を切り離す必要が無くなつたからということになりますか。

○ライラさん

はい、そうです。

5次元意識に戻ろうと思われている方がある一定数いらっしゃることで、宇宙の記憶を持った方たちが地球に降り立つことが可能になってきたのです。

○TAKESHI

この地球というのは長い歴史の中で、いろんな戦争を起こし、侵略や略奪あるいは力の無い人たちを傷つけるような歴史を繰り返してきましたが、そのような世界に皆さまが入りたいというのは何か理由があるのですか。

○ライラさん

はい、宇宙と絶えずつながり、自分自身をしっかりと分かっている状態ですと対立ということは一切ございません。

お互いがお互いを尊重し、愛を持ってつながっていますので、喧嘩をする、対立をする、ということがそもそも無いのです。

お互い何を思い、何を考えているのか、ということも伝わってきますので衝突するということがそもそも宇宙にはないのです。

そのために衝突とは何だろう、不安とは何だろう、怒りとはなんだろう、悲しむとはなんだろう、と思われ、それらを経験したいと思う存在たちもいるのです。

そうすることで自分自身の魂の経験を豊富にすることができる、知識を得ることができるのであります。

○TAKESHI

そのような体験というのはこの宇宙にとって役に立つのですか。

○ライラさん

はい、宇宙を拡張することに役立ちます。

宇宙に存在する全ての存在が体験した知識や経験は、宇宙のデータバンクに送られ、さらに宇宙が拡大していくことに役立つのです。

宇宙にどのような星を新たに生み出したら良いか、どのような世界を作ったら良いか、参考になるのです。

地球の皆さんだけでなく、宇宙に存在しているすべての存在が経験したことはすべて宇宙のデータバンクに送られているのです。

もちろん私の記憶も全て宇宙のデータバンクに送られております。

そうすることでこの宇宙は無限に広がることが可能なのです。

○TAKESHI

宇宙が拡大するために地球での経験を使われるということですが。

○ライラさん

はい、もちろんです。

○TAKESHI

そのことをもう少し詳しく教えていただけますか。

地球というのはこの宇宙にとってどのような立場の星になのですか。

○ライラさん

はい、物質世界のとても制限が多いことを体験できる星と位置づけられております。宇宙とのつながりをあえて絶ち、本当の自分自身も忘れることで、まるで地球人の皆さまおひとりおひとりが箱の中に閉じ込められた状態で、そして箱にかすかに開けられた隙間から外を覗くように世界を体験するという星なのです。

そのために、あらゆることを行うときも自分の頭の中で考え、そして自の体験から得られた知識だけを活用して、予想を立てて毎日を生きて行くという世界になっているかと思います。

他の地球人と接するときも、他の地球人の皆さまの心が分からないので自分自身が経験したことに基づいて予想を立てながら関わっていくことになっていると思います。

そして予想が外れることが多くあるために、イライラした怒りを感じたり、悲しみをいだいたりするのです。

もちろん不安になられることもあるでしょう。

それでもその微かな隙間から一生懸命見て、さらに情報を収集し自分の知識を広げていくという世界になっていると思います。

そのような状態はとても貴重ですので、魂を大きく成長させ、知識を拡大させるためのとても素晴らしい体験になるのです。

## PART3 3次元から元の世界に戻るアセンション

○TAKESHI

宇宙からこられた人たちは自分がどのような存在であるかを忘れ、この地球の制限の多い人生を何度も何度も転生していくうちに、自分自身がそういった地球外種族であったことや自分が本来どういった存在であるのかということを完全に忘れてしまい、元の自分に戻れなくなることはありませんか。

○ライラさん

そのようなことはございません。

なぜなら、あくまでもそれは設定ですので、3次元意識での体験を充分に行って、知識も充分に得られたから、そろそろ5次元意識に戻ろうと思われたら、いつでも解除することが可能なのです。

○TAKESHI

そのような人たちはアセンションという道を選んで3次元意識から5次元意識に戻り、本来の自分に戻っていくのですか。

○ライラさん

はい、もちろんです。

○TAKESHI

3次元意識に自分の波動を落とすには何千年とかかると聞きましたが、この3次元意識から5次元意識に戻るためにには、この私の人生一つで事足りるのでしょうか。

○ライラさん

はい、もちろんです。

もともと皆さまは宇宙とつながる存在ですので、元に戻るのは簡単なのです。

○TAKESHI

自分たちが「宇宙の根源の愛」から生まれたということを思い出すだけで、5次元意識になり元の自分に戻れますか。

○ライラさん

とてもとても速いスピードであつという間に5次元意識に戻られるでしょう。

○TAKESHI

私たちのように高次元存在のサポートを受けているグループは良いとしても、全くそういったものと無縁で高次元からのサポートが無い人たちはどうしたら良いですか。

○ライラさん

5次元意識に戻ろうと思われたらその設定が解除されますので、どんなところにいようと、どんな状態であろうと必ず宇宙と再びつながり、元の自分自身に戻っていくことが可能です。

私たちと今こうしてお話をされなくても、必ず宇宙からの情報を受け取り、その方の方法で5次元意識に戻っていくと思います。

○TAKESHI

その人にとって必要なことが起こるということですね。

もう少し物理次元の話を聞きたいのですが、地球は宇宙のルールから外れた場所、3次元世界は宇宙のルールが適用できない場所というふうに聞かされていたのですがそのことに関してもう少し教えていただいてもよろしいですか。

○ライラさん

はい、それは先ほどお話ししましたように、3次元意識で3次元の物理的な世界を体験するためには宇宙とのつながりを絶たなければならないのです。

宇宙とつながった状態ですと宇宙からの情報がやってきて3次元意識が壊れてしまうからのです。

3次元の世界で3次元意識を守るために、あえて宇宙とのつながりを絶ち、3次元意識を体験することを可能としているのです。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

3次元意識から、私たちの意識を拡張していくとどのようなことが起こりますか。

○ライラさん

物質的な肉体を維持するためには、物質的な肉体を大事にする必要がありますので、より物質的な世界を感じるためには、物質的な感覚も大事にしていかなければなりません。

物質的な肉体をしっかりと保ちながら意識を4次元、5次元へと拡張させていく状態になられると、またそのように意識されると、今まで物質的な世界であまり感じられなかったことも敏感に感じられるようになってきます。

例えば風が肌を撫でるような感覚や草花を触ったときにどのように感じるか、また新鮮な野菜や果物を食べた時どのように感じるかということが今までよりもとてもはっきりと感じられるようになるでしょう。

今まで気付かなかつた素晴らしさに気付けるようになってくると思います。

それらをしっかりと感じられていくことで、次に4次元の世界を見ることが可能となつてくるのです。

肉体を持たない存在たちや精霊、肉体を離れられた自分自身の親族たちも感じることができるようになり、お話しやアドバイスをいただくことも可能になってくるでしょう。

そうすることで肉体を離れられても、確かにここに存在し、こうしていつもつながっているということを4次元意識では感じられるようになると思います。

そしてさらに意識が拡張し、すべての存在に愛され自分自身が愛に満たされているという感覚になられます。

これが5次元意識になってくるということでしょう。

そうすることで肉体を持たない宇宙の存在とも交流が可能になってくるのです。

そして自分自身も宇宙とつながり「宇宙に存在するひとりなんだ」ということがしっかりと理解できるようになってくるでしょう。

まずは物質世界で関わっている方たちを大事にされ、自分自身も大事にされるということを行われたら良いと思います。

そうすることで自分の意識がどんどんと拡張されていくのです。

難しいことを考える必要はございません。

物質世界を体験しているこの一瞬一瞬を大事にされるだけで良いのです。

そうすることで必要な気づきがシンクロで起こり意識が拡張していきます。

## PART4 肉体のライトボディ化とチャクラ

○質問者1

ふと思ったのですが、3次元の体のまま4次元、5次元に意識が拡張していくときに、体自身もライトボディ化していくのでしょうか。

○ライラさん

ライトボディ化が始まるのは5次元意識以上です。

5次元意識になられましたら、宇宙とのつながりもはっきりと理解することができ るようになり、体に何が必要かということも手に取るように分かるようになってき ますので、体に良いもの、栄養価の高いものを取られるようになります。

そして食もどんどん細くなり、宇宙から降り注ぐ高次元エネルギー やプラーナエネル ギーを肌から吸収し、栄養に変えるということも可能になっていくのです。

そうしたらどんどんライトボディ化が進んでいくでしょう。

そして徐々に非物質体または半物質的な肉体になっていくのです。

それがライトボディ化と皆さまが呼ぶ現象です。

○質問者1

それではそのプラーナエネルギーを受け取れるような体や、現在「不食」などを行っ ている方たちの肉体は、私たちの肉体とどのような面で変わってくるのでしょうか。

○ライラさん

肉体というよりも意識が5次元意識以上になられているということなのです。

肉体は意識が作っているものです。

○質問者1

それでは逆に自分がプラーナを食べて存在したいと思うと体もそのように変化していくのでしょうか。

○ライラさん

プラーナエネルギーがはっきりと見えるようにならないとそれは難しいでしょう。

オーラもはっきりと見え、しっかりと5次元意識になられた状態になりますと、自然と自分がどのような姿で存在したいのかということははっきりしてきますので、その時点で選択されると思います。

今の時点で食事を少なくしてプラーナエネルギーだけで生きていこうと思われましたら、肉体を大事にしないということになってしまいますので、意識と肉体の分離が起こってしまいます。

それはとても良くないことですので、今は必要なことをされた方が良いと思います、あまりライトボディ化にはこだわらずに良いと思います。

ライトボディになったからといって、良いということでもございません。

ライトボディになられますと非物質体になるということでもありますので、肉体を持った方たちから認識されなくなるということもございます。

触れ合うということも難しくなる場合もございます。

ですので、今自分自身は何を望んで、どのような存在でいたいのかということをはっきりとされた方が良いと思います。

○OTAKESHI

ライトボディという意味ですが、私たちはライトボディをチャクラが活性化された体であるとか、自分の中のスピリットが活性化された体という意味で使います。

ライラさんのライトボディの表現と異なっているかと思いますが、いかがでしょうか。

○ライラさん

ライトボディ化していくというのは、肉体が非物質体に近づいていくということでもあるのです。

チャクラが活性化していきますと自然と肉体が非物質体に向かっていくのです。

皆さまはある程度チャクラの活性を自分自身で抑え、肉体を維持できるような状態にしているのです。

実はそれが宇宙の法則であり、事実です。

○TAKESHI

ヨガのグループなどはチャクラの活性化のトレーニングを行っておりますが、それは今持っている肉体に関してはあまり良いことではないということですか。

○ライラさん

肉体から解放された意識の状態に戻りたいと思われている方であれば有効でしょうが、肉体をしっかりと維持したまま、物質世界に存在したいと思われている方は無理にそのようなことをされなくても良いかと思います。

○TAKESHI

私たちは高次元意識につながるために第6チャクラ、第7チャクラを活性化して、高次元世界とのつながりを作りたいと考えているのですが、これはどのようなことになるのでしょうか。

○ライラさん

はい、5次元意識に戻られるということで、第7チャクラが開かれ、宇宙とのつながりをしっかりと認識できるようになります。

しかし、あまりチャクラの活性というものは意識されなくても良いかと思います。

あまりその部分にこだわってしまうとその一瞬一瞬の大切な物理世界の体験がおろそかになってしまいます。

皆さまは物理世界でしかできない体験をしにやってきているのです。

今物質世界で物理的な肉体を持って存在していることを大事にされた方が良いかと思います。

## PART5 地球人が持つシンボル、神について

○TAKESHI

以前グループワークの中で地球人はひとりひとりシンボルを持っているとお聞きしましたことがあります。

日本人でいうと、家紋のようなシンボルを持つことによって自分自身の働きがサポートされ、自分の使命や目的が明らかにされるようなことがありますか。

○ライラさん

はい、名札のようなものと言ったら良いでしょうか。

皆さまは自分自身を忘れた状態で、また宇宙の自分自身から切り離した状態で、物理世界を体験しにやってきております。

ただ本当に全てを手放し、全てを完全に忘れた状態であったら、やはり元に戻るということがとても時間がかかってしまう可能性が有りますので、必ず皆さまには自分自身のルーツまたはプロフィールのようなものを持って地球に降り立つのです。またそれはすぐに簡単に思い出されないように奥の方にしまいながら、この地球に降り立っているのです。

そして物理世界の3次元意識を体験し尽くして、地球での経験を十分に得ることができたと思われた方から、その名札を取り出し自分自身の星へと帰って行くのです。とても大切でとてもプライベートなことですので、明るみになることは無いのですが、しっかりと自分自身が理解できるものですので、思い出されるときはそれを取り出し、真っすぐに自分自身へと皆さまは帰っていくのです。

○TAKESHI

その名札というのはスピリチュアルなレベルのものではないかと思うのですが、それは自分自身の現実的な意識で見るのですか、それともスピリチュアルな意識で見

るのでしょうか。

○ライラさん

顕在意識ではない宇宙とつながる意識で見ております。

○TAKESHI

皆さまのようなスターピープルや高次元存在の方たちは、どなたでも私の名札を見ることができるのでしょうか。

○ライラさん

はい、可能ですがあえて見ないようにしております。

○TAKESHI

例えば、この私が「この地球にこういう役目をもって降りてきた」そういうこともその中には書かれているのでしょうか。

そのことをスターピープルたちの人が見て、そのような仕事をするようにアドバイスしたり誘導されたりはしないのですか

○ライラさん

例えば、TAKESHIさんが地球にやってくる前に関わっていた星の方やまた同じプロジェクトを行っている仲間の方たちが名札の存在も知っていますし、そこに書かれていることもすべて知っていますので、地球に降り立つことを選択せず宇宙からサポートすると決めた仲間たちは、TAKESHIさんが地球にやってきた意味や本当の自分自身を思い出すときが来たらつながられ、そして必要なメッセージ、必要な情報を送ることもあるでしょう。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

○質問者2

ライラさん、よろしくお願ひします。

肉体を持ったまま5次元意識になるという状態は、3次元の世界をしばらく楽しみたいと思っている方たちとも交流を持つことができる状態なのでしょうか。

○ライラさん

はい、とてもいい質問だと思います。

3次元の世界で物質的な肉体を維持されながらも、意識が4次元、5次元と拡張されていった方は、5次元意識の世界から3次元の世界を見ますと、あらゆる3次元の仕組みがはっきりと見える状態になりますので、3次元意識で3次元の世界を楽しめている方にとってみれば、その楽しみを邪魔することになりかねないかもしれませんので、お互い喧嘩をしたわけでもなく、またお互い拒否したわけでもないのに、どんどん疎遠になっていくということが起こってくるでしょう。

これは波長の法則なのです。

話の内容もお互い異なりますので、お互い一緒にいても楽しめないからなのです。

そしてどんどん波長の法則が適用され、お互い同じ価値観、同じ楽しみを持たれている方たちが集ってきて世界を作っていくことになっていくのです。

そしてお互いの世界がまるで違ったようになっていくでしょう。

お互いを邪魔することなく、また迷惑をかけることなく、お互いを尊重して、お互いが体験したいことを守るためなのです。

それはお互いの愛から生まれた法則でもあるのです。

誰も傷つけることはございません。

○質問者2

例えば3次元を楽しみたいと思っている方たちが、東京に集まっているとしまして、そこに5次元意識になりたいという方たちが行けば、そういう方たちと会えるということですか。

○ライラさん

はい、東京という土地であっても5次元意識の方たちが集まる場所と3次元意識の方たちが集まる場所が異なってくるかもしれません。

これからどのように地球がなっていくのか、今はまだはっきりと見えてきてない状態もあるのですが、あまりその部分にはフォーカスされることなく自分自身の意識と自分自身がどのようなことが心地よくて楽しめるのかということに集中されたらいいと思います。

○質問者2

はい、わかりました。

ありがとうございます。

○質問者3

私は子供のから親が信仰している教えで「神が絶対の存在である」と聞いてきました。

ライラさんは、神はどのような存在だと認識されていますか、教えてください。

○ライラさん

このようなことを言うと地球人の皆さまはびっくりされるかと思うのですが、地球の中でそのように信仰の対象となっている存在たちの多くが実は地球以外の星からやってきた全く異なった存在たちなのです。

日本中でも神様と呼ばれる存在たちが多くいると思います。

日本では天照大神、瓊瓈杵尊、木花咲耶姫、大国主、そのような名前で呼ばれているかと思います。

そのような存在たちの多くは地球以外からやってきた存在で、全く異なった知識を持っている存在たちだったために、また見た目も違ったために崇める存在と思われたのかもしれません。

そして地球の多くの場所で信仰の対象とされている「イエス・キリスト」という存在も、

半分地球人で半分宇宙の存在です。

地球人と異なった部分を持っていたために崇める存在だと思われたのでしょうか、私たち宇宙の存在からすると、そのような存在は皆対等で、上も下もありません。

創造主という存在は存在するのですが、その存在も私たちにとってはとても対等な存在です。

しいて言えば地球人の皆さまも、私も、ひとりひとりこの宇宙に存在する全ての存在が、自分自身の創造主であり神であると思っております。

なぜなら自分自身で世界を作ることが可能だからです。

地球人の皆さまは、私たちと全く変わりのない存在なのです。

○質問者3

ありがとうございます。

驚きました。

○ライラさん

このことももう少しましたら、地球上の中で明らかになると思います。

○OTAKESHI

ライラさん、たとえば天照大神様という方が日本では有名で、今でも天照大神様を祀っている神社がたくさんあります。

最初に天照大神様とされるような地球外種族が地球に降りたったのだと思いますが、今はその種族の人たちはどうされていますか。

○ライラさん

はい、肉体を持たない意識体として宇宙に存在しています。

日本や地球に関わった存在たちですので、とても地球を愛しておりますので、皆さまを見守り、時には導いたりもするでしょう。

今は皆さまのガイドとなり、とても忙しく働かれております。



## 第10章

# 地球の未来種族ライラさん 高次元存在のチャネリングライブ

2022年6月4日 13時



### 第1章目次

- PART1 4次元意識、5次元意識で見る世界
- PART2 4次元世界に長くいてはいけない
- PART3 4次元意識で生まれてくる子供たち
- PART4 ウィルスによって人間の体が進化する
- PART5 ポールシフトと肉体のボルテックスポイント
- PART6 ワンネスのための瞑想ワーク

# PART1 4次元意識、5次元意識で見る世界

皆さまこんばんは、本日もよろしくお願ひいたします。

今日ご参加されている皆さまは、3次元意識から4次元意識に広がってきたところだと思います。

新しい感覚はいかがでしょうか。

今まで見えてこなかったものが見えてきたり、感じなかったことが感じてきたりしているのではないかでしょうか。

今までと見ている景色は変わらないはずなのに、全く違うように見えていることもあるかもしれません。

同じものを見ていても視点が違うと、全く別のように感じるのです。

これから皆さまはさらに意識が広がっていき、もっとたくさんのものが見えてくると思います。

そして皆さまの世界がどんなに楽しく、どんなに美しいかも皆さま自身が気付かれていくと思います。

そばで流れている川も、ただの水が流れているわけではなく、様々なエネルギーが混ざり、川というものを作り出しているということを理解できるようになってくるでしょう。

山を見たとしても、今までの見方とは違い、その山が何を行っているかということまで、5次元意識に拡張しますと分かってくるのです。

そして皆さま自身も、ただいるのではなく、その場所にいることでどのようなことが行なわれ、どのような作用が起きているのかも自分自身で分かるようになってくるでしょう。

皆さまは大変複雑な存在です。

そして繊細な存在でも有なのです。

5次元意識で皆さま自身を見たときに、皆さまがどんなに複雑な構造をしていて、

その場所にどのような影響を与えているのか、ということははっきりと分かってくるでしょう。

皆さまが話す言葉ひとつひとつにはエネルギーや思いが宿り、そしてその言葉が空気や土地にどのような影響を与えるのか、ということもしっかりと見て感じることができるようになってくると思います。

はじめは戸惑うことも有ると思うのですが、だんだんと皆さま自身が、自分が見ていることを理解され、そして納得され、4次元意識から5次元意識へと無理のない形で上がっていくかと思います。

5次元意識になられましたら、私たちの星が地球に近づいてくることも感じられるようになってくると思います。

もちろん宇宙船で私たちが地球に向かうときは、皆さまはすぐに気付かれると思います。

私たちと地球の人々が深く関わっていくのはもう少し先になってしまいますが、私たち以外にも先に素晴らしい文明との出会いがございますので、その出会いを穏やかな気持ちでお迎えされたら良いと思います。

変に高揚するのではなく、風が皆さまに向かって吹くように、とても自然な形で、その文明の方たちをお迎えされたら良いと思います。

これから皆さまにとって、地球以外の存在達は当たり前の存在となっていくでしょう。

今はまだしっかりと交流をされていないために、当たり前と思わないかもしれません、これからは当たり前になってきますので、今からその気持ちになられたら良いかと思います。

ただ「早く会いたい、早く交流したい」という強い気持ちを持たれてしまうと、その気持ちの元となっているものは「会えない、交流できていない」という気持ちですので、地球以外の文明の方たちとの交流を皆さま自身が望むのであれば、「会いたい」ではなく、「もう会う」ということを想定し「会ったら何をしよう」「会ったらどのようなことを話そう」ということをイメージされて、会うことに対しての予行練習をされたら良いかと思います。

もう会うことが決まっているという前提で、その日に向けて皆さまが準備をなさるならば、その日が確実に現実となるでしょう。

今皆さまの思考の現実化は、とても速くなっています。

それはなぜかというと、皆さま自身の意識が拡張してきたからなのです。

目に見えないものは確かにあって、目に見えないものと共に私たちが生きているということを、皆さま自身も分かってきているからなのです。

思考というのも目には見えません。

だけど確かに有るものです。

そして皆さまが抱いている思いも目に見えないけれど確かに有るもので、目に見えないものがとても身近に有る、目に見えないものと共に、物体がないものと共に生きている、また皆さま自身も作られているということを深く理解されたら、さらに世界は広がっていくでしょう。

今簡単に皆さま自身にどのようなことが起こっていて、どのような道を進まれているかというご説明をいたしました。

それでは皆さまからいただいたご質問にお答えしたいと思います。

○OTAKESHI

ライラさんどうもありがとうございます。

ライラさんは基本的には5次元以上の世界にいらっしゃるということですよね。

○ライラさん

私はだいたい地球で表しますと7次元から 8.5 次元ぐらいの間に存在しています。

○OTAKESHI

ササニ文明の方たちと同じくらいの次元でしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

## ○TAKESHI

今多くの人たちが4次元意識に入ってきて、いろいろと混乱して分からないことが起こっているのですが、3次元意識の世界、4次元意識の世界、5次元以上の世界についてもう少しいろんな話をしてもらえるとうれしいのですが、いかがでしょうか。

## ○ライラさん

はい、とても分かりやすい例え話をいたしましょう。

皆さまは視力検査というものをしたことが有りますでしょうか。

この視力検査というのも、私は皆さまの星である地球に関わって知ったことなのですが、皆さまは目の検査をされるときにわざと目を隠して、そして片方だけ開けて何か遠くに有るものを見たり、近くに有るものを見たりして見え方を調べるという方法をされていると思います。

その感覚と似ているかもしれません。

皆さまは今まで真っ黒に塗られたサングラスのような物をかけて、そして真ん中に小さな穴だけがあいているとても範囲が狭い眼鏡を3次元意識のときはかけていたのです。

見る範囲も狭く、そして見えるものも限られたメガネです。

その眼鏡をかけながら皆さまは3次元意識を体感されていたのです。

物理世界を見ていたと言つたらよいでしょう。

そしてそのような範囲が狭い眼鏡をかけて生活することに、皆さまは慣れてそして充分にいろんな体験を得ることが出来たのです。

そのためにそろそろ見える範囲を少し広げてみようということで、少し範囲が広がった眼鏡を掛け直したところなのです。

そうすると今まで隠されていたところが見えてきて「自分が見ていた世界は、実はそうではなかったんだ」と気付いているところなのです。

今皆さまは物理的な肉体を持って物理世界と呼ばれている世界に身をおかれているのです。

物理世界から動くことは、皆さまが肉体から離れるまでは変わることはないのです。

では4次元意識になると何が変わるとかといいますと、物理世界に身を置きながら、世界の見え方が違ってくるのです。

4次元意識になりますと、皆さまは物理世界の形が有るものだけではなく、目に見えなかつた存在、つかむこともできないエネルギーも存在していることに気付かれるのです。

例えば空気は目に見えないけれど、空気の中に煙を発生させたら、その煙は色がついていますので、煙の流れで風の流れというものを見ることができると思います。エネルギーだけの存在や体を持たない存在というのは、それらと似ているのです。ただ形や色を持ってないがために、そこにあたかも存在していないかのように思えるだけなのです。

4次元意識になりますと、今まで見えないと思っていたものが見えてくるのです。

例えば肉体を持たない存在と交流するということも、これから皆さまは可能になります。

物理世界から離れられ、意識体に戻られた大好きだったおじいちゃんやおばあちゃん、皆さまのご先祖様と呼んでいる方たちと4次元意識を持ってお話しすることが可能なのです。

皆さまが神様と呼んでいる存在も肉体を持っていない存在ですので、4次元意識になりますと少し見えたり、エネルギーを感じたりすることが可能になってきます。

そして目に見えないものの中でも、とっても身近なものは、皆さまの心から発するエネルギーです。

相手の方がどのような気持ちで有るのか、どのようなことを考えているのか、ということがなんとなく感じられるようになってくるのです。

そして肉体的に苦しい、辛いと感じている方がそばにいるとしましたら、その思いを感じられることもできるようになってくるのです。

そうしましたら、動物たちや植物たちも思いを放っておりますので、動物たちや植物たちが今どのように感じられているかということも感じ取ることができるのです。

そうすることで今まで気付かなかつたことにどんどん気付かれて、動物たちや植物たちそして周りの地球人の方たちが何を望んでいるのか、ということも分かってく

なのです。

そうなりますと「皆さまの体にとって安全なものを使おう、そしてより健康になるものを作ろう」と思えるようになってくるのです。

皆さまが本当に「愛」でつながるためには、やはり意識の拡張なくしてはできないのです。

意識が拡張しないと、あくまで予想して行動しなければならぬので、本当にその方が求めているものが分からずに、自分が良いと思うものだけを生み出したり、作り出したりということになってしまふのです。

求めているものは、大まかなものであれば同じなのですが、細かい部分で言えば違いますので、相手の思いをエネルギーで感じ取ることができれば、皆さまにとって必要な物を皆さま自身が作り出せるようになるかと思います。

そして無理のない形でどんどん意識が拡張し、5次元意識に皆さまは向かわれると思ひます。

物理世界に身を置きながら、見える世界がただ広がっていくだけなのです。

皆さまの体や目の前の世界が一瞬にして変わるものではなく、見る世界が変わることで皆さまは何をしたらいいのかということがはっきりと分かってくるのです。

もちろんパラレル世界やパラレルシフトの概念もありますので、世界がぱっと変わることも確かに有るのですが、ただそれはパラレル世界とパラレルシフトの仕組みを深く理解しなければ、自分自身が行きたいと思う世界に瞬時に移動することは、まだ難しいかもしれません。

またそれらを理解するためにも、やはり意識の拡張は必要不可欠となってきます。

3次元意識で物理世界を見ているときは、まだ理解できない状態なので少し難しいかもしれません。

今はパラレル世界、パラレルシフトのことは意識されずに、意識の拡張だけを考え、そして今どの世界に自分はフォーカスしているのか、ということを考えられるのが良いかと思います。

そうすることで波長の法則も皆さま自身が深く理解できるようになってくると思います。

## PART2 4次元世界に長くいてはいけない

○TAKESHI

ライラさんありがとうございます。

私たちが4次元意識になりますと、3次元意識の世界で行っていた娯楽施設で遊んだり、商業施設に買物に行ったりすることもあまり楽しくなくなってきた。

また、様々な人と関わることが少しづつ苦になったり、自分にとってつまらないとか、あまり意味がないと感じたり、自分と気が合わない人たちと接したりすることが嫌になってきました。

あるいは、相手のことを今までお世話してきたのに、相手の体に触れることが辛くなってきた、というような感覚が皆さまの中で芽生えているようなのですが、そのことに関してお話ししていただくことはできますか。

○ライラさん

はい、3次元意識の物理的なものを最も大切にするという世界の中では、やはり競争や怒り、欲望のようなものが元になっておりましたので、今作られている経済のシステムはそのようなものが基盤となっているのです。

皆さまがしっかりと競い合うようにできていたり、怒りを感じるようにできていたり、また欲しいという欲求をかきたてるようにできていたり、皆さまのあらゆる部分の欲を刺激するために作られているものが多いかと思います。

またそれが3次元意識というものでもあったかと思います。

そこから皆さまは「そのような想いはどこからくるのか」という元を見つけることができる4次元意識に拡張したことで「商業施設や経済の仕組みそのものが、同じ地球上人同士で争い、また奪い合うように仕向ける仕組みが組み込まれている」ということに皆さま気付かれたのだと思います。

そしてそこから生み出されたものは、本当に安全なもので自分にとって必要なもの

か、どうか、ということをエネルギーによって皆さまは判断できるようになったのだと思います。

「今まで欲しくてたまらなかつたものが、本当は自分にとって必要ではないものだ」ということに気付かれてきたのです。

そして、それらのものは「愛を中心にしていなかつた」ということにも皆さまは気付かれたのだと思います。

4次元意識になられることで「愛とは何か」ということに本能的に皆さまが気付かれてきているのです。

そして自然と「愛に基づいているもの」「愛に基づいていないもの」という見分けがつくようになり、愛に基づいているものを使おうと思つたり、またそのような場所に出向いていきたいと思われたりしているところだと思います。

これから、そのことがもっとも強く出てくるでしょう。

なぜなら皆さまは本能的に愛を知つており、愛に帰る存在だからです。

また皆さまが4次元意識になられますと共感力というのも強くなつてきます。

今まで仲良く話せた方々でも、なぜか最近話していると疲れる、あるいは話の内容も面白いと思えなくなつてきた、と思われるのは、その方の話の裏に有る想いやどのような思考に基づいて話しているのかということまで、皆さまが気付かれたことによります。

その話が、愛に基づいている内容なのか、愛に基づいていない内容なのか、によって、皆さまが興味を持つか、持たないか、また苦しく感じるか、感じないかということを感じられているのです。

そして相手の体に触れただけで辛くなつてしまつということは、愛に基づいてのことだからなのです。

共感力が高まつてきますと、その方が抱えている苦しみや痛みなども、肌に触れただけで感じられるようになつてくるのです。

「どの場所が辛くて、どの場所がどのような理由でそのように苦しくなつているのか」ということも分かるようになつてくるでしょう。

○TAKESHI

例えば4次元意識のままだと相手の辛さが伝わって来たりとか、自分に対するいろんな不満や自分に対する感情が理解できたりして苦しんでしまうことも有りますが、これがさらに5次元意識になってくるとそういう感情や感覚というものはどう変わっていきますか。

○ライラさん

5次元意識になられると、自分自身のことを深く理解された状態になってきますので、自分の中の苦しみも全て愛に統合されていきます。

そしてとてもバランスの取れた状態になっていきますので、苦しみを感じることは一切ございません。

また波長の法則によって同じ意識、同じ考え方、同じ愛を持っている方たちとしか関われなくなってしまいますので、皆さまが他の方と接していたとしても一切苦しみや苦痛を感じることはないでしょう。

○TAKESHI

相手が持っている痛みや苦しみ、そういうネガティブな感情の影響を受けなくなるという事ですね。

○ライラさん

はい、そうです。

相手の方も5次元意識になられていますので、5次元意識になる間に全てのことを愛に統合され、リセットしておりますのでニュートラルな状態になっております。

また自分が持っている思いが、相手や土地、周りのものたちに影響を与えるということも理解している状態ですので、絶えず自分自身が愛で満たされ、自分自身を整える、自分自身を満足させることを心掛けますので、周りの方たちに不快な思いを与え、エネルギーによって迷惑をかけることは一切ないのです。

相手が持っているネガティブなエネルギーを自分が受け取ることもなくなります。

なぜなら自分の中にネガティブなエネルギーが少しでも有ると周りに影響するということを理解しているからなのです。

○TAKESHI

4次元世界には、愛に統合された存在はいるのですか。

○ライラさん

4次元意識の世界というのは肉体を失った方たち、または肉体を抜けた方たち、意識体に戻られた方たちが存在している世界でございます。

その世界の方々は、皆さまの3次元意識の世界と同じで、あらゆる考えを持った方や存在たちが存在する世界でも有るからです。

ただ違いは肉体を持って存在しているか、肉体を持たずに存在しているか、という違いだけなのです。

同じような考えを持ち、同じように存在しているのです。

4次元世界にも段階がありまして、肉体を持たない存在でも愛の意識になられた存在は、4次元意識と5次元意識の両方の世界に存在しています。

皆さまが天使と呼んでいる存在や神様と呼んでいる存在は、4次元意識から関わることができるのです。

皆さまの意識や心が愛に統合され、満たされた状態になり、その状態を保つことができる状態になられましたら、4次元世界の中でも愛を持った存在たちと関わることができるのです。

○TAKESHI

ラナさんは「この4次元意識の世界というものは長くいると不調和が起こりますので、長く居る場所ではない」ということをおっしゃっていますが、そのことに関して教えてください。

○ライラさん

はい、3次元意識の物理世界では、肉体を持ち、目で見て、触れ合うことができた存在としか影響しあうことがなかったのですが、皆さまが4次元意識に広がることで、肉体を持たずに存在している意識存在とも関わるようになります。

そうなりますと、意識存在が思っていること、また意識存在がしようとしていることにも影響されてきますので、新たな問題が生まれてくる可能性もあります。

3次元意識のまま意識が拡張し4次元意識になられた場合、まだ皆さまの中で苦しみ、怒り、悲しみ、また誰かを過度に求めたいという気持ちが強く有る場合、そのような状態で意識が4次元意識に拡張した場合には、同じ思いを持つ肉体を持っていない存在や意識体として存在している者たちも関わることができるようになり、それらの存在をたくさん引き寄せることになります。

○TAKESHI

そのことによって現実世界でも、いろんな問題が生じることになりますか。

○ライラさん

皆さまは漫画をご覧になりますでしょうか。

とても分かりやすい例えをしている漫画を見つけたのですが「妖怪ウォッチ」というアニメを御存知でしょうか。

私も最近Ellieさんの意識を通じて、そのアニメを見てみたのですが、4次元世界や4次元意識をとてもリアルに描いているアニメだと思いました。

3次元意識のまま4次元意識に拡張された世界は、まさに「妖怪ウォッチ」の世界なのです。

妖怪ウォッチを使うことで目に見えない存在を見ることができ、その存在が物理世界にあらゆる影響を与えている、地球人にあらゆる影響を与えている、ということを描いたアニメなのですが、まさにそのことが4次元意識に拡張すると起こってくるのです。

4次元世界は3次元世界に深く関わっていますので、3次元意識のままでも、そのような存在は皆さんにも深い影響を実は与えているのです。

まだ見られたことがない方は、見られたら良いかもしれません。  
そうすることで4次元意識というのはどのようなことなのか、ということが理解できるかと思います。  
そして4次元意識の存在たちと上手く関わり、また4次元意識の中でも特に愛を持った存在と交流するためにはどのようなことをしたらいいか、ということもそのアニメにヒントが隠されていますので分かってくるかと思います。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

次に同じ地球外種族でも、3次元世界に存在する種族と5次元世界に存在する種族があると聞いたのですが、例えば同じシリウス人でも3次元世界のシリウス人、4次元世界のシリウス人、5次元世界以上のシリウス人とかそのような同じ種族でもいくつかの次元に分かれて存在しているということもありますか。

○ライラさん

全てではございませんが、そういう種族もございます。

○TAKESHI

例えば、3次元世界と5次元世界に分かれている場合にはその種族の中ではどのような差が有りますか。

○ライラさん

はい、愛に基づいているか、愛をあまり重要視していないか、の違いがございます。

○TAKESHI

ファーストコンタクトも、私たちが5次元以上の意識になつていれば5次元意識以上の地球外種族とコンタクトをすると思いますが、私たちが3次元意識であれば3次元意識の地球外種族と会うことになりますか、教えてください。

○ライラさん

それは宇宙の法則なので当然のことなのです。

自分の意識がどの意識にフォーカスしているかによって、やはりリコンタクトを取る存在の意識が違ってくるのです。

これは波長の法則によってなのです。

宇宙は全て波長の法則によって交流が決まっていますので、自分自身の意識がどこに向いているかによって変わってくるのです。

なぜなら3次元意識の方たちは、例えばエネルギーや天使を見ることができないということと同じなのです。

同じ肉体を持った地球人であったとしても、肉体を持ちながら5次元意識になっている方たちを、肉体を持った3次元意識の方たちは感じることも見ることもできなくなってくるのです。

それを皆さま地球人にお伝えしたとき、皆さまはいつも驚かれるのですが、本当にそうなのです。

ただそのことも、もう皆さまの中で起こっていることかと思います。

○TAKESHI

私たちの中で相手が3次元の存在なのか、5次元の存在なのか区別がつかないこともありますると思うのですが、どのように見分けたらよいのでしょうか。

○ライラさん

はい、今皆さま自身の意識がどこにフォーカスしているのか、ということに答えがあります。

先ほども私がお伝えしましたが、物理的な肉体を持っていたとしても、3次元意識の方と5次元意識の方はお互いの存在を感じることができなくなってきたのです。

それが答えかと思います。

## PART3 4次元意識で生まれてくる子供たち

○TAKESHI

ありがとうございます

先日「2000年以降に生まれてきた子供たちは、新しい感覚を持っているスターシードであるとか、他のパラレルワールドの記憶を持っている」と聞きました。そしてそのような子供たちが、これから5次元意識になって5次元世界を作っていく牽引力になる、ということのようですが、新しく生まれてくる子供たちについてライラさんはどのように考えられているか教えてください。

○ライラさん

はい、特に2000年以降に生まれた子供たちは、スタート地点が違うのです。

それはなぜかというと皆さまがアセンションをしようと決めたことで、そのサポートをする肉体を持った存在たちがやはり必要ですので、2000年以降に生まれた子供たちは、初めから4次元意識を持って生まれてきた子供たちなのです。

そしてアセンションしようと思っている大人たちのために、その大人たちの子供として生まれ、親をサポートしていくということになっていると思います。

○TAKESHI

ただ、そのような子供たちの中に発達障害があつたりとか、社会に馴染めなくて違和感を持っていたりとか、言葉がなかなか出てこないとか、小さいのでまだ判断できることはないのですが、通常の発育とは異なる発育をしている子供たちもいますが、それはなぜでしょうか。

○ライラさん

はい、当然のことといえるでしょう。

なぜならもう意識が4次元意識になって生まれてきていますので、3次元意識で見ていた世界とは全く異なる世界を見て、そして大切にしたいもの、重要視しなければならないものも、3次元意識とは違うものを考えているからなのです。

○TAKESHI

ということは私たちが見ている世界と子供たちが見ている世界とは、少し異なっているということになりますでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

そしてその子を通じて、その子が何を見て、何を感じているのだろう、ということを親である皆さまが感じることで、4次元意識とはどんな世界なのか、5次元意識とはどんな世界なのか、ということを具体的に理解できるようになってくるのです。

自分自身の子供として生まれた存在であれば、無視できませんので理解しようと皆さま思うはずです。

そうすることで自然と無理なく、4次元意識世界、5次元意識世界が理解できるようになってくるのです。

これはとても簡単な方法と言えるでしょう。

○TAKESHI

私たちが5次元意識になってくると、5次元意識になった後に生まれてくる子供たちというのは今まで生まれてきた子供たちとは異なる面が出てきますか。

○ライラさん

皆さまが5次元意識に完全になられたときには、生まれてくる子供たちは5次元意識として生まれてくるでしょう。

まったく異なった視点を持ち、今まででは考えられない、予想もできない子どもたちが生まれてくるかと思います。

○TAKESHI

そういう子もたちは、ある程度目に見えない存在たちも目に見える状態で生まれ育ってくるということになりますか。

○ライラさん

もちろんです。

なぜなら5次元意識自体が目に見えないものを大切にする世界だからです。

皆さま自身もその頃には目に見えない世界が当たり前となっておりますので、感覚が今までの皆さまとは全く異なってくるでしょう。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

子供たちのことに関して、何か私たちに教えて頂けることはございますか。

○ライラさん

はい、子供たちが嫌だと拒否することを無理やりやらせ、受け入れるようにするのではなく、なぜ嫌だと言っているのかということに耳を傾けてあげてください。

わがままで言っているわけではありません。

彼らや彼女らは、この世界を5次元意識の世界に引き伸ばそうと改善する点を提案しているに過ぎないです。

○TAKESHI

そうですね、うちの子も保育園に行くときによく泣くことが有るのですけれど、それはどういったことでしょうか。

保育園では楽しそうに過ごしているようですが親と離されるのが嫌なのでしょうか。

○ライラさん

それは宇宙から地球に入る間隔と似ているからだと思います。

宇宙の意識として存在していたときは、全てが一つであり、全てが大きな愛によつてつながっているということははっきりと分かった世界だったのです。

そしてその世界から分離をし、そして自分自身をその愛から切り離し、そして重りをたくさんつけて地球に降り立つことで、地球の中に入る瞬間はまさに引き離されるという恐怖心に皆さまは襲われるのです。

ただお子様は小さいのでその感覚が強く残っているために、御家族から離れてひとりで違うところに行くという感覚がまさに宇宙から地球に入る瞬間に似ているのだと思います。

その感覚を再体験する感じで思われるために、とても辛い

と感じているようです。

○TAKESHI

それは、彼女が慣れていくしかないですか。

○ライラさん

彼女が無理なく保育園に行ける方法を模索したらよいかもしれません。

○TAKESHI

はい、分かりました。

ありがとうございます。

## PART4 ウィルスによって人間の体が進化する

○TAKESHI

次の質問なのですが「地球人はよくウィルスとの戦いの中で進化している」ということを聞くことがあります、コロナウィルスによって地球人が肉体的な進化、精神的な進化を行うことがありますか。

○ライラさん

はい、そのようなことが今皆さまの体の中で起こっているようです。

地球に存在する地球人の皆さまの大半は、コロナウィルスに感染されたようです。そして感染に気付かず知らないうちに完治され、免疫が体にしっかりとできたという方も存在しておりますので過度に恐れることはないのです。免疫が作られることで、より遺伝子が複雑になり、そして今まで作られていなかつた回路も作られ、新たな進化を遂げていることもあります。

○TAKESHI

具体的にどのような進化がコロナウィルスによって地球人にもたらされますか。

○ライラさん

特にこのコロナウィルスというものは神経系統に不具合を起こさせるウィルスのようです。

このウィルスに体が対抗しようとして神経経路を強固なものとしたようです。

神経を脅かされることを体験することで、その神経を瞬時に修復し、そして次に同じウィルスが入ったとしても神経を脅かさないように体を組み替え、そして守りを強化しました。

ある意味コンピューターのプログラムをし直したということと似ていると思います。

そしてその情報も遺伝子情報に組み込まれ、もうコロナウイルスによって体が重大な影響を受けることはないと言うことを刻んだようです。

皆さまの体は、そのようにいつでも進化するように作られているのです。

ウイルスや外側から入ってくる外的な要因に対して、今までの体をより対応できる体に進化させ、そして複雑化していくのです。

ただこれもあくまで3次元意識で物理的な肉体を維持していくために必要ということなのです。

皆さまが全てのことを理解して、皆さま自身が愛に統合していったならば、ウイルスに感染したり、ウイルスと戦わなければいけない、ということが無くなるのです。

全ての調和がとれ、全てが愛に基づいてひとつであり、みんながつながっているということを理解できたら、病気もウイルスも全て無くなっていくでしょう。

○TAKESHI

5次元意識になるとこのウイルスや病原菌とも協調関係というか、お互い理解し合える関係になる、ということでしょうか。

○ライラさん

はい「脅かす」ということが一切無くなってきます。

菌というものはあらゆる種類のものが有ると皆さまは理解していると思います。

菌の中にも体の中に取り込まれることによって、皆さまの健康を維持するサポートをしているものも有ると思います。

5次元意識の世界の菌は全てがそのような菌なのです。

菌自体も愛が中心となり、より自分以外の存在たちを健やかに、そして豊かにしていきたいと思っているのです。

○TAKESHI

菌というと私たちは EM 菌や乳酸菌を使ったりしますが、コロナワクチンと呼ばれているもののデトックス法に関してもこういった菌が有効だと聞いたのですが、そ

れはいかがでしょうか。

○ライラさん

はい、そうだと思います。

○TAKESHI

コロナワクチンのデトックスのやり方に関してよく聞かれるのですが、このことに関してライラさんが今まで調べたことの中で有効な方法というものは幾つかございますか。

○ライラさん

はい、やはり愛の意識になられることが一番だと思います。

愛の意識に皆さま自身がなられましたら、愛に基づかないものは皆さまの中で存在できなくなってきます。

コロナワクチンを打たれたとしても、コロナワクチンが愛に基づいていれば、皆さまの健康や皆さまの肉体が進化するサポートとなる物質になっていくと思うのですが、もしそうでないようを作られているのであれば、皆さまの体からどんどん出ていかざるを得ないです。

一番良い方法はやはり皆さま自身が愛に統合されていくことかと思います。

○TAKESHI

私たちが愛に統合されることによって、私たちの体の周波数がどんどん上がっていく、コロナワクチンのネガティブな要素というものが、私たちの体から抜け落ちていくということですか。

○ライラさん

はい、そのとおりです。

## ○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

このコロナワクチンと同じように今私たちの環境を脅かしている農薬というものが有りますが、そのことについて質問が来ておりますが、よろしいでしょうか。

## ○質問者1

私が住んでいる周りに畑や田んぼが有るのですが、その周りで農薬を使って農作物を作っている方たちがいらっしゃいます。

農薬などの散布が行われる季節になると、窓を開けるだけで農薬や除草剤が自分の家の中に入ってきて、子供たちの目がかぶれて腫れてしまい、私も蕁麻疹に悩まされることが有ります。

農薬や除草剤から家族が影響を受けないようにするための対処の方法を教えてください。

## ○ライラさん

お家の中でのケアの仕方は、お家の中で EM 菌をまかれるとともにデトックスを心がけると良いでしょう。

松葉茶を飲まれたり、体を温める飲み物を飲まれたり、そして少ししょっぱいと感じられる塩水を飲まれて体に入った毒素を汗によって排出すると良いでしょう。

## ○質問者1

お風呂にエプソンソルトのようなミネラルを入れてデトックスをするということも効果的でしょうか。

## ○ライラさん

エプソンソルトはどちらかというと体が不足したマグネシウムを補強するということですので、デトックスというよりかはスピリチュアルなエネルギーの浄化にたいして効果が有るでしょう。

やはり物理的な肉体のデトックスは EM 菌や木酢液と炭、そのようなものが良いかと思います。

炭をお風呂に入れたり、備長炭などを玄関に置かれたり窓際に置かれたりということをされたら良いと思います。

そして絶えず EM 菌を部屋中に充満させるということも必要かと思います。

加湿器のような蒸気が出るような機械でお部屋中に絶えずいき渡らせておいたら、農薬の影響は半減するかと思います。

そして周りの方たちが農薬を使うという理由は恐怖心からですので、その恐怖心を癒す必要がございます。

地球にはとても素晴らしい祈りの方法がございます。

それはハワイから伝わって来たホ・オポノポノです。

農薬を使っている方たちをイメージされ、その方全員に「ありがとうございます、愛しています、ごめんなさい、許してください」の4つの言葉を送られてください。

そうすることで、周りの方たちが農薬は実は人間にとっても植物にとっても動物にとっても危険なものなのだと気付かれていくでしょう。

#### ○質問者1

はい、ありがとうございます。

#### ○TAKESHI

はい、質問者の方ありがとうございます。

農薬は私たちにとっても深刻な問題です。

都会に行くと排気ガスや化学物質の匂いなども有るので、それはそれで大変なのですが、田舎にくると農薬とか除草剤、殺虫剤にどのように対処するのか、ということがとても大きな問題になってくると思います。

ライラさん、5次元意識になると農薬や除草剤の影響を受けにくくなるとか、そういったものがない場所に自分たちが移動していくということになりますか。

○ライラさん

はい、そうかと思います。

5次元意識になられたときは、同じ5次元意識の方たちとまた5次元意識以上の方たちとしか関われなくなりますので、皆さまそのような農薬を使いたいとは思わないでしよう。

○TAKESHI

私たちもそのような場所に移り変わっていくのか、それがシンクロということになるのでしょうか。

○ライラさん

はい、どのような感じになっていくのだろう、ということはあまり考えられなくても良いかと思います。

大切なのは、今この瞬間です。

この瞬間にしっかりとフォーカスし、この瞬間にやる必要が有ることを行っていれば、おのずとハートが求める世界に向かわれるでしょう。

○TAKESHI

はい、分かりました。

## PART5 ポールシフトと肉体のボルテックスポイント

○質問者2

この2週間ぐらい頭がぐらついて頭がふらふらして立っていられない状態が続いていたのですが、昨日その感覚が抜けて大きなエネルギーを感じました。

それがどういったことだったのか教えてください。

○ライラさん

はい、それは地球上で実際起こっていることなのですが、ポールシフトの影響かと思います。

とても感覚が鋭くなってきて5感も開いてきている方や敏感になってきている方は、そのようなポールシフトの影響を感じられるようになってきております。

いきなり磁気が変わるということではないのですが、徐々に徐々に確実に物理次元のレベルの地球の軸が変わっており、そして動いているのです。

そしてその影響は皆さまの体の中にも現れてきます。

例えば、質問者の肉体のボルテックスポイントが変わってきています。

人間にはエネルギーを受け取って、エネルギーを排出する場所が有るのです。

日本の言葉で言うとツボと言うのですが、そのツボの位置が変わってきているはずです。

○質問者2

それは自分で分かるものですか、これは私だけに起きていることですか。

○ライラさん

自分では分かりづらいかもしれません。

またそのような専門知識を持っている場合は分かるかと思うのですが、知識を持つ

ていない場合には知識を持っている方が小百合さんの体に触れることで分かるかと思います。

またこの現象は地球上に存在している動物も含め全ての存在に起こっていることです。物理世界で肉体を持っている方たち全員が影響されています。

○TAKESHI

このボルテックスポイントが変わることによって、チャクラとかオーラとかそういうエネルギーの変化も起こりますか。

○ライラさん

チャクラはスピリチュアル・レベルにあるものですので、物理的な肉体とは少し違いますが、ツボの位置が変わることによって体がより5次元意識に近づかれているということもあります。

○質問者2

あるとき、自分の頭の上にあるツボから、突風のように数分間風が抜けていった感覚がありましたが、これは何だったのでしょうか。

○ライラさん

はい、宇宙とつながった瞬間だと思います。

タイミングや周波数がぴったりと合ったとき、宇宙意識の自分としっかりとつながり、宇宙意識の自分からメッセージが届く瞬間を体験されたのだと思います。

○質問者3

以前旅行でヨーロッパの観光地に行ったとき、地球人らしくない存在達と出会ったことがあります、これは宇宙人が私たちの前に姿を現すために変装していたのでしょうか、それともただの勘違いでしょうか、教えてください。

○ライラさん

実際にこの地球にも宇宙人は存在しております。

中には見た目が地球人そっくりな存在もいれば、地球人に見えるように変装している存在もいます。

実際は緑色の肌をされていたり、ブルーの肌をされていたり、または全く異なった体を持っている存在たちも地球に存在しております。

皆さまが5次元意識になられ真実が見えるようになりますと、地球以外の存在たちや少し前から地球で暮らしている存在たちの本当の姿が見えるようになってくるでしょう。

地球以外の存在の中には、観光のような気持ちで地球を訪れている存在たちもいるのです。

これから皆さまがファーストコンタクトをされ、地球以外の存在たちが確かに存在していることを理解し交流することが可能になったときに、地球は観光地化し物理的な肉体を持って物理的に存在することができる地球以外の存在たちが観光にやってくることも起こっててくるでしょう。

○TAKESHI

そうですね、それは楽しいことになりそうですね。

現在地球に来ている地球外種族の人は、ある特定の地域に宇宙船できて、そして変装して地球を観光しているのでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

## PART6 ワンネスのための瞑想ワーク

○TAKESHI

さてライラさん、今回皆さまと共にできるようなワークは、何かござりますか。

○ライラさん

はい、今日は皆させっかくここにお集まりいただいたので、皆さまの意識が一つであり、愛の統合を遂げるためにしっかりと愛に向かって歩みを進めているということを体験していただくために「一つになる」というワークを行っていきたいと思います。

皆さま目を閉じられてください。

そして今お集まりいただいている皆さま全員で手を繋いでいるイメージをしましょ。

手を繋いでいるイメージをすることができましたら、皆さまは宇宙空間に出て、そして手を繋いでいる内側に地球があり、そして地球を囲むように皆さまは手を繋いでいるとイメージをされてください。

宇宙空間にふわふわと浮かびながら、皆さまは地球の周りを囲い、地球を内側にして皆さまで手をつないでいます。

皆さまはこの水を中心とした星に存在し、日々様々な経験をしております。

地球の中で様々なドラマが繰り広げられているのです。

そのことを思いながら、皆さまおひとりおひとりのドラマをイメージしたとき、曲をつけるとしたらどのような曲になるのかイメージしてみましょう。

自分自身のテーマソングをつけるとしたら、どのようなテーマソングなのかイメージしてみましょう。

この曲が流れて来ましたら、この曲に合わせて皆さまがくるくると回っている様子をイメージしましょう。

手をつなぎながら地球を囲って皆さまがとき計回りに回っているイメージをしましょう。

音楽に合わせて地球を囲んでそしてダンスを踊ることで、皆さまは今地球の中であらゆる体験をして、その体験によって喜びを得たり、ときには悲しみに浸ったりすることもあるかと思うのですが、全ては物語を作るためだったのだと思われてください。

それぞれの音楽が重なり合い、色とりどりの色も生まれ、たくさんの色が地球を囲み、地球を彩っている様子をイメージしましょう。

虹のように折り重なり、そして美しく地球が輝いている様子をイメージしましょう。

地球をこのように色とりどりの色で飾りついているのも皆さま自身なのです。

そのことを皆さまの中から発せられているメロディーと光によって感じられてみてください。

地球に皆さまが存在しているからこそ、皆さま自身もこのような美しいメロディーとこのような美しい光を放つことができるのだと体感ができると思います。

曲が地球の中で流れてきますとそれぞれの皆さまのお色が混ざるように揺れ、そして光の花火のように舞い上がっております。

そして曲が終わると、皆さま自身も地球の内側に戻ってゆきます。

それぞれの皆さまが、地球の中で存在している地域にしっかりと戻り、そして足をしっかりと地面に付けていきます。

元いた場所に戻ってきた感覚がありましたら、ゆっくりと目を開けられてください。皆さまは物理世界の地球に存在しているときは、個々がバラバラの存在であり、つながっていることをあまり感じることができないと思うのですが、地球人の皆さま

もやはりつながっていて、そしてあらゆる思いとあらゆる光が折り重なり、様々なことを協力して作っているのです。

これから地球の中では、3次元意識の方たちと5次元意識の方たちがまるで世界が別れたかのように交わらなくなってくるのです。

しかし地球人の皆さまは深い意識ではやはりつながっていますので、その意識のつながりが完全に絶たれるということはありません。

ただ今までのような強い結びつきが、すこしずつ薄くなるような感覚になるだけなのです。

お互いの体感したい世界を尊重しながら、深く関わり合うのではなく、少しだけお互いが関わるようになってくるのです。

ただものごとは、全て愛に帰っていくようになっております。

皆さまはラナさんから「宇宙に存在している存在は、全て宇宙の根源の愛から生まれた存在だ」ということを常に教えられてきたと思うのですが、全くそのとおりです。全てのものは「宇宙の根源の愛」から生まれ、そこに帰っていくようになっていますので、やはり愛に勝るものは無いのです。

ただ愛だけの状態だと体験できることが限られたものになってしまったために、愛の意識を少し弱め、あるいはだいぶ弱め、あらゆる感情を感じられる状態にして、あらゆることを体験しているだけなのです。

どんな存在でも後々は愛に帰っていきます。

皆さまの意識は一つにつながっており、そして違いを認めながら様々な世界を作っているということが、ご理解頂けたワークではなかったかと思います。

以上でワークは終了になります。

○TAKESHI

本当に心地の良いワークありがとうございました。

また皆さまもありがとうございました。

最後に、ライラさんからメッセージは有りますか。

○ライラさん

これから、皆さまはますます4次元意識で物事を見て感じられるようになってくるかと思うのですが、どうか起きたことにビックリしたり、不安に思われたりせずに、気持ちを穏やかに保ち、自分自身を大切に思い、愛を持っていたわりながら過ごされてください。

心を健やかにして「愛されている」ということを常に感じることがとても大切です。そうすることで心の波動が上がっていき、4次元意識の中でも愛有る存在とのみ関われるようになっていきます。

そしてその愛有る存在がサポート存在となり「5次元意識になるためにはどうしたらいいか」ということをこと細かく教えてくださるでしょう。

皆さまが天使や神様と呼んでいる存在たちがその存在になります。

もちろんかつて地球人として生まれ、そして今は神のような存在として扱われているマスターと呼ばれている存在たちもその存在です。

皆さまがスムーズにより苦しみを感じることなく、5次元意識になるためのサポートをしたいと皆さまは望んでいらっしゃいますので、皆さまのお力を借りいたら良いと思います。



## 第 11 章

# 地球の未来種族ライラさん

# 高次元存在のチャネリングライブ

## 2022年7月2日 21 時



### 第 11 章目次

- PART1 人工的な地球のシステムとパラレルシフト
- PART2 地球を動かしている原動力は天然石
- PART3 地球の災害を穏やかにする方法
- PART4 自由な肉体、関節痛、夏野菜について
- PART5 動植物のワクチンとアレルギー
- PART6 お家をニュートラルに保つワーク

# PART1 人工的な地球のシステムとパラレルシフト

こんばんは本日もよろしくお願ひいたします。ライラです。

皆さまが住まれている日本という土地は今、夏という季節を迎えたとお聞きしました。

私が今住んでいる星と変わらないような気候かと思います。

私の星は夏のような気候で保たれているのですが、風がよく通っているために、そこまで暑さを感じません。

私たちの星は人工の星ですので、気候も自由自在にコントロールすることができるのです。

皆さんも御存知のように地球という星も実は人工的に作られた星なのですが、ただ極めて天然の状態に近い人工の星なのです。

地球という星自体が内側で動かすための力をため込んで動いていますので、地球という星は生きた星としてこの宇宙に存在しているのです。

そのために火山が噴火したり、時々地震が起きたりということが起きます。

さてこの地震ということなのですが、最近皆さまは地震がもうすぐ来る、災害に備えましょう、ということをよく耳にすることと思います。

これは地球が生きていることで、災害や地震が起こることを避けられない場合もございます。

ただ皆さまが思っているよりも大きな地震は避けることができるかと思います。

皆さんもよく御存じのように、祈りの力を使って地球がそこまで大きな発散をしないで済むようにすることはできます。

地球が穏やかな状態を保てるように、皆さまの祈りを込めれば、皆さまの生活に支障がでないような小さな地震で済むこともあります。

そのような情報を耳にしたとしても、心を穏やかにし、そして地球に感謝の気持ちを込めて祈られてください。

そうすることで皆さまが耳にしているような大きな地震は起きないと思います。

どんな出来事も宇宙の法則で、思考の現実化で起こるのです。

皆さまがそのような大きな自然災害に遭わなくても、あらゆる気付きが得られると思われたら、そのような災害に遭われなくても、日常生活の中でたくさんのこと気が付けると思います。

ふだんの生活を敏感に感じられ、気付く必要が有るときはタイミングを逃すことなく、絶対に気付くと思われていれば、日常生活の中でたくさんの気付きを得られると思います。

何か大きな出来事を体験することによって気付かなければいけない、ということはないのです。

それらも皆さまの星の意識の中に、古い時代から根付いていたことなのです。

「それらも、もうこれから必要ない」「あらゆることは自分で決めることができる」ということに皆さま自身が気付かれたら、これから体験する出来事も自分自身でしっかりと選ぶことができるのです。

皆さまもよく御存じのように、皆さま自身はこの瞬間の皆さまとそしてあらゆる何千何億という無数の皆さまが存在しています。

これをパラレルワールドと呼んでおります。

例えば皆さまの目の前にチョコレートのパンとイチゴのパンが有るとしましょう。

チョコレートパンを選んだバージョンの皆さまも存在しています。

またはイチゴのパンを選択したバージョンの皆さまも存在しています。

このように目の前に何かを選択しなければいけない、ということが起こったとき、必ずそうではなかったバージョンの皆さまが生まれるのです。

そのような形でどんどんパラレル世界の自分自身が作られ、皆さまが数え切れないほどのバージョンのパラレル世界の皆さまがこの瞬間に存在しているのです。

あのときイチゴパンを選ばなかったバージョンの自分も存在しており、イチゴパンを選んだのが例え一年前だとしても、もう一度イチゴパンを選んだバージョンの自分にシフトしようと思えば、簡単にシフトできるのです。

それはそのバージョンの自分になりきる、なりきると言いましたら難しいかもしれません

せんが、イチゴパンを選んだ自分はどのような自分だろうと想像することで、頭の中でそのときの自分のイメージが浮かぶと思いますので、その自分のなかに入れば良いのです。

よくラナさんがパラレルシフトの方法をワークのときにお伝えしているのですが、まさにその方法を用いれば簡単にパラレルシフトができるのです。

ワークを御存じない方のために少し御説明いたします。

目の前に大きなスクリーンをイメージしていただき、そのスクリーンにイチゴパンを選んだバージョンの自分自身をとてもリアルに映し出すのです。

そのバージョンの自分を映しだしたら、スクリーン越しのイチゴパンを選んだ自分と現在の自分が迎え合せに立っていると想像され、そして現在の自分がスクリーンの中に入り込み、イチゴパンを選んだバージョンの自分の中に入ってしまえば、それでパラレルシフトは完了なのです。

今とても簡単に説明しましたが、そのような感じでパラレルシフトというのはいとも簡単にできるのです。

ただどうしてそれが日常生活の中で簡単にできないかというと、皆さまは自分がこの瞬間に見ている世界が動きようのない世界で、今現在の自分自身も絶対に変わりようがない自分自身なんだ、と強く思われているからなのです。

今見ているこの世界も、そして現在の自分自身もあくまでもホログラムに過ぎず「バーチャル世界の話なんだ」と思われることで、この世界は簡単に変えることができ、とても柔軟などと皆さま気付かれると思います。

そのことに気付かれましたら、パラレルシフトは面白いくらい簡単にできるようになるのです。

5次元意識以上の意識になられますとそのことが手に取るように分かりますので、お好きなバージョンの自分自身を皆さま自分が簡単に選ぶことができます。

遅かれ早かれそのようになりますので焦ることはありません。

今現在の皆さまの身に起こっていること全てが必要なことですから、それを信頼されると良いと思います。

今私が説明したパラレルシフトのやり方など、パラレル世界のお話しさはこのような方

法もあるよ、という話で絶対パラレルシフトしなければいけない、パラレル世界を知らなければいけない、というものではございません。

「物事にはあらゆることが有る」ということをお話ししたに過ぎないです。

そしてあらゆる耳に入ってくる情報もあくまで外側の世界のこと、外側の世界の状況を知るための情報ですので、それを100%信じることもないかと思います。

聞いた情報を頭の中に入れていただき、そしてその情報をハートで感じられてみてください。

そうすることでその情報が自分にとって必要な情報か、取り入れるべき情報か、ということがはっきりと分かると思います。

ハートで全てを感じられてください。

頭で考える必要はもうございません。

皆さまは「風の時代」という時代に入られ、物事はとても柔軟で柔らかい世界にいらっしゃいますので、必要な情報はこの瞬間に宇宙からやってくるのです。

皆さまの脳は受信機と思われたらよいのです。

もちろん「この道を行くには右かな、左かな」というふうに考えるのは良いかと思うのですが「私はどうやってこれから生きていったらいいのだろう、私の使命ってなんだろう」と深く考え込む必要は無いのです。

全ては気付く瞬間に、気付く必要が有るときに気付くようになっているからです。

今はまだ「自分の使命というものはこれだ」とはっきりしなくとも、今はまだその使命に縛られることなく、好きなように自由に暮らしても良い、ということなのです。

そこも深く考えられないでください。

皆さまおひとりおひとりがこの地球という星にいらっしゃるだけで、この宇宙に貢献しているのですから、深く考えられなくて良いのです。

大切なことは、今この瞬間に全て起こっております。

そのことを信頼されることでもっともっと皆さまは軽やかになれると思います。

今地球の中で、いろんなことが言われ、いろんなことが起こっているように思えるかもしれません、全ては皆さまおひとりおひとりが自由に選択できるのです。

苦しむ必要もないですし、不安になる必要もございません。

とても簡単ですが私の方から今話す必要が有ると思ったことをお話しいたしました。

少々お待ちください。

今宇宙の第一協議会から何かメッセージが届いているようです。

宇宙の第一評議会からメッセージを受け取りました。

それではそのメッセージをお伝えしたいと思います。

先日、惑星が一直線に並ぶというイベントを地球は体験されました。

日本時間で6月26日だったでしょうか、そのエネルギーを地球が受け取ったことで、それぞれの惑星が持つ光とエネルギーと特性を受け取り、地球はさらにさらに軽やかになり今までよりも選択肢が増えたようです。

もちろん地球に住まれている皆さまも選択肢が増えたのです。

「こうでなければならない、このようにしなければならない」ということはもう消え去ったとおっしゃっています。

もちろん絶対に犯してはならないこと、犯してしまうと皆さまの魂やハートが傷つくということはやはりございます。

それは自分以外の存在の肉体を傷つけるということ、そして自分自身を否定して自分自身の意識を殺してしまうということ、これだけは宇宙は絶対にやって欲しくないと思っていることです。

それ以外でしたら、皆さまは自分自身の判断のもと、自由に選択し自由に行われたら良いかと思います。

「こうでなければならない」ということがとても柔軟になり、どんな状況、どんな世界、どんな人であったとしてもたくさんの可能性が生まれ、そして自分自身が思う自分にどんどんなることができる時代に突入したようです。

これから皆さまは、自分の中にある「自分自身を制限しているもの」が表面化してきますので、どんどん手放しをされて愛に統合されていくと思います。

そのプロセスもなるべく軽やかに楽しみながら行われていったら良いかと思います。そして今ポールシフトも行っておりますので、体調に変化が現れて、まるで船に乗っているかのようにめまいが起り、ふらふらして立っていられないという方もいら

っしやるかと思います。

そのようなときは無理することなく、その場所に座られ目を閉じられて、地球と呼吸を合わせてください。

地球と呼吸を合わせる方法は、自分自身の足の裏から根っこのようなものが地球の中心部に向かって伸びている、そしてその根っこのようなものが地球の中心部に到達し、地球と足の裏を通じてエネルギーの交流が行われている、というふうに感じてください。

椅子に座られても構いません。

椅子に座られて足をしっかりと床につけることができると思いますので、そのようにされてみてください。

そしてしばらく足の裏から、地球から送られてくるエネルギーを受け取って、どんどん体に入ってくるというイメージをされてみてください。

そうすることであまいや気持ち悪さが軽減してくると思います。

## PART2 地球を動かしている原動力は天然石

○TAKESHI

この地球は人工の星であるということですが、この星の原動力は一体何でしょうか。

○ライラさん

地球の中心部には天然石がたくさん存在しています。

その天然石が宇宙からのエネルギーを受信し、そのエネルギーを、地球を動かすための原動力に変えております。

まるで植物が太陽光を浴びて成長する様子と似ていると思います。

光合成のようにエネルギーを作り出すのです。

もちろんそれだけでなく、天然石は愛を受信する受信機でもございます。

地球に住んでいる方たち、そして地球以外に存在している他の星の方たちからの愛有る祈りを受け取り、その愛有る祈りを、地球を運営するための力や地球の生命力に変えているのです。

愛が原動力といつてもよいでしょう。

○TAKESHI

私たちの3次元的な常識で言うと地球の中心にはマグマがあって、火の塊が有るというような考え方が一般的なのですが、本当はそうではないということでしょうか。

○ライラさん

それはあくまで見える部分、表面上のことです。

○TAKESHI

この原動力はスピリチュアル部分の原動力ですか、物理世界での原動力ですか。

○ライラさん

物理世界でもございます。

ただ3次元意識でその天然石を見たら、ただの石として見えてしまうでしょう。

これが5次元意識以上になりますと天然石はあらゆる光を光合成のように受け取り、この光を力に変えていることを皆さま気付くことができるでしょう。

○TAKESHI

天然石ではクリスタルが有名ですが、どのような種類の天然石を言わわれていますか。

○ライラさん

様々です。

特に多く有るのは水晶と呼ばれている透明なクリアクオーツのような天然石です。

○TAKESHI

このクリアクオーツの親戚みたいなものの中にローズクオーツやアメジスト、シトリンパーズなどがございますが、そういったものも地球の原動力を生み出す天然石の中に含まれているのでしょうか。

もしそうだとすれば、それぞれの天然石の役目や働きというものは何か特別なものが有りますか。

○ライラさん

もちろんそれらも天然石の一つです。

それらの石は星と共鳴するようになっております。

アメジストは皆さまもよく御存じのようにミスティックな不思議な力を発揮します。

あるいは潜在意識を引き出したり、第6感をもっと敏感にしたり、という作用が有るかと思います。

そのようなミスティックな力を含んでいる星と共鳴するようになっております。

OTAKESHI

それはアルクトゥールスですか。

○ライラさん

はい、そうです。

アルクトゥールス以外にもミスティックな力を持っている星は存在しますので、その星たちが地球のミスティックな部分をサポートしております。

シリントパーズは太陽の石とも呼ばれていると思いますが、この星はベガ星とつながっているようです。

ラピスラズリはかつてペルーという土地に降り立った地球以外の存在たちとつながっている星のようです。

ただラピスラズリはどこの星につながっているのか、ということは、今はまだお答えできないようです。

OTAKESHI

はい、分かりました。

ではこういった天然石が地球を動かしている原動力になっているということですね。

○ライラさん

はい、そうです。

原動力になっているのですが、ただそれだけではないのです。

OTAKESHI

地球がアセンションをするときは、天然石は特別な働きをしますか。

それともアセンションするためには、別の原動力となるような天然石が有りますか。

○ライラさん

いえ、それぞれが合わさり皆さまをサポートするかと思います。

## PART3 地球の災害の仕組みと対処法

○TAKESHI

これから3次元意識の地球とか5次元意識の地球などと、物質的には変わらないかもしれません、スピリチュアル的には地球の波動や周波数が大きく変わってきて、まるで別物であるかのように私たちは感じるようになるのかなと思うのですが、それは地球のシステムとしては可能なのでしょうか。

○ライラさん

はい、地球も宇宙に存在している星ですので、宇宙の法則に従って、宇宙の法則どおりに行われます。

○TAKESHI

それは私たちの意識によって見ている地球が異なってくるということでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

おひとりおひとりがどのパラレル世界にフォーカスしているのかによって、それぞれ違うでしょう。

ただこのことを理解できるのは、やはり5次元意識になってからだと思います。

3次元意識になっているとき、また3次元意識で物事を見ているときは、全てを理解することは難しいかもしれません。

○TAKESHI

地球が人工の星であるとするならば、地震や災害などは地球のシステムとして抑制できるのではないのでしょうか。

○ライラさん

はい、人工といっても地球という星は極めて天然に近い人工の星ですので、あらゆるエネルギーを受け取って内側でエネルギーを燃やし、そして時々発散することが必要なのです。

機関車と同じ仕組みと思ってくだされば分かると思います。

内側で石炭を燃やして煙を出すことで動くことだと思います。

まあ蒸気だったでしょうか。

そのように発散というものをしなければスムーズにいかないので。

○TAKESHI

地震を起こすということも、この地球の生命活動の一つのシステムになっているということですね。

○ライラさん

起こすというよりも、自然と起きてしまうといったらよいでしょうか。

皆さまはご飯を食べた後、おならをすると思いますが、それと同じ感覚なのです。

○TAKESHI

私たちの祈りによって地震を小さくしたり、災害を少なくしたりすることができるということをおっしゃっていますが、私たちの祈りとこの地球の地震あるいは生命システムの関わり方というのはどうなっていますか。

○ライラさん

皆さまの体の構造とよく似ていると思います。

皆さまもストレスがたくさんかかり、イライラすることが多かったら、おならを出す量が多いと思いますが、地球も同じなのです。

○TAKESHI

私たちが祈りや愛を常に実践し、自分自身が愛の存在や祈りの存在になることで、地球に負担がかからない存在になることが必要だということでしょうか。

○ライラさん

もちろんそうですが、皆さまが地球人の体にとって必要な栄養素や安全な食べ物を食べて健康な肉体を保つということも、この地球のために役に立つことなのです。安全な食べ物を食べることで、皆さまの体が健やかになり、そして皆さまの精神状態も安定してくるのです。

そしてその安定したエネルギーを地球が受け取り、地球も安定してくるのです。

○TAKESHI

はい、そうですね。

本当にありがとうございます。

以前、地球空洞説であるとか、地球の内側にシャンバラの人たちやいろんな種族の人たちが住んでいる、ということを聞いたことがあります、そのことと地球が人工の星であることは何か関係が有りますか。

○ライラさん

地球の下に、今の皆さまとは異なる存在、またはこの表面上の地球と異なった文明を持った地球人の方たちがいるという話なのですが、それはパラレル世界の一つということです。

3次元意識ではなく5次元意識以上の世界となっておりますので、見ることもできず、感じることも難しいのです。

彼らは5次元以上の意識、6次元、7次元の意識なのです。

○TAKESHI

今は私たちが3次元意識なので物理世界で会おうと思っても会えないということですが、私たちが5次元以上の意識になったときに彼らと会うことができますか。

○ライラさん

はい、そうです。

○TAKESHI

ありがとうございます。

参加者の方からの質問で「3次元意識の人と5次元意識の人が接することはあります」という質問がきておりますが、いかがですか。

○ライラさん

今はまだ触れ合うことができますが、これからはさらに3次元意識の方と5次元意識の方が波長の法則によって会うことがなくなってくることでしょう。

同じ周波数、同じ世界を見ている者同士しか、交流できなくなるのです。

それはすでに現在も起こってきております。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

質問に対する補足を私の方からさせていただきます。

今私たちの意識というのは3次元意識から4次元意識、5次元意識へと向かっていくところですが、今は同じ3次元の物理世界に肉体を置きながら、意識が拡張しています。

例えば私たちが3次元世界の意識から5次元世界の意識になるとまったく別の世界に行くのではないか、と考えている人がいるようですが、実際はそうではなくて、この物理世界で肉体を持ちながら、3次元意識から4次元意識、5次元意識に変わりますので、自分たちに見えてくる世界が全く変わってくるかと思います。

今まで見えなかった姿形を持たないものたちやスピリチュアルな世界が見えてくるようになると思います。

今は3次元意識の世界でテレビを見たり、商業施設に買い物に行ったり、会社で働いたりするような生活をしているかと思いますが、これが5次元意識になるとそ

いったものには興味がなくなって、自分に合った生活、自分がやりたい暮らしをするようになります。

例えば、自然が多い場所で生活したり、気の合う仲間と一緒にコミュニティを作って暮らしたり、新しいシステムで生活をしていくようなことを考えるようになります。ただ、私たちが5次元意識になったからといって、今まで持っていた家や服や本などを一度に失うことはありませんし、今までの世界が一度に大きく変わるということはありません。

ただ、私たちの思考が変わることによって、今まで住んでいた家から、もっと自然が多い場所にある家に移り変わり、自分自身で丸太を組み合わせて作った家に住みたいとか、思い始めるようになります。

また洋服も、今までの化学物質を素材にしたものから、綿100パーセントの服や麻で作られた服を好むようになります。

本も今までは3次元世界にフォーカスしたお金儲けの本などではなく、本当に自分の意識を高めるような本を手にするようになります。

自分の意識が変わることにより、次第に住む環境や持つものなども変わってくるということになります。

私たちが5次元意識になると、5次元意識の人と3次元意識の人たちが考えていること、やっていることが全く違ってきます。

私たちもそうなのですが、3次元意識の人たちが集まつてくるようなパチンコ屋、娯楽場、商業施設などの場所にあまり行かなくなります。

そして自分たちが心地よく過ごせるような山であるとか海であるとか、そのような場所で長い時間を過ごすようになってくるわけです。

3次元意識の人たちと物理世界ではまだ交わることはできるのですが、それぞれが違う場所に棲み分けしていくということが当面の間あるかもしれません。

## PART4 自由な肉体、関節痛、夏野菜について

○TAKESHI

話は変わりますが、質問がきております。

「私たちが空を飛んだり、自分のやりたいことをやれるのは、どのくらいの次元から始まりますか」ということですが、お願ひします。

○ライラさん

人間が空を飛ぶためには、肉体を持っていない非物質体になる必要が有ります。

非物質体の4次元世界から可能になってくるかと思います。

はい、私たちもまだ半分肉体を持っていますので、姿を変えるということは難しいのです。

肉体を持っていないプレアディスの方たちは、あらゆる姿に変わることができ、いろいろな姿をして皆さまの前に現れているかと思います。

○TAKESHI

それは肉体を持たないために、色んな体に変わることができるということですね。

これは4次元世界の存在、浮遊霊たちは空を飛んだり、瞬間移動していますよね。

○ライラさん

はい、そうです。

行きたいとなれば自由に、また瞬時に移動することはできます。

例えば、皆さまが日本という国にいらっしゃったとしても、頭の中で「フランスに行きたい」と思うだけでフランスに行くことが可能なのです。

そのように肉体から非物質体である姿に変わられた方たちは、世界旅行を楽しめております。

もちろん物質的な世界だけでなく、皆さまが目に見えないと思っているあらゆる世界に行くことが可能です。

○TAKESHI

ということは「どのような次元からこのようになります」というより、肉体を失えば可能になりますということですね。

○ライラさん

はい、簡単にいえばそうなります。

○TAKESHI

恐らく、この人は肉体を持ちながらそんなことができるのかなということを考えていらっしゃると思うのですが、肉体を持っている中では意識を拡張させてもそういったことはできないということですか。

○ライラさん

難しいかと思います。

地球人の体はそのように作られていないからです。

他の存在には、鳥のような羽が生えていて空を飛ぶように存在している存在もいらっしゃいますが、それはその存在がそのような肉体を持っているからです。

○TAKESHI

次の質問ですが、牛肉や豚肉を食べることが無くなり、今鶏肉を食べるのですが、肉をあまり食べないことで血の巡りや関節痛の原因などになっているのではないのかと思いますが、いかがでしょうか。

○ライラさん

関節痛の原因ですが、今いらっしゃる場所が本当に自分自身の肉体の周波数にあつ

ているかということを確認されてみてください。

栄養不足ということも有るかもしれないのですが、土地と自分自身の周波数が合わなくなり、体が合わないよというシグナルを発している場合がございます。

足が痛くなったり、腕がだるくなったり、また体の力が入らなくていつも寝てみたいと思われる場合には、土地と周波数がいよいよ合わなくなってきたということも有るかもしれません。

地球上に暮らされている方で動物性のお肉を食べずに植物性のタンパク質や野菜しかとっていないという方でも大変に健康でそしてとてもパワフルな方がいらっしゃいます。

その方は自分がどの土地にいる必要があるって、その場所で何をすることが必要かということを分かってその場所にいらっしゃるからです。

あまりこのような説明の仕方はしたくないのですが、地球風に説明致します。

例えば自分自身の周波数が80だとしましょう。

そしてその土地の周波数が40の周波数だとしましょう。

そうすると周波数が合わないために自分の周波数を下げる必要がございます。

周波数を下げる最も有効な方法は、高次の知能を持ち、豊かな感情を持つ存在たちのお肉を食べるということです。

そうすることで肉体の周波数がどんどん下がり土地の周波数である40に合わせることができるようになるのです。

そうしましたら、肉体の不具合が解消されるということもございます。

ただ皆さまは今5次元意識になりたいと思っていらっしゃいますので、周波数を下げるという方法よりも自分の肉体にあった同じ周波数を保つ土地に行かれた方が良いかなと思います。

## ○TAKESHI

この関節痛を改善するために土地の周波数の問題以外にも、食物や生活環境の問題を改善する方法はございますか。

○ライラさん

はい、自分のハートや心が発するシグナルを受け取り、心が健やかに保てる生活をするということと、あとはマグネシウムとミネラルをよく取られるということもいいかと思います。

体が必要としている栄養素をしっかり取る、積極的に取るということも必要になってくるかと思います。

○OTAKESHI

マグネシウムというのはエプソムソルトのようなものでも良かったですか。

○ライラさん

はい、そうです。

またビタミンDと呼ばれる栄養素をとる必要が有るかと思います。

皆さまよく「日焼け止め」というものを塗り「日に当たらないようにしよう、日焼けしないようにしよう」と思われているようですが、実は日焼けが癌になるということは全くございません。

食べている物に問題が有る場合が多いのです。

重金属を体に多く取り入れることで、その重金属と太陽が化学反応を起こし、癌というものになるということのようです。

体にとても安全なものを食べられ、そしてしっかりと太陽の光に当たられることで、だいたいの病気は無くなるようです。

○OTAKESHI

はい、もう一つ質問がきています。

「この猛暑を耐え忍ぶ食べ物って何か有りますか」という質問です。

○ライラさん

夏を乗り切るためにには、夏に取れるお野菜をたくさん食べられることが良いかと思

います。

夏に取れる野菜というのは、地球人の皆さまが夏を乗り越えられますように、ということで自然界がくれたプレゼントなのです。

○TAKESHI

地球ではハウス栽培などが行われていろんな野菜が年中食べられるようになっていますので、そこを勘違いせずに、やはり露地で機械的な方法を使用せずに取れる野菜、基本的に夏野菜と言われるものですね。

○ライラさん

日本古来の昔ながらの野菜を頂くのが良いかと思います。

日本には四季という季節がございます。

その季節ごとに取れるお野菜が違ったはずです。

今この夏にしか取れないお野菜は、夏に食べる必要が有るからこそしっかりとできる野菜なのです。

きゅうりは夕御飯に食べられるといいと思います。

体を冷やす作用がございますのできゅうりを夜食べることで体もよく冷えてしっかり眠れるようになると思います。

昼間に食べてしまうと多くの紫外線を取り入れることになってしまいますので、昼間は避けられたら良いかもしれません。

またアレルギー体质、アトピー性皮膚炎と呼ばれているものをお持ちの方はウリ科のアカが強い食べ物は避けられた方が良いです。

内臓が炎症を起こしてしまい、余計皮膚が痒くなってしまうようなのです。

## PART5 動植物のワクチンとアレルギー

○TAKESHI

次の質問は、質問者の方から直接願い致します。

○質問者1

アトピーの話やアレルギーの話が出たのですが、娘も親子共にアレルギーを持っておりまして、先日娘に猫アレルギーが有るということが分かったものですから、その原因や対処法なども教えてください。

○ライラさん

はい、まず猫アレルギーに関してですが、これは動物たちに行われるワクチン接種が影響しているようです。

ワクチン接種を動物たちが受けすることで、どんどんと体の細胞や性質が変わってしまうために、そのような化学反応がおきてしまいアレルギーになってしまう地球人の方もいらっしゃいます。

また植物に関しても樹木にワクチンを接種しておりますので、同じことが起こっているようです。

○質問者1

なるほど動物のワクチンのことは、家族から少し数えてもらっていたのでそうだったのかなと思っていたのですが、元々体质的にアトピー性体质で、季節によってその度合いがひどくなるのですが、これは温度差や周りで使用されている農薬の影響が有るのかなと思いますが、いかがでしょうか。

○ライラさん

質問者の方も思われていますように、農薬に反応されているようです。

雨が降らない時期ですと、やはり農薬を撒いたらその場にとどまりますので、風に乗ってやってきたり、その土を踏むことで直接空気と共に取り込んでしまい、咳が出たり目が痛くなったりすることも有るようです。

もしそのような症状がお出かけをされた際にでてきましたら、お家に帰られてからデトックスをされたらよいかと思います。

あとはお味噌汁をたくさん飲まれ、少し塩分が多いもの、塩分と言っても化学的なお塩ではなく、混ぜ物がはいっていない天然のお塩が含まれた梅干しなどの塩分が多いものを少しとられてみてください。

そしてその塩分をとられたらお水をたくさん飲まれ、そして汗として排出されてみてください。

そうすることでスッキリとされると思います。

#### ○TAKESHI

最近農業で使う堆肥なのですが、堆肥は主に牛糞や豚の糞などをメインとして使う所が多いのですが、最近牛や豚もワクチンを打っているので、そこから排出された牛糞や堆肥を使うことで、野菜にもアレルギー物質が入ってくるということを聞いたのですが、いかがですか。

#### ○ライラさん

全くそのとおりです。

糞を使う動物にワクチンを接種されている場合、その動物の体の細胞が変化しますので、糞の中にもその成分が入り込むのです。

その堆肥を取り込んだ植物は、植物自体にもそれらの成分を取り込んでしまいます。そうすることで今まで地球人の体になかった物質が入ってきますので、拒否反応を示すのです。

そうすることで植物アレルギーが出来上がっていくのです。

○TAKESHI

農業を行っている人たちは、このような堆肥を使うこともあるのですが、そこもまたしっかりと考えていかなければいけないということになりますね。

○ライラさん

そうだと思います。

○質問者2

ライラさん、よろしくお願ひします。

ゴキブリは波動が低いのでそのゴキブリを目にするということは、自分も波動が低いということですか、もし自分の波動が高ければゴキブリのような害虫などは目にしないということになりますか。

○ライラさん

これは物理次元の話なのですが、今日Ellieさんの自宅にも大きなスズメバチが窓から入ってきて大変な騒ぎとなりました。

このとき、私も含め宇宙の存在たちは、どのようなことが起こっているのかということをEllieさんからご質問いただき少し調べてみました。

地球人の皆さまが不快に感じる虫たちが自宅に入ってきたり、また自宅の中で見かけたりした場合は、やはり自宅に張られているエネルギー・フィールドの中で少し隙間が開けたり、乱れが生じているときのようです。

そのようなときは、不快に思う虫たちが現れ「今あなたの自宅のエネルギー・フィールドに少し隙間が空いていますよ」「バリアが完全ではなくなっていますよ」というサインのようです。

そのようなときはホワイトセージやまたは神聖な煙を出すと言われている香木を炊かれ、煙を部屋中にくぐらせてみてください。

そして煙を部屋中にいき渡させることができましたら、心を落ち着かせる言葉言われ心からの祈りを込められてください。

そうですね、心の中でとても心地よい風景を思い浮かべながら、その風景のエネルギーを感じてハワイに伝わる「ホ・ポノポノ」の言葉を言われると良いと思います。

お部屋や空間に向かって言われて見てください。

またはお家の壁に手を当てられ、お家自体に「ありがとうございます、愛しています、ごめんなさい、許してください」と言われても良いと思います。

そうすることであらゆるエネルギーがリセットされ、またエネルギー・フィールドがしっかりとしたものになるでしょう。

○TAKESHI

農業をやっていると、ゴキブリに限らずいろんな虫と付き合うことになりますが、虫そのものはニュートラルな存在ではないかなと思うのですが、どうなのでしょうか。

○ライラさん

サインの場合もございます。

もちろんミツバチや植物にとって必要な虫たちが表れたときは植物に必要だから現れたということであって、ただ見て不快に感じられたり、危害を加えられたりするような虫が現れたときにはサインのようです

○TAKESHI

分かりました。

ありがとうございます。

それでは、皆さんともにワークを行いたいのですが、よろしいでしょうか。

## PART6 お家をニュートラルに保つワーク

○ライラさん

では最後の質問に合わせて皆さまの空間をニュートラルにするための瞑想を行っていきたいと思います。

では皆さまは目をつぶり、はじめに深呼吸致しましょう。

鼻から深く息を吸われ、ゆっくりと口から息を吐きます。

もう一度鼻から深く息を吸われ、口からゆっくりと息を吐かれてください。

最後にもう一度鼻から深く息を吸われゆっくりと口から息を吐かれてみてください。

そしてゆっくりとした呼吸に戻してください。

ゆっくりとした呼吸をされながら、頭の中で皆さまが実際に行った場所で「この場所はとても心地よかったな」という場所を思い浮かべてください。

そしていい空気、いい風が通ってとても心地の良い状態を思い出されてください。

思い出されましたら、その土地と再び皆さまつながられ、その土地のエネルギーや空気がお家に招き入れられたと考えてください。

皆さまの呼吸とともにそのエネルギーと空気がお部屋の中にいき渡ります。

まるでお家の中がその場所であるかのようにイメージされてみてください。

イメージができましたら、お家の壁に手を当てられ、また今壁に触ることが出来ない状態でしたら、お家に向かって「ありがとう、愛しています、ごめんなさい、許してください」と言われて見てください。

小さな声でも構いませんので声に出して言ってみましょう。

「ありがとう、愛しています、ごめんなさい、許してください」

「ありがとう、愛しています、ごめんなさい、許してください」

「ありがとうございます、愛しています、ごめんなさい、許してください」

「ありがとうございます、愛しています、ごめんなさい、許してください」

そして次に7色の光が空からお家に向かって降り注ぎ、お家の中に7色の光が入ってきて、七色の光がお部屋全体を照らすようにイメージされてください。

虹の光がお家の中に入ってきたとイメージされたら、簡単かと思います。

家具や床、壁、天井全てを7色の光が包んでいきます。

そしてお部屋中が7色の光で輝いております。

皆さまのオポノポノの言葉によって、お家の中が愛で満たされました。

7色の光と愛がお部屋の中を包み、7色の光と愛で皆さま自身も包まれている様子を感じましょう。

皆さま自身のそして皆さまのお家の中にある全てのもの、お家自体が祝福のエネルギーで満たされております。

皆さまが祝福の中にいらっしゃること、そして祝福の中で生活していることを感じてみましょう。

そして今度は皆さまの胸に両手をあてられてください。

今度は皆さま自身に愛の祝福を送っていきたいと思います。

7色の光が、皆さまの手のひらをどうしてハートにどんどん入ってきます。

それではハートにツインライトの光を送っていきましょう。

7色の祝福の光とツインライトの光がハートに送られていきます。

「ありがとうございます、愛しています」

「ありがとうございます、愛しています」

「ありがとうございます、愛しています」

「ありがとうございます、愛しています」

ハートに7色の光と宇宙からの祝福の黄金色の光がハートにたくさん送られてきた  
と思います。

宇宙からの祝福の光とツインライトの光がハートにどんどん輝きをもたらして、ハートを中心<sup>に</sup>に体全身に光が満たされていく様子を感じられてください  
ハートが温かくなり、心が落ち着かれましたら目を開けられてください。  
そして目を開けられましたら、お部屋の中が明るくなっているのを感じられると思  
います

もし自分の家に不快な害虫が入ってきたり、家の中が変だと思われたりしたらこの  
瞑想ワークを行われてください。

そうすることで皆さまの部屋もきれいに浄化され、素晴らしいエネルギーフィール  
ドがしっかりとはられてくると思います

○OTAKESHI

ライラさん、ありがとうございます。

それでは最後に、ライラさんから、メッセージは有りますか。

○ライラさん

今、地球の中にはあらゆる変化を迎えておりますので、いろんな情報が出ているかと  
思います。

情報に迷われたり不安になられたりしてしまう場合も有るかと思います。

そんなときは全て皆さまのハートが羅針盤となっておりますので、ハートに手を當  
てられ、ハートに意識を集中されてみてください。

そうすることで「自分にとって必要なものは何か」ということがすぐに分かるよう  
なってくるかと思います。

今年の間いろんな情報が出てくるかと思いますが、ハートでしっかり感じられ、そし  
て必要な情報を選ばれ、よりシンプルになられたら良いかと思います。

本日も私の話を聞いてくださいありがとうございました。



## 第 12章

# 地球の未来種族ライラさん

## フォトンベルトについて

### 2023年7月10日



#### 第 12章目次

PART1 フォトンベルトの特徴について

PART2 フォトンエネルギーによる肉体の変化

PART3 フォトンエネルギーと遺伝子

PART4 肉体のアップデート

PART5 フォトンエネルギーに関して

PART6 ファーストコンタクトに関して

☆この章のみ、高次現存在のチャネリングライブではなく、本の出版準備中に私たちが個人的に受け取ったメッセージを収録しております。

# PART1 フォトンベルトの特徴について

皆さまこんにちは、ライラです。

地球の皆さま、いかがお過ごででしょうか。

地球は今フォトンベルトを通過していますので、宇宙エネルギーを去年よりもさらに多く受け取っている状態に有ります。

そのために今地球では様々な変化が起きているのですが、今日はその変化についてお話ししたいと思います。

今お話できることのみお話させていただきますのでそこはご了承ください。

まず大まかな変化をお話ししたいと思います。

今まで地球はフォトンベルトに入ることはありませんでした。

他の星々はフォトンベルトを通過してフォトンベルトから降り注がれる宇宙エネルギーを浴びたことが1回または複数回は有るのですが、地球という星は今回初めてフォトンベルトによる宇宙エネルギーを受け取ることになりました。

今皆さまはまさに地球人として初めての経験をしているということです。

さてこのフォトンベルトの宇宙エネルギーを浴びたことによる変化についてなのですが、この宇宙エネルギーを地球全体が浴びますと地球に存在する全ての物質、気体、液体が変化いたします。

遺伝子構造や分子などにも変化が起きます。

形が変わるので。

水も空気も地球中に漂っている気体も全てが変化します。

もちろん微生物も変化します。

気体や水そして微生物やエネルギーは変化してもその変化にすぐ対応できるのですが、問題は意識や意志を持った存在たちはその変化に対応するのに時間がかかるということです。

自分自身の体の変化に追いつかないのです。

特に動物や地球人の皆さまのようにしっかりと意思を持って生きている存在たちにとっては苦痛となる日々になると思います。

フォトンエネルギーによって変化した肉体の細胞が肉体に対応しきれるまではかなりの時間がかかります。

これは個人差があるので、対応するのにこれだけの時間がかかる、ということははつきりと言えないのですが、天の川銀河内の星の平均を見てみるとだいたい100年ぐらいで肉体の変化に完全に対応しているように思えます。

もちろん100年もかからない人たちもいらっしゃいます。

では、その肉体の変化にどのように精神を追いつかせたら良いのか、対応させたら良いのかということなのですが、まず地球人の皆さまにフォーカスしてお話をしたいと思います。

フォトンエネルギーを地球人の皆さまが浴びていくと体の中の細かい細胞の分子や遺伝子も変化していきます。

今まで12螺旋状にあった遺伝子が一本増える形になるようです。

そうすることで今まで感じなかった感覚が生まれたり、肉体の変化が出てくることによって感情の起伏も激しくなってきたりします。

ホルモンバランスも変わってきますし、今まで皆さまが体の検査をしたときにあらゆる数値が示されたと思いますが、その数値も基準が変わってくるのです。

今までの基準に当てはめますと異常な数値や病気になったという数値としてとらえられてしまうために、治療が必要と言われる場合も有るでしょう。

しかしそれは病気によってその数値になったのではなく、体の変化によって現れた数値ですので病気ではございませんのでご安心ください。

ただ100%安心できるということではありませんので、念のために皆さまがご納得できる検査や治療をされると良いと思います。

これはあくまでも自己判断です。

自分自身が治療を必要だと思えば治療されたら良いと思いますし、治療が必要でないと思いましたら、自分の判断で体に必要で有ることをしてあげてください。

私たちとしましても地球人の皆さまの体が今初めての体験をしておりますので地球の上から地球人の皆さまを観察し、どのような変化が起きているのか、リアルタイムで見ております。

初めての反応、初めてのことだらけですので私たちもドキドキしながら見守っている状態なのですが、実際に体験している地球人の皆さまは、もっと戸惑っていらっしゃると思います。

今までなかった体調の変化やまた気持ちの変化も多く起こっていると思います。

今まで体を思う存分に動かし、気持ちをいつもポジティブに保たれた方でも体を動かすのが億劫になつたり、また気持ちが沈むことが多いと感じたりする方も多いいらっしゃると思います。

それはフォトエネルギーを肉体が受け取り、フォトンエネルギーによって変化していくために、そのような気持ちや体調の変化が有ると捉えられたら良いと思います。

肉体の変化に追いつかずイライラしてみたり、悲しいという気持ちが現れたり、あとは空虚感のような何もないという感覚になられる方もいらっしゃるでしょう。

ただそれらも全て地球が新たなエネルギーを受け取り変化していると思われたらよいかと思います。

決して自分のせいではないということを頭におかれてください。

もちろん皆さまはもう御存じのように、肉体だけの存在ではございません。

皆さまは元々非物質体の魂の存在であり、精神の存在なのです。

肉体はこの物理世界の地球を生きるための乗り物と思われたら良いと思います。

ただフォトンエネルギーによって魂も変化するのです。

それは地球人として皆さまが初めての経験をすることによって、魂も新しい体験をことができ、今まで知らなかつたことを知つて大きく成長するのです。

そして今回地球人の肉体をフォトンエネルギーによってアップデートすることで、本来の皆さまの魂の性質を現しやすくなつたということでも有ります。

皆さまは魂として今までたくさんの経験をしてこられましたので、地球人の経験だけではなく、他の星に生まれその星で生きて体験した経験も刻まれているのです。

そのために皆さまの魂は皆さまが思う以上に豊富な知識を持ち豊富な体験をして

きたとても偉大な存在なのです。

その大きな存在が物質世界の肉体に収まるように、あらゆる知識やあらゆる宇宙の記憶を封印し閉じ込めた状態で生きてきたのですが、地球人の肉体がアップデートされることで、その知識も少しづつ開放することができるでしょう。

宇宙の時間に当てはめてみると、地球での皆さまの時間はとても短くほんの一瞬のように感じられるのですが、ただ地球人として生きている皆さまにとってはこの地球で過ごしてきた時間、この地球で輪廻転生を繰り返してきた時間というものはとても長いものに思われることでしょう。

そのために今の皆さまは宇宙で過ごしてきたときの感覚や意識状態よりも、地球人として暮らしてきた感覚や意識の方が今は身近に感じられていますので、今まで忘れていた宇宙の記憶や感覚が地球人の肉体のアップデートによって少しづつ開放されることで、皆さまの中で今ギャップが生まれています。

地球人として生きてきた感覚と突然思い出された宇宙で体験していた感覚が両方存在していて、どちらを優先させたほうが良いのかという戸惑いが生じているところなのです。

宇宙の感覚をほんの少しでも思い出した状態で地球人として過ごされると、肉体がとても窮屈に思えるでしょう。

「体を動かすのがこんなに億劫だったのか」ということを感じられたり、「重力はこんなに重いものだったのか」と突然感じられるようになりますと、

ただそれも肉体のアップデートが完了されれば解消されることです。

皆さまの肉体のアップデートが完全に終わる時期はまだはっきりと分かっていないのですが、この感覚に慣れるのは、大変個人差がありますが、多くの方でも10年以内には慣れてくると思います。

もちろん宇宙意識を持ったまま地球に転生されてきた方たちや子供たちはすぐに新しい地球人の肉体に慣れるでしょう。

大変ざっくりだったのですが、今お伝えしても良いという許可が出た話をさせていただきました。

## PART2 フォトンエネルギーによる肉体の変化

○TAKESHI

フォトンベルトエネルギーを受けることで、地球人の肉体が100年ぐらいで変わるということを伝えされたのですが、およそ100年後の肉体というものはどのような変化が有るのか、あるいはどのような過程で変化していくのか教えてください。

○ライラさん

はじめから第6感が開いた状態になります。

3次元世界と4次元世界の隔てがなくなり、3次元世界と4次元世界を一つの世界と見る感覚になります。

100年後の地球人の皆さまは、魂の存在となった方が当たり前に身近にいて、その方たちから多くのことを学び、アドバイスを頂いて共存する世界になるのです。

そして目に見えないあらゆることを感じるようになります。

もちろん感情も言葉を聞く前にすぐに受け取り感じるようになりますので、あまり言葉を使用しての会話もしなくなるでしょう。

○TAKESHI

地球人は非常に物理的な肉体ですが、この地球人の肉体の要素も変わりますか。

○ライラさん

はい、変わります。

物質的なものが何よりも大切ということではなくなります。

物質も確かに大切ですが非物質体も大切という感覚になりますので地球人として一体感が生れます。

またその頃になると国と国の区切りというのも無くなるでしょう。

この地球上に存在している方たちは同じ波長の方たちによって形成されていくことになりますので、皆さまは中心の部分が同じで、その上で個性を持ち共存していく世界になります。

○TAKESHI

この地球人の肉体はどうなりますか。

今までと同じように筋肉や内臓、骨、皮膚を持った体の構造は変化しないのですか。

○ライラさん

はい、変化します。

今地球人の皆さまは腸が大変長いと思うのですが、宇宙の存在たちに比べると地球人の皆さまの腸の長さはとても長いのです。

それはなぜかというと、地球人にとっては物質世界が一番大切と考えたために、物質世界で活動する体を動かすためのエネルギーが必要となるために、多くの食べ物を取り、多くの栄養やエネルギーを補給するために腸を長くしました。

腸を長くすることにより長くエネルギーを体に貯めることができ、そして多くの栄養を取ることが可能となって、物質世界をしっかりと生きられる体になったのです。

ただ非物質世界も自分の世界、物質界と同じように大切な世界であると認識するようになれば、エネルギーは気体や目に見えない光、また宇宙から直接送られてくるエネルギーや栄養素などを光合成のように取り入れができるようになりますので、腸はそれ程長くなくても生きられるようになります。

そして重力の比重も変わってくるでしょう。

今よりも重力が軽くなっていくと思います。

皆さまは体が軽くなり、足や手が長くなり、胴体は少し短くなってくるでしょう。

これは腸が短くなるためです。

そうですね、皆さまが宇宙人と呼んでいる存在に近くなるかと思います。

もちろん宇宙人といつてもグレイ種の宇宙人ではございません。

ヒューマノイド型の、皆さまと近い形の宇宙人と皆さまが呼んでいる存在たちの肉

体に近くなります。

○TAKESHI

筋肉とか脂肪の割合は減つてくるのですか

○ライラさん

脂肪分は大変少なくなるでしょう。

それは動物性のタンパク質を一切とらなくなるからです。

なぜなら動物も意思を持つています。

心を持っています。

皆さまが目に見えない感情なども敏感に感じるようになれば、動物たちとの会話もでき、そして動物も同じ地球に暮らす住人なのだと皆さまが認識するようになるために、動物を尊重するようになるわけです。

そのために「動物は食べる対象ではない」ということを皆さまは理解されるでしょう。

○TAKESHI

脳の構造の変化はどうなりますか。

今は大脳皮質が一番大きな部分を占めていますが、それも変わりますか。

○ライラさん

はい、感情を司る部分が大きくなります。

○TAKESHI

あるいは高次元との意識とつながるような海馬とか松果体とか、そのような古い脳と言われているようなものの働きはどうなりますか。

○ライラさん

はい、海馬も大きくなっています。

そうすることで今まで交信ができなかった星の方たちとも交信ができるようになり、交流が可能となってくるでしょう。

○TAKESHI

先ほどの話では100年後にはテレパシーというものが常時使えるようになって言語ではなくテレパシーによる交信に変わることによって脳の構造も変化しますか。

○ライラさん

はい、そうです。

海馬や感情をつかさどる脳が発達致します。

○TAKESHI

人間の脳の構造には宇宙の高次の愛というものや想像のエネルギーというものを受け取るための機能というものが有るかと思いますが、それはどのように変化しますか。

○ライラさん

はい、活性化致します

○TAKESHI

それは人間の主にどのような脳の部分で受け止めていますか。

○ライラさん

脳の中心部分です。

そして前頭葉が脳の中心とつながり、前頭葉で具現化致します。

## PART3 フォトンエネルギーと遺伝子

○TAKESHI

次の質問ですがこのフォトンベルトのエネルギーを受け取ることで遺伝子が12螺旋から13螺旋になるということをおっしゃいましたが、この13番目の遺伝子の働きというものはどういったものですか。

○ライラさん

はい、まさに宇宙とつながる遺伝子です。

どちらかといいますと、地球人の皆さまが「自分自身が宇宙に存在している一つの星に生きている宇宙人だ」ということをはっきりと認識するための遺伝子と言ったらよいでしょう。

○TAKESHI

そのほかにこの13番目の遺伝子の特質はありませんか。

○ライラさん

はい、目の見え方も変わってきます。

今まで皆さまは光や紫外線のような光線を目で見ることはできなかったと思いますが、それらも目を通して見えるようになってくるでしょう。

また皆さまの発するエネルギーも目で見ることができるようにになります。

皆さまがオーラと呼んでいるものです。

そのオーラも皆さまが目で当たり前のように見えるようになります。

○TAKESHI

物質的な肉体を持たない存在を見ることも目の働きが変化することによって起こ

りますか。

○ライラさん

今までも皆さまは目では捉えていたのですが、ただ脳が認識していなかったのです。目で捉えたとしても脳がそれを無いものと認識すれば、皆さまは見ていないのと同じように感じるのです。

実際は目では捉えていたのです。

もちろん紫外線も目で捉えているために、皆さまの体に影響が出ているかと思します。

ただ紫外線がそこに有るということを脳が認識していないために見えないというふうに思っているだけなのです。

見えないけれど実際にそこに有る、ということを皆さまは感じていたのです。

ただそれらは、無いものとして捉えていたのですが、今度は目でとらえたものを脳がしっかりと受け止めると認識することで初めて映像化するでしょう。

脳が全ての映像化を行っております

○TAKESHI

ということは、見えないものを見る能力が有る人というというのは目の変化というよりも、脳の変化、脳の中で物質的でないものを認知する働きが活性化しているために目に見えない存在を自分の頭の中でイメージ化することができるということでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

目で受け取った情報をしっかりと脳が認識することで有るものとして捉えられるのです。

○TAKESHI

これは100年後の地球人ならば、脳の変化というものが基本的に行われているので通常目に見えたものが、たとえ物質を持たないものであつたとしても見えるようになってくるということですか。

○ライラさん

はい、しっかりと認識できるようになるということです。

皆さま誰でも本当は見ているのです。

ただ脳が認識していないだけなのです。

○TAKESHI

100年後のフォトンベルトのエネルギーの変化の一つは、脳の構造が変わることによって今まで目に見えなかつた存在が見えるようになるということですね。

それは4次元もしくは5次元世界を見るということになるかと思いますが、ライラさんの中でこの4次元と5次元の区別はどのようにになっているか教えてください。

○ライラさん

はい、4次元というのは肉体を持っていない存在たちを認識することができる初めの入り口と説明したらわかりやすいと思います。

皆さまの身近な亡くなられた方、魂に戻られた方たちと交流ができる初めの場所になります。

それが4次元世界です。

この4次元世界は地球と同じように様々な感情をもつた魂の方たちが存在している世界です。

その中でも今の皆さまおひとりおひとりの周波数にあった方たちと交流することができます。

今の物質的な地球の非物質的バージョンの世界と言ったら良いでしょ。

それが4次元世界と捉えられたら良いと思います。

そして5次元世界という世界は周波数が上がった世界です。

この世界に存在している方たちは寛容な気持ちを持ち、物事の一部を捉えるのではなく、全体を把握することができて宇宙をも感じることができる存在たちが存在している世界です。

皆さまが天使や神様と言っている存在たちが存在する世界と言った方が分かりやすいと思います。

そして周波数が上がることで、さらに広い視野を持った存在たちが存在する世界に移り変わっていきます。

皆さまの意識が拡張することでその捉えられる世界が広がっていくのです。

もちろん皆さまが物質体を持った状態でいらっしゃいましたら、3次元が全て軸となり変化していくことになると思います。

○TAKESHI

4次元世界に生きている形のない存在たちの思考形態は、今3次元世界に生きている私たちの思考形態とあまり変わらないのではないかと思いますが、いかがでしょうか。

○ライラさん

はい、そのとおりです。

皆さま地球人の方たちの肉体をもっていないバージョンと思われたら良いかと思います。

○TAKESHI

私たちはアセンションのことを「5次元意識で3次元世界を見る」というふうに考えていますが、ライラさんからすると5次元意識で3次元世界を見るということはどういうことなのか教えてください。

○ライラさん

どちらかと言いますと「3次元世界に足を下ろしたまま5次元世界を見る」という言

い方の方が分かりやすいと思います。

地面に足をつけながら上を見上げるイメージです。

○TAKESHI

この5次元意識に入ることによって、私たちの意識が宇宙とつながり宇宙の意識、宇宙の意志というものを受け止めることができることになるわけですね。

○ライラさん

はい、そうですね。

5次元意識を感じられるようになりますと、病気がなぜ起こるのかということも全て自分自身で解明することができるようになるので病気をしなくなります。

そして物事が起こる原因や結果もはっきりと分かるようになりますので、今の感覚とはだいぶ異なってくると思います。

## PART4 肉体のアップデート

○TAKESHI

もう一つ地球人の変化で「アップデート」という言葉をお使いになりましたが、今の地球人がだいたい10年ぐらいでアップデートすることですが、このアップデートの内容というのはどういうものになりますか。

○ライラさん

はい、まずは今まで無いものと捉えていたものが有るものとして、しっかりと認識できるということが一つ。

そして無いもの有るものとして捉えることによって、皆さまの毎日の生活が変わってくると思います。

言葉にもエネルギーが有るということが手に取るようにはっきりと分るようになりますので、より皆さまが心地よいと感じる言葉のみをおひとりおひとりが使うようになるかと思います。

そうすることによって、その言葉を受け取った大地が喜び、大地も活性化していくでしょう。

大地も豊かになっていくのです。

そして植物や虫たちも音によって変化する存在たちですので、地球人を虫たちに取って害有る存在と感じなくなりますので攻撃することもなくなり、協力してこの地球を良くしていくことになっていきます。

虫たちと共に存していくことも可能になるのです。

地球人の皆さまも虫が感じていることや植物たちが感じていることを瞬時に受け止めることができますので、虫たちが嫌がること、植物たちが嫌がることを一切しなくなります。

そうなることによって、地球の大地が潤ってくるのです。

皆さまは自分にとって害が有るもの、良くないものは使わない、そして作らないという考えに変わっていくのです。

そうすることで今地球が抱えている問題のほとんどが解決していくことになります。そして困っている人がいたら見過ごせなくなりますので、皆さまが手を差し伸べ、お互い自分ができることを無理なく提供して支え合いますので、皆さまが現在抱えている貧困という問題も無くなってくるでしょう。

地球全体が本来の豊かさの循環ができるようになるのです。

○TAKESHI

このアップデートは10年ぐらいとおっしゃっていたので、私たちが生きている間に実現する変化になると思いますが、このフォトンベルトエネルギーによって100年近くかけて起こる変化というのは、私たちの世代では体験できないことになりますが、3世代、4世代後の地球人が実現することになりますか。

○ライラさん

はい、そうです。

つまり3世代、4世代後の地球人は最初からこのような状態、テレパシーを使えたり、宇宙につながったりしている状態で生れてくることになるわけです。

そして宇宙意識のまま地球人として転生することが可能になります。

宇宙で体験した人生の知識を忘れなくても良いので、中には他の星の記憶を持つたまま地球人として転生するという方も多いいらっしゃるようになるでしょう。

○TAKESHI

この100年後の変化というものは、今ライラさんが言った10年ごとに起こってくるアップデートを何回も何回も積み重ねた上でこのフォトンベルトの100年の変化に至るということになりますか。

○ライラさん

はい、10年以内に皆さまの感情が荒れてしまったら地球の中でも物質的な状態の大きな変化が起こるでしょう。

皆さま次第になってきます。

○TAKESHI

一人一人に起こってくるアップデートは、例えばアセンションしたいと思っている人には起こるけれど、3次元世界にそのまま残りたいという人には起こらない、というふうにその人の思考によってアップデートが起こる、起きない、の違いは有りますか。

○ライラさん

地球人の皆さま全員にアップデートが起こるのですが、そのアップデートに精神が追いつくか、追いつかないかという違いが有るのです。

これはアセンションしたい、したくないという意思には全く関係ありません。

ただアセンションしたいと思われている方であれば、このような変化が有るということをしっかりと頭に入れて、その変化に伴った肉体的な苦痛や精神的な苦痛にいかに耐えていくかということがカギになってきます。

アセンションを、自分の肉体を持ったまま完了させたいと思われている方にしてみれば、あまり皆さまが好きではない言葉だと思いますが「耐える」しかないのです。

産みの苦しみという言葉が地球では当てはまるでしょう。

そのような感じだと思います。

○TAKESHI

その肉体的な苦痛、精神的な苦痛というのは具体的にどのようなものですか。

○ライラさん

今まで肉体が認識しなかったことを新しい宇宙エネルギーを浴びることで肉体が感じられるようになります。

今まで紫外線がここまで苦しいと思わなかった方は、紫外線は苦しい、または違和

感が有るというふうに感じられるようになるかと思います。

○TAKESHI

それは肉体が敏感になることによって柔軟剤の科学的な臭いが嫌になったり、あるいは空気中における大気汚染が苦痛になったりとか、通常私たちが体験していることに対しても、私たちがより敏感になることで苦痛を感じるということになるのでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

新しい肉体のアップデートによって、そのアップデートを妨げようとする物質やエネルギーに対して拒否を示すようになるのです。

音もそうです。

光もそうです。

自分の肉体の変化を妨げようとしている物質やエネルギー、光などを感じたら違和感や嫌悪感を持たれたり、あるいは体調面で変化が起きたりしてきます。

○TAKESHI

ライラさんたちはそのような肉体の苦しみや肉体の問題に気付いた人たちがそれを乗り越えていった未来に生きていらっしゃるということを以前聞きましたが、そのようなことがこれから地球の中で起こってくるわけですね。

○ライラさん

はい、もちろんです。

全ての地球で同じ様なことが起きるとは限りませんが、それぞれのパラレルワールドの地球で様々なことが起きてきます。

自分たちの体をしっかりとケアをする方法を、皆さまは自分の体の感覚でつかみとり、無事肉体のアップデートを完了したという未来が、私が住む星に有ります。

○TAKESHI

地球人のアップデートは全員に起こると言われていますが、例えばアセンションする人とアセンションを望まない人たちが選択できるアップデートというものはないのですか。

○ライラさん

選択したとしてもその肉体の苦痛に耐えられるかどうかです。

その肉体に現れた様々な苦痛や異変を敏感に感じ取り、その異変を一つ一つ解決していくことでアセンションは完了していくのです。

実は楽な道ではございません。

肉体の変化に精神が追い付かず肉体を離れるという魂も多くでてくることでしょう。

○TAKESHI

コロナワクチンを打つことによってこのアップデートというのはどうなりますか。

○ライラさん

はい、遅らせることができます。

ただアップデートの波には誰も逆らえません。

それは宇宙エネルギーが全ての存在を作り出した元でも有るからです。

コロナワクチンというワクチンも宇宙エネルギーから作られた液体または技術に過ぎないからです。

ただ肉体の変化を一時的にでも遅らせることで、肉体の変化を遅らせることなく肉体の変化を進めていった人たちとはやはり体の周波数の違いが出てきますので、同じ場所に一緒に住むということは不可能になってきます。

不協和音が鳴り響くから一緒に居られなくなるのです。

○TAKESHI

ワクチンを打ったとしてもそこで起こつてくる作用を考えて、それを自分で修復しよ

うとか、あるいは体に良い野菜や食べ物をとってワクチンの問題を修復しようとす  
る人たちの波長というものはこれから上がってきますか。

○ライラさん

はい、いつから取り組むかによって変化は有るのですが、ただ1~2年の変化であ  
れば、さほど変わりないので遅れを取り戻すことが可能でしょう。

デトックスする方法はいくらでもございます。

その方法をしっかりとつかみとり実践されまいたら、ワクチンを打たれた方であつ  
ても肉体の進化をまた進めることが可能です。

## PART5 フォトンエネルギーに関して

○TAKESHI

このフォトンエネルギーに関して、私たちは詳しい情報を持っていないのですが、このフォトエネルギーに関して教えて頂けますか。

○ライラさん

はい、ただフォトンベルトの情報というのは、この物質世界の地球にとつてはある意味「禁句」の情報とされているために、全てをお話しさることをまだ地球の中心部分が許可していないので、あくまでもお話できる範囲でお話したいと思います。

ただ本当に大まかなことですので細かい情報ではないということをはじめにお伝えしておきます。

このフォトンエネルギーというのは宇宙を取り囲むエネルギーなのですが、そのエネルギーを宇宙中の星が通過するようになっております。

いつ通過するかはその宇宙の星の配置やそのときの状況によって変わるので、宇宙中に存在している星は全て通過することとなっております。

フォトンベルトのエネルギーというのは、たとえて言いますと土星の「輪っか」のようなものです。

光が何層にも重なり、そしてゆっくりと回っているそのベルトの中を星が通過することで、何種類もの宇宙エネルギーを瞬時に浴びてその星は今までにない変化を遂げるので。

ゆっくりゆっくり通過することで地球全体にフォトンエネルギーが 360 度余すところなく降り注がれ変化をしていきます。

○TAKESHI

それは地球という惑星にとっても大きな変化を生みますか。

○ライラさん

はい、それはとてもポジティブな変化となるでしょう。

OTAKESHI

今回は地球の意思がアセンションすることを決めたと聞いておりますが、このこととフォトンエネルギーというのは関係が有りますか。

○ライラさん

はい、有ります。

このフォトンエネルギーを拒否してしまうと地球という星は消滅してしまうのです。地球だけではなく、拒否した星は全て消滅することになっております。

OTAKESHI

このフォトンエネルギーはその惑星にとってどんな意味を持つのですか。

○ライラさん

アップデートです。

フォトンエネルギーを活用して今までにない変化を起こすために、フォトンエネルギーを浴びるのです。

OTAKESHI

フォトエネルギーを受けるからこそ、アセンションできるということになりますか

○ライラさん

はい、物質的にアセンションができるということです。

OTAKESHI

地球だけでなく、同じ太陽系の星々もフォトンエネルギーを受けていますか。

○ライラさん

いいえ、今回は地球だけです。

○TAKESHI

フォトンエネルギーを受けることによって、地球及び地球に存在している者たちのエネルギーが変わるならば、今まで地球を支配していた地球外種族たちにはどのような変化が起こりますか。

○ライラさん

あまり面白くないことでしょう。

地球人に新たな光が降り注がれ、そしてその光のエネルギーによって今までなかつた感覚が地球人に芽生えることで、彼らの不正が明らかになるからです。

今までのよう、自分たちが行っていることを隠すことが不可能になってきますので、誰にとっても正当な世界になるのです。

正当な世界を望んでいない存在たちにとって、生きづらい世界になりますので、この地球から出て行かざるを得なくなるのです。

○TAKESHI

と言うことはフォトンエネルギーを受けることを望まない地球外種族はこの地球から出て行く、撤退するということになりますか。

○ライラさん

はい、地球にいられなくなりますので出て行かざるを得なくなるのです。

地球にいたいと思っても、地球にいることで自分たちが行った不正を責められることになりますので、いることができなくなるでしょう。

○TAKESHI

フォトンエネルギーを地球が受けることを完了するのはいつ頃になりますか。

○ライラさん

今、予想で出ている数字は1000年くらいと出ております。

○TAKESHI

それはかなり長い時間ですね。

1000年間かけて地球をクリアリングしていくということですか。

○ライラさん

はい、完全に変えていくということです。

このフォトンエネルギーを地球の隅々までいき渡らせ、地球を丸ごと変化させるには1000年の歳月が必要でしょう。

○TAKESHI

その1000年が終った後には、地球は完璧に生まれ変わるのでですか。

○ライラさん

はい、そうです。

今の地球ではなくなります。

○TAKESHI

最終的に完了するのが1000年だとしても、その変化はもう今から現われてくるということでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

それは100年以内にその変化は手に取るように感じられるようになると思います。

100年といわず10年以内でハッキリと分かるでしょう。

また10年もかからず、変化を感じている方はもうすでに感じていると思います。

○TAKESHI

また、地球人の体の中をフォトンエネルギーがクリアリングするので、地球人の肉体もアップデートして地球人が新しく再生することを助ける。  
そのことに気付く人もいれば気付かない人もいるということですね。

○ライラさん

気付かないというよりも気付きたくないと頑なに思われている方は、肉体の変化に精神が追い付かず、肉体を離れるという選択をされるでしょう。

○TAKESHI

私たちは宇宙意識を感じる、自分自身の本質は宇宙意識であるということを中心 にワークをやっていますが、そのワークというのはこのフォトンベルトで起こる肉体の変化に精神的な変化が追いつくために必要なことですか。

○ライラさん

はい、そうです。

そのために私やラナさんがお手伝いすることになったのです。

もちろん私たちだけではなく、多くの5次元以上の存在たちが手を差し伸べ、地球人の皆さまをお手伝いしております。

## PART6 ファーストコンタクトに関して

○OTAKESHI

ライラさんはファーストコンタクトに関してはなにか情報お持ちですか。

○ライラさん

はい、ファーストコンタクトに関しましては、2025年からとお伝えしたのですが、ただ私たちが思う以上に皆さまの精神というものは大変複雑です。

古い癖というものがなかなか手放せない状態にあると分かりましたので、やはりはっきりとした年月というのは私たちも分かりかねます。

○OTAKESHI

一応予定は2025年からと言われたのですが、それはあくまでも予定であり、地球人の精神的な状態や社会的な状況によって変わるということですね。

○ライラさん

はい、やはりファーストコンタクトは皆さまが想像している形で実現させてあげたいと思っておりますので、ファーストコンタクトよりももっと大事なことを先に行わなければならぬということになるでしょう。

○OTAKESHI

それはやっぱりライラさんが言われた肉体のアップデート、意識のアップデートということでしょうか。

○ライラさん

はい、そうです。

肉体のアップデートに意識を追いつかせるということです。

私たちが想定しているファーストコンタクトというのは、やはり愛を持っている存在と皆さまが対面し交流して欲しいと思いますので、まずは地球人の皆さま、おひとりおひとりが確固たる愛を確立しなければならないと思っております。

まずは身近な人を心から大切にし、そして身近な方々が望んでいることを汲み取りちゅうちょすることなく行動に移せる存在になるためのお手伝いをして、その姿になられた後にファーストコンタクトが想定した形で行われるということになった方が良いのではないかと考えております。

○TAKESHI

そうですね。

確かにそれは正論ですね、私もそう思います。

○ライラさん

なぜなら心が発している思いが周波数となり、同じ周波数を持つ地球以外の存在と交流することになりますので、もし皆さまが確固たる愛を持っていなければ、そのファーストコンタクトは皆さまが想定しているファーストコンタクトとは違うものになってしまうからです。

心の状態がとても大切なのです。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

他に何か私たちに伝えることはございますか。

○ライラさん

はい、このフォトエネルギーによって、皆さまは今までにない体の変化を迎えておりますのでイライラしたり、体調の変化などが頻繁に出たりするようになるでしょう。そしてその体調の変化が、どのような理由から起きているのかという理由がまったく

くわからず戸惑うことが多くなってくると思うのですが、そのときふと足を止めて立ち止まり、目を閉じて冷静に分析することで、何が今体に必要か、何を今自分がする必要が有るかということが見えてきます。

ただその必要とする情報にしても、自分が本当は望んでいない事を、あなたに必要な情報ですよ、とささやいてくる存在も多くやってくるでしょう。

その存在の言葉が耳に入ったときは、必ず胸の中心で考えられるようにしてください。

それは愛に基づいているのか、それは他者を傷つけることではないのか、みんなを結果的に幸せにすることであるのか、ということを基準にして考えられてみてください。

そうすることで聞こえてくる声も、自分にとって正しいのか、正しくないのか、ということが分かるようになります。

誘惑もこれから多くやってくるでしょう。

その誘惑も自分の意識でしっかりと判断され、悔いのない決断を一つ一つされてみてください。

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

## 《著者紹介》

TAKESHI 本名 瀬戸 武志(せと たけし)

---

1959年 長崎県佐世保市に生まれる。

1981年 法政大学文学部中退。演劇活動を行う。

「ミルキーウエイ」に所属し自然食、自然保護活動に携わる。

太極拳や気功、整体、自然療法、ヒーリングなどを学ぶ。

1990年 鹿児島に移住、鍼灸指圧マッサージ師となる。

1997年 (有)からだ・はうす設立、リラクゼーションサロンを多数開店。

2006年 「宇宙の光」を結成し、アチューメントやヒーリングを開発。

2013年 スターピープルたちの指導で「星のツアー」を開催し、アセンションの活動  
を始める。

2014年 エンライトメント・クリスタル店 開店。

2020年 「宇宙の光」出版局開設。

2021年 「アセンションの真実」「はくちょうの六芒星物語」などの発行。

「宇宙の光コズミックサロン」「おおすみ宇宙村」を開設(宇宙村は翌年閉鎖)

2023年 高次元存在ラナさん、ササニ文明サファイアさんの本を出版

### ○宇宙の光 代表

2006年から多くのアチューメントやヒーリングを創作。高次元存在のチャネリング  
ライブや高次元存在の指導によるグループセッションを Zoom で開催。ブログでも  
アセンションや高次元存在からのメッセージなどを掲載。

### ○エンライトメント・クリスタル店 店長

クリスタルの意味や目的をリーディングしてネットショップにて販売。

特製のペンダントやチャクラワンド、大天使のブレスレットも制作。

# 地球の未来種族ライラさんメッセージ集

## 宇宙意識に戻る旅

---

2023年11月15日 初版発行

著者 Ellie & TAKESHI  
瀬戸 武志 (せと たけし)  
表紙デザイン 瀬戸 武志 (せと たけし)  
発行人 瀬戸 武志  
発行 宇宙の光出版局  
〒890-0007  
鹿児島県鹿児島市伊敷台4丁目34-40  
メール joy@k-suai.com  
HP 宇宙の光 <https://hikari-2021.com/>

---

○本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について著者の承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製、転用、利用、公開することは禁じられています。

著者や「宇宙の光」に関するご連絡はこちらのメールにお願いします。  
joy@k-suai.com

ISBN 978-4-910470-07-8

# 宇宙の光 2021」 HPのご案内

	<p>○「アセンション 光の世界へ」アーマバー・ブログ 「宇宙の光」の活動を紹介するブログです。 スターピープルからのメッセージ、アセンションの状況、意識進化のための Zoom ワークなどもご案内しています。 宇宙の光の活動はこちらをご覧ください。</p>
<p>○「宇宙の光 2021」公式 HP 2021年から「宇宙の光」は、Zoom を使用して高次元存在のチャネリングライブ、グループセッションなど、地球人のアセンションに向けてスターピープルと共に多彩な活動を行っています。</p>	
	<p>○「宇宙の光 2021」Vimeo チャンネル スターピープルからのメッセージやアセンションに向けての瞑想ワーク、高次元存在のチャネリングライブ、ファーストコンタクトなどに関する動画を御紹介しています。 <a href="https://vimeo.com/hikarilove">https://vimeo.com/hikarilove</a></p>
<p>○宇宙の光 予約サイト 宇宙の光が開催しているチャネリングライブやコズミックワークはこちらからご予約できます。 Zoom をお持ちの方はご自宅から参加できます。</p>	
	<p>○他の本のダウンロード版はこちらからお求めください。 著者や「宇宙の光」に関するご連絡はこちらのメールにお願いします。 <a href="mailto:joy@k-suai.com">joy@k-suai.com</a></p>

## アセンションの真実

宇宙からの贈り物 PART2

瀬戸 武志 著

アセンションとは何か、アセンションをするために私たちは何をしたらよいのか、そしてスターピープルやダーク・ピープルは地球で何をしてきたのか、地球人は今、アセンションを前にどのような状況を迎えているのか、アセンションを成し遂げるためにスターピープルたちとともに働いてきた著者ならではの情報が満載。これから起こるスターピープルとのファーストコンタクトの詳細や地球人がアセンションするためにスターピープルや大天使からのサポートメッセージも掲載。

## スターピープルからの アセンション・メッセージ

宇宙からの贈り物 PART1

瀬戸 武志 著

この本は、地球人が目覚めてアセンションを行うために、スターピープルたちが私たちに与えてくれたメッセージとスターピープルがアセンションのために行ってきた活動をご紹介しています。

これからアセンションをする地球を歩んでいく人にとっては大切なガイドとなる本です。

# はくちようの六芒星物語

## 天の川銀河の物語1

瀬戸 武志 著

天の川銀河を舞台に地球人の未来をかけて繰り広げられる物語。

こと座のベガ星のマスターの訪問をきっかけに、宇宙に旅立つことになった地球人の活躍を描くファンタジー。

宇宙の光の TAKESHI が描くアセンション・ストーリー。

私たちが、宇宙を旅するきっかけを作ってくれた織姫星(こと座のベガ星)からいらした方は、私には、まるで日本の神様のような姿に見えました。

私たちは、宇宙の星々を巡るための準備を行い、こと座のベガ星を訪れることができました。

私たちは更に幾つもの星々を巡る旅をしました。

それは、私たちにとても重要なミッションが与えられたからなのです。

そのミッションを果たすために、私たちは自由に星々を巡り、星々に住む様々な種族たちを仲間にしていきました。

そして、闇に閉ざされた 一つの星を助けるために、多くの者たちがともに働くことになったのです。

「はくちようの6芒星」という物語は、これから私たちが、天の川銀河全域にかけて繰り広げる壮大な物語の第 1 歩にしかすぎません。

これは、私たちの実体験を基にしたファンタジー小説です。

皆さまの常識をはるかに超えた内容も出てくるかもしれません、どうか、楽しんでお読みになってください。

# アセンションの扉を開く 前・後巻

## ササニ文明サファイアさんのメッセージ集

瀬戸 武志 TAKESHI&Ellie 著

ササニ文明から日本人のアセンションをサポートするために来た高次元存在サファイアさんのチャネリングメッセージ集

アセンション、パラレルシフト、ファーストコンタクト、5次元意識、思考の現実化を宇宙存在の生の声で詳しく解説。

日本人の質問に丁寧に答えており、分かりやすいアセンション入門書。

サファイアさんは、私たちのアセンションに伴って起こる意識の拡張やパラレルシフト、ファーストコンタクトのこと、そして地球外種族の方たちや高次的存在の方たちとの交流についても、私たちをサポートしてくれました。

また私たちが5次元意識となってアセンションをするための方法や5次元意識の世界の様子なども教えていただきました。

皆さまがこの本を読まれることで、皆さまが望む形でアセンションをするためのサポートとなればうれしく思います。

私はこの本を通して、皆さまが5次元意識になって、アセンションの扉を開かれ、アセンションを成し遂げられることを祈っております。

前巻は高次元存在のチャネリングライブで話されたメッセージを収録。

後巻はサロンメンバ限定のメンバーズトークと TAKESHI が受け取った最新のメッセージが収録しております。

# 宇宙意識に戻る旅

## 地球の未来種族ライラさんメッセージ集

瀬戸 武志 TAKESHI&Ellie 著

今回ご紹介する「地球の未来種族ライラ」さんは、今私たちが生きている地球の未来に存在する地球人の一部が、地球から他の星に移られて、その星の種族と融合した結果生み出された種族のひとりです。

ライラさんの種族は、新たな星で進化して独自の生き方をするようになりました。その生き方とは過度な科学技術に頼ることなく、自然を尊重して生きるという生き方です。

この本は、私たち地球人が宇宙意識に再び戻り、新たな体験をすることができるよう願って作られました。

ライラさんの言葉と瞑想ワークは、その「道しるべ」となることでしょう。

### 主な内容について

地球人の意識変化から未来種族が誕生

アセンション後の発電や科学技術について、地球人の生き方について

日本人の特質について、言霊について、遺伝子について

エレメントや精霊・妖精について、彼らと仲良くなる方法

3次元、4次元、5次元についての詳細なお話し

宇宙意識、アセンション、パラレルシフトの詳細について

地球は人口の星、地球の原動力について

4次元意識で生まれてくる子供たち、これからの地球人について

## アセンションへの道

### 地球のパラレル種族ブルースカイメッセージ集

瀬戸 武志 TAKESHI 著

地球人の遺伝子を持つ宇宙種族が語るアセンションとフォトンベルトの真相。

高次存在からもたらされるアセンションを目指す方へのガイドブック

この本で御紹介しているブルースカイさんは、かつてレムリア時代にアセンションをした地球の人々とファーストコンタクトを行ったシリウス星系の種族が、地球の種族と共に進化してきた末に生まれた種族です。

ブルースカイさんたちの種族は現在の地球のように、天の川銀河の中でアセンションをしようとしている種族たちをサポートすることを主な仕事としているようです。彼らは地球人の遺伝子を持っており、地球人の考え方や生活習慣あるいはこの地球の特質などについてとても詳しく知っています。

そしてそのことを理解した上で私たち地球人がどのようにしたらアセンションできるのか、あるいは5次元意識になって自分が望む世界を実現することができるのか、ということを詳しくお話ししてくださっています。

この本ではフォトンベルトについて科学的な実証を行うということはできませんでしたが「フォトンベルト」をくぐり抜けることによって、私たちにどのような変化が起きてくるのかということを非常に詳しく教えてくれました。

これからアセンションを目指す者たちにとっては、この本はなくてはならないガイドブックとなると私は考えております。

# 古代地球と宇宙人

## ファーストコンタクト最新情報

瀬戸 武志 TAKESHI 著

古代地球に訪れた宇宙人たちが地球人を生み出し古代文明を作り上げた。

その隠された秘密を、宇宙種族自らのチャネリングメッセージで解説。

ササニ文明のサファイアさんによるアセンションやファーストコンタクトの最新情報も掲載。

今回出版された「古代地球と宇宙人」という本は2部構成となっております。

第1部は古代の地球で地球人を生み出すために、どのような星の種族がどのようなことを行ってきたのか、また地球人が様々な文明を作るにあたって宇宙種族がどのような働きをしたのか、という地球人の誕生秘話と古代から地球に関わってきた地球外種族たちがどのように地球人を支配しコントロールしてきたのかという話をしております。

これらの話は、実際に古代から地球に関わってきた種族の者から直接伝えられた内容を TAKESHI がチャネリングして皆さまにお伝えしたものです。

この本の第2部は前回出版致しましたササニ文明のサファイアさんが 2023 年 11 月と 12 月にチャネリングライブで話された内容や宇宙連合のマスターからのメッセージが収めていますので、アセンションやファーストコンタクトの最新情報としてお読みください。

# 地球に生きる一つの命

## 自然界の精霊瞑想ワーク集

瀬戸 武志 TAKESHI 著

私たちを生み育ててくれた精霊たちからの衝撃のメッセージと瞑想ワーク。  
そして精霊の基となったエレメントが語る宇宙の成り立ちと地球人の秘密。  
アセンションを目指し宇宙の真理を知りたい人には必読のチャンネリング本。  
「地球に生きる一つの命」という本の前半は地球に生きる多くの生命たちを生み育ててきた精霊たちからのメッセージが中心となっています。  
精霊たちはこの地球を大切にすること、そして私たちが地球人として愛に目覚めていくことを常に訴え続けてきました。  
そしてそのことを実現するために私たちのエネルギー やチャクラをクリアリングして高次元の意識と繋がるためにたくさんの瞑想ワークを行ってくれました。

本の後半は私たちがコズミック・ツインライトの伝授をうけている時に「光の意識」という存在を助けたことから、この「光の意識」が我々の宇宙を生み出した親となる「光の宇宙」から来ている存在であるということが分かりました。  
我々が「光の宇宙」のことを学ぶにつれて、その宇宙からエレメントという存在がいくつもの宇宙の星々に派遣され、星々の環境を整えて多くの生命たちを生み育てる精霊になっていったということを知ったのです。  
そのことを私たちが理解すると多くのエレメントたちが私たちと関わり、この宇宙がどのようにして成り立っているのか、この宇宙に生きる生命たちの役割や生命たちが生み出されていくシステム、また時間や空間のことについても詳しく話をしてくれました。

# 愛に目覚めるための クリスタルワーク

## レムリアンマスターのチャネリングメッセージ

瀬戸 武志 TAKESHI 著

この本は 2023 年に私たちの前に現れたレムリアンマスターたちのクリスタルを使った瞑想ワークとメッセージで構成されています。

レムリアンマスターはレムリア時代にレムリアの崩壊を予測して山奥に移り、宇宙種族の助けを借りてアセンションしていったのです。

彼らは更なる進歩を遂げ、他の種族と融合しブルースカイ種族を生み出しました。

彼らは現在高次元存在となり肉体を失って意識体となって存在しています。

そして2020年代の地球に戻り、私たちのアセンションをサポートしているのです。

私たちは毎週土曜日に開催されるチャネリングライブでレムリアンマスターたちのメッセージを伝えてきました。

彼らのメッセージはとてもシンプルです。

私たちは再び愛を取り戻し、愛と共に生きることによって地球人は一つの集合意識で繋がっていきます。

そして意識を高めることによってアセンションしていくことが可能になるのです。

また彼らの瞑想ワークも私たちの心の中にある愛は、我々を生み出してくれた「宇宙の愛」と一つであることを理解し、宇宙の愛や創造性と一つになるための瞑想ワークを行っていただきました。

これはすべて動画に収録されておりますので皆様も動画を繰り返しご覧になり一緒に瞑想ワークを行っていただけることで私達が体験したように「愛に目覚めるという体験」ができるのではないかと考えております。

# 神さまと友達になった男の子

瀬戸 武志 瀬戸美輝 著

この本は TAKESHI とその娘である美輝（当時 7 歳）によってつくられたファンタジー絵本です。

ひとりぼっちで寂しがり屋の男の子が、神さまの言葉を聞いて、神さまと友達になるために 3 つのクリスタルを探すための冒険に出ます。

そして大切な仲間たちと出会いながらクリスタルを探す冒険は進んでいくのです。

小学 2 年生の娘が考えた内容ですので大人はもちろん小学生のお子様にも楽しんで読んでもらえると思います。

全てのページに AI で作成されたイラストがはいっており、物語を視覚的にも楽しめると思います。

これからアセンションする地球を支える子供たちへの大切なギフトです。



著者 濑戸 武志  
チャネリング Ellie  
進行 TAKESHI  
宇宙の光 出版社